

**第二次宇和島市総合計画策定のための
住民アンケート調査**

報告書

平成 29 年 2 月

宇和島市

目次

調査概要	1
調査の目的	2
調査の方法	2
この報告書の見方	2
調査結果	3
あなた自身のことについて	5
市への愛着度と定住意向などについて	8
問2 あなたは、宇和島市に愛着を感じていますか.....	8
問3 あなたは、全体的にみて宇和島市の暮らしやすさについて満足していますか.....	10
問4 宇和島市合併により、あなたのお住まいの地域はどのように変わったと思いますか.....	12
問5 あなたは、今後も宇和島市に住み続けたいと思いますか.....	14
問5-1 その主な理由はなんですか.....	16
問5-2 その主な理由はなんですか.....	17
これからのまちづくりについて	18
問6 宇和島市のイメージについて.....	18
問7 まちづくりで重要なことについて.....	19
問8 まちづくり将来像のキーワードについて.....	22
問9 まちづくりで力を入れるべき施策について.....	25
あなたの日頃の行動やお考えについて	28
問 10 農林業についておたずねします。.....	28
問 11 水産業についておたずねします。.....	30
問 12 商業についておたずねします。.....	32
問 13 工業についておたずねします。.....	36
問 14 観光についておたずねします。.....	38
問 15 雇用・就労対策についておたずねします。.....	40
問 16 健康づくりについておたずねします。.....	42
問 17 医療についておたずねします。.....	46
問 18 地域福祉についておたずねします。.....	50
問 19 子育て支援についておたずねします。.....	54
問 20 高齢者福祉・介護についておたずねします。.....	58
問 21 障害者福祉についておたずねします。.....	62
問 22 生活困窮者に関する支援についておたずねします。.....	66

問 23 環境対策についておたずねします。.....	68
問 24 水道についておたずねします。.....	74
問 25 下水道についておたずねします。.....	78
問 26 ごみ処理・リサイクルについておたずねします。.....	80
問 27 墓地・斎場についておたずねします。.....	84
問 28 公園・緑地についておたずねします。.....	86
問 29 消防・防災についておたずねします。.....	92
問 30 交通安全・防犯についておたずねします。.....	104
問 31 市街地整備についておたずねします。.....	108
問 32 景観形成についておたずねします。.....	110
問 33 住宅・宅地についておたずねします。.....	112
問 34 道路・交通網についておたずねします。.....	114
問 35 情報通信網についておたずねします。.....	118
問 36 就学前教育・学校教育についておたずねします。.....	122
問 37 生涯学習についておたずねします。.....	124
問 38 スポーツについておたずねします。.....	128
問 39 芸術・文化についておたずねします。.....	132
問 40 青少年の健全育成についておたずねします。.....	136
問 41 国際交流・地域間交流についておたずねします。.....	138
問 42 人権教育・啓発についておたずねします。.....	142
問 43 男女共同参画についておたずねします。.....	146
問 44 コミュニティについておたずねします。.....	148
問 45 市民参画についておたずねします。.....	152
問 46 行財政の運営についておたずねします。.....	157
問 47 あなたの幸福度についておたずねします。.....	161
市の満足度評価	166

調査概要

調査の目的

宇和島市では、現在、市の目指すべき将来像を定め、長期的な視点に立って計画的に市政を運営していく「第二次宇和島市総合計画」（平成 30 年度～平成 39 年度）の策定を進めております。

本調査は、計画を策定する上での基礎資料として活用し、市の行政に反映させていくために実施したものです。

調査の方法

○調査対象：20 歳以上の市内居住者 3,000 名（無作為抽出）

○調査期間：平成 28 年 11 月 4 日～11 月 18 日

○調査方法：郵送配布・郵送回収

○配布・回収状況：

	配布数	回収数	回収率
住民対象	3,000 票	1,176 票	39.2%

この報告書の見方

この報告書の分析結果を読む際の留意点は以下のとおりです。

○「調査結果」の図表は、原則として回答者の構成比（百分率）で表現しています。

○「n」は、「Number of case」の略で、構成比算出の母数を示しています。

○百分率による集計では、回答者数（該当質問においては該当者数）を 100%として算出し、本文及び図表の数字に関しては、全て小数第 2 位以下を四捨五入し、小数第 1 位までを表記します。このため、全ての割合の合計が 100%にならないことがあります。また、複数回答の設問では、全ての割合の合計が 100%を超えることがあります。

○図表中の「0.0」は四捨五入の結果又は、回答者が皆無であることを表します。

○一部のグラフでは 5 以下の数値を表示していません。

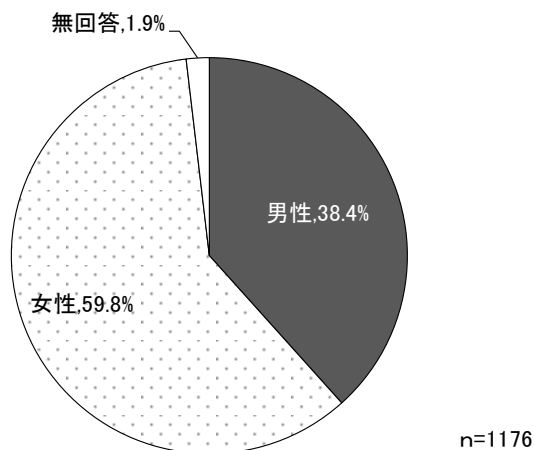
調査結果

あなた自身のことについて

問1 あなたご自身のことについて、それぞれの項目ごとにあてはまる番号を選んで1つに○印をつけてください。

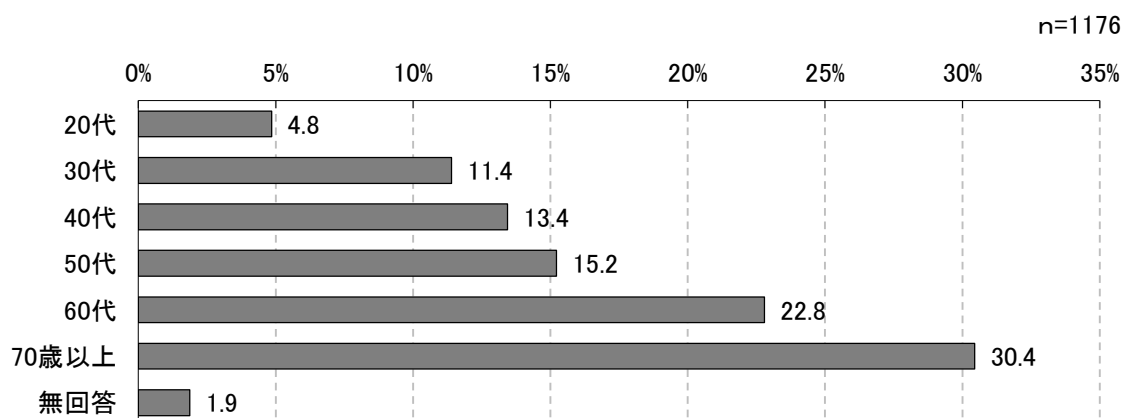
(1) あなたの性別

「男性」が38.4%、「女性」が59.8%となっています。



(2) あなたの年齢

「70歳以上」が30.4%で最も多く、次いで「60代」が22.8%、「50代」が15.2%、「40代」が13.4%、「30代」が11.4%、「20代」が4.8%となっています。

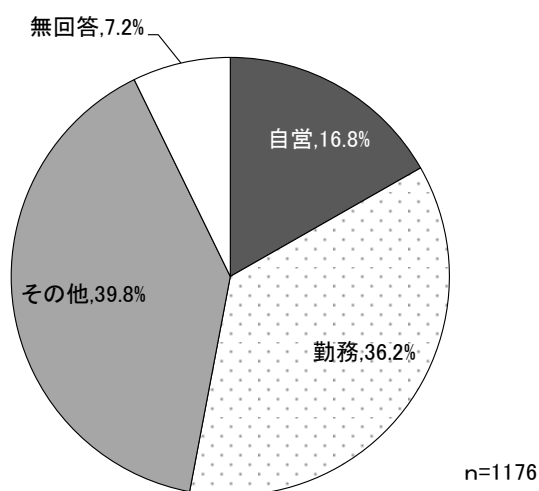


(3) あなたの職業（※主たるもの）

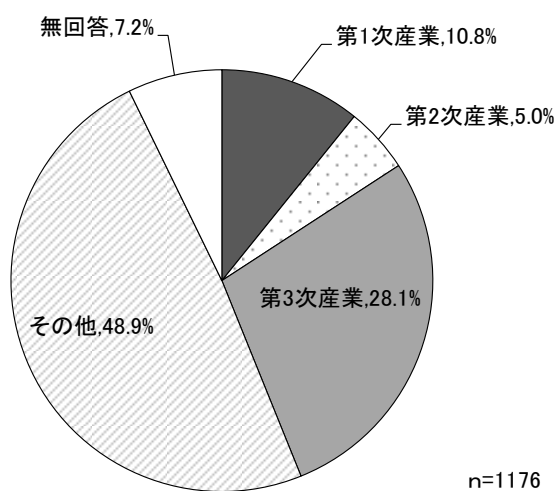
主たる職業を就業形態別にみると、「自営」が16.8%、「勤務」が36.2%、「その他（主婦（夫）・無職・学生、その他）」が39.8%となっています。

また、産業分類別では、農林水産業の「第1次産業」が10.8%、製造業・建設業の「第2次産業」が5.0%、卸小売、飲食業、サービス業などの「第3次産業」が28.1%、「その他（パートタイム・アルバイト・主婦（夫）・無職・学生、その他）」が48.9%となっています。

【就業形態】

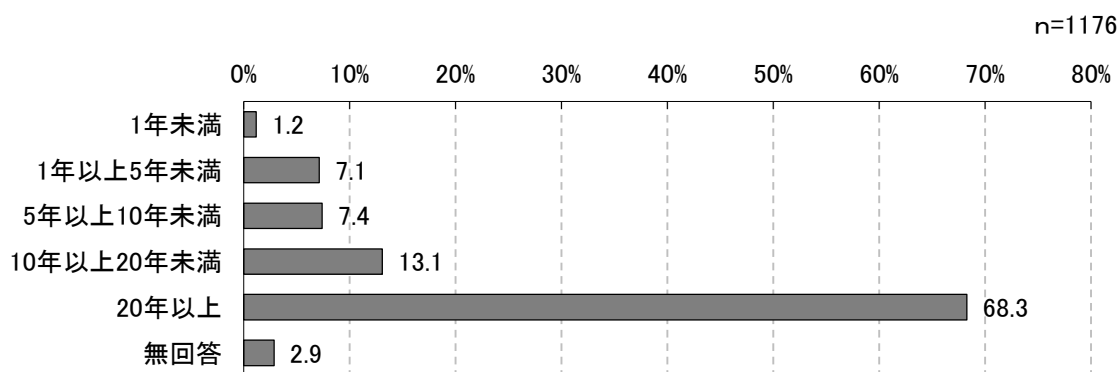


【産業分類】



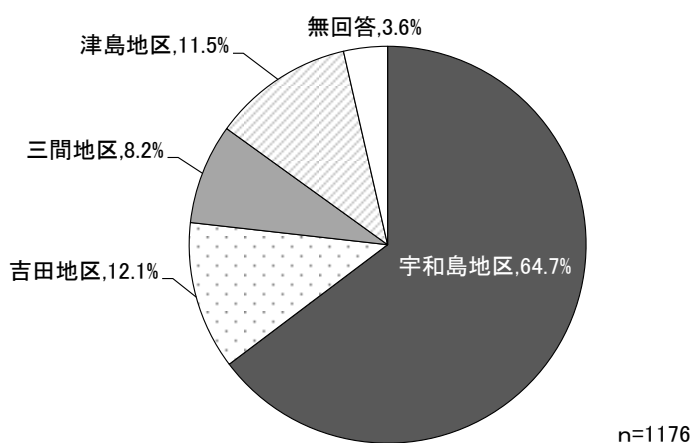
(4) あなたの居住年数（通算年数）

「20年以上」が68.3%で多数を占め、次いで「10年以上20年未満」が13.1%、「5年以上10年未満」が7.4%、「1年以上5年未満」が7.1%、「1年未満」が1.2%となっています。



(5) あなたの居住地

「宇和島地区」が64.7%で最も多く、次いで「吉田地区」が12.1%、「津島地区」が11.5%、「三間地区」が8.2%となっています。



市への愛着度と定住意向などについて

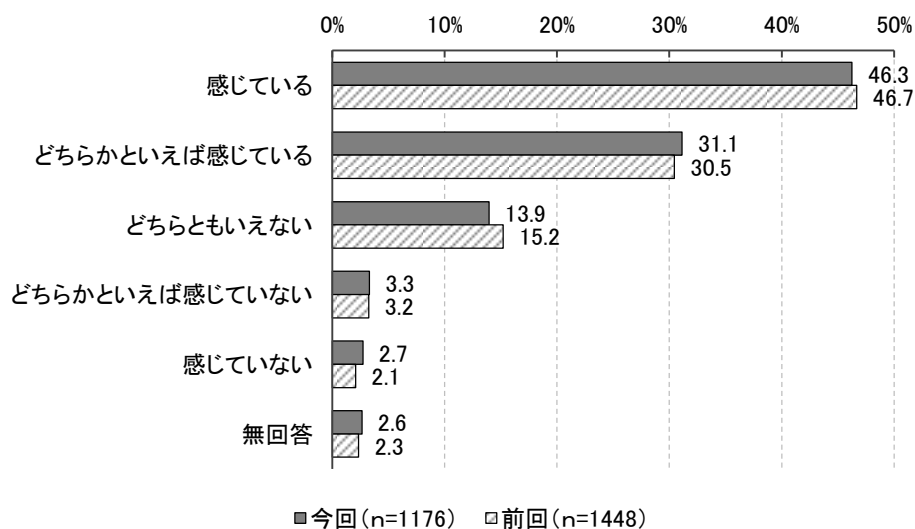
問2 あなたは、宇和島市に愛着を感じていますか

まちへの愛着度について、「感じている」と「どちらかといえば感じている」を合わせた“感じている”と回答した人は 77.4%となっており、前回調査の 77.2%とほぼ変わらずまちへの愛着度は高くなっています。

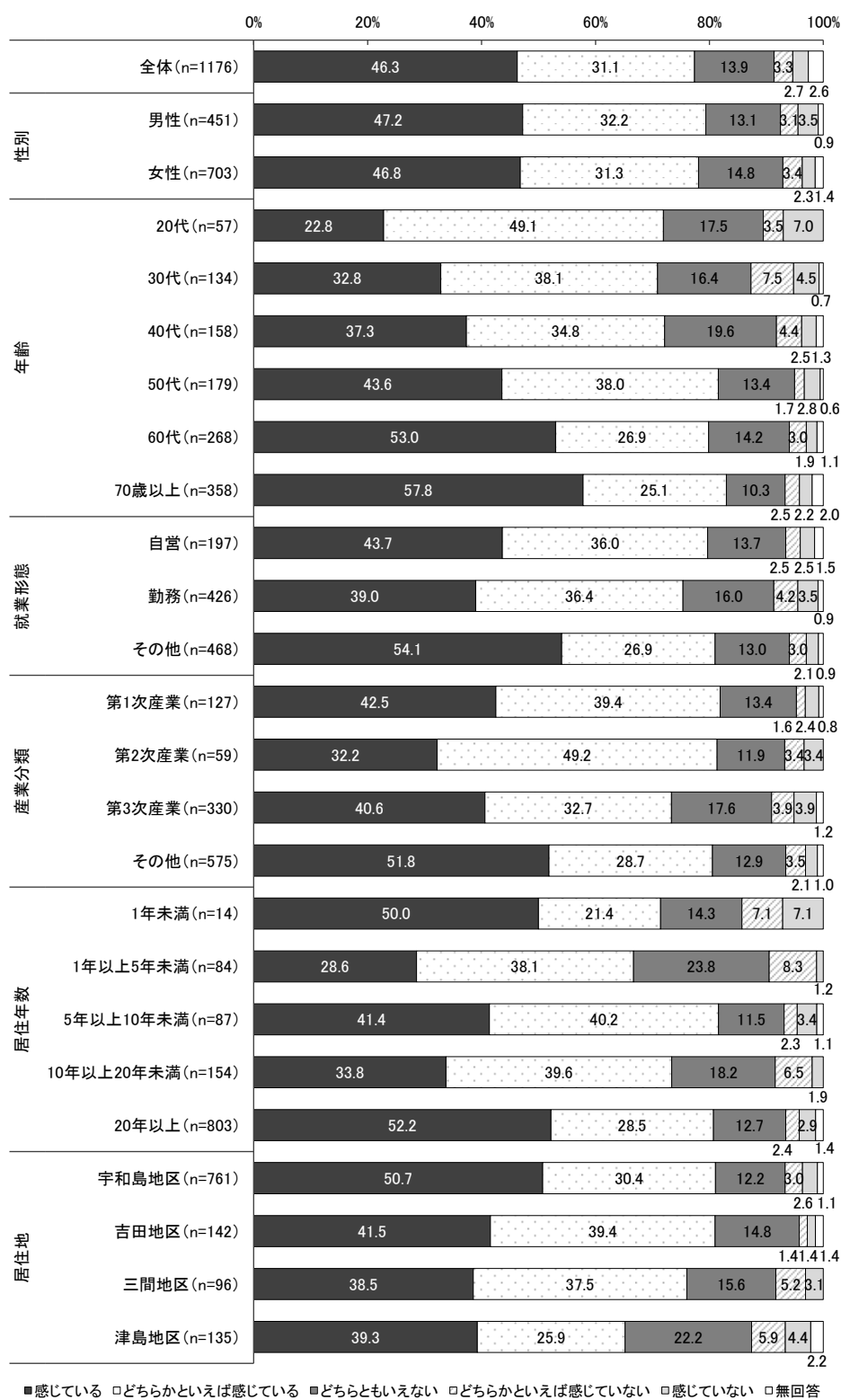
属性別に“感じている”割合をみると、年齢別の 70 歳以上 (82.9%)、60 代 (79.9%)、居住年数別の 5 年以上 10 年未満 (81.6%) は全体 (77.4%) より高い一方、居住年齢別の 1 年以上 5 年未満 (66.7%)、居住地別の津島地区 (65.2%) は低く、全体より 10 ポイント以上の差がみられます。

また、「感じている」と明確に回答した割合を属性別にみると、性別では、男性は 47.2%、女性は 46.8%と差はみられません。年齢別では加齢とともに割合が高くなる傾向にあり、最も低い 20 代 (22.8%) と最も高い 70 歳以上 (57.8%) では 35.0 ポイントの差がみられます。居住年数別では 1 年未満 (50.0%) と 20 年以上 (52.2%) は 5 割以上であるのに対して、1 年以上 5 年未満 (28.6%)、5 年以上 10 年未満 (41.4%)、10 年以上 20 年未満 (33.8%) では 5 割に満たない結果となっています。居住地別では、宇和島地区が 50.7%、吉田地区が 41.5%、三間地区が 38.5%、津島地区が 39.3%と、居住地区によって回答の傾向に違いがみられます。

【まちへの愛着度（全体・前回比較）】



【まちへの愛着度（全体・属性別）】

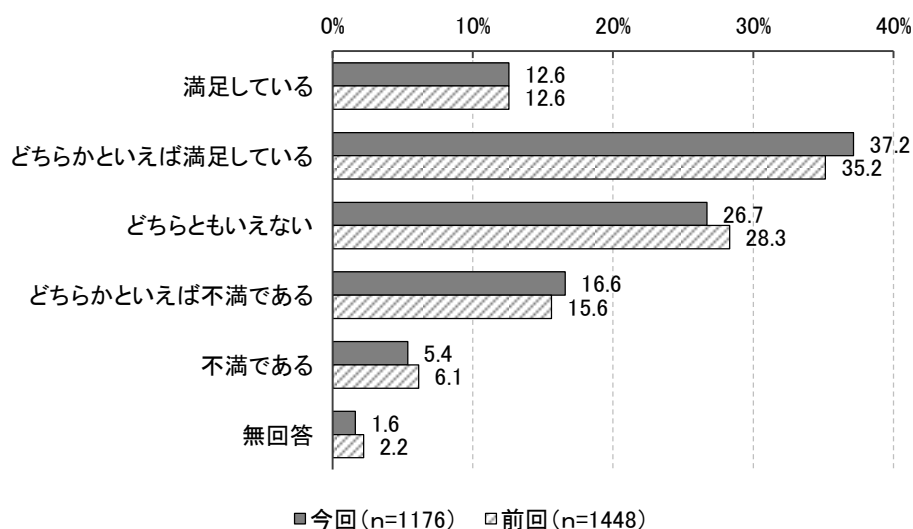


問3 あなたは、全体的にみて宇和島市の暮らしやすさについて満足していますか

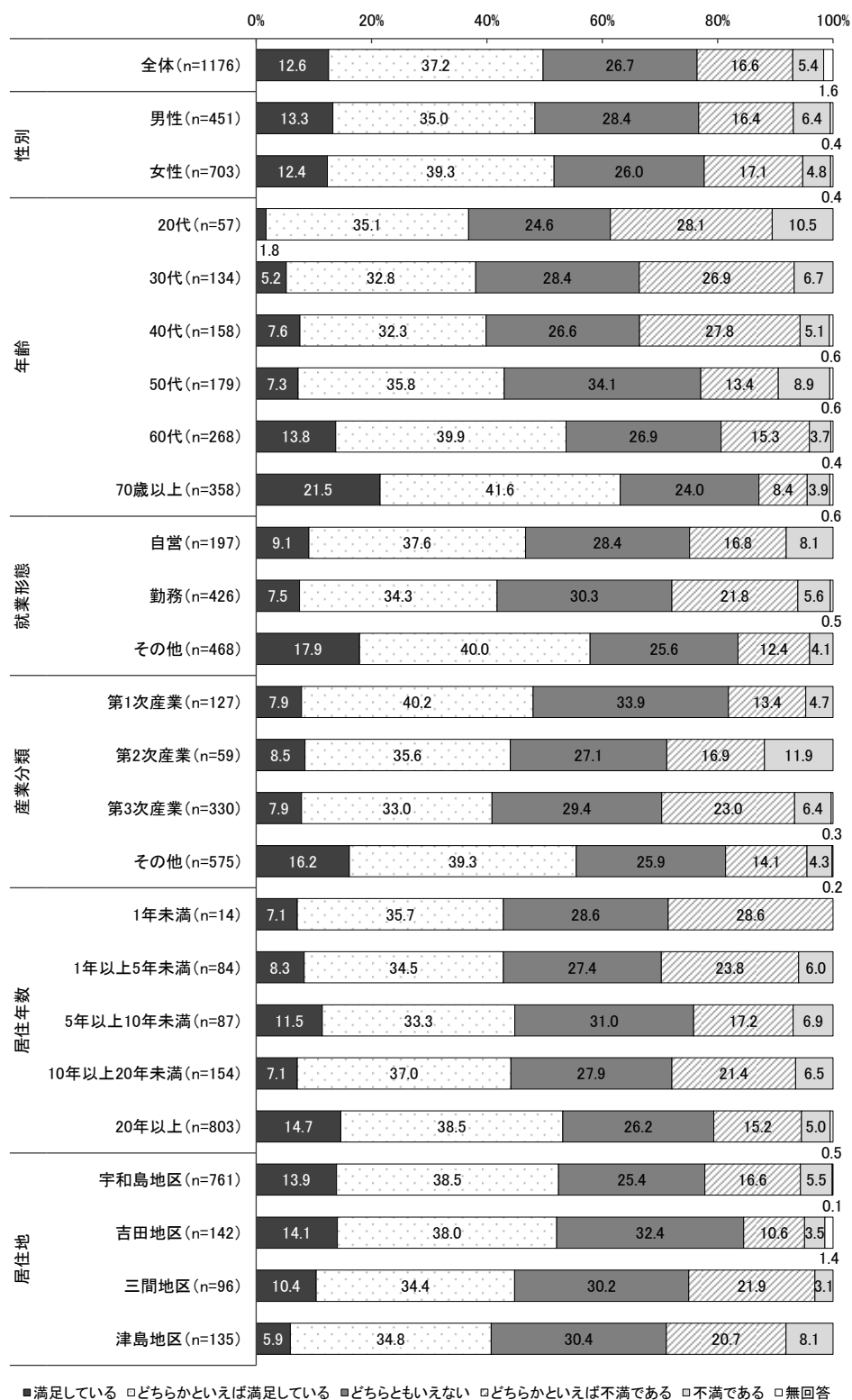
宇和島市の暮らしやすさについて、「満足している」と「どちらかといえば満足している」を合わせた“満足している”と回答した人は49.8%となっており、前回調査の47.8%とほぼ変わらず宇和島市の暮らしやすさの満足度は高くなっています。

属性別に“満足している”割合をみると、年齢別の70歳以上(63.1%)、60代(53.7%)、居住年数別の20年以上(53.2%)、居住地別の宇和島地区(52.4%)、吉田地区(52.1%)は5割を超え、全体(49.8%)よりも高くなっています。それに対して、年齢別の20代(36.9%)、30代(38.0%)は全体よりも10ポイント以上低い回答となりました。年齢別では、加齢とともに“満足している”と回答する割合が高くなる傾向がみられます。性別では、男性が48.3%、女性が51.7%と大きな差はみられません。就業形態別では、自営が46.7%、勤務が41.8%と自営が上回る回答となりました。居住地別では、宇和島地区(52.4%)と吉田地区(52.1%)は5割を超えていますが、三間地区(44.8%)と津島地区(40.7%)は4割台です。

【宇和島市の暮らしやすさ（全体・前回比較）】



【宇和島市の暮らしやすさ（全体・属性別）】

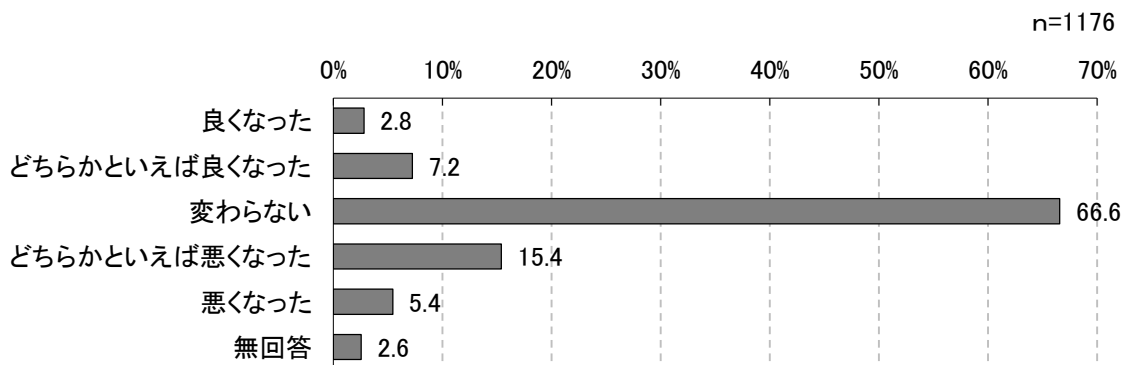


問4 宇和島市が合併してから11年が経過しました。合併により、あなたのお住まいの地域はどのように変わったと思いますか

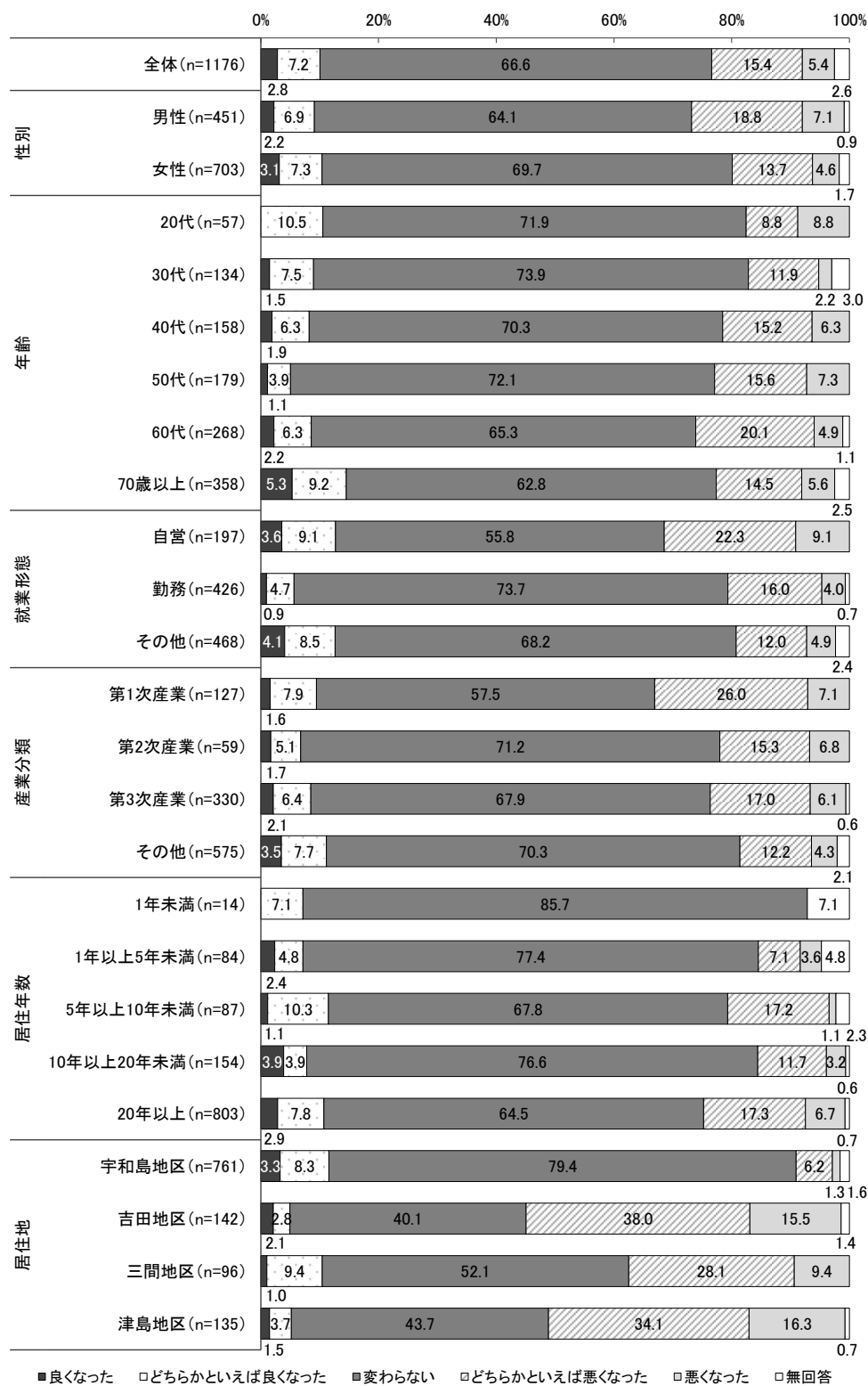
合併後の居住地区の変化は、「変わらない」が66.6%で最も多く、次いで「どちらかといえば悪くなった」が15.4%、「どちらかといえば良くなった」が7.2%、「悪くなった」が5.4%、「良くなった」が2.8%となっています。

属性別に「変わらない」と回答した割合をみると、居住年数別の1年未満(85.7%)、1年以上5年未満(77.4%)、10年以上20年未満(76.6%)、居住地別の宇和島地区(79.4%)が全体(66.6%)よりも10ポイント以上高い一方、居住地別の吉田地区(40.1%)、三間地区(52.1%)、津島地区(43.7%)は全体と比較し10ポイント以上低くなっています。性別では男性(64.1%)、女(69.7%)で大きな差はみられず、全体と同程度のポイントとなっています。就業形態別では、自営が55.8%であるのに対して、勤務が73.7%と20ポイント以上の差があります。居住地別では、宇和島地区が79.4%、吉田地区が40.1%、三間地区が52.1%、津島地区が43.7%となっており、宇和島地区とその他の地区では大きな差がみられます。

【合併後の居住地域の変化（全体）】



【合併後の居住地の変化（全体・属性別）】



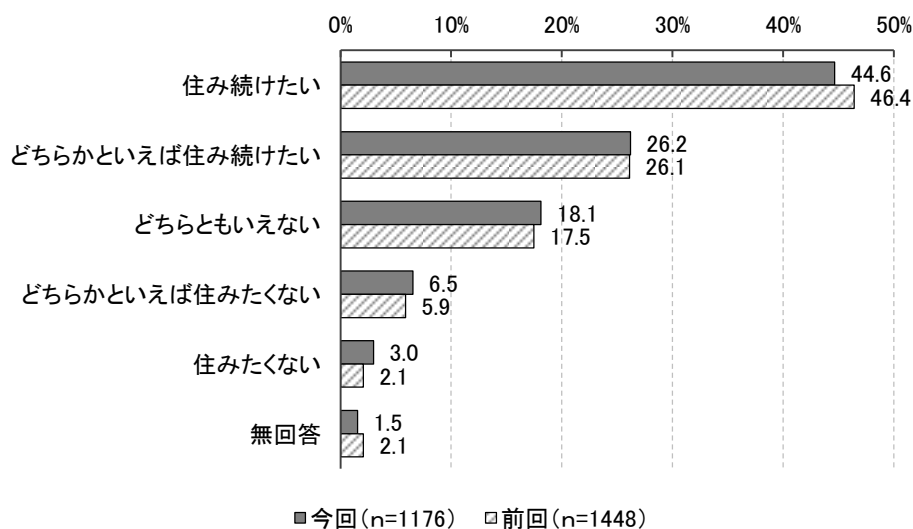
問5 あなたは、今後も宇和島市に住み続けたいと思いますか

今後の定住意向は、「住み続けたい」が44.6%で最も多く、次いで「どちらかといえば住み続けたい」が26.2%、「どちらともいえない」が18.1%、「どちらかといえば住みたくない」が6.5%、「住みたくない」が3.0%となっています。

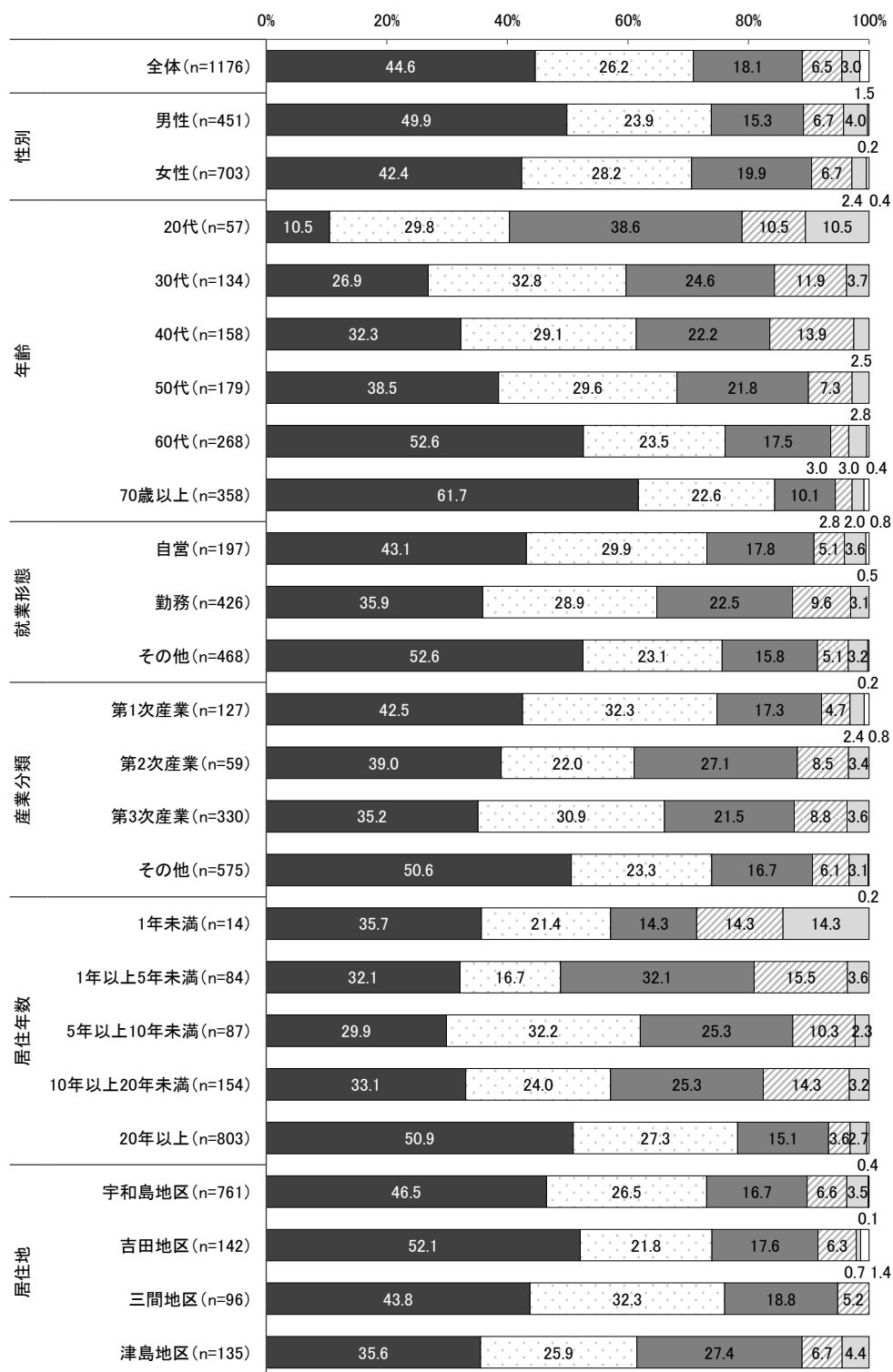
前回比較での順位に変動はありません。

属性別に「住み続けたい」と回答した割合をみると、性別の男性（49.9%）、年齢別の60代（52.6%）、70歳以上（61.7%）、居住年数別の20年以上（50.9%）、居住地別の吉田地区（52.1%）と、全体（44.6%）より5ポイント以上高い回答となっている一方、年齢別の20代（10.5%）はきわめて低い回答となっています。年齢別では、加齢とともに「住み続けたい」と回答する割合が高くなる傾向がみられます。居住年数別では、20年以上が50.9%であるのに対し、その他の層は1年未満が35.7%、1年以上5年未満が32.1%、5年以上10年未満が29.9%、10年以上20年未満が33.1%と3割前後となっています。

【今後の定住意向（全体・前回比較）】



【今後の定住意向（全体・属性別）】



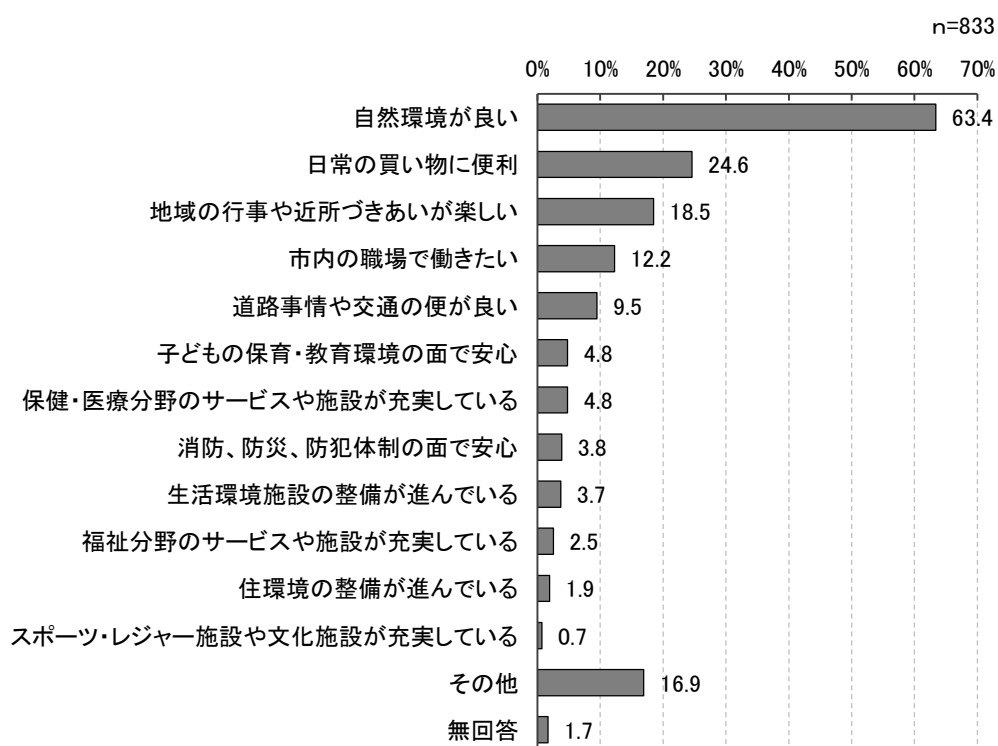
■住み続けたい □どちらかといえば住み続けたい ■どちらともいえない □どちらかといえば住みたくない □住みたくない □無回答

【※問5で「住み続けたい」または「どちらかといえば住み続けたい」に○をつけた方にうかがいます。】

問5-1 その主な理由は何ですか (複数回答)

住み続けたい主な理由について、「自然環境が良い」が63.4%で最も多く、次いで「日常の買い物に便利」が24.6%、「地域の行事や近所づきあいが楽しい」が18.5%、「市内の職場で働きたい」が12.2%となっています。

【住み続けたい主な理由（全体）】



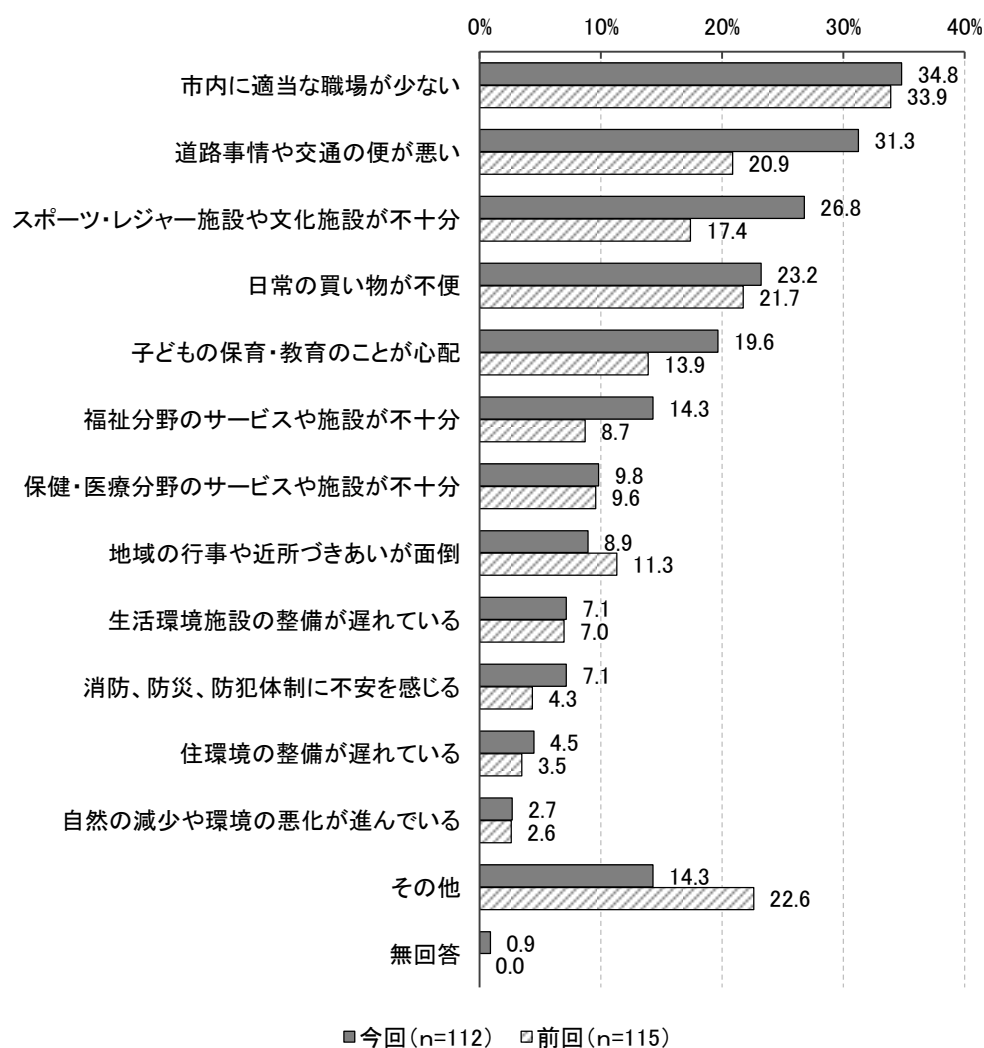
【※問5で「どちらかといえば住みたくない」または「住みたくない」に○をつけた方にうかがいます。】

問5-2 その主な理由は何ですか （複数回答）

住みたくない主な理由について、「市内に適当な職場が少ない」が34.8%で最も多く、次いで「道路事情や交通の便が悪い」が31.3%、「スポーツ・レジャー施設や文化施設が不十分」が26.8%、「日常の買い物が不便」が23.2%、「子どもの保育・教育のことが心配」が19.6%となっています。

前回比較では、最上位の項目に変動はないものの、第2位の項目が前回は「日常の買い物が不便」だったため、変動しています。

【住みたくない主な理由（全体・前回比較）】

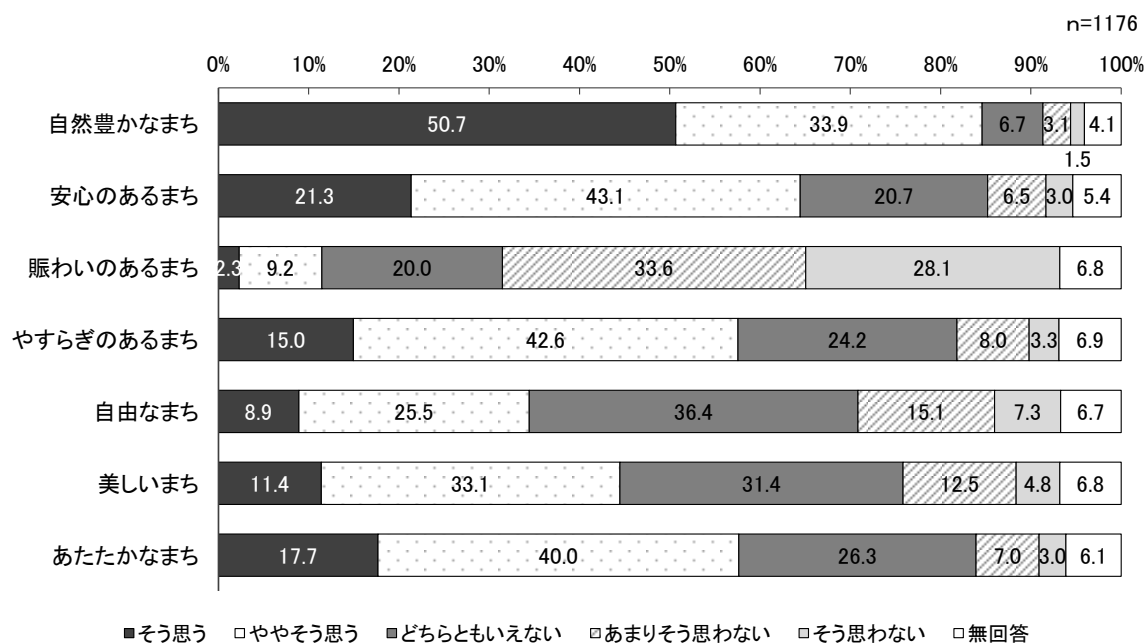


これからのまちづくりについて

問6 あなたは、宇和島市の「イメージ」を表すとしたら、どのような表現がふさわしいと思いますか。あなたのイメージに最も近いものを選んでください。（項目ごと1つに○印）

宇和島市のイメージについて、「自然豊かなまち」において「そう思う」と「ややそう思う」を合わせた“そう思う”と回答した人が84.6%と最も多い回答となり、次いで、「安心のあるまち」が64.4%、「あたたかなまち」が57.7%の順となっています。

【宇和島市のイメージ（全体）】

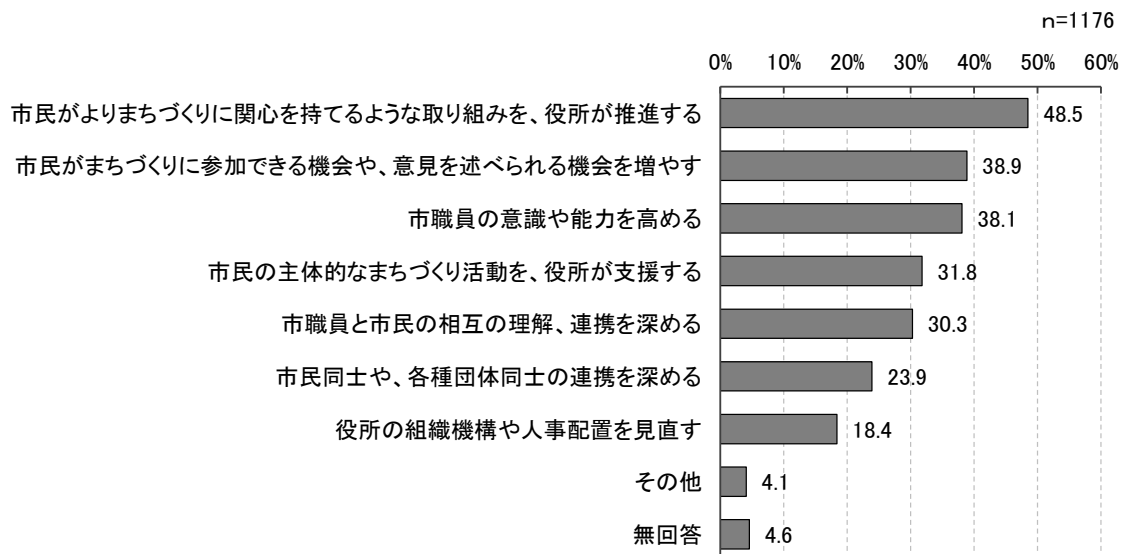


問7 市の独自の力を発揮し、まちづくりを行っていくためにはどのようなことが重要だと思いますか。（3つまで○印）

まちづくりで重要なことは、「市民がよりまちづくりに関心を持てるような取り組みを、役所が推進する」が48.5%で最も多く、次いで「市民がまちづくりに参加できる機会や、意見を述べられる機会を増やす」が38.9%、「市職員の意識や能力を高める」が38.1%、「市民の主体的なまちづくり活動を、役所が支援する」が31.8%、「市職員と市民の相互の理解、連携を深める」が30.3%となっています。

属性別にみると、年齢別の20代における「市民がよりまちづくりに関心を持てるような取り組みを、役所が推進する（50.9%）」、居住年数別の1年未満における「市民がまちづくりに参加できる機会や、意見を述べられる機会を増やす（57.1%）」、居住年数別の1年以上5年未満における「市民がよりまちづくりに関心を持てるような取り組みを、役所が推進する（52.4%）」、居住地別の宇和島地区における「市民がよりまちづくりに関心を持てるような取り組みを、役所が推進する（50.3%）」はいずれも5割を超える回答となっています。

【まちづくりで重要なこと（全体）】



【まちづくりで重要なこと（属性別/上位 3 位）】

		1 位	2 位	3 位
性別	男性	市民がよりまちづくりに関心を持てるような取り組みを、役所が推進する	市職員の意識や能力を高める	市民がまちづくりに参加できる機会や、意見を述べられる機会を増やす
		47.0	42.8	36.4
	女性	市民がよりまちづくりに関心を持てるような取り組みを、役所が推進する	市民がまちづくりに参加できる機会や、意見を述べられる機会を増やす	市職員の意識や能力を高める
		49.6	40.8	35.4

		1 位	2 位	3 位
編年	20 代	市民がよりまちづくりに関心を持てるような取り組みを、役所が推進する	市職員と市民の相互の理解、連携を深める	市民の主体的なまちづくり活動を、役所が支援する
		50.9	38.6	36.8
	30 代	市民がよりまちづくりに関心を持てるような取り組みを、役所が推進する	市民がまちづくりに参加できる機会や、意見を述べられる機会を増やす	市職員の意識や能力を高める
		47.8	41.0	35.8
	40 代	市民がまちづくりに参加できる機会や、意見を述べられる機会を増やす	市民がよりまちづくりに関心を持てるような取り組みを、役所が推進する	市職員の意識や能力を高める
		48.7	48.7	36.1
	50 代	市民がよりまちづくりに関心を持てるような取り組みを、役所が推進する	市民がまちづくりに参加できる機会や、意見を述べられる機会を増やす	市職員の意識や能力を高める
		50.8	39.7	41.9
	60 代	市民がよりまちづくりに関心を持てるような取り組みを、役所が推進する	市職員の意識や能力を高める	市民がまちづくりに参加できる機会や、意見を述べられる機会を増やす
		47.0	42.9	40.7
	70 歳以上	市民がよりまちづくりに関心を持てるような取り組みを、役所が推進する	市職員の意識や能力を高める	市民がまちづくりに参加できる機会や、意見を述べられる機会を増やす
		49.7	35.5	32.7

		1 位	2 位	3 位
就業形態	自営	市職員の意識や能力を高める	市民がよりまちづくりに関心を持てるような取り組みを、役所が推進する	市民がまちづくりに参加できる機会や、意見を述べられる機会を増やす
		43.7	41.1	36.0
	勤務	市民がよりまちづくりに関心を持てるような取り組みを、役所が推進する	市民がまちづくりに参加できる機会や、意見を述べられる機会を増やす	市職員の意識や能力を高める
		49.1	40.8	38.0
	その他	市民がよりまちづくりに関心を持てるような取り組みを、役所が推進する	市民がまちづくりに参加できる機会や、意見を述べられる機会を増やす	市職員の意識や能力を高める
		52.1	38.7	38.7

		1 位	2 位	3 位
産業分類	第 1 次産業	市民がよりまちづくりに関心を持てるような取り組みを、役所が推進する	市職員の意識や能力を高める	市民がまちづくりに参加できる機会や、意見を述べられる機会を増やす
		44.9	38.6	35.4
	第 2 次産業	市民がよりまちづくりに関心を持てるような取り組みを、役所が推進する	市民がまちづくりに参加できる機会や、意見を述べられる機会を増やす	市職員の意識や能力を高める
		49.2	40.7	37.3
	第 3 次産業	市民がよりまちづくりに関心を持てるような取り組みを、役所が推進する	市民がまちづくりに参加できる機会や、意見を述べられる機会を増やす	市職員の意識や能力を高める
		45.2	40.6	40.6
	その他	市民がよりまちづくりに関心を持てるような取り組みを、役所が推進する	市職員の意識や能力を高める	市民がまちづくりに参加できる機会や、意見を述べられる機会を増やす
		52.0	39.0	38.8

		1 位	2 位	3 位
居住年数	1 年未満	市民がまちづくりに参加できる機会や、意見を述べられる機会を増やす	市民がよりまちづくりに関心を持てるような取り組みを、役所が推進する	市民の主体的なまちづくり活動を、役所が支援する
		57.1	42.9	42.9
	1 年以上 5 年未満	市民がよりまちづくりに関心を持てるような取り組みを、役所が推進する	市民がまちづくりに参加できる機会や、意見を述べられる機会を増やす	市民の主体的なまちづくり活動を、役所が支援する/市職員の意識や能力を高める
		52.4	39.3	33.3
	5 年以上 10 年未満	市民がまちづくりに参加できる機会や、意見を述べられる機会を増やす	市民がよりまちづくりに関心を持てるような取り組みを、役所が推進する	市職員の意識や能力を高める
		44.8	44.8	37.9
	10 年以上 20 年未満	市民がよりまちづくりに関心を持てるような取り組みを、役所が推進する	市職員の意識や能力を高める	市民がまちづくりに参加できる機会や、意見を述べられる機会を増やす
		46.8	38.3	37.7
	20 年以上	市民がよりまちづくりに関心を持てるような取り組みを、役所が推進する	市職員の意識や能力を高める	市民がまちづくりに参加できる機会や、意見を述べられる機会を増やす
		49.4	39.1	38.5

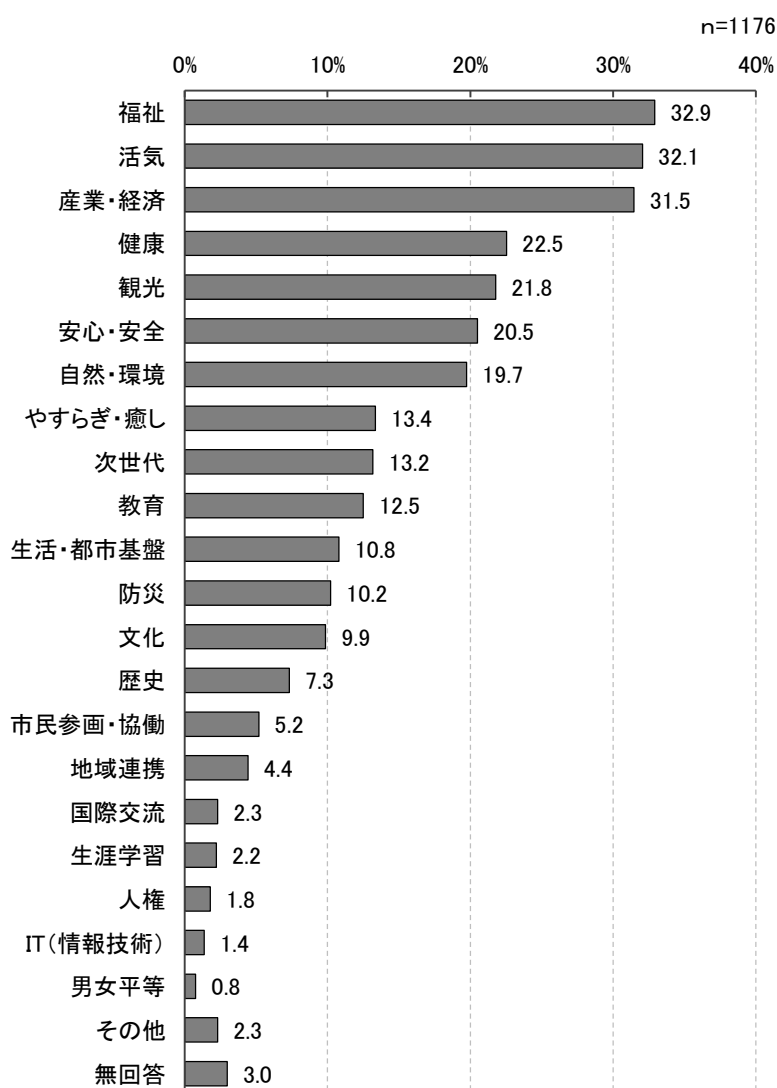
		1 位	2 位	3 位
居住地区	宇和島地区	市民がよりまちづくりに関心を持てるような取り組みを、役所が推進する	市民がまちづくりに参加できる機会や、意見を述べられる機会を増やす	市職員の意識や能力を高める
		50.3	40.6	40.2
	吉田地区	市民がよりまちづくりに関心を持てるような取り組みを、役所が推進する	市職員と市民の相互の理解、連携を深める	市民の主体的なまちづくり活動を、役所が支援する
		45.8	36.6	35.9
	三間地区	市民がよりまちづくりに関心を持てるような取り組みを、役所が推進する	市職員の意識や能力を高める	市民がまちづくりに参加できる機会や、意見を述べられる機会を増やす
		41.7	40.6	37.5
	津島地区	市民がよりまちづくりに関心を持てるような取り組みを、役所が推進する	市民がまちづくりに参加できる機会や、意見を述べられる機会を増やす	市民の主体的なまちづくり活動を、役所が支援する
		47.4	37.8	37.8

問8 宇和島市が目指すまちづくりの将来像を表すキーワードとして、ふさわしいと思うものを選んでください。(複数回答)

将来像のキーワードは、「福祉」が32.9%で最も多く、次いで「活気」が32.1%、「産業・経済」が31.5%、「健康」が22.5%、「観光」が21.8%となっています。

属性別にみると、性別では男性の1位が「産業・経済」であるのに対して、女性は「福祉」となっています。年齢別では20代と30代の1位が「活気」であるのに対して、50代は「産業・経済」、60代と70歳以上は「福祉」という回答です。就業別では自営の1位が「産業・経済」、2位が「活気」であるのに対して、勤務の1位が「活気」、2位が「産業・経済」と、1位と2位が入れ替わった回答となっています。就業形態別において3～5位の順位に違いはみられません。

【将来像のキーワード（全体）】



【将来像のキーワード（属性別/上位 5 位）】

		1 位	2 位	3 位	4 位	5 位
性別	男性	産業・経済	福祉	活気	健康	観光
		35.9	30.2	29.3	22.4	22.4
	女性	福祉	活気	産業・経済	健康	観光
		34.6	34.1	28.2	22.8	21.9

		1 位	2 位	3 位	4 位	5 位
年齢	20 代	活気	観光	産業・経済	自然・環境	次世代
		38.6	28.1	24.6	22.8	21.1
	30 代	活気	教育	福祉	観光	自然・環境
		35.1	32.8	29.9	24.6	21.6
	40 代	活気	福祉	産業・経済	観光	自然・環境
		35.4	29.7	29.7	25.9	22.2
	50 代	産業・経済	活気	福祉	観光	自然・環境
		38.0	35.2	27.4	22.3	21.8
	60 代	福祉	産業・経済	活気	自然・環境	観光
		37.3	35.4	30.2	25.0	23.5
	70 歳以上	福祉	健康	産業・経済	活気	安心・安全
		38.0	35.2	31.3	29.1	24.6

		1 位	2 位	3 位	4 位	5 位
就業形態	自営	産業・経済	活気	福祉	観光	自然・環境
		43.7	35.5	26.9	22.8	20.3
	勤務	活気	産業・経済	福祉	観光	自然・環境
		34.0	31.5	28.9	24.9	22.8
	その他	福祉	活気	健康	産業・経済	安心・安全
		38.7	29.7	26.9	26.7	23.9

		1 位	2 位	3 位	4 位	5 位
県庁 振興部	第 1 次産業	産業・経済	活気	福祉	観光	安心・安全
		48.0	28.3	23.6	22.0	21.3
	第 2 次産業	産業・経済	活気	観光	福祉	次世代
		49.2	37.3	28.8	27.1	20.3
	第 3 次産業	活気	福祉	産業・経済	自然・環境	観光
		35.5	28.5	28.5	23.0	23.0
	その他	福祉	活気	産業・経済	健康	安心・安全
		37.7	31.1	28.0	26.1	22.4

		1 位	2 位	3 位	4 位	5 位
県庁 振興部	1 年未満	福祉	活気	観光	自然・環境	産業・経済
		35.7	35.7	35.7	28.6	21.4
	1 年以上 5 年未満	産業・経済	活気	観光	福祉	自然・環境
		31.0	31.0	31.0	22.6	22.6
	5 年以上 10 年未満	活気	産業・経済	福祉	教育	観光
		34.5	29.9	28.7	25.3	24.1
	10 年以上 20 年未満	活気	福祉	産業・経済	自然・環境	観光
		36.4	28.6	26.6	25.3	22.7
	20 年以上	福祉	産業・経済	活気	健康	安心・安全
		35.4	32.9	31.3	24.4	21.8

		1 位	2 位	3 位	4 位	5 位
県庁 振興部	宇和島地区	活気	福祉	産業・経済	観光	健康
		36.4	32.7	30.9	24.4	21.3
	吉田地区	産業・経済	活気	福祉	健康	自然・環境
		38.0	28.2	27.5	25.4	24.6
	三間地区	福祉	自然・環境	健康	産業・経済	安心・安全
		36.5	27.1	25.0	24.0	20.8
	津島地区	福祉	産業・経済	健康	活気	自然・環境
		37.8	34.1	23.7	22.2	20.7

問9 宇和島市では、以下の施策を推進しています。これらの中で、これからのまちづくりで特に力を入れるべきと思う施策はどれですか。（5つまで○印）

まちづくりで力を入れるべき施策は、「雇用対策と勤労者福祉の充実」が31.5%で最も多く、次いで「子育て支援の充実」が30.4%、「高齢者支援の充実」が30.2%、「観光の振興」が29.8%、「水産業の振興」が27.3%となっています。

属性別にみると、性別では男性の1位が「農林業の振興」となっていますが、女性では上位5位に入っていません。女性の1位は「子育て支援の充実」となり、男性では5位となっています。性別によって回答の傾向に違いがみられます。

【まちづくりで力を入れるべき施策（全体）】



【まちづくりで力を入れるべき施策（属性別/上位 5 位）】

		1 位	2 位	3 位	4 位	5 位
性別	男性	農林業の振興	水産業の振興	雇用対策と勤労者福祉の充実	観光の振興	子育て支援の充実
		33.7	33.5	31.9	30.8	28.8
	女性	子育て支援の充実	高齢者支援の充実	雇用対策と勤労者福祉の充実	観光の振興	健康づくり・医療体制の充実
		31.9	31.7	31.6	29.4	29.0

		1 位	2 位	3 位	4 位	5 位
編年	20 代	子育て支援の充実	雇用対策と勤労者福祉の充実	観光の振興	商業の振興	学校教育の充実
		45.6	36.8	31.6	28.1	26.3
	30 代	子育て支援の充実	雇用対策と勤労者福祉の充実	観光の振興	公園の整備と緑化の推進	学校教育の充実
		64.2	31.3	28.4	28.4	22.4
	40 代	雇用対策と勤労者福祉の充実	子育て支援の充実	観光の振興	健康づくり・医療体制の充実	水産業の振興
		43.7	35.4	33.5	24.7	24.1
	50 代	雇用対策と勤労者福祉の充実	水産業の振興	観光の振興	農林業の振興	高齢者支援の充実
		42.5	33.5	33.0	29.6	29.6
	60 代	社会保障(低所得者福祉・国保・年金)の充実	雇用対策と勤労者福祉の充実	農林業の振興	水産業の振興	高齢者支援の充実
		35.8	35.1	32.5	32.1	31.7
	70 歳以上	高齢者支援の充実	健康づくり・医療体制の充実	社会保障(低所得者福祉・国保・年金)の充実	観光の振興	農林業の振興
		38.8	35.8	30.7	26.8	25.4

		1 位	2 位	3 位	4 位	5 位
就業形態	自営	農林業の振興	水産業の振興	子育て支援の充実	雇用対策と勤労者福祉の充実	観光の振興
		44.7	38.6	31.0	28.9	27.9
	勤務	雇用対策と勤労者福祉の充実	子育て支援の充実	観光の振興	高齢者支援の充実	水産業の振興
		42.7	36.4	33.1	25.8	23.7
	その他	高齢者支援の充実	社会保障(低所得者福祉・国保・年金)の充実	健康づくり・医療体制の充実	観光の振興	水産業の振興
		32.9	31.8	30.3	29.3	25.9

		1 位	2 位	3 位	4 位	5 位
県公営機関	第 1 次産業	農林業の振興	水産業の振興	子育て支援の充実	雇用対策と勤労者福祉の充実	高齢者支援の充実
		60.6	43.3	37.0	29.9	24.4
	第 2 次産業	雇用対策と勤労者福祉の充実	観光の振興	子育て支援の充実	高齢者支援の充実	水産業の振興
		47.5	42.4	35.6	25.4	23.7
	第 3 次産業	雇用対策と勤労者福祉の充実	子育て支援の充実	観光の振興	水産業の振興	高齢者支援の充実
		38.2	35.8	32.7	28.5	26.1
	その他	高齢者支援の充実	社会保障(低所得者福祉・国保・年金)の充実	観光の振興	健康づくり・医療体制の充実	雇用対策と勤労者福祉の充実
		32.2	31.7	30.3	29.7	27.7

		1 位	2 位	3 位	4 位	5 位
県民生活	1 年未満	観光の振興	商業の振興	雇用対策と勤労者福祉の充実	社会保障(低所得者福祉・国保・年金)の充実	水産業の振興
		50.0	35.7	35.7	35.7	28.6
	1 年以上 5 年未満	子育て支援の充実	観光の振興	公園の整備と緑化の推進	雇用対策と勤労者福祉の充実	健康づくり・医療体制の充実
		53.6	32.1	28.6	23.8	21.4
	5 年以上 10 年未満	子育て支援の充実	雇用対策と勤労者福祉の充実	観光の振興	社会保障(低所得者福祉・国保・年金)の充実	水産業の振興
		41.4	34.5	27.6	27.6	26.4
	10 年以上 20 年未満	観光の振興	子育て支援の充実	水産業の振興	雇用対策と勤労者福祉の充実	社会保障(低所得者福祉・国保・年金)の充実
		32.5	31.8	31.2	31.2	28.6
	20 年以上	高齢者支援の充実	雇用対策と勤労者福祉の充実	健康づくり・医療体制の充実	観光の振興	農林業の振興
		33.3	31.9	30.0	29.1	27.9

		1 位	2 位	3 位	4 位	5 位
市町村	宇和島地区	観光の振興	雇用対策と勤労者福祉の充実	子育て支援の充実	高齢者支援の充実	水産業の振興
		34.2	32.9	31.0	29.8	28.4
	吉田地区	農林業の振興	健康づくり・医療体制の充実	高齢者支援の充実	社会保障(低所得者福祉・国保・年金)の充実	水産業の振興
		49.3	35.2	30.3	30.3	27.5
	三間地区	農林業の振興	子育て支援の充実	健康づくり・医療体制の充実	高齢者支援の充実	雇用対策と勤労者福祉の充実
		40.6	35.4	31.3	30.2	28.1
	津島地区	雇用対策と勤労者福祉の充実	農林業の振興	高齢者支援の充実	水産業の振興	子育て支援の充実
		35.6	31.9	31.9	30.4	28.1

あなたの日頃の行動や考えについて

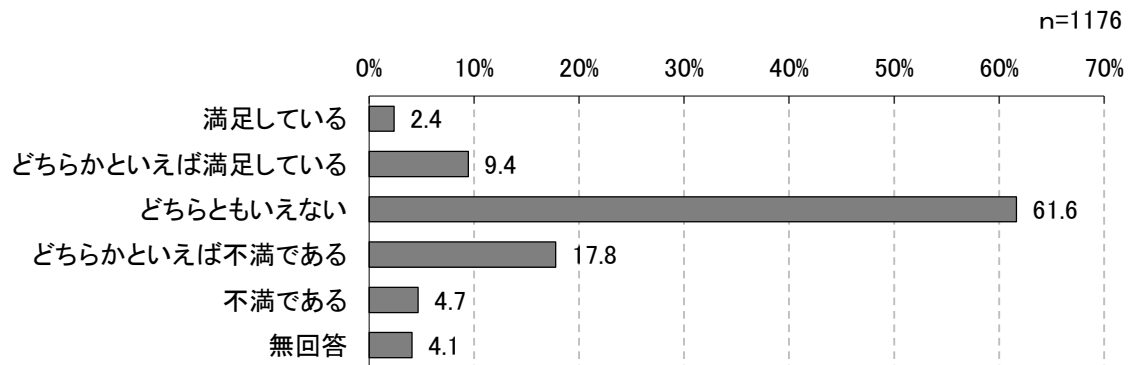
問 10 農林業についておたずねします。

(1) あなたは、宇和島市の農林業基盤（農地や農林道など）の整備状況について満足していますか。（1つに○印）

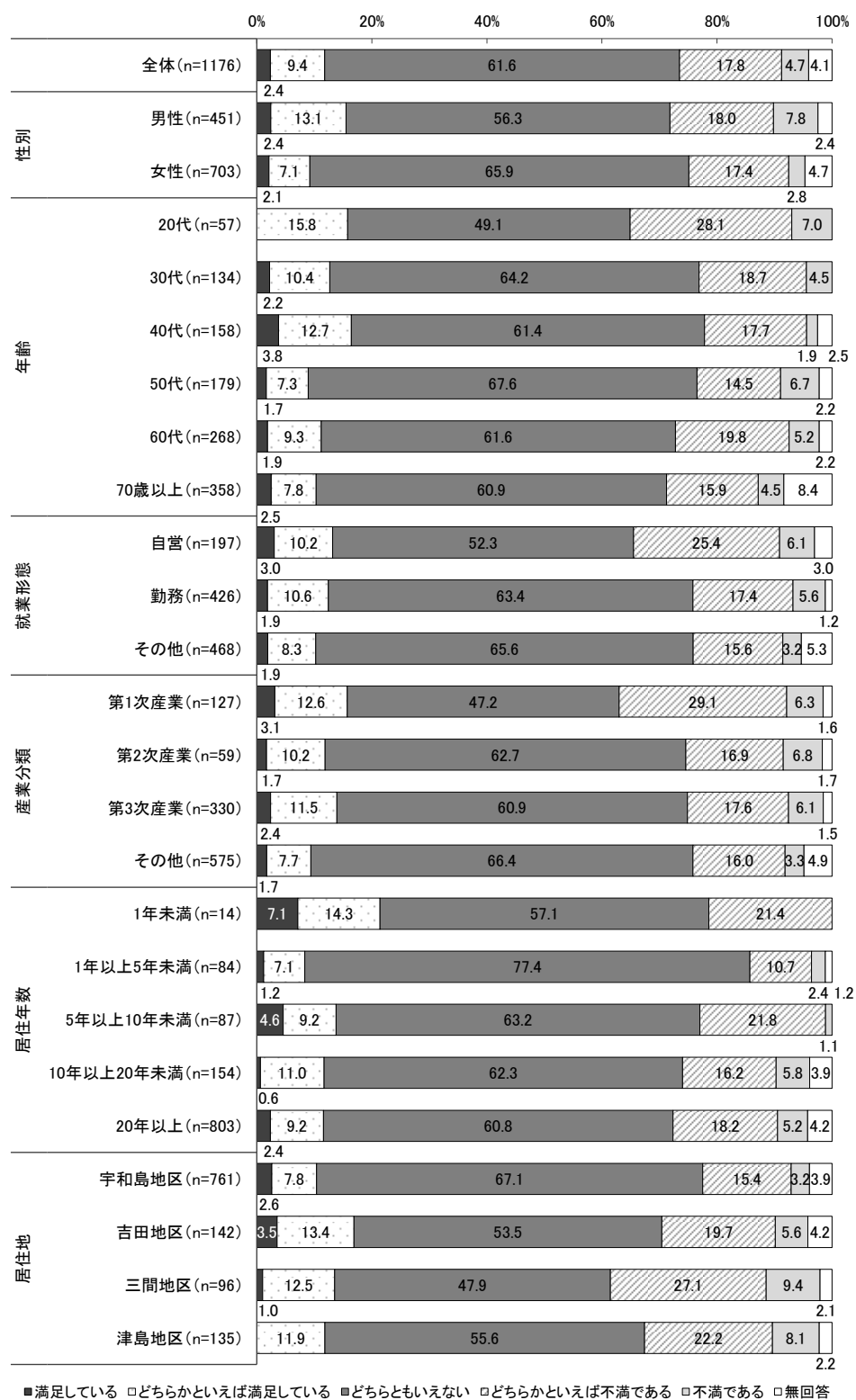
農林業基盤の整備状況について、「満足している」と「どちらかといえば満足している」を合わせた“満足している”と回答した人が 11.8%となっている一方、「どちらかといえば不満である」と「不満である」を合わせた“不満である”と回答した人が 22.5%となっています。

属性別に“不満である”と回答した割合をみると、年齢別の 20 代（35.1%）、産業分類別の第 1 次産業（35.4%）、居住地別の三間地区（36.5%）は全体（22.5%）と比較して 10 ポイント以上高い割合となっています。年齢別では、20 代が 35.1%ですが、その他の層では 30 代が 23.2%、40 代が 19.6%、50 代が 21.2%、60 代が 25.0%、70 歳以上が 20.4%と、2 割前後の割合となっています。産業分類別では、第 1 次産業（35.4%）は、第 2 次産業（23.7%）、第 3 次産業（23.7%）と 10 ポイント以上の差がみられます。居住地別では宇和島地区が 18.6%であるのに対し、三間地区が 36.5%と高い割合です。

【農林業基盤の整備状況（全体）】



【農林業基盤の整備状況（属性別）】



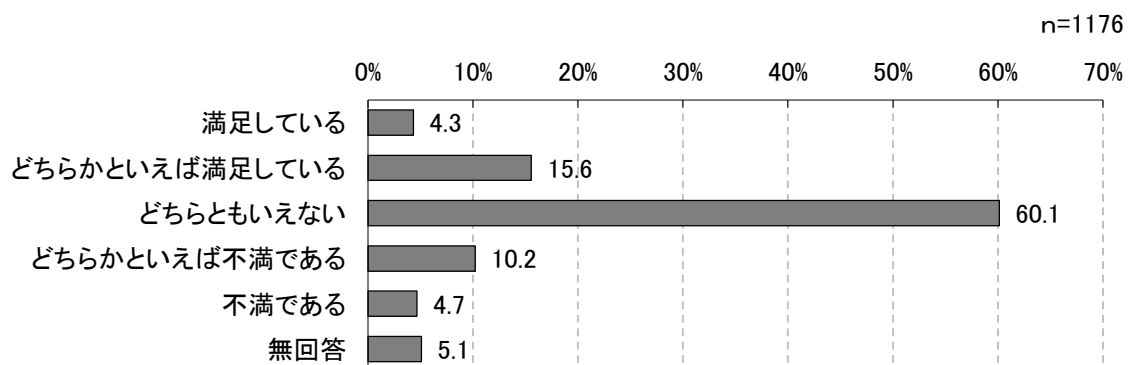
問 11 水産業についておたずねします。

(1) あなたは、宇和島市の水産業基盤（漁港や漁場など）の整備状況について満足していますか。（1つに○印）

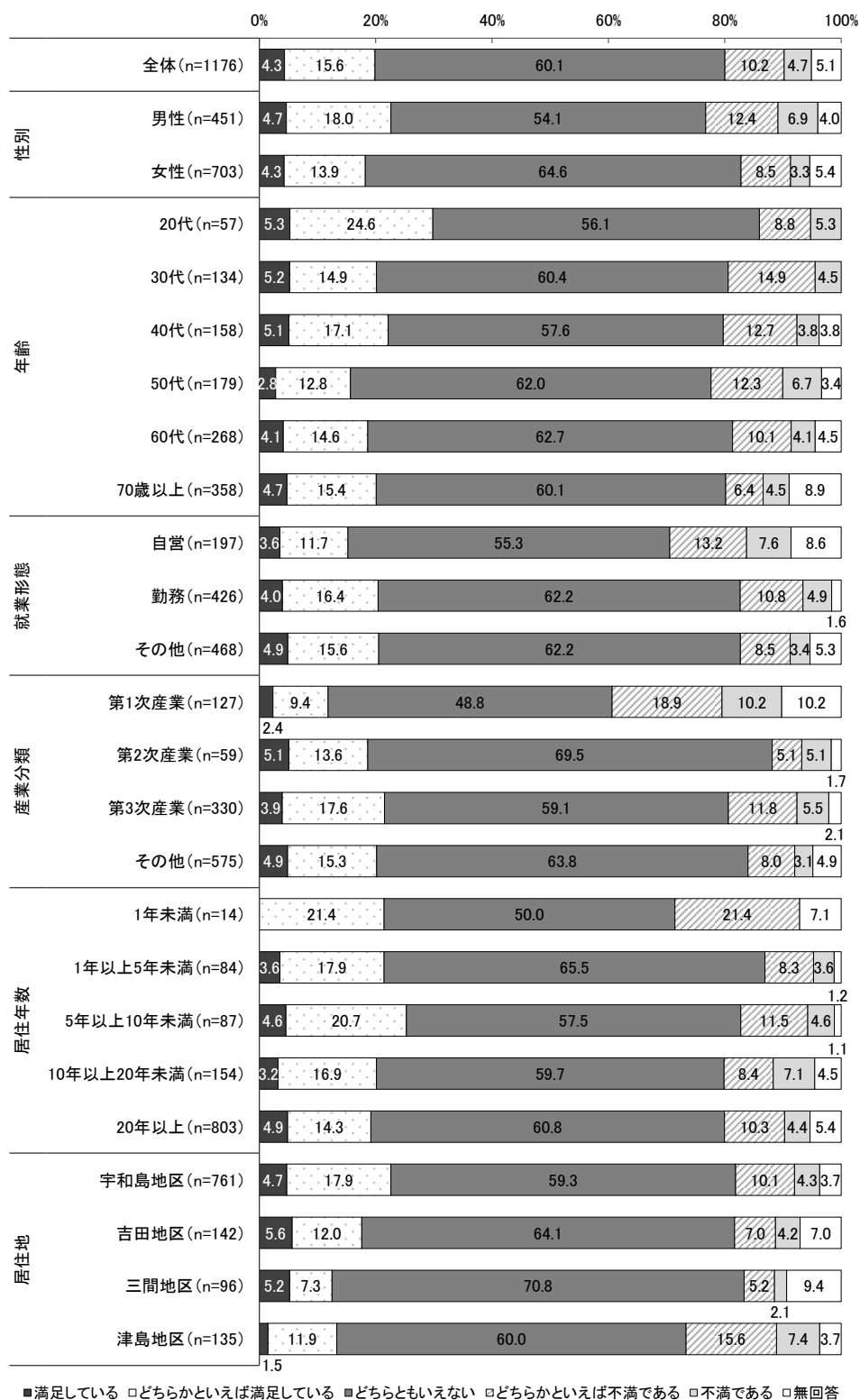
水産業基盤の整備状況について「満足している」と「どちらかといえば満足している」を合わせた“満足している”と回答した人が 19.9%となっている一方、「どちらかといえば不満である」と「不満である」を合わせた“不満である”と回答した人が 14.9%となっています。

属性別に“満足している”と回答している割合をみると、年齢別の 20 代（29.9%）は全体（19.9%）と比較して 10 ポイント以上高い割合となっています。性別では、男性（22.7%）が女性（18.2%）よりわずかにポイントが高くなっています。年齢別では 20 代（29.9%）が 3 割弱であるのに対し、30 代が 20.1%、40 代が 22.2%、50 代が 15.6%、60 代が 18.7%、70 歳以上が 20.1%となっており、2 割ほどの割合となっています。産業分類別では、第 1 次産業（11.8%）は、第 2 次産業（18.7%）、第 3 次産業（21.5%）よりも満足度が低い回答となっています。

【水産業基盤の整備状況の満足度（全体）】



【水産業基盤の整備状況の満足度（属性別）】



問 12 商業についておたずねします。

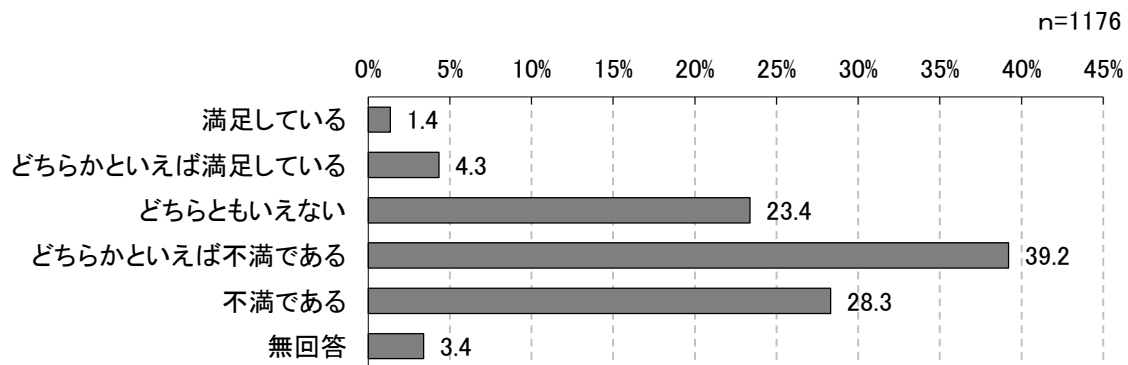
(1) あなたは、宇和島市の商業環境（商店街など）について満足していますか。（1つに○印）

商業環境の満足度について、「満足している」と「どちらかといえば満足している」を合わせた“満足している”と回答した人が5.7%となっている一方、「どちらかといえば不満である」と「不満である」を合わせた“不満である”と回答した人が67.5%となっています。

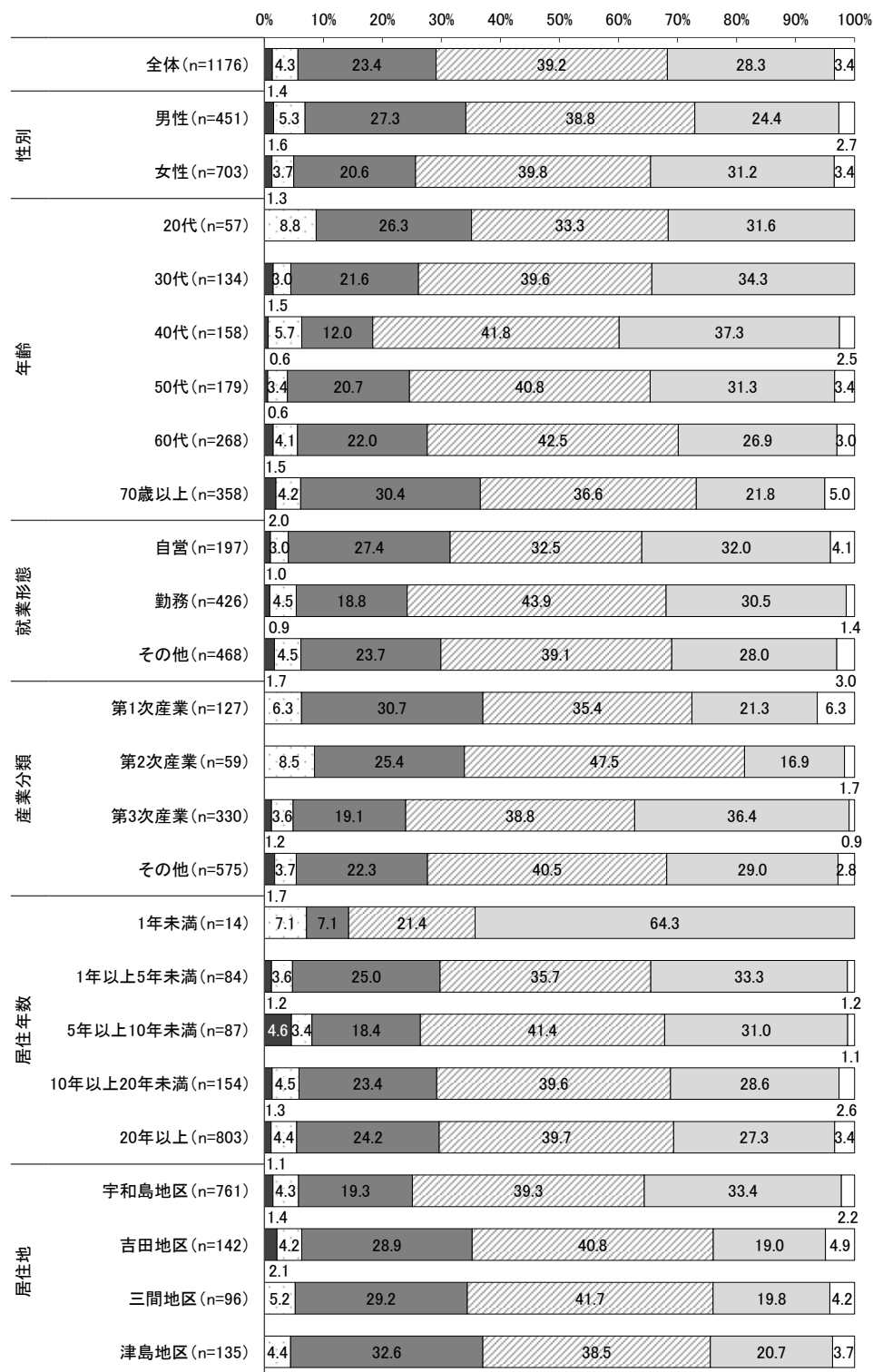
属性別に“不満である”と回答した割合をみると、性別の女性（71.0%）、年齢別の40代（79.1%）、50代（72.1%）、就業形態別の勤務（74.4%）、産業分類別の第3次産業（75.2%）、居住年数別の1年未満（85.7%）、5年以上10年未満（72.4%）、居住地別の宇和島地区（72.7%）がいずれも7割を超える高い割合となっています。

居住年数別では、1年以上5年未満（69.0%）、5年以上10年未満（72.4%）、10年以上20未満（68.2%）、20年以上（67.0%）は約7割ですが、1年未満（85.7%）は8割を超えていることから、居住してまもない人は商業環境に対する満足度が低いことがわかります。居住地別では、宇和島地区が72.7%、吉田地区が59.8%、三間地区が61.5%、津島地区が59.2%となっており、宇和島地区が高い傾向となっています。

【商業環境の満足度（全体）】



【商業環境の満足度（属性別）】



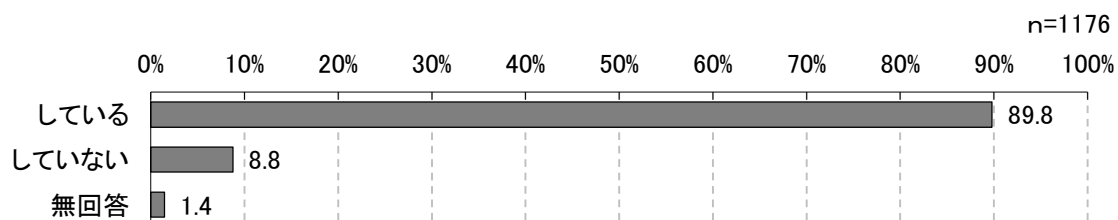
■満足している □どちらかといえば満足している ■どちらともいえない □どちらかといえば不満である □不満である □無回答

(2) あなたは、日頃、市内で買い物をしていますか。(1つに○印)

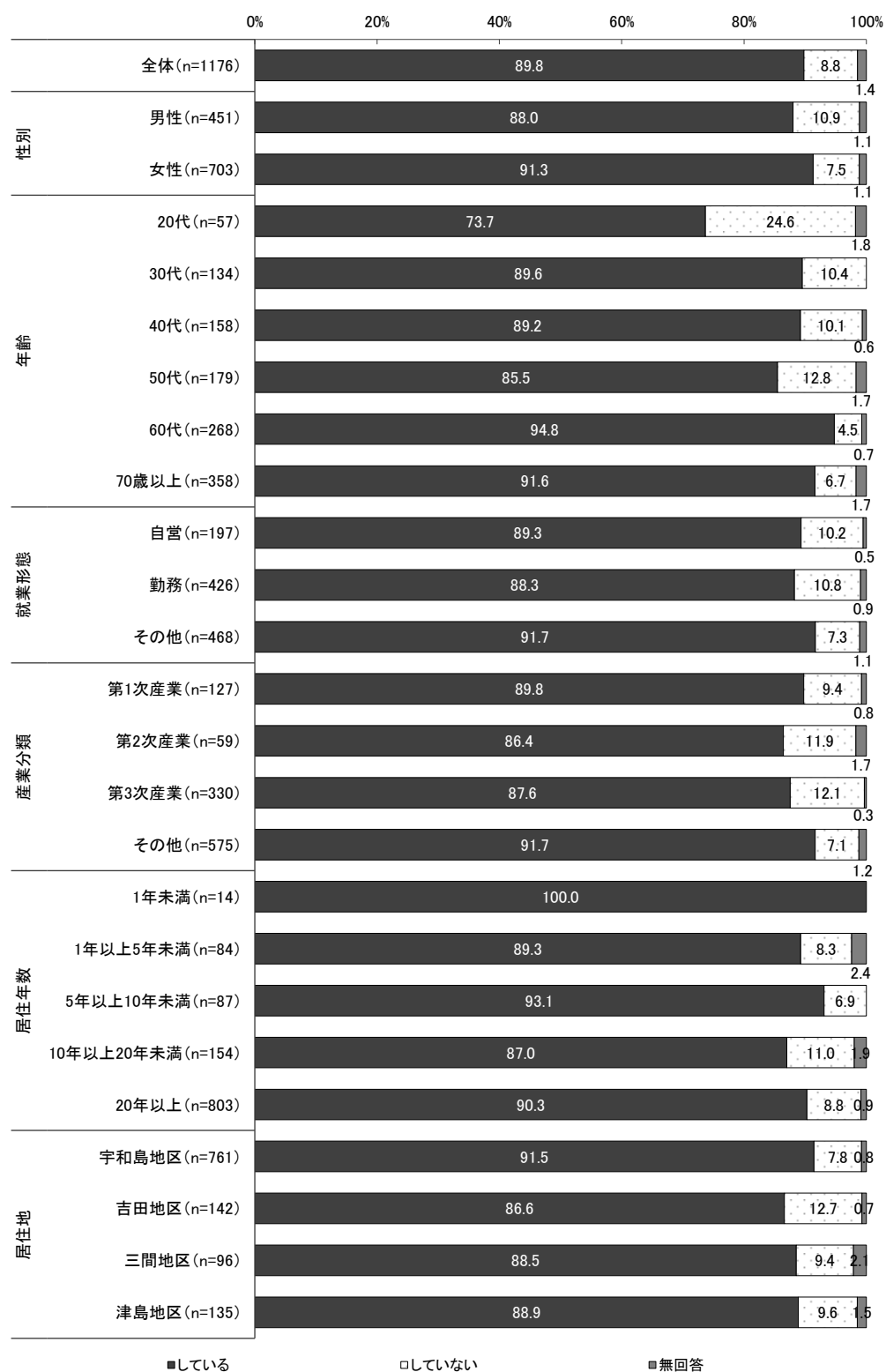
市内での買い物の有無について、「している」が89.8%、「していない」が8.8%となっています。

属性別に「している」と回答した割合をみると、年齢別の60代(94.8%)、70歳以上(91.6%)、居住年数別の1年未満(100.0%)、5年以上10年未満(93.1%)、20年以上(90.3%)、居住地別の宇和島地区(91.5%)がいずれも全体よりも高い割合となっています。年齢別では30代(89.6%)、40代(89.2%)、50代(85.5%)、60代(94.8%)、70歳以上(91.6%)に対して、20代(73.7%)は低い割合となっています。居住年数別では1年未満(100.0%)と比較し、1年以上5年未満(89.3%)、5年以上10年未満(93.1%)、10年以上20年未満(87.0%)、20年以上(90.3%)は約1割の差がみられます。

【市内での買い物の有無(全体)】



【市内での買い物の有無（属性別）】



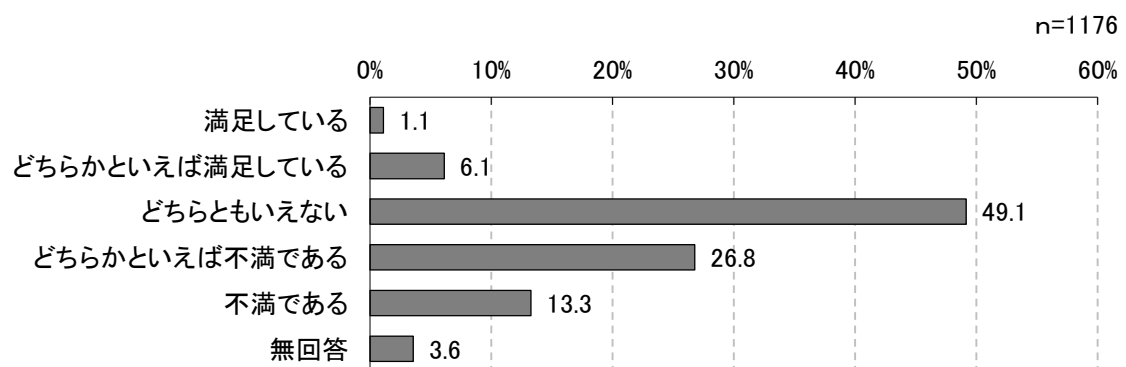
問 13 工業についておたずねします。

(1) あなたは、宇和島市の地場産業の振興や企業誘致に関する取り組みについて満足していますか。(1つに○印)

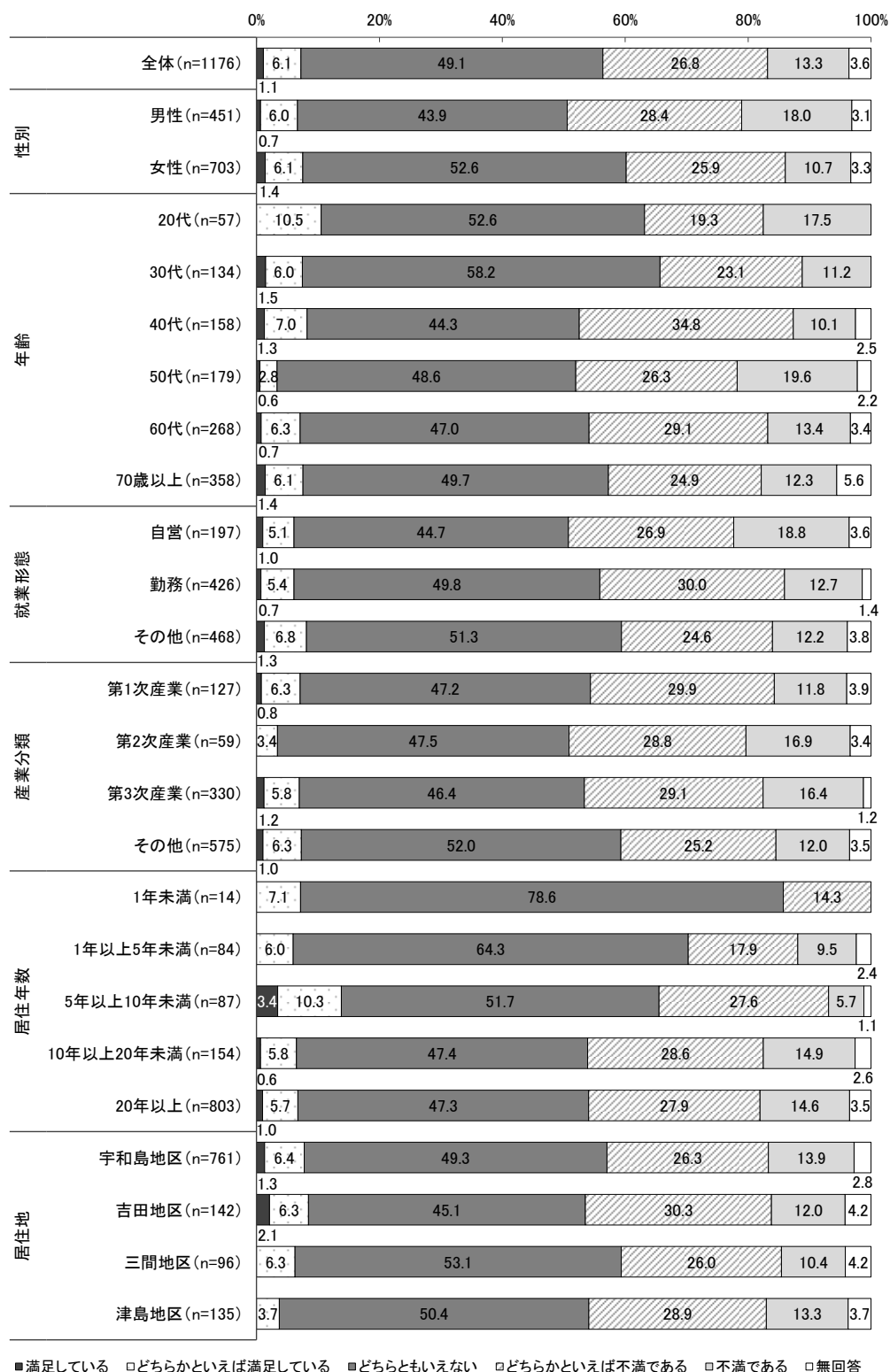
地場産業の振興や企業誘致に関する取り組みの満足度について、「満足している」と「どちらかといえば満足している」を合わせた“満足している”と回答した人が 7.2%となっている一方、「どちらかといえば不満である」と「不満である」を合わせた“不満である”と回答した人が 40.1%となっています。

属性別に“不満である”と回答した割合をみると、性別の男性(46.4%)、年齢別の50代(45.9%)、就業形態別の自営(45.7%)、産業分類別の第2次産業(45.7%)、第3次産業(45.5%)が全体(40.1%)と比較して5ポイント以上高い割合となっています。年齢別では若い層よりも高齢層が低い傾向となっています。居住年数別では居住年数の少ないほうが低い傾向がみられます。

【地場産業の振興や企業誘致に関する取り組みの満足度（全体）】



【地場産業の振興や企業誘致に関する取り組みの満足度（属性別）】



問 14 観光についておたずねします。

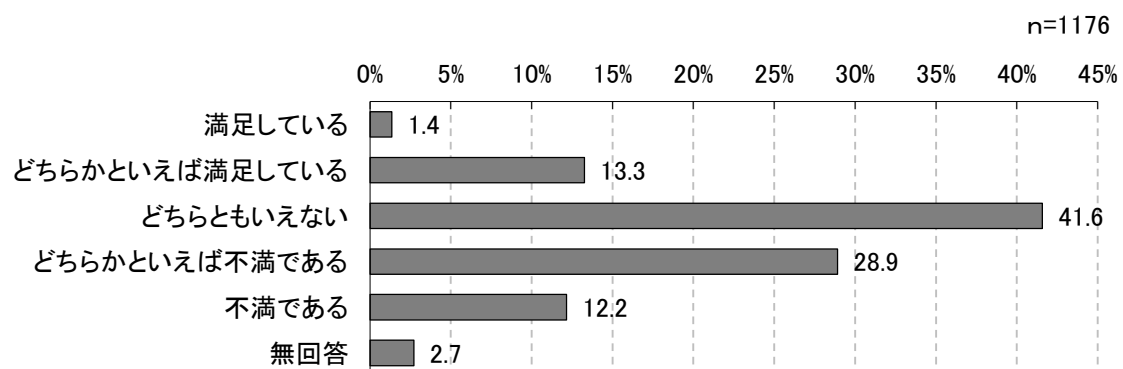
(1) あなたは、宇和島市の観光基盤（観光施設や観光ルートなど）の整備状況について満足していますか。（1つに○印）

観光基盤の整備状況の満足度について「満足している」と「どちらかといえば満足している」を合わせた“満足している”と回答した人が 14.7%となっている一方、「どちらかといえば不満である」と「不満である」を合わせた“不満である”と回答した人が 41.1%となっています。

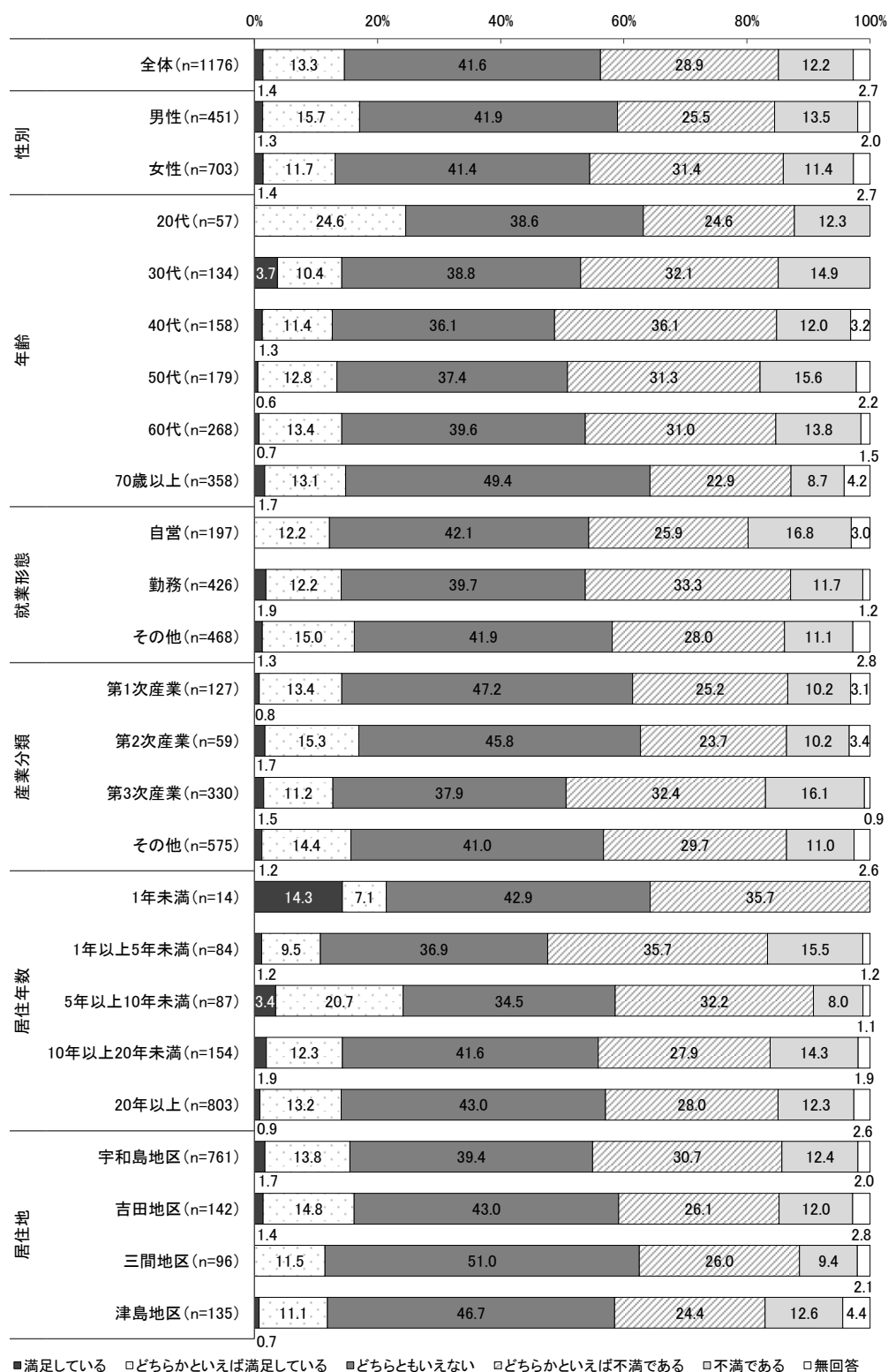
属性別に“不満である”と回答した割合をみると、居住年数別の 1 年以上 5 年未満 (51.2%) のみが 5 割を超えています。産業分類別では第 1 次産業 (35.4%)、第 2 次産業 (33.9%) と比較すると、第 3 次産業 (48.5%) は高い割合となっています。

「不満である」と明確に回答した割合を属性別にみると、居住年数別の 1 年未満のみが回答した人がいません。就業形態別では、自営が 16.8%、勤務が 11.7%と 5 ポイント以上の差がみられます。

【観光基盤の整備状況の満足度（全体）】



【観光基盤の整備状況の満足度（属性別）】



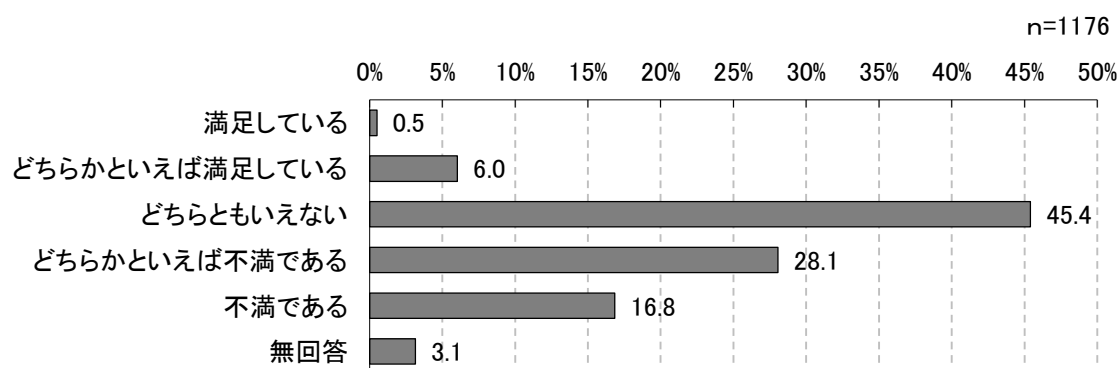
問 15 雇用・就労対策についておたずねします。

(1) あなたは、宇和島市の雇用・就労対策（職業訓練機会の確保、情報提供、起業支援など）に関する取り組みについて満足していますか。（1つに○印）

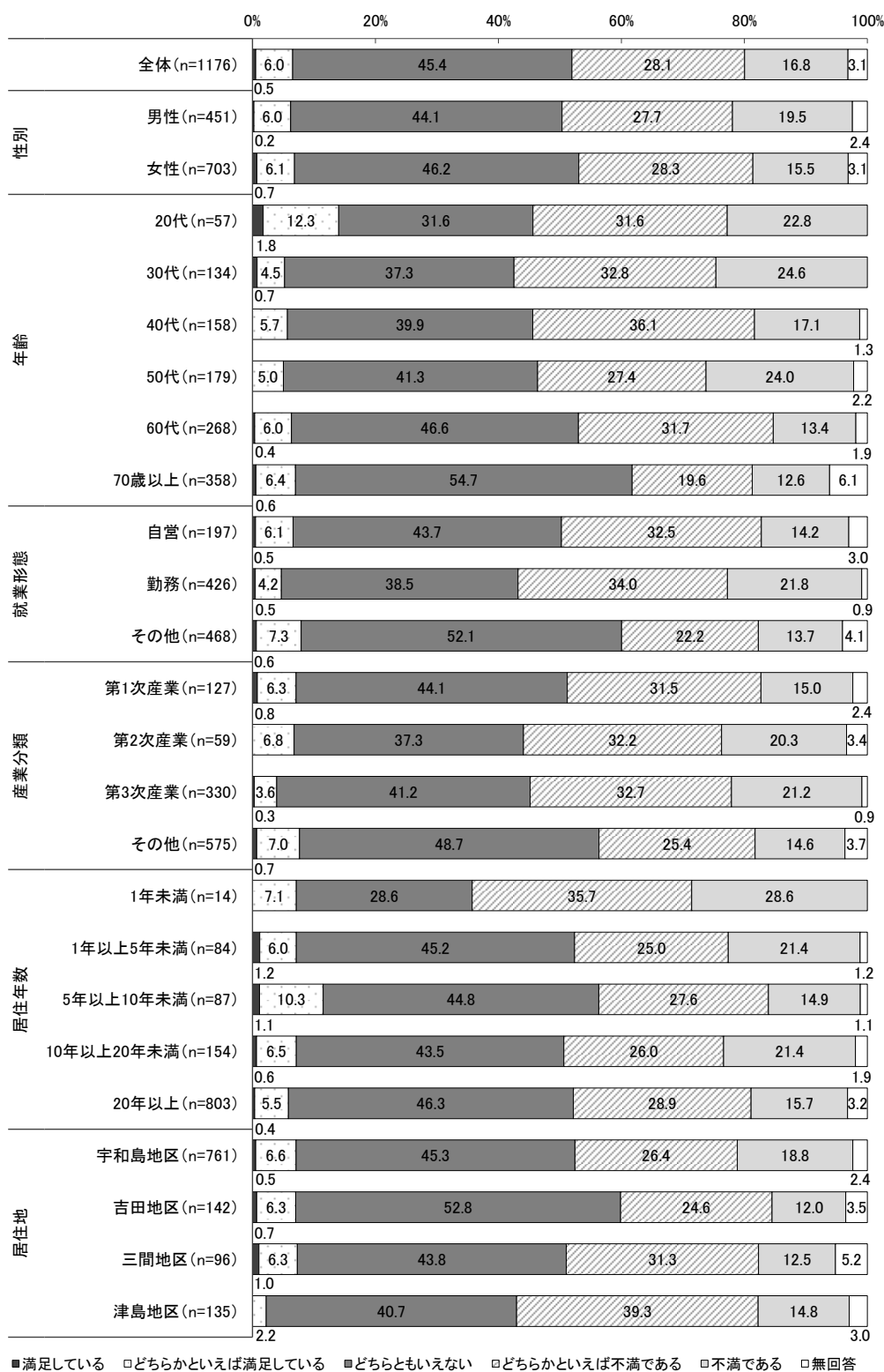
雇用・就労対策に関する取り組みの満足度について、「満足している」と「どちらかといえば満足している」を合わせた“満足している”と回答した人が6.5%となっている一方、「どちらかといえば不満である」と「不満である」を合わせた“不満である”と回答した人が44.9%となっています。

属性別に“不満である”と回答した割合をみると、居住年数別の1年未満（64.3%）のみが6割を超える割合となっています。産業分類別では第2次産業（52.5%）と第3次産業（53.9%）では大きな差がみられませんが、第1次産業（46.5%）は低い割合となっています。居住地別では、津島地区（54.1%）と吉田地区（36.6%）で2割弱の差がみられます。

【雇用・就労対策に関する取り組みの満足度（全体）】



【雇用・就労対策に関する取り組みの満足度（属性別）】



■満足している □どちらかといえば満足している ■どちらともいえない □どちらかといえば不満である □不満である □無回答

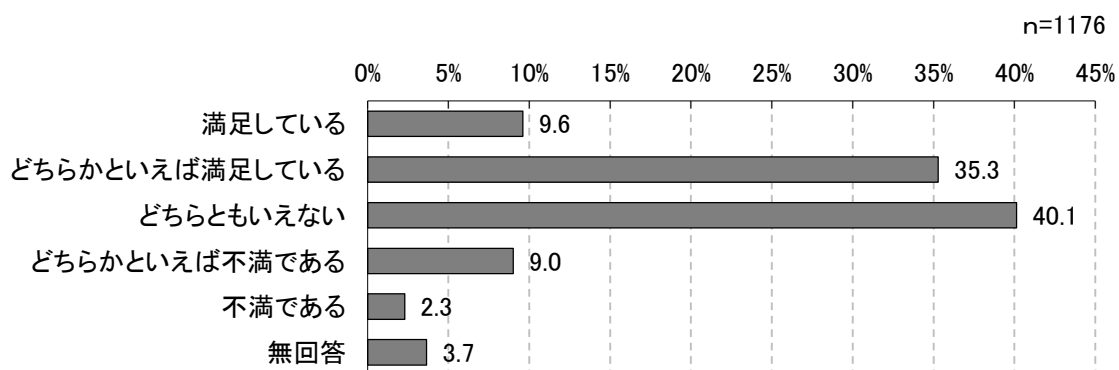
問 16 健康づくりについておたずねします。

(1) あなたは、宇和島市の保健サービス（健康診断、健康相談、栄養指導など）について満足していますか。（1つに○印）

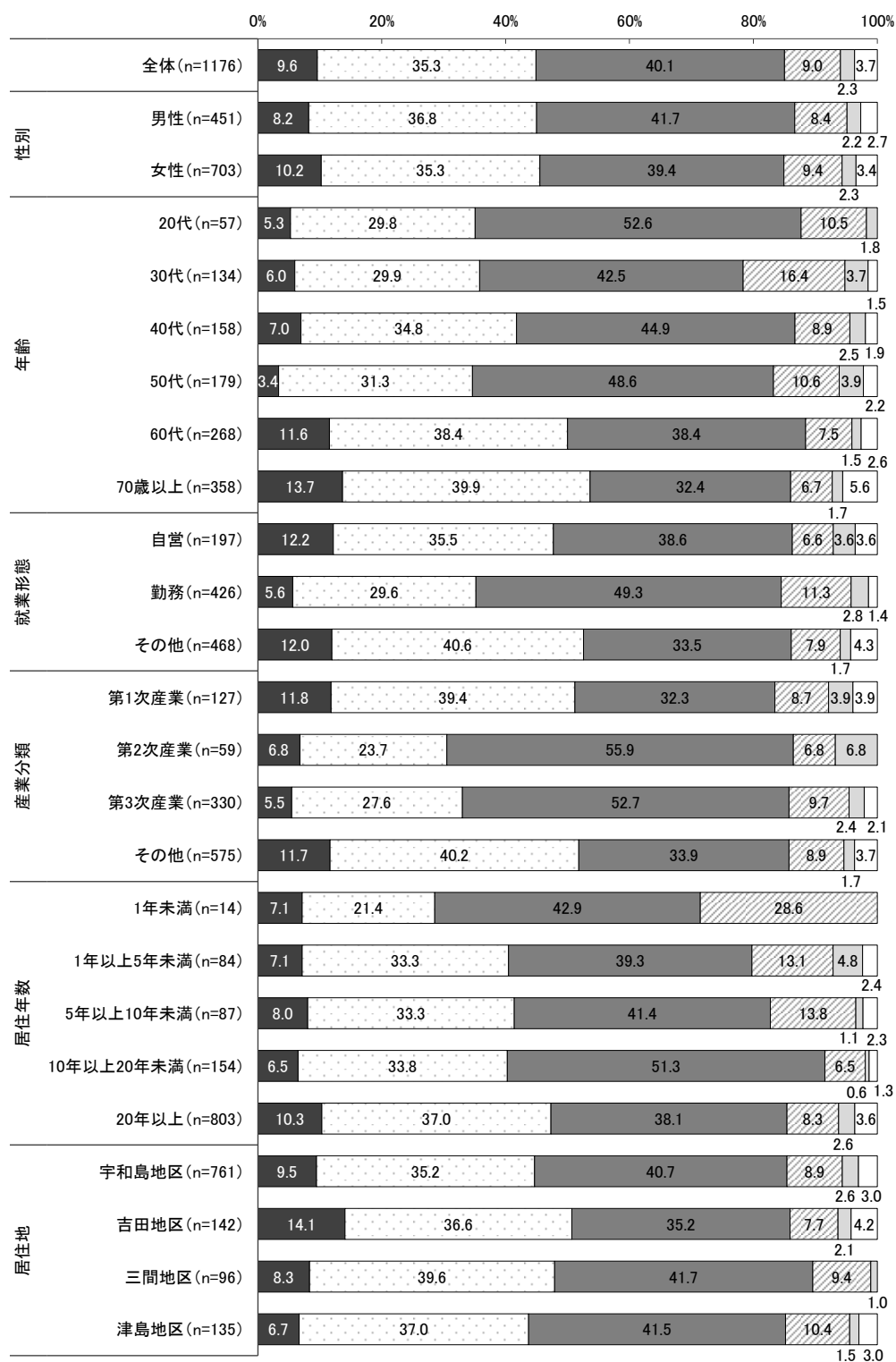
保健サービスの満足について、「満足している」と「どちらかといえば満足している」を合わせた“満足している”と回答した人が 44.9%となっている一方、「どちらかといえば不満である」と「不満である」を合わせた“不満である”と回答した人が11.3%となっています。

属性別に“満足している”と回答した割合をみると、年齢別における 60 代（50.0%）、70 歳以上（53.6%）が 5 割以上、その他の層では約 4 割ということから、高齢層の満足度が高いことがわかります。産業分類別では、第 1 次産業（51.2%）は 5 割を超えていますが、その他の層では約 3 割となっています。居住地別においては、吉田地区（50.7%）のみが 5 割以上の割合となっています。

【保健サービスの満足度（全体）】



【保健サービスの満足度（属性別）】



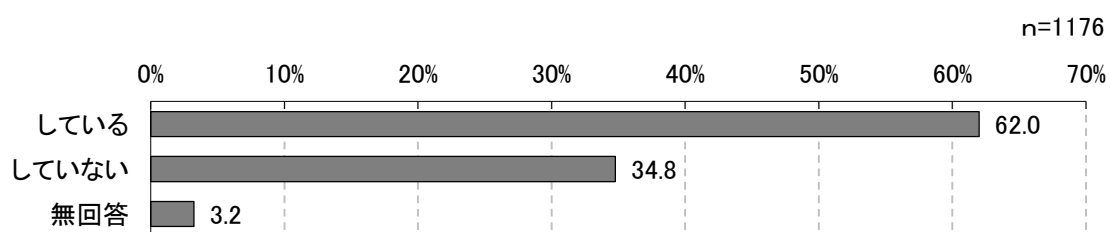
■満足している □どちらかといえば満足している ■どちらともいえない □どちらかといえば不満である □不満である □無回答

- (2) あなたは、日頃、健康増進のための活動（運動や食生活の改善など）をしていますか。
(1つに○印)

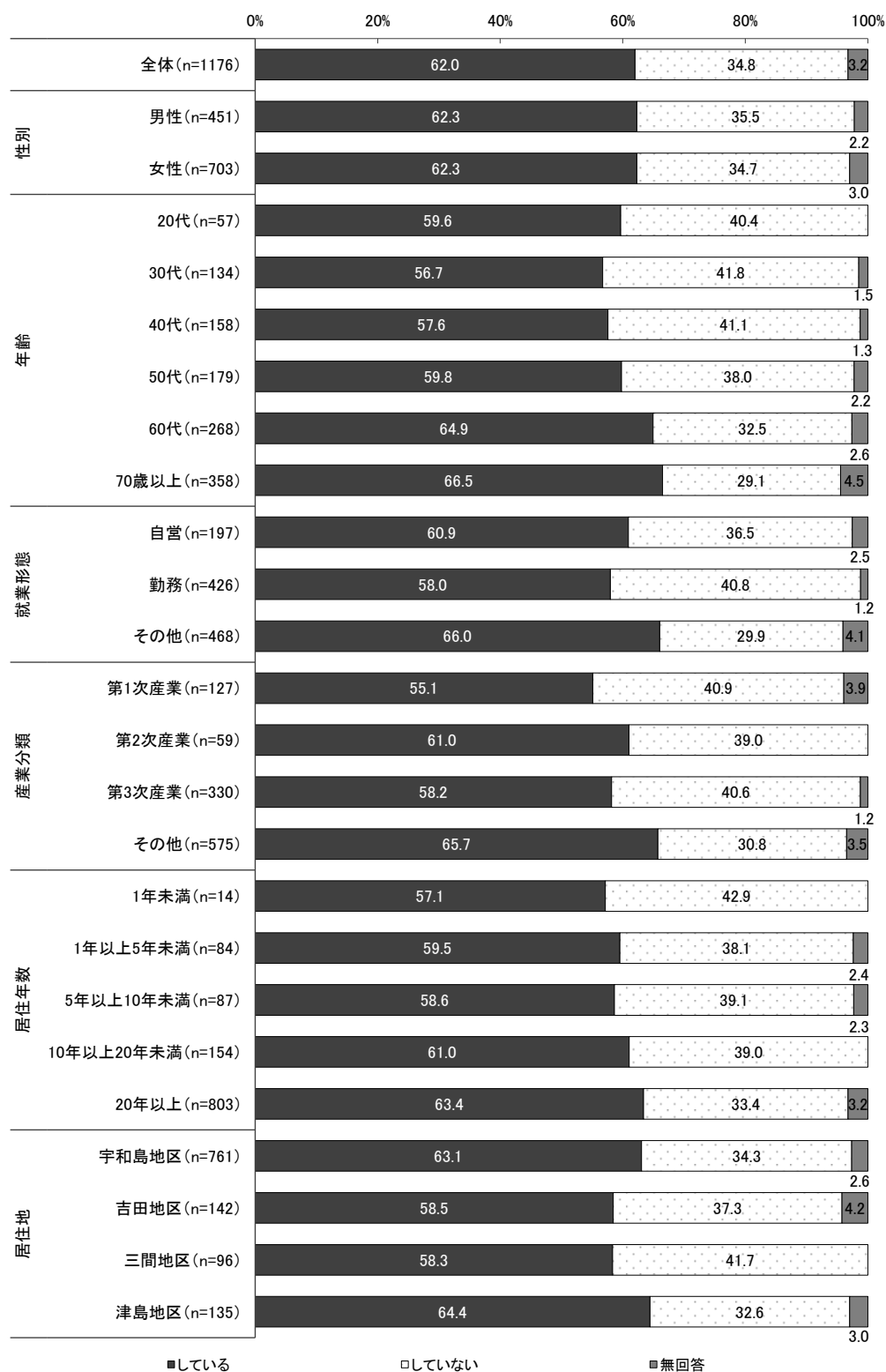
健康増進のための活動の有無について、「している」が62.0%、「していない」が34.8%となっています。

属性別に「している」と回答した割合をみると、性別では男女とも62.3%です。また、年齢別では60代(64.9%)、70歳以上(66.5%)が6割を超えていますが、その他の層では5割台となっていることから、高齢層の割合がやや高い傾向がみられます。居住年数別ではほぼ年数の長さとともに割合が高くなる傾向にあり、最も低い1年未満(57.1%)と最も高い20年以上(63.4%)では約6ポイントの差がみられます。ただし、1年以上5年未満(59.5%)よりも5年以上10年未満(58.6%)が低くなっています。居住地別では宇和島地区(63.1%)と津島地区(64.4%)は吉田地区(58.5%)、三間地区(58.3%)と約5~6ポイントの差がみられます。

【健康増進のための活動の有無（全体）】



【健康増進のための活動の有無（属性別）】



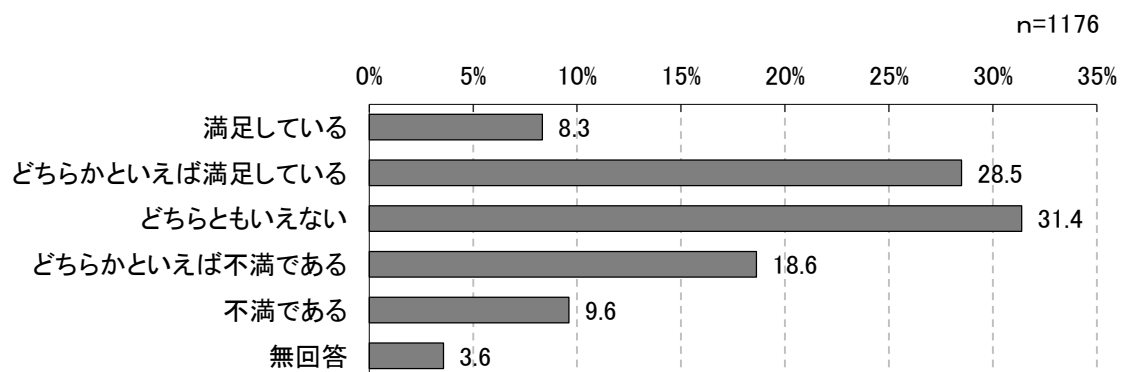
問 17 医療についておたずねします。

(1) あなたは、宇和島市の医療体制について満足していますか。(1つに○印)

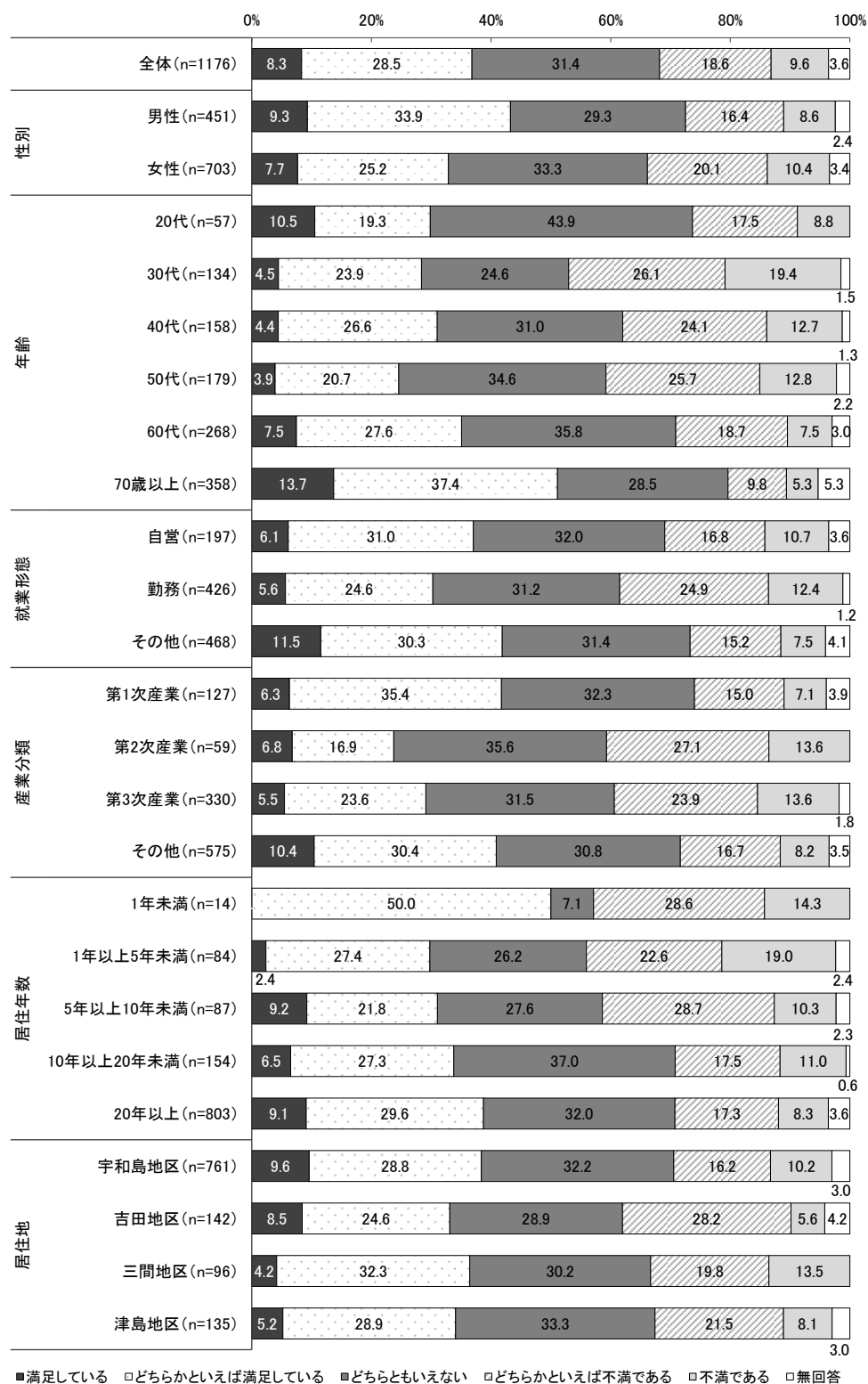
医療体制の満足度について、「満足している」と「どちらかといえば満足している」を合わせた“満足している”と回答した人が 36.8%となっている一方、「どちらかといえば不満である」と「不満である」を合わせた“不満である”と回答した人が 28.2%となっています。

属性別に“満足している”と回答した割合をみると、性別では男性が 43.2%、女性が 32.9%と約 10 ポイントの差がみられます。年齢別では 70 歳以上 (51.1%) が 5 割台ですが、その他の層は 2~3 割台です。産業分類別において最も高い第 1 次産業 (41.7%) と最も低い第 3 次産業 (29.1%) では約 13 ポイントの差がみられます。居住年数別では 1 年未満 (50.0%) のみが 5 割となり、その他の層は約 3~4 割となっています。居住地別では大きな差はみられません。

【医療体制の満足度（全体）】



【医療体制の満足度（属性別）】

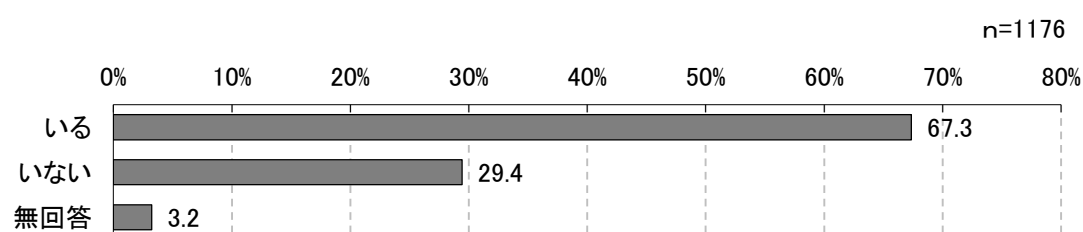


(2) あなたは、かかりつけ医がいますか。(1つに○印)

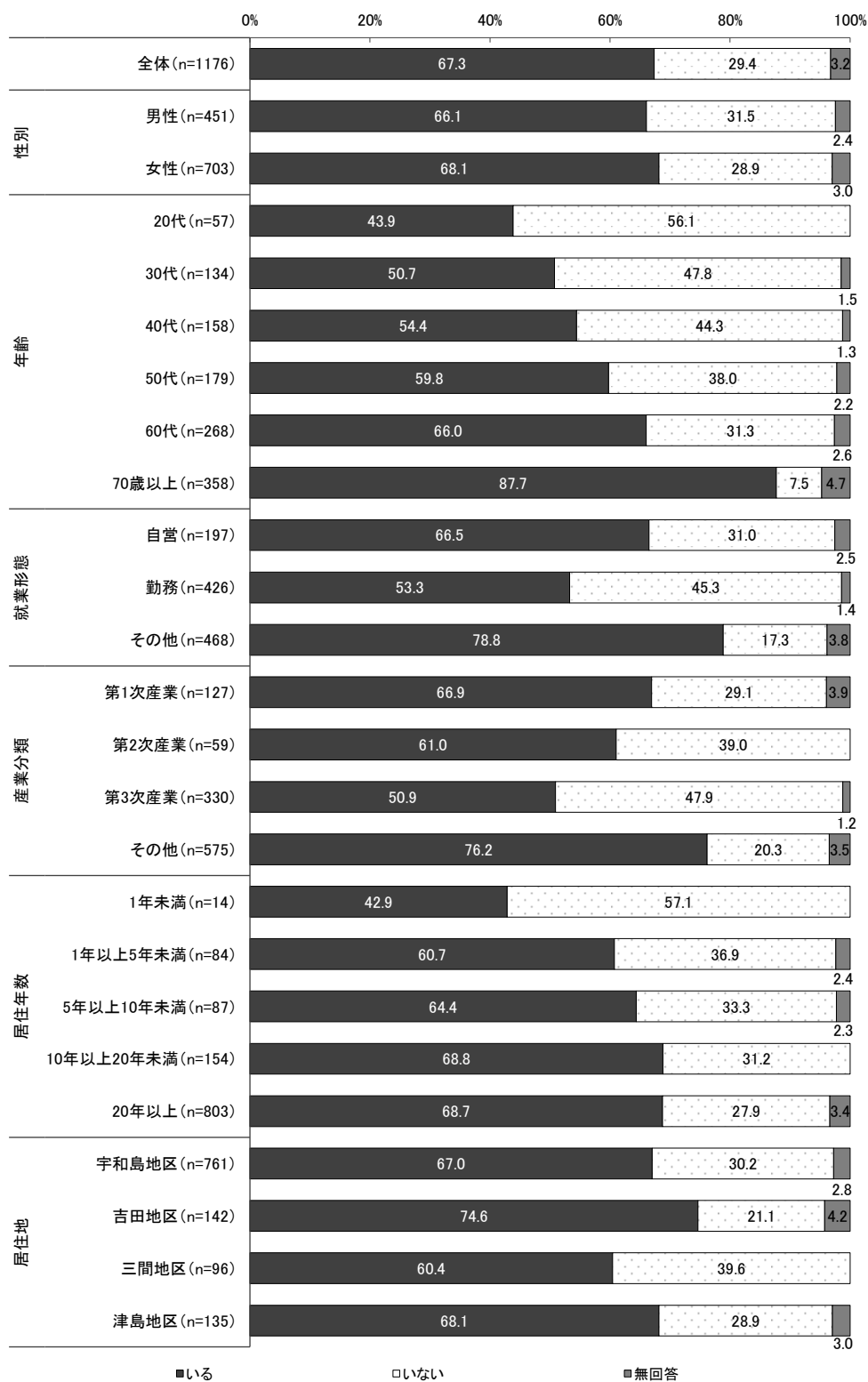
かかりつけ医の有無について、「いる」が 67.3%、「いない」が 29.4%となっています。

属性別に「いる」と回答した割合をみると、性別による大きな差はみられません。年齢別においては加齢とともに割合が高くなる傾向があり、最も低い 20 代 (43.9%) と最も高い 70 歳以上 (87.7%) では約 44 ポイントの差がみられます。産業分類別では第 1 次産業 (66.9%)、第 2 次産業 (61.0%)、第 3 次産業 (50.9%) のいずれも全体 (67.3%) より低くなっています。居住地区別では吉田地区 (74.6%) のみが 7 割を超え、その他の層では 6 割台となっています。

【かかりつけ医の有無（全体）】



【かかりつけ医の有無（属性別）】



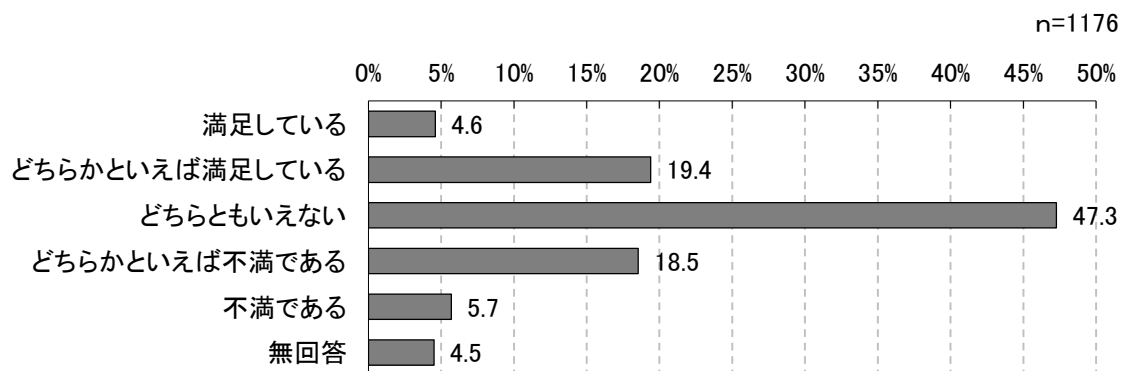
問 18 地域福祉についておたずねします。

(1) あなたは、宇和島市のバリアフリー化への取り組み（公共施設などの段差解消、障害者にも使いやすいトイレ施設の整備など）について満足していますか。（1つに○印）

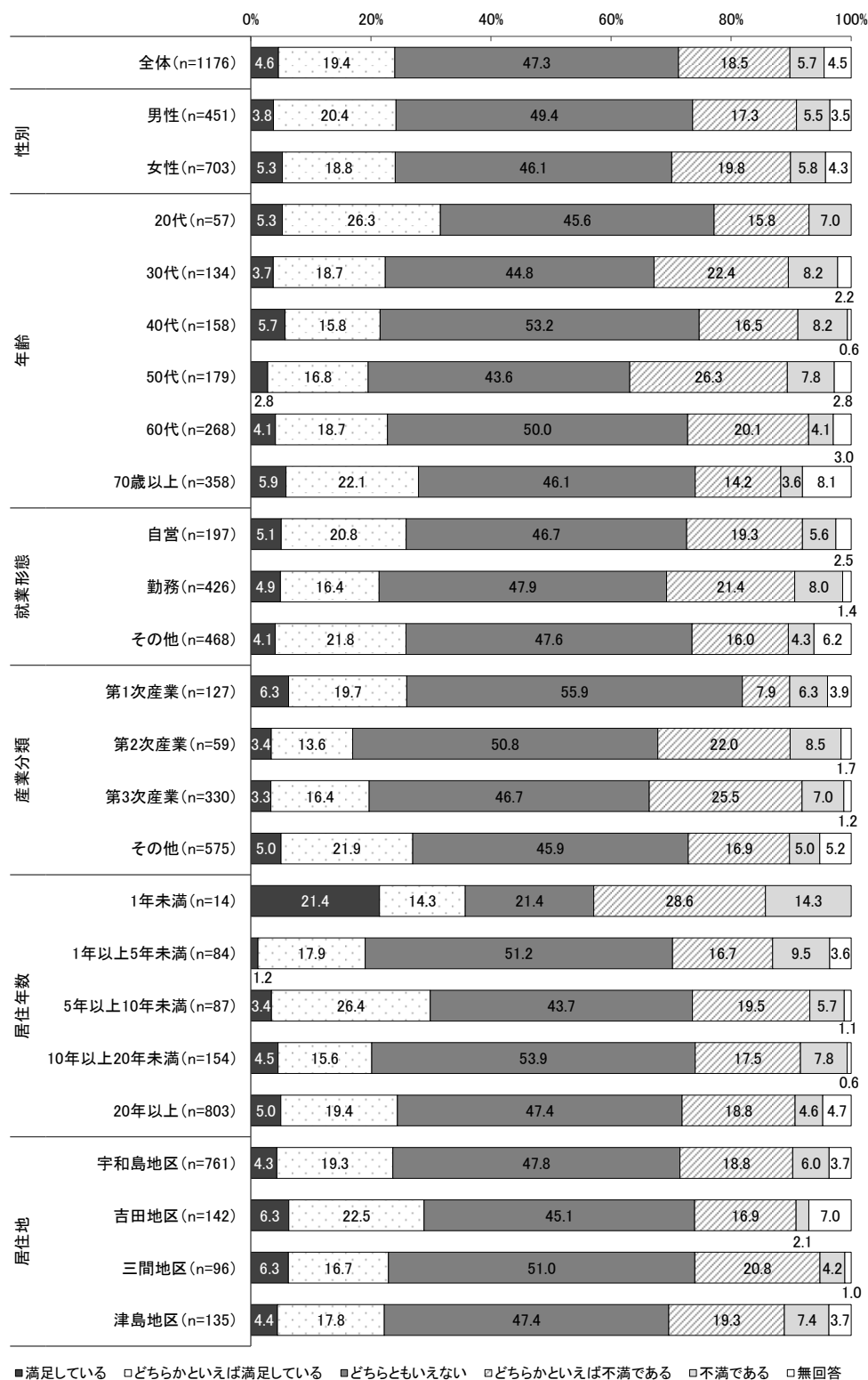
バリアフリー化への取り組みの満足度について、「満足している」と「どちらかといえば満足している」を合わせた“満足している”と回答した人が24.0%となっている一方、「どちらかといえば不満である」と「不満である」を合わせた“不満である”と回答した人が24.2%となっています。

属性別に“不満である”と回答した割合をみると、性別による大きな差はみられません。産業分類別では第1次産業（14.2%）が約1割ですが、第2次産業（30.5%）と第3次産業（32.5%）は約3割となっています。居住年数別では1年未満（42.9%）が4割以上ですが、その他の層は2割台となっています。

【バリアフリー化への取り組みの満足度（全体）】



【バリアフリー化への取り組みの満足度（属性別）】

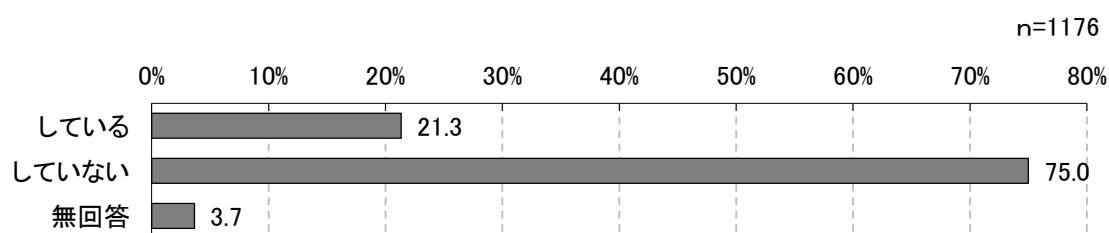


- (2) あなたは、身近な地域での見守り、支え合いなど、地域福祉活動に参加していますか。
(1つに○印)

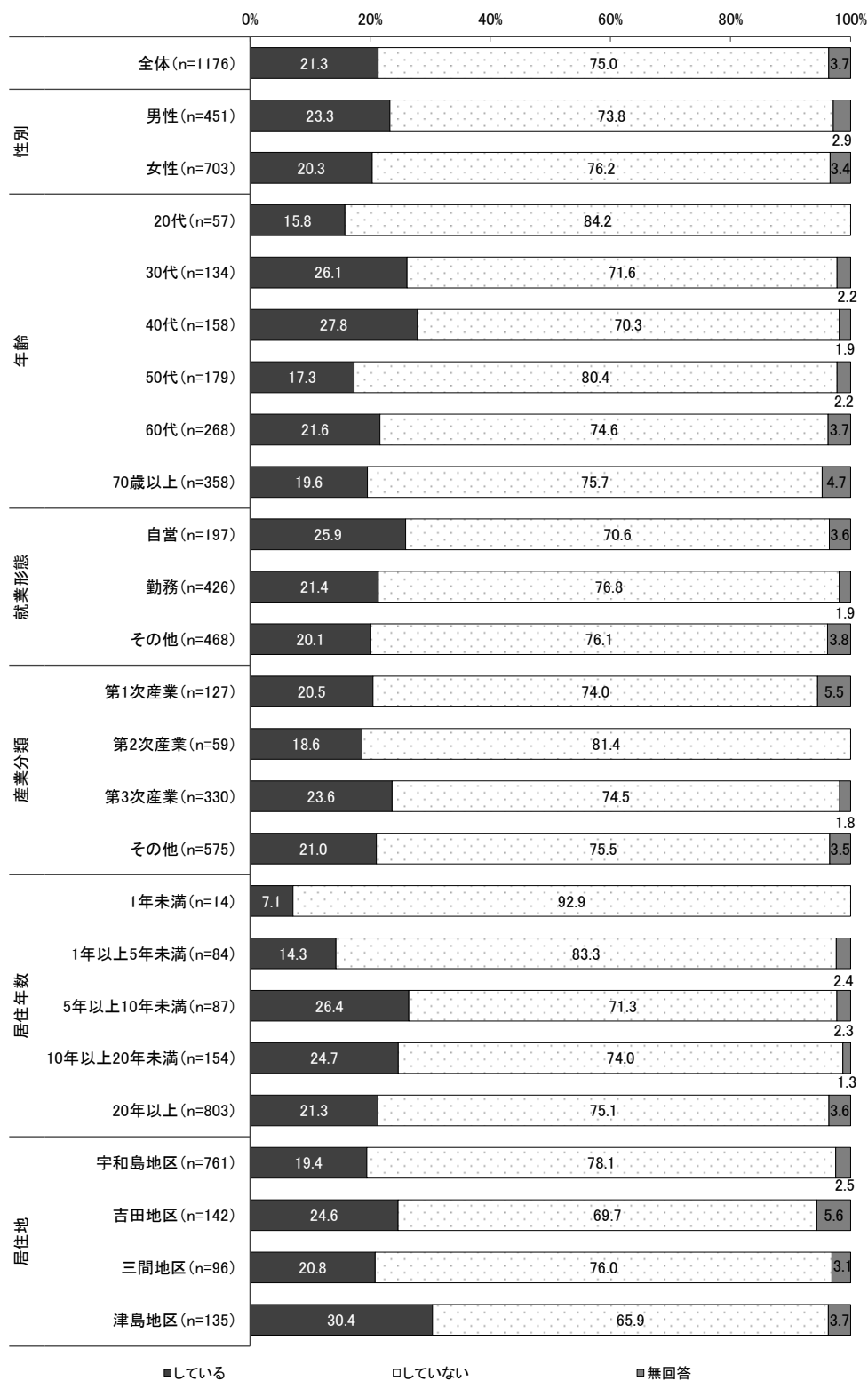
地域福祉活動への参加の有無「している」が21.3%、「していない」が75.0%となっています。

属性別に「していない」と回答した割合をみると、性別では大きな差がみられません。就業形態別では自営(70.6%)より勤務(76.8%)が高くなっています。居住年数別では年数の浅い1年未満(92.9%)、1年以上5年未満(83.3%)は約8~9割となっていますが、その他の層では7割台となっています。居住地別では宇和島地区(78.1%)と三間地区(76.0%)が約8割となっており、吉田地区(69.7%)、津島地区(65.9%)と約1割の差がみられます。

【地域福祉活動への参加の有無（全体）】



【地域福祉活動への参加の有無（属性別）】



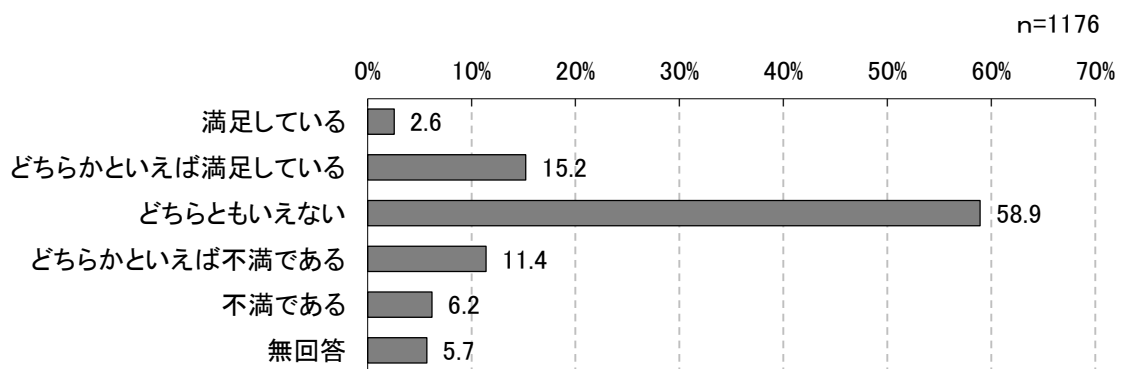
問 19 子育て支援についておたずねします。

- (1) あなたは、宇和島市の保育・子育ての支援に関する取り組みについて満足していますか。(1つに○印)

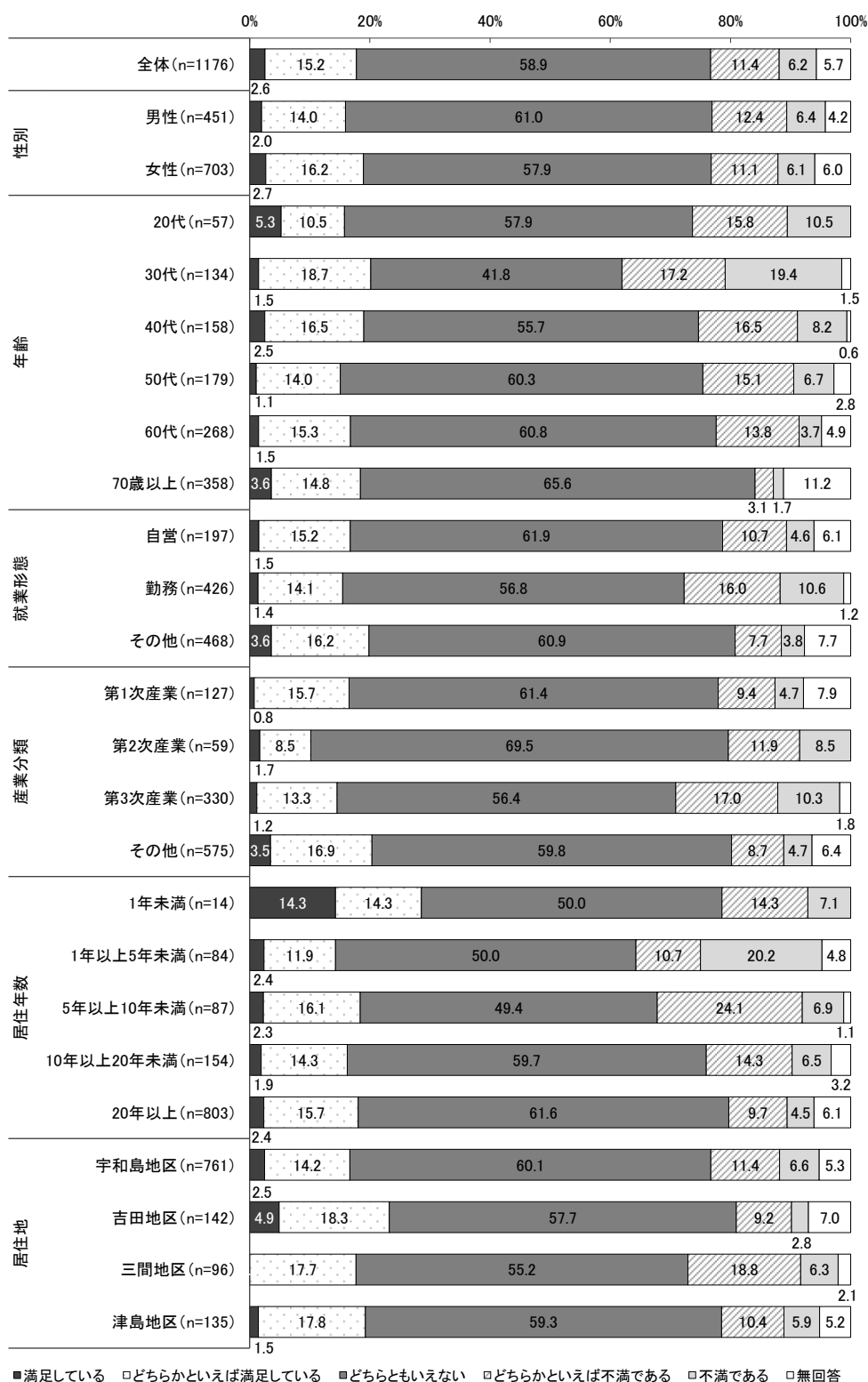
保育・子育ての支援に関する取り組みの満足度について、「満足している」と「どちらかといえば満足している」を合わせた“満足している”と回答した人が17.8%となっている一方、「どちらかといえば不満である」と「不満である」を合わせた“不満である”と回答した人が17.6%となっています。

属性別に“満足している”と回答した割合をみると、ほとんどの層は1割台ですが、居住年数別の1年未満(28.6%)と居住地別の吉田地区(23.2%)は2割台となっています。産業分類別では第1次産業が16.5%、第2次産業が10.2%、第3次産業が14.5%となっており、第2次産業がやや低い傾向がみられます。

【保育・子育ての支援に関する取り組みの満足度（全体）】



【保育・子育ての支援に関する取り組みの満足度（属性別）】



■満足している □どちらかといえば満足している ■どちらともいえない □どちらかといえば不満である □不満である □無回答

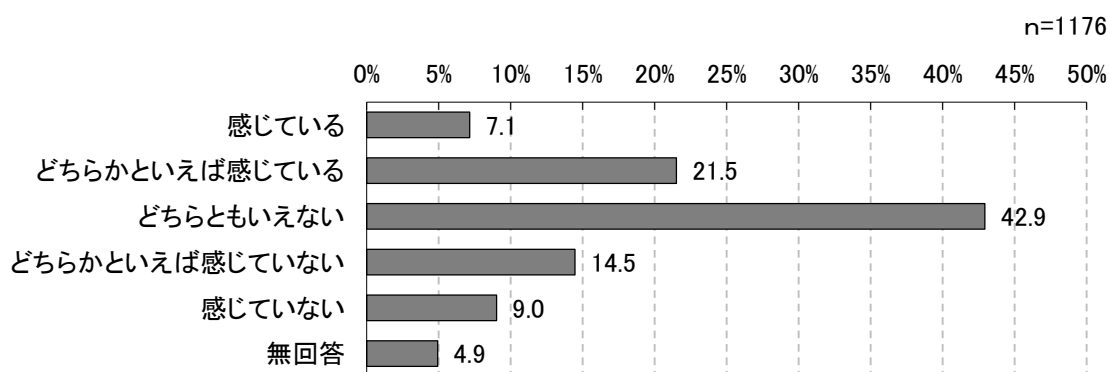
- (2) 宇和島市では、子どもがその生まれ育った環境（経済状況や家庭事情など）によって左右されることなく、平等に教育の機会を与えられていると感じていますか。（1つに○印）

子どもが平等に教育の機会を与えられていると感じているかについて、「感じている」と「どちらかといえば感じている」を合わせた“感じている”と回答した人が28.6%となっている一方、「どちらかといえば感じていない」と「感じていない」を合わせた“感じていない”と回答した人が23.5%となっています。

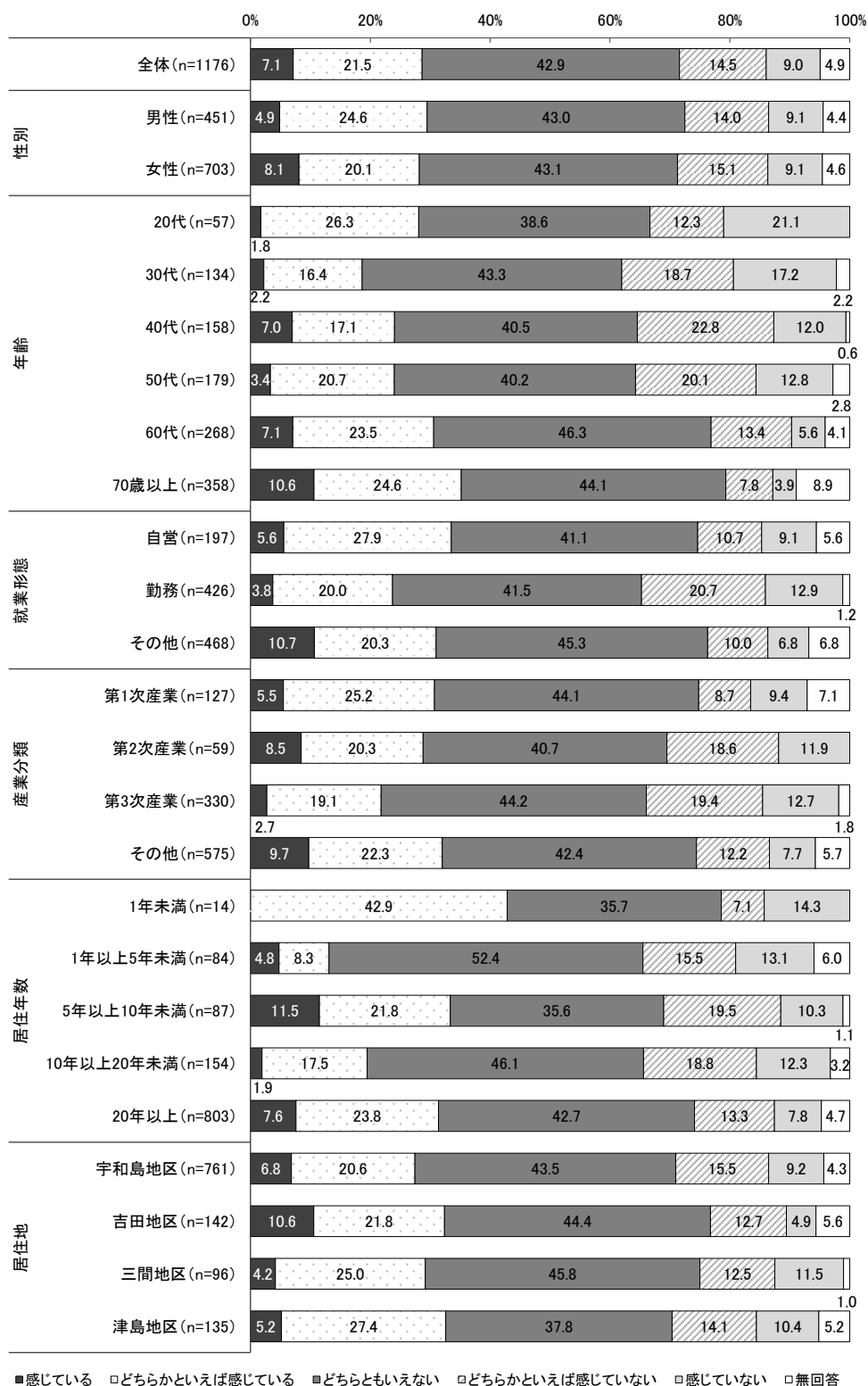
属性別に“感じている”と回答した割合をみると、性別、居住地別による大きな差はみられません。居住年数別の1年未満（42.9%）が他属性含め最も高く、対して1年以上5年未満（13.1%）が他属性含め最も低い割合となっており、約30ポイントの差がみられます。

また、「感じている」と明確に回答した割合を属性別にみると、居住年数別の1年未満では回答者がいません。

【子どもが平等に教育の機会を与えられていると感じているか（全体）】



【子どもが平等に教育の機会を与えられていると感じているか（属性別）】



問 20 高齢者福祉・介護についておたずねします。

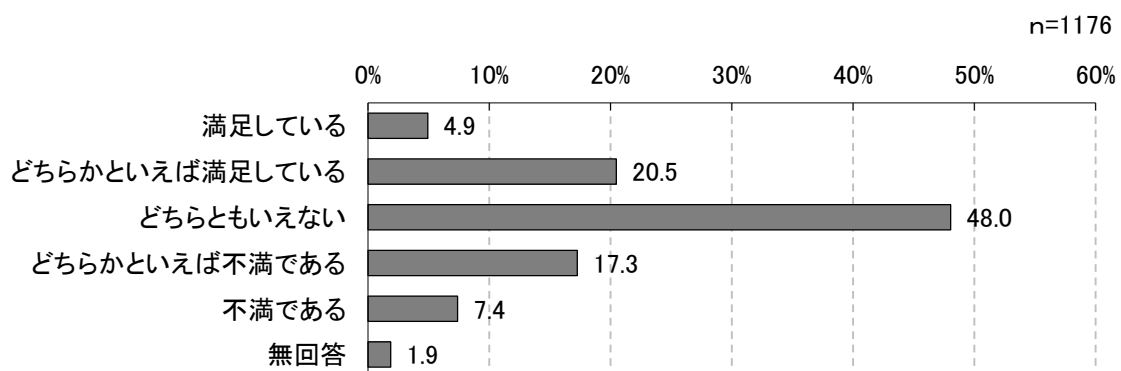
(1) あなたは、宇和島市の高齢者福祉・介護支援に関する取り組みについて満足していますか。(1つに○印)

高齢者福祉・介護支援に関する取り組みの満足度について、「満足している」と「どちらかといえば満足している」を合わせた“満足している”と回答した人が25.4%となっている一方、「どちらかといえば不満である」と「不満である」を合わせた“不満である”と回答した人が24.7%となっています。

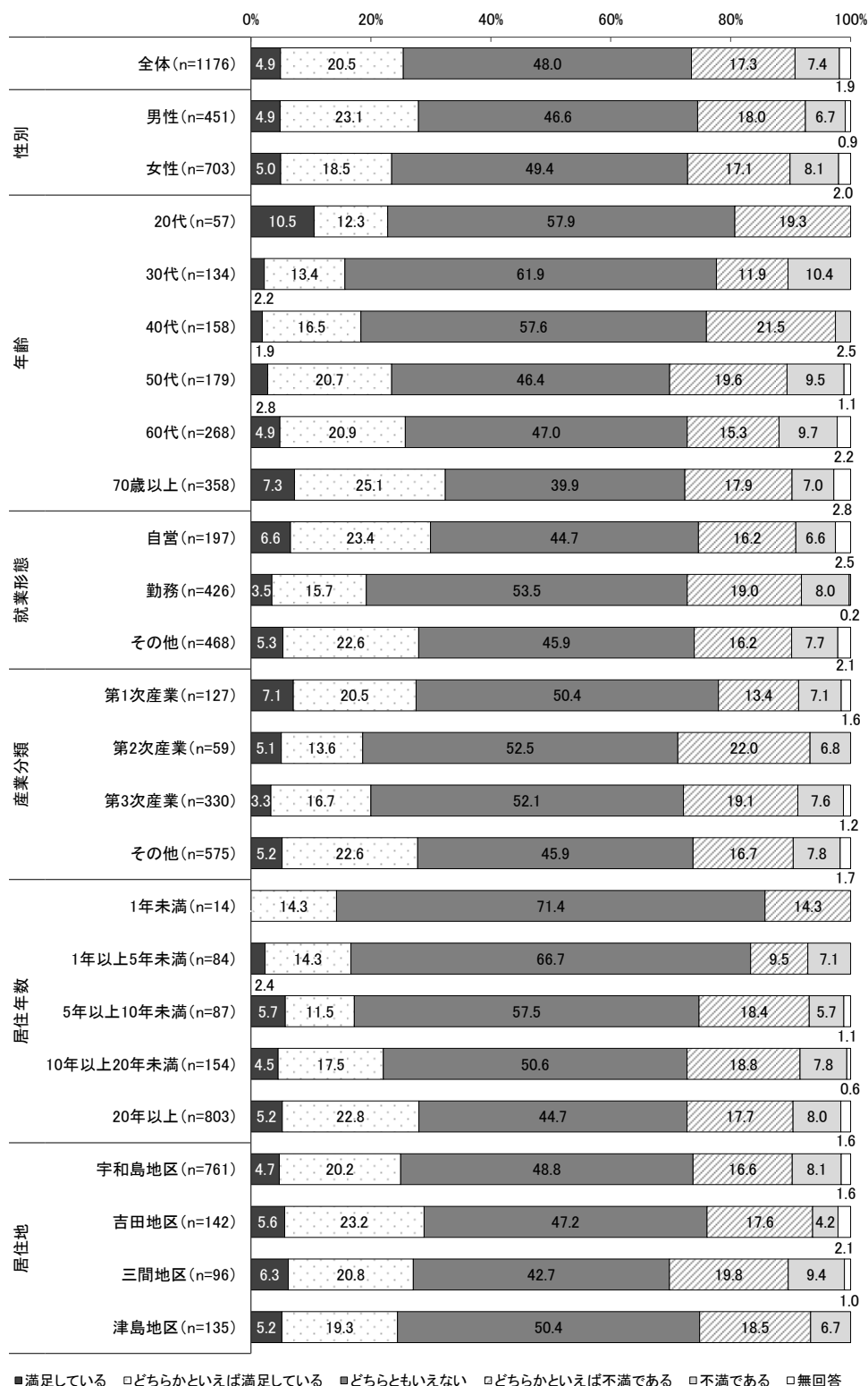
属性別に“満足している”と回答した割合をみると、年齢別の70歳以上(32.4%)が他属性含め最も高く、対して居住年数別の1年未満(14.3%)が最も低い割合となっています。就業形態別では自営が30.0%、勤務が19.2%と約11ポイントの差がみられます。居住年数別では年数の長さとともに割合が高くなる傾向となっています。

また、「満足している」と明確に回答した割合を属性別にみると、年齢別の20代(10.5%)が他属性含め最も高い割合となっています。それに対して、居住年数別の1年未満では回答者がいません。

【高齢者福祉・介護支援に関する取り組みの満足度（全体）】



【高齢者福祉・介護支援に関する取り組みの満足度（属性別）】

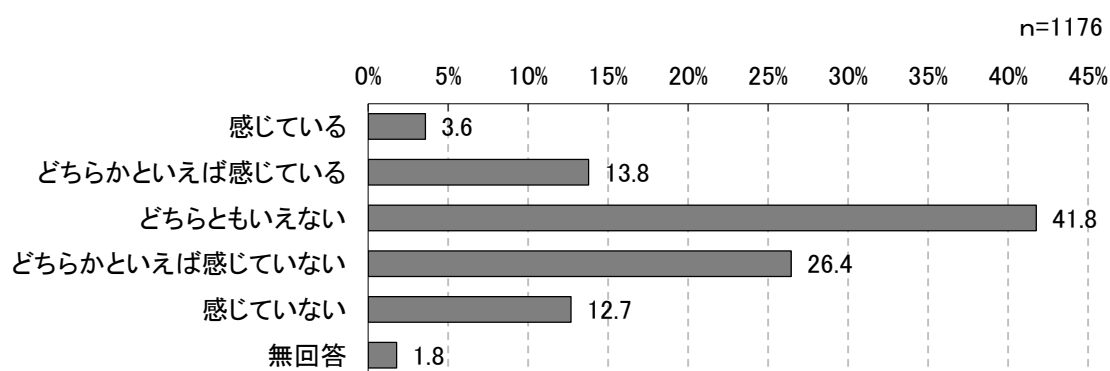


(2) 宇和島市では、高齢者が生きがいを持ち、いきいきと地域で活躍できる環境が整っていると感じていますか。(1つに○印)

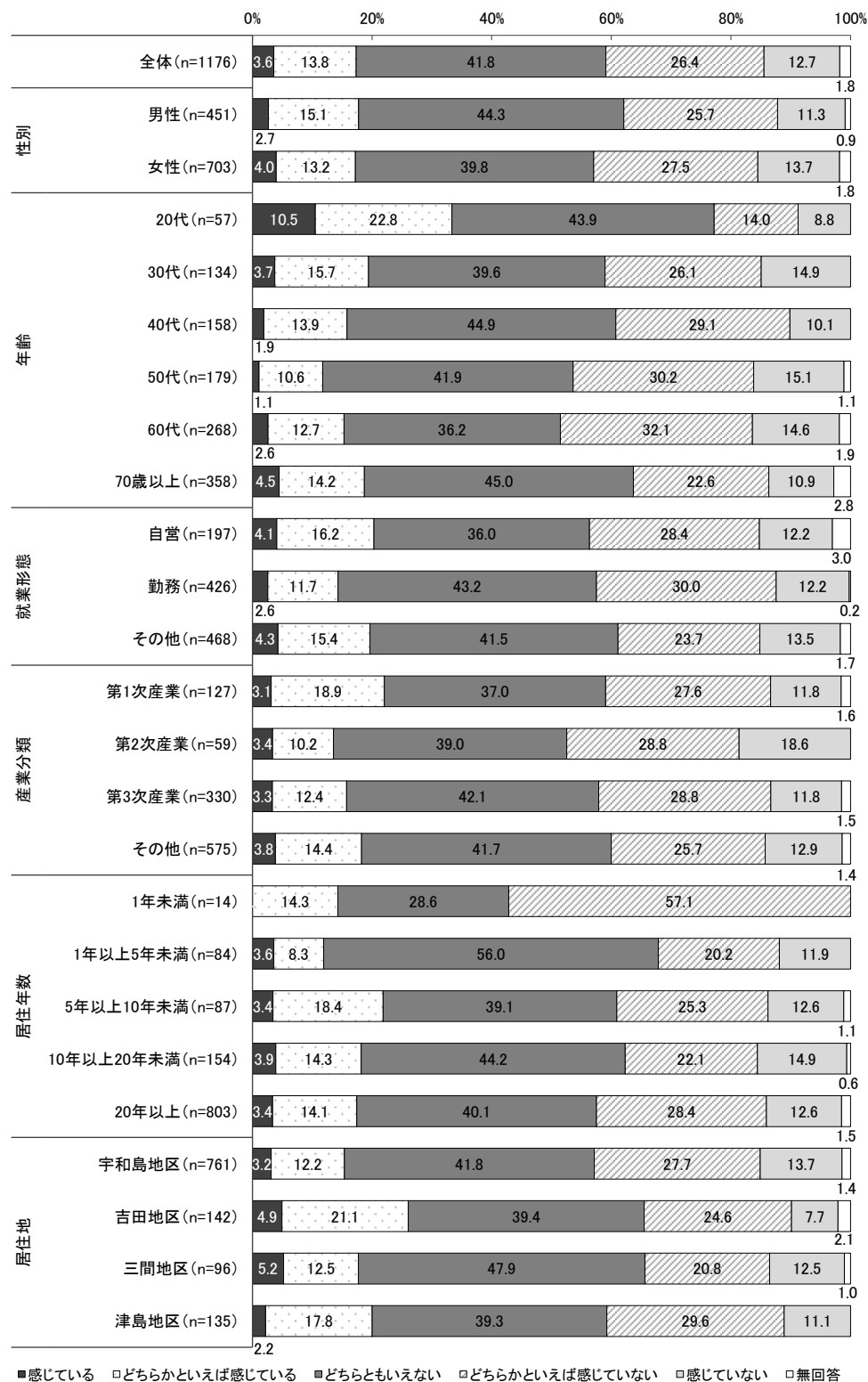
高齢者が生きがいを持ち、いきいきと地域で活躍できる環境が整っていると感じているかについて、「感じている」と「どちらかといえば感じている」を合わせた“感じている”と回答した人が 17.4%となっている一方、「どちらかといえば感じていない」と「感じていない」を合わせた“感じていない”と回答した人が 39.1%となっています。

属性別に“感じていない”と回答した割合をみると、居住年数別では1年未満(57.1%)が5割台ですが、その他の層では3~4割台となっています。年齢別の20代(22.8%)は他属性含め最も低く、全体(39.1%)と約16ポイントの差がみられます。居住地別では宇和島地区(41.4%)と津島地区(40.7%)が4割台なのに対し、吉田地区(32.3%)と三間地区(33.3%)は3割台となっています。

【高齢者が生きがいを持ち、いきいきと地域で活躍できる環境が整っていると感じているか(全体)】



【高齢者が生きがいをもち、いきいきと地域で活躍できる環境が整っていると感じているか（属性別）】



問 21 障害者福祉についておたずねします。

(1) あなたは、宇和島市の障害者福祉支援に関する取り組みについて満足していますか。

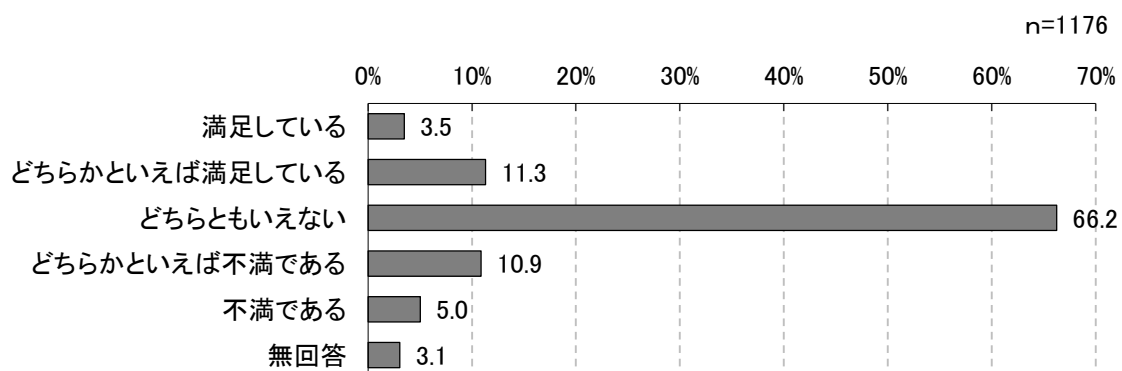
(1つに○印)

障害者福祉支援に関する取り組みの満足度について、「満足している」と「どちらかといえば満足している」を合わせた“満足している”と回答した人が14.8%となっている一方、「どちらかといえば不満である」と「不満である」を合わせた“不満である”と回答した人が15.9%となっています。

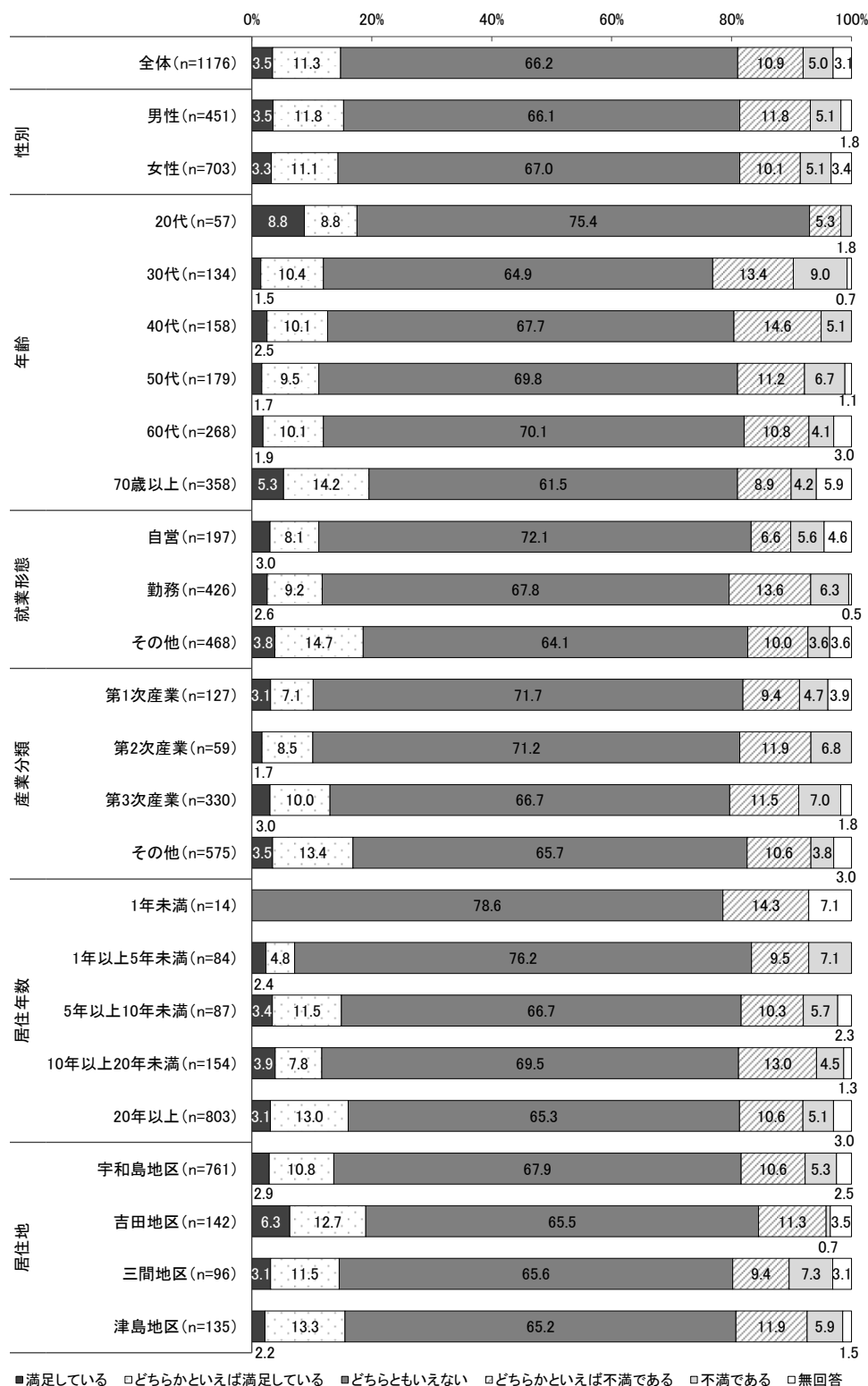
属性別に“不満である”と回答した割合をみると、ほとんどの層では1割台となっていますが、年齢別の30代(22.4%)は2割台、年齢別の20代(7.1%)は1割未満となっています。

また、「不満である」と明確に回答した割合を属性別にみると、居住年数別の1年未満では回答者がいません。

【障害者福祉支援に関する取り組みの満足度（全体）】



【障害者福祉支援に関する取り組みの満足度（属性別）】

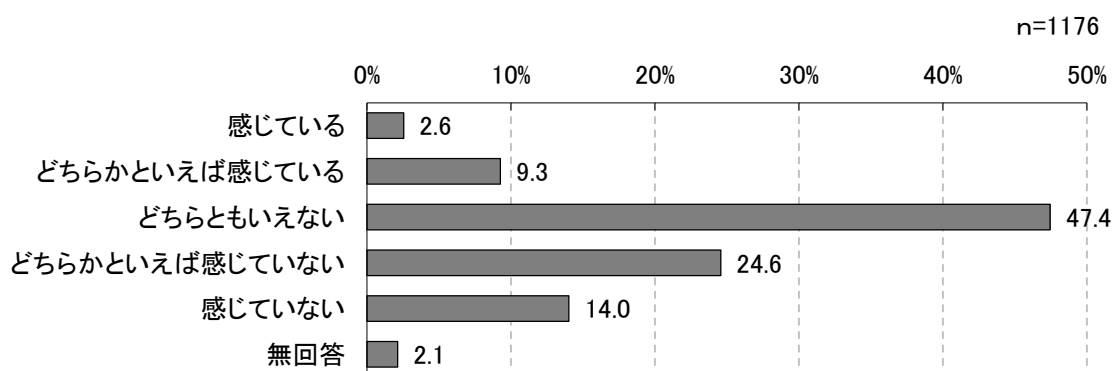


(2) 宇和島市では、障害のある人もない人も共に暮らすことのできる環境が整っていると感じていますか。(1つに○印)

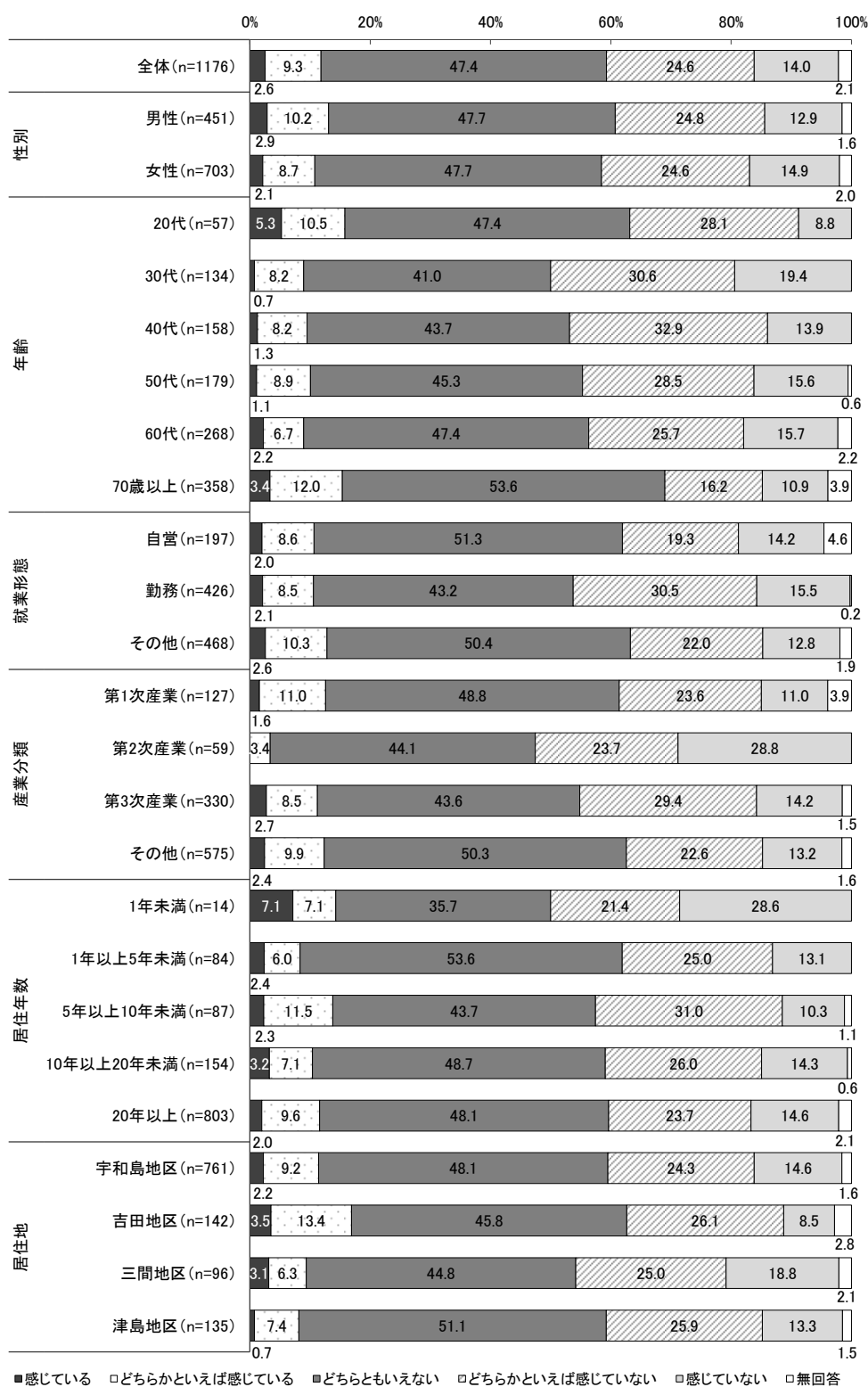
障害のある人もない人も共に暮らすことのできる環境が整っていると感じているかについて、「感じている」と「どちらかといえば感じている」を合わせた“感じている”と回答した人が 11.9%となっている一方、「どちらかといえば感じていない」と「感じていない」を合わせた“感じていない”と回答した人が 38.6%となっています。

属性別に“感じていない”と回答した割合をみると、年齢別において最も高い 30 代(50.0%)と最も低い 70 歳以上(27.1%)では約 23 ポイントの差がみられます。就業形態別では自営(33.5%)より勤務(46.0%)が高くなっています。産業分類別では割合の高い順に第 2 次産業(52.5%)、第 3 次産業(43.6%)、第 1 次産業(34.6%)となっています。

【障害のある人もない人も共に暮らすことのできる環境が整っていると 感じているか(全体)】



【障害のある人もない人も共に暮らすことのできる環境が整っていると 感じているか（属性別）】



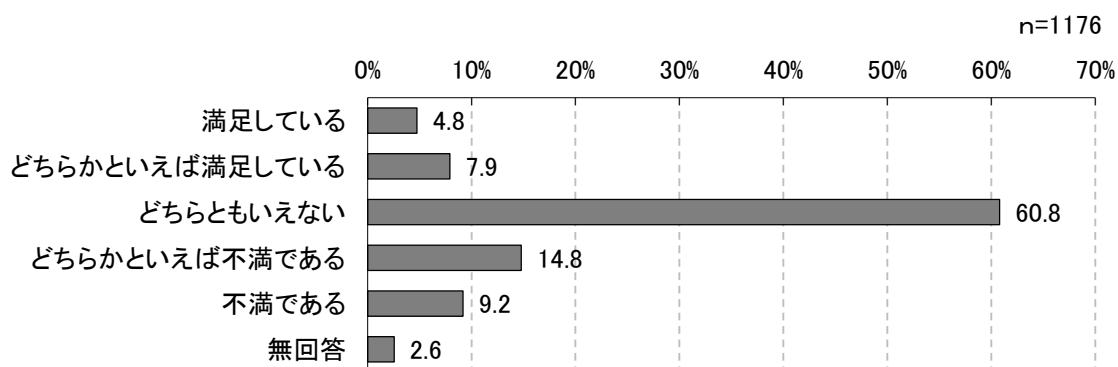
問 22 生活困窮者に関する支援についておたずねします。

- (1) あなたは、宇和島市の生活困窮者（経済的に困窮し、最低限度の生活を維持できなくなるおそれのある人）への支援に関する取り組みについて満足していますか。（1つに○印）

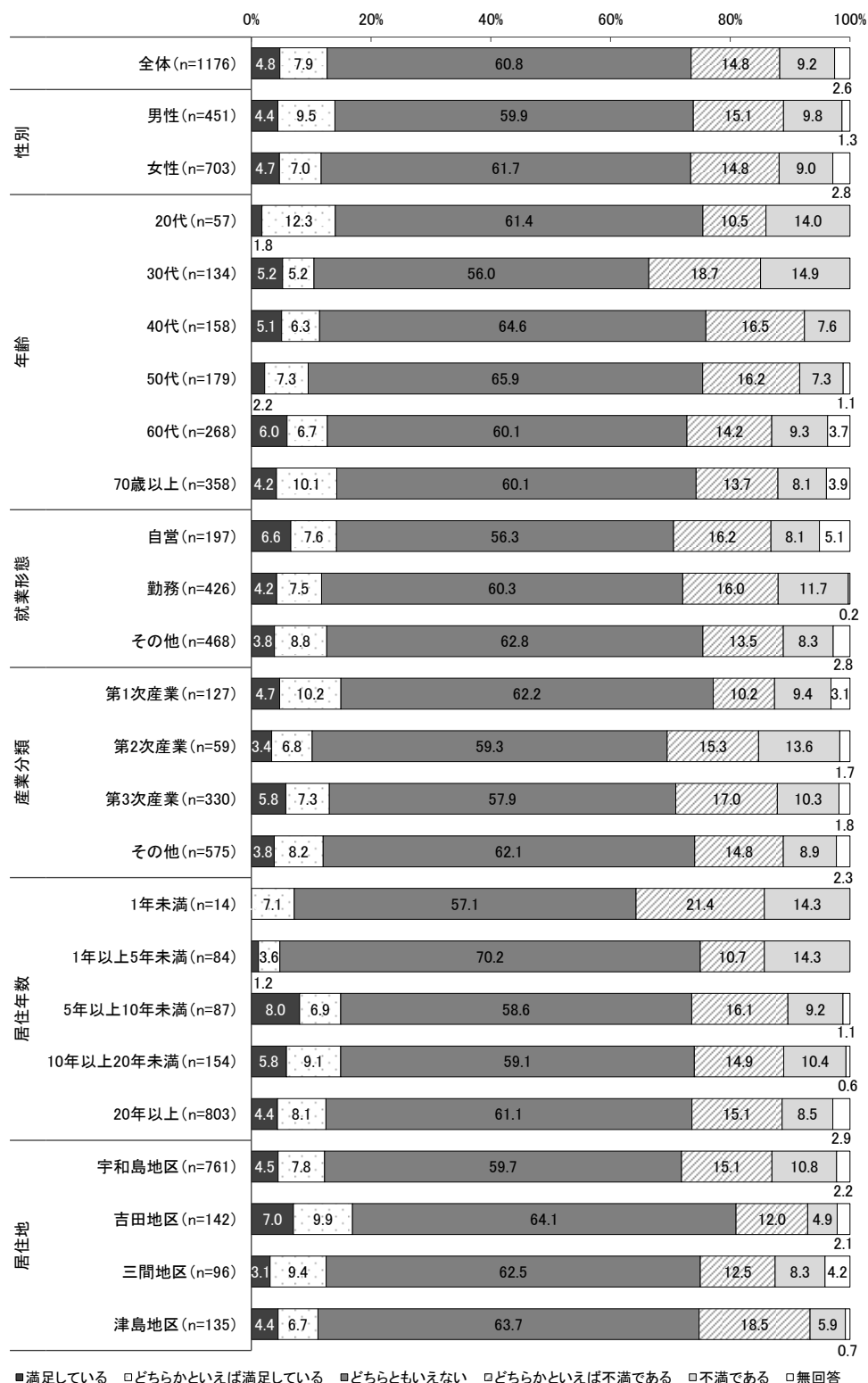
生活困窮者への支援に関する取り組みの満足度について、「満足している」と「どちらかといえば満足している」を合わせた“満足している”と回答した人が12.7%となっている一方、「どちらかといえば不満である」と「不満である」を合わせた“不満である”と回答した人が24.0%となっています。

属性別に“不満である”と回答した割合をみると、性別による大きな差はみられません。年齢別において30代は33.6%ですが、その他の層は約22～25%となっています。居住年数別において1年未満は35.7%ですが、その他の層では約24～25%となっています。

【生活困窮者への支援に関する取り組みの満足度（全体）】



【生活困窮者への支援に関する取り組みの満足度（属性別）】



問 23 環境対策についておたずねします。

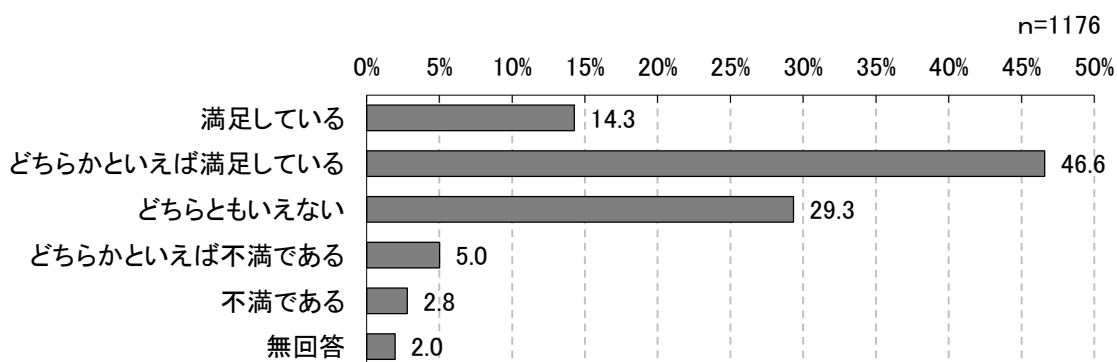
(1) あなたは、宇和島市の自然環境の豊かさについて満足していますか。(1つに○印)

自然環境の豊かさの満足度について、「満足している」と「どちらかといえば満足している」を合わせた“満足している”と回答した人が 60.9%となっている一方、「どちらかといえば不満である」と「不満である」を合わせた“不満である”と回答した人が 7.8%となっています。

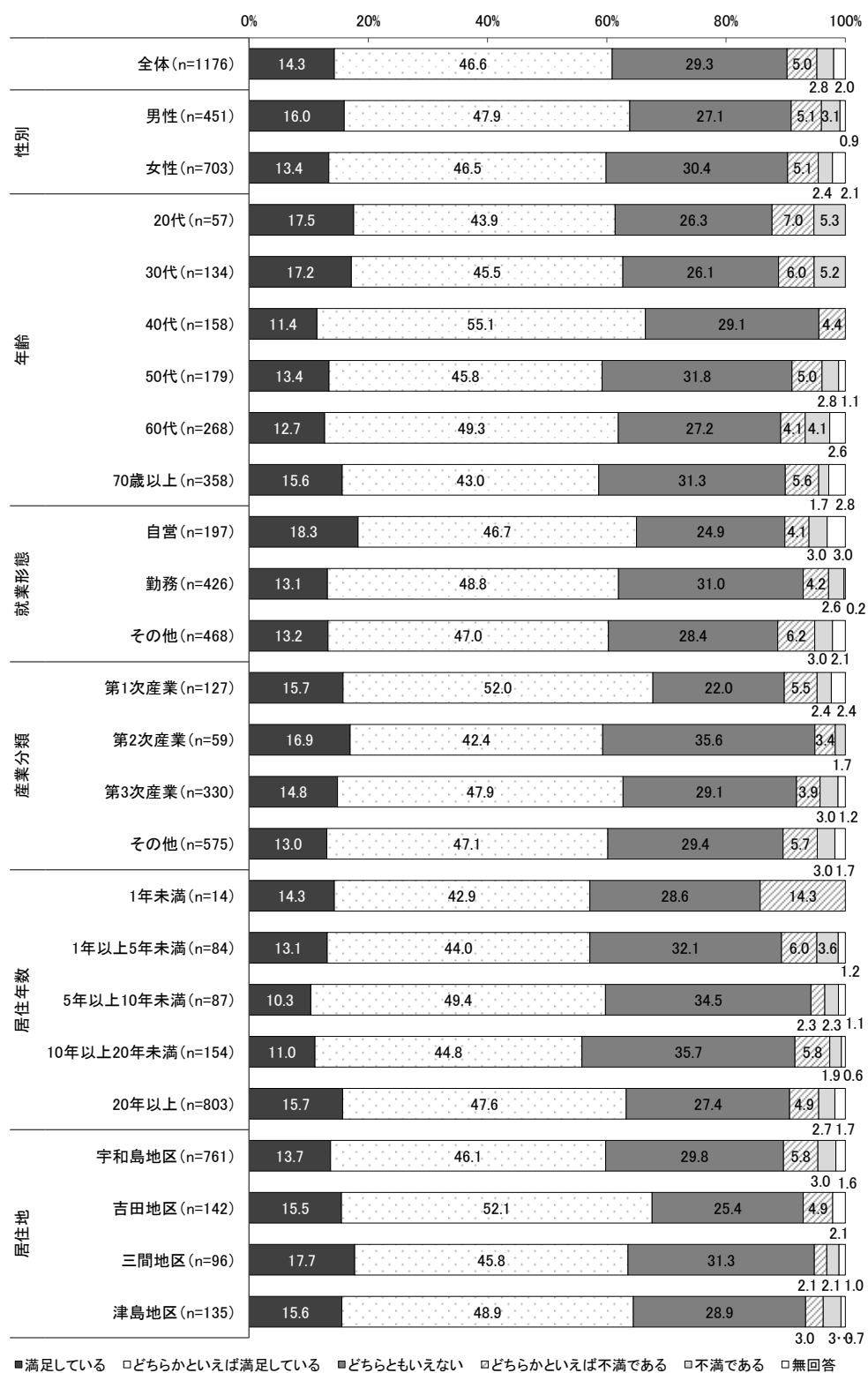
属性別に“満足している”と回答した割合をみると、性別では男性(63.9%)が女性(59.9%)を4ポイント上回っています。産業分類別において第1次産業(67.7%)と第3次産業(62.7%)は全体(60.9%)を上回っていますが、第2次産業(59.3%)は下回っています。

また、「満足している」と明確に回答した割合を属性別にみると、就業形態別の自営(18.3%)は勤務(13.1%)よりも約5ポイント高くなっています。居住地別では宇和島地区(13.7%)のみ全体(14.3%)を下回っています。

【自然環境の豊かさの満足度（全体）】



【自然環境の豊かさの満足度（属性別）】



■満足している □どちらかといえば満足している ■どちらともいえない □どちらかといえば不満である □不満である □無回答

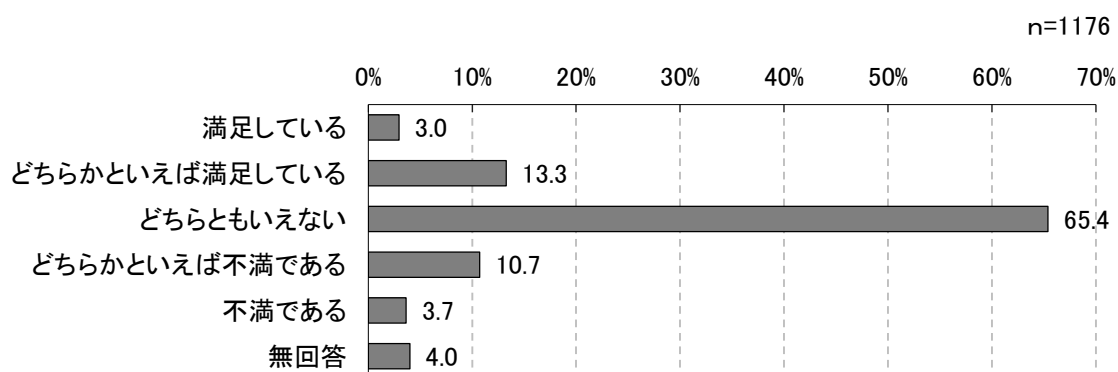
(2) あなたは、宇和島市の環境保全に関する取り組み（自然保護、公害防止新エネルギーの導入、環境保全活動の促進など）について満足していますか。（1つに○印）

環境保全に関する取り組みの満足度について、「満足している」と「どちらかといえば満足している」を合わせた“満足している”と回答した人が 16.3%となっている一方、「どちらかといえば不満である」と「不満である」を合わせた“不満である”と回答した人が 14.4%となっています。

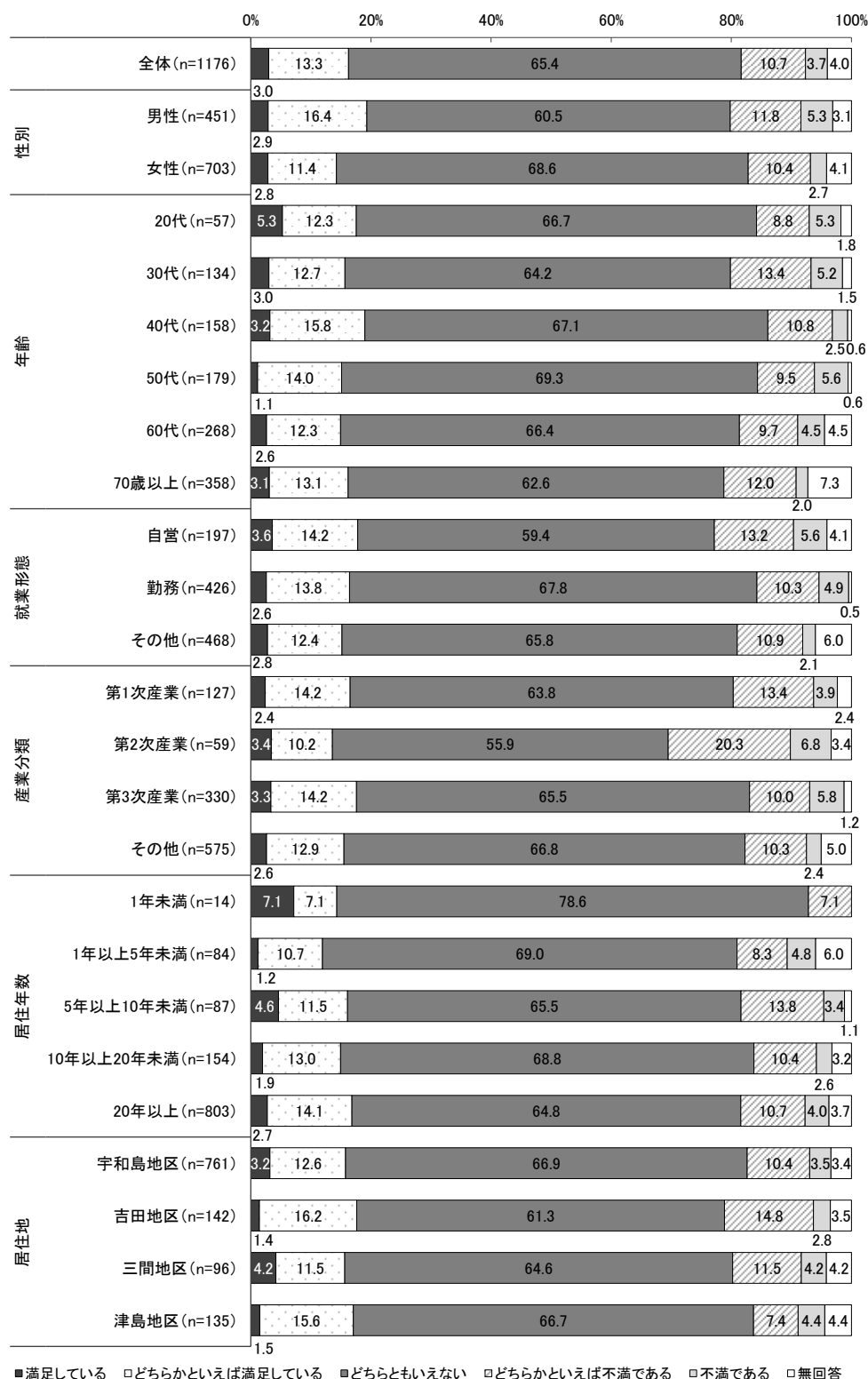
属性別に“満足している”と回答した割合をみると、すべての層が1割台となっており、性別の男性（19.3%）が他属性含め最も高く、産業分類別の第2次産業（13.6%）が他属性含め最も低くなっています。

また、「満足している」と明確に回答した割合を属性別にみると、居住年数別では最も低い1年以上5年未満（1.2%）と最も高い1年未満（7.1%）で約6ポイントの差がみられます。

【環境保全に関する取り組みの満足度（全体）】



【環境保全に関する取り組みの満足度（属性別）】

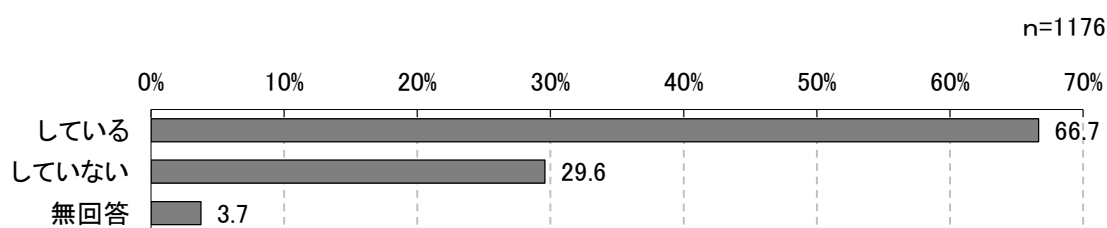


(3) あなたは、自然保護や省資源・省エネルギーなど、環境に配慮した生活をしていますか。(1つに○印)

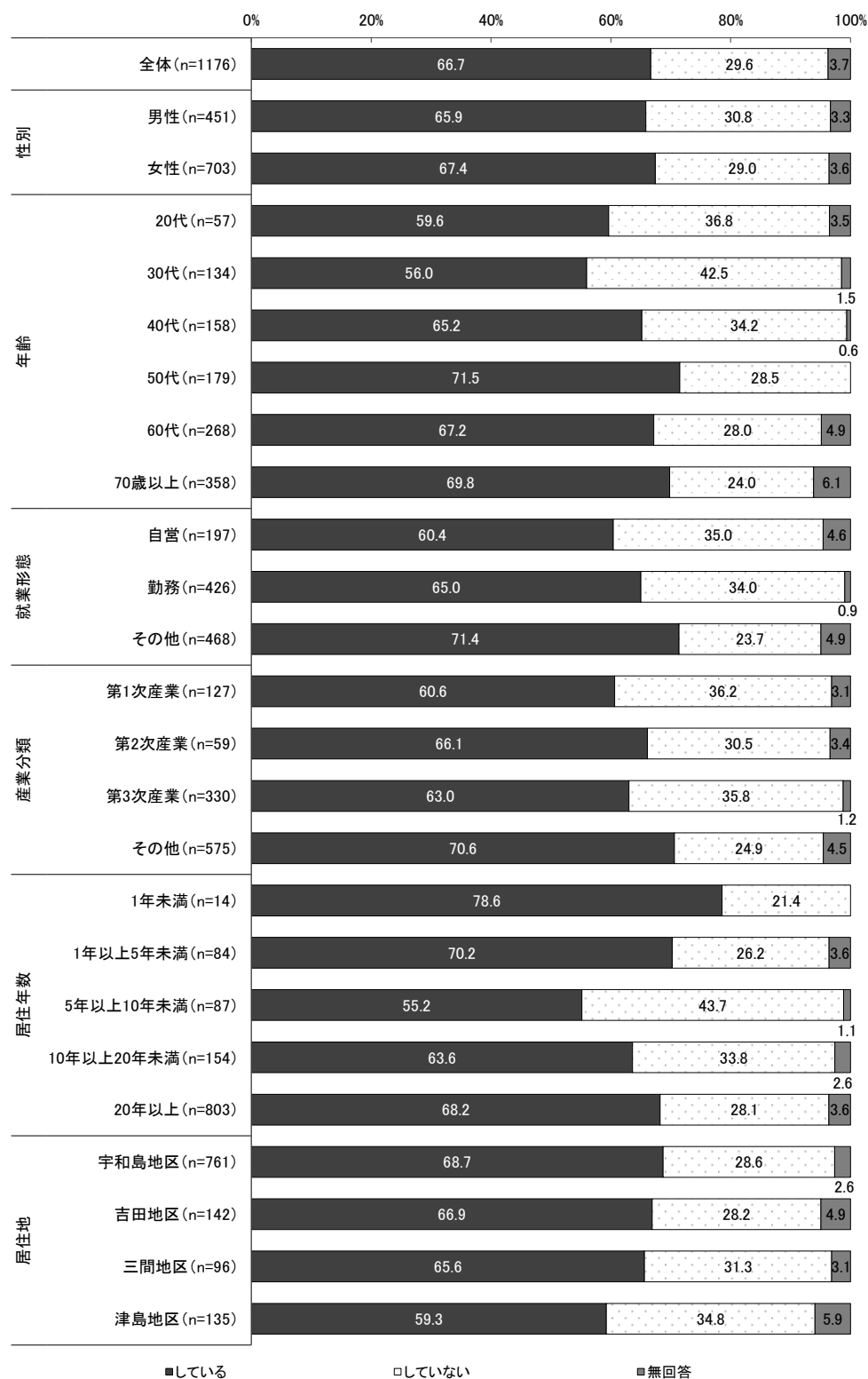
環境に配慮した生活の有無について、「している」が 66.7%、「していない」が 29.6%となっています。

属性別に「している」と回答した割合をみると、性別、産業分類別による大きな差はみられません。年齢別では、20代(59.6%)、30代(56.0%)、40代(65.2%)が全体(66.7%)より下回っているのに対して、50代(71.5%)、60代(67.2%)、70歳以上(69.8%)は全体より上回っていることから、年齢が比較的高い世代のほうが高い割合となっていることがわかります。居住地別において宇和島地区(68.7%)、吉田地区(66.9%)、三間地区(65.6%)は全体(66.7%)と同程度の割合ですが、津島地区(59.3%)は全体(66.7%)よりも約7ポイント下回っています。

【環境に配慮した生活の有無（全体）】



【環境に配慮した生活の有無（属性別）】



問 24 水道についておたずねします。

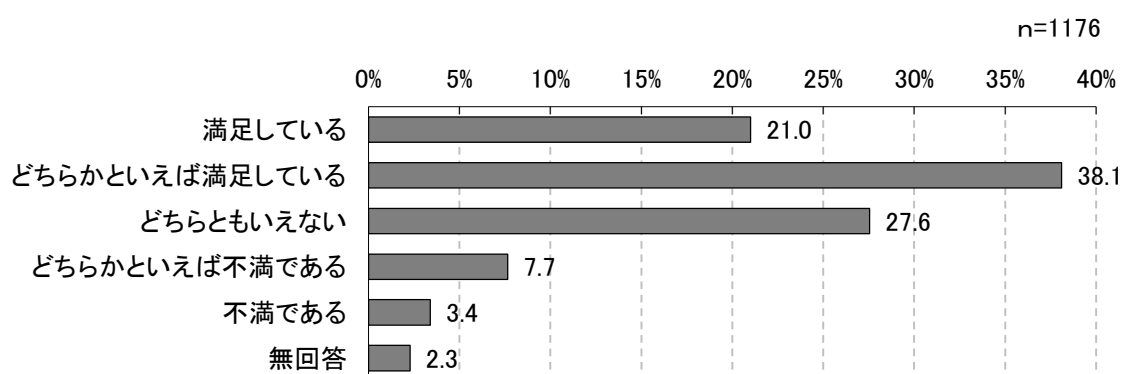
(1) あなたは、宇和島市の水道の整備状況について満足していますか。(1つに○印)

水道の整備状況の満足度について、「満足している」と「どちらかといえば満足している」を合わせた“満足している”と回答した人が 59.1%となっている一方、「どちらかといえば不満である」と「不満である」を合わせた“不満である”と回答した人が 11.1%となっています。

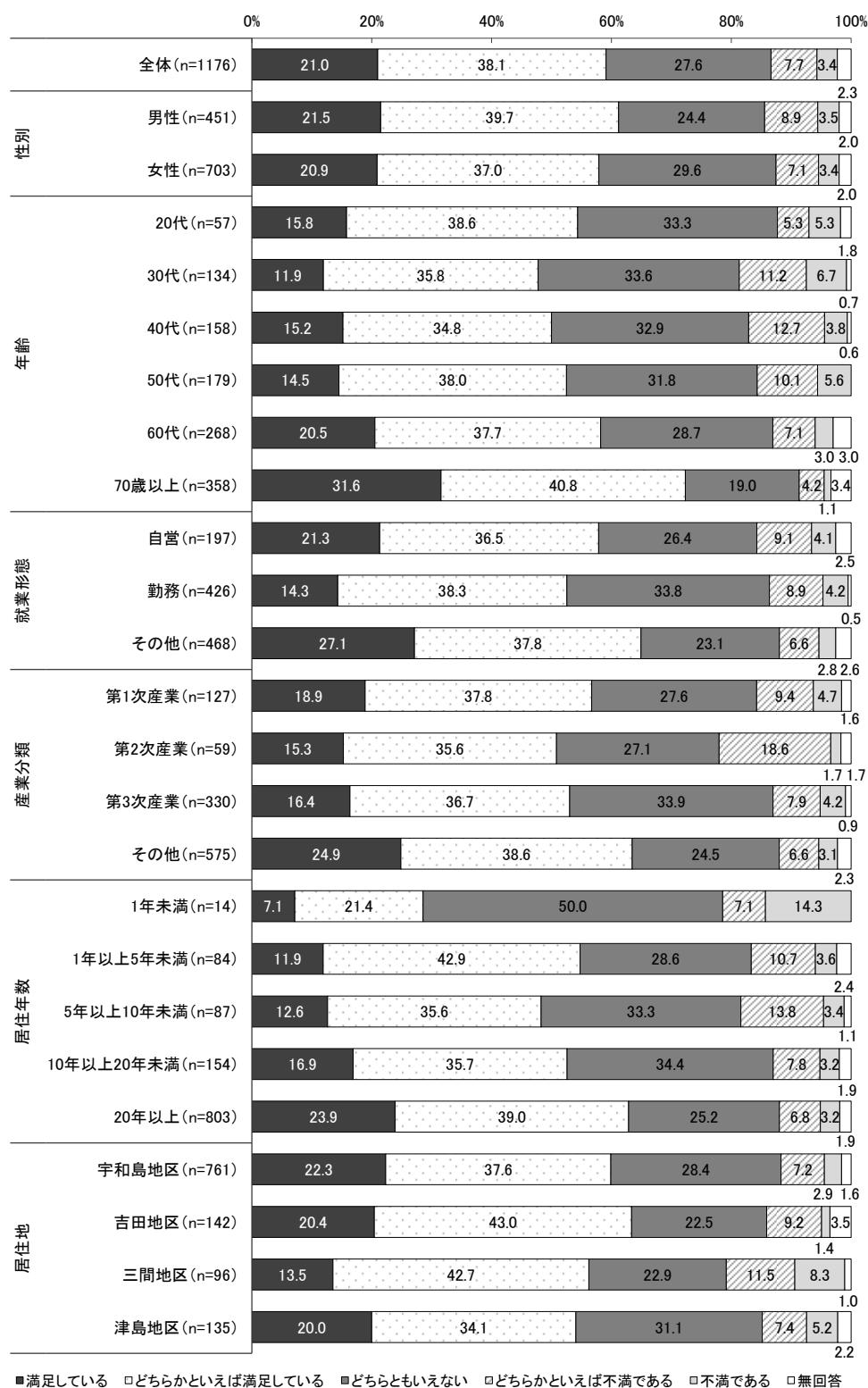
属性別に“満足している”と回答した割合をみると、年齢別の 70 歳以上 (72.4%) のみが 7 割を超えている一方、居住年数別の 1 年未満 (28.5%) のみが 3 割を下回っています。性別、就業形態別、産業分類別、居住地別による大きな差はみられません。

また、「満足している」と明確に回答した割合を属性別にみると、居住年数別では年数が長くなるとともに割合が高くなる傾向となっており、最も低い 1 年未満 (7.1%) と最も高い 20 年以上 (23.9%) では約 17 ポイントの差がみられます。

【水道の整備状況の満足度（全体）】



【水道の整備状況の満足度（属性別）】

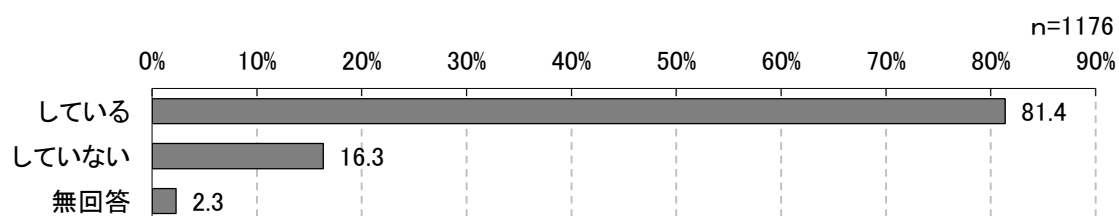


(2) あなたは、日頃から節水をしていますか。(1つに○印)

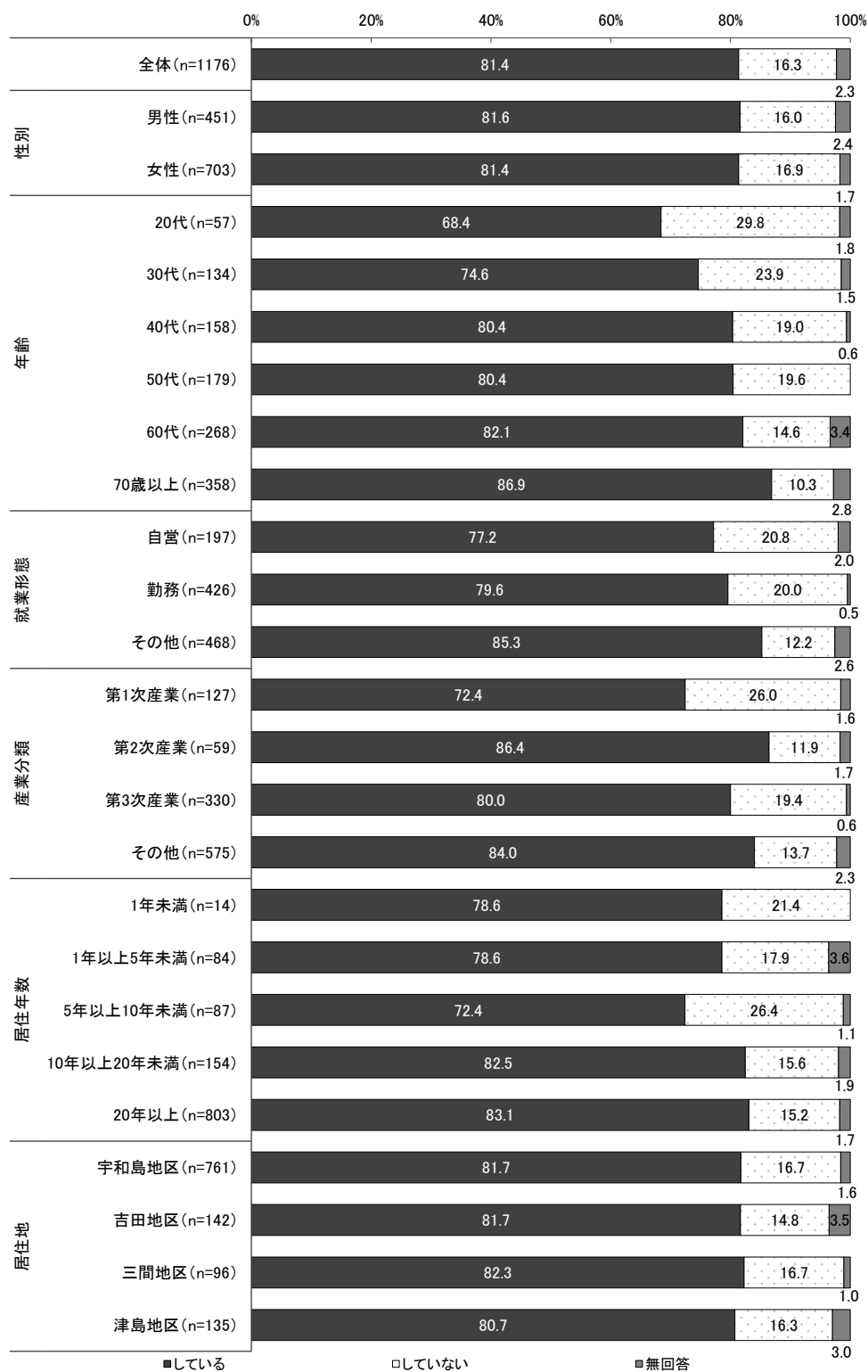
節水の有無について、「している」が81.4%、「していない」が16.3%となっています。

属性別に「している」と回答した割合をみると、性別と居住地別では大きな差がみられません。年齢別ではほぼ加齢とともに割合が高くなる傾向にあり、最も低い20代(68.4%)と最も高い70歳以上(86.9%)では約19ポイントの差がみられます。ただし、40代と50代はともに80.4%となっています。産業分類別では第1次産業が72.4%、第2次産業が86.4%、第3次産業が80.0%となっており、産業分類によって回答の傾向に違いがみられます。

【節水の有無（全体）】



【節水の有無（属性別）】



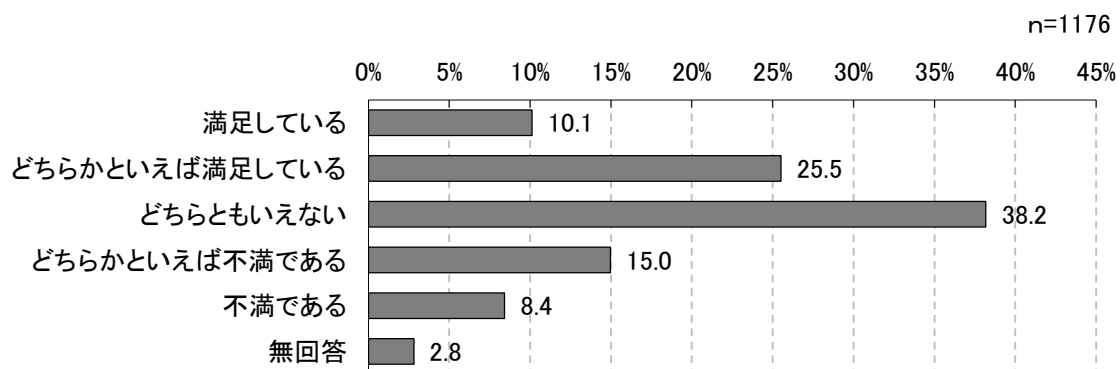
問 25 下水道についておたずねします。

(1) あなたは、宇和島市の下水道（公共下水道、集落排水、合併処理浄化槽）の整備状況について満足していますか。（1つに○印）

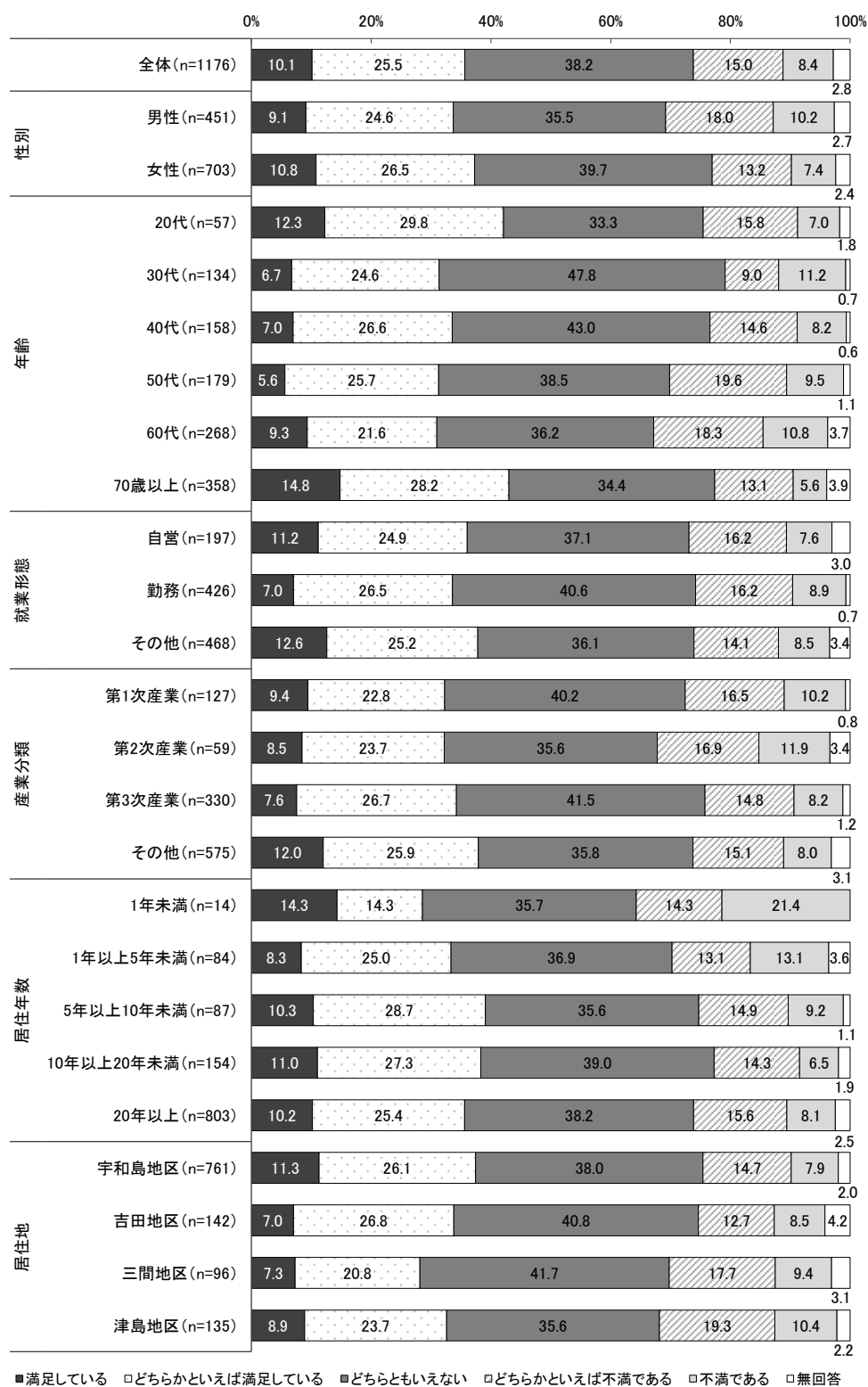
下水道の整備状況の満足度について、「満足している」と「どちらかといえば満足している」を合わせた“満足している”と回答した人が 35.6%となっている一方、「どちらかといえば不満である」と「不満である」を合わせた“不満である”と回答した人が 23.4%となっています。

属性別に“満足している”と回答した割合をみると、年齢別では 20 代（42.1%）、70 歳以上（43.0%）が 4 割を超えていますが、30 代（31.3%）、40 代（33.6%）、50 代（31.3%）、60 代（30.9%）は約 3 割となっています。居住地別では宇和島地区（37.4%）を除き、吉田地区（33.8%）、三間地区（28.1%）、津島地区（32.6%）は全体（35.6%）を下回っています。

【下水道の整備状況の満足度（全体）】



【下水道の整備状況の満足度（属性別）】



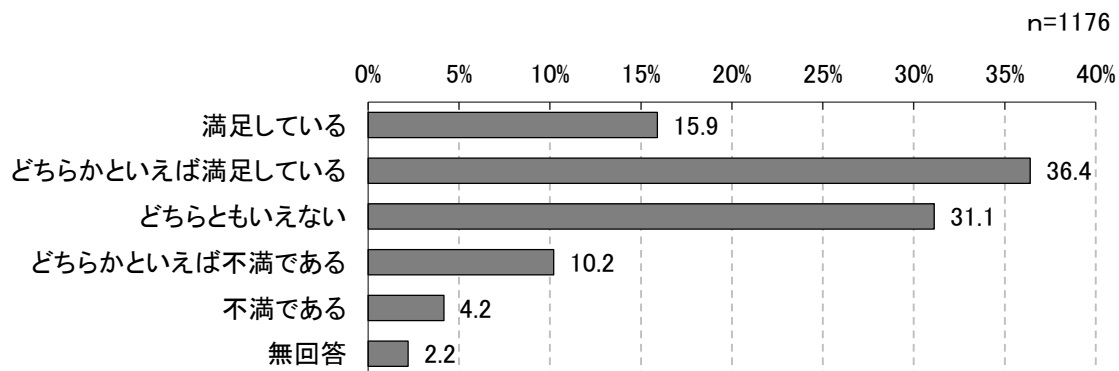
問 26 ごみ処理・リサイクルについておたずねします。

(1) あなたは、宇和島市のごみ処理・リサイクルに関する取り組みについて満足していますか。(1つに○印)

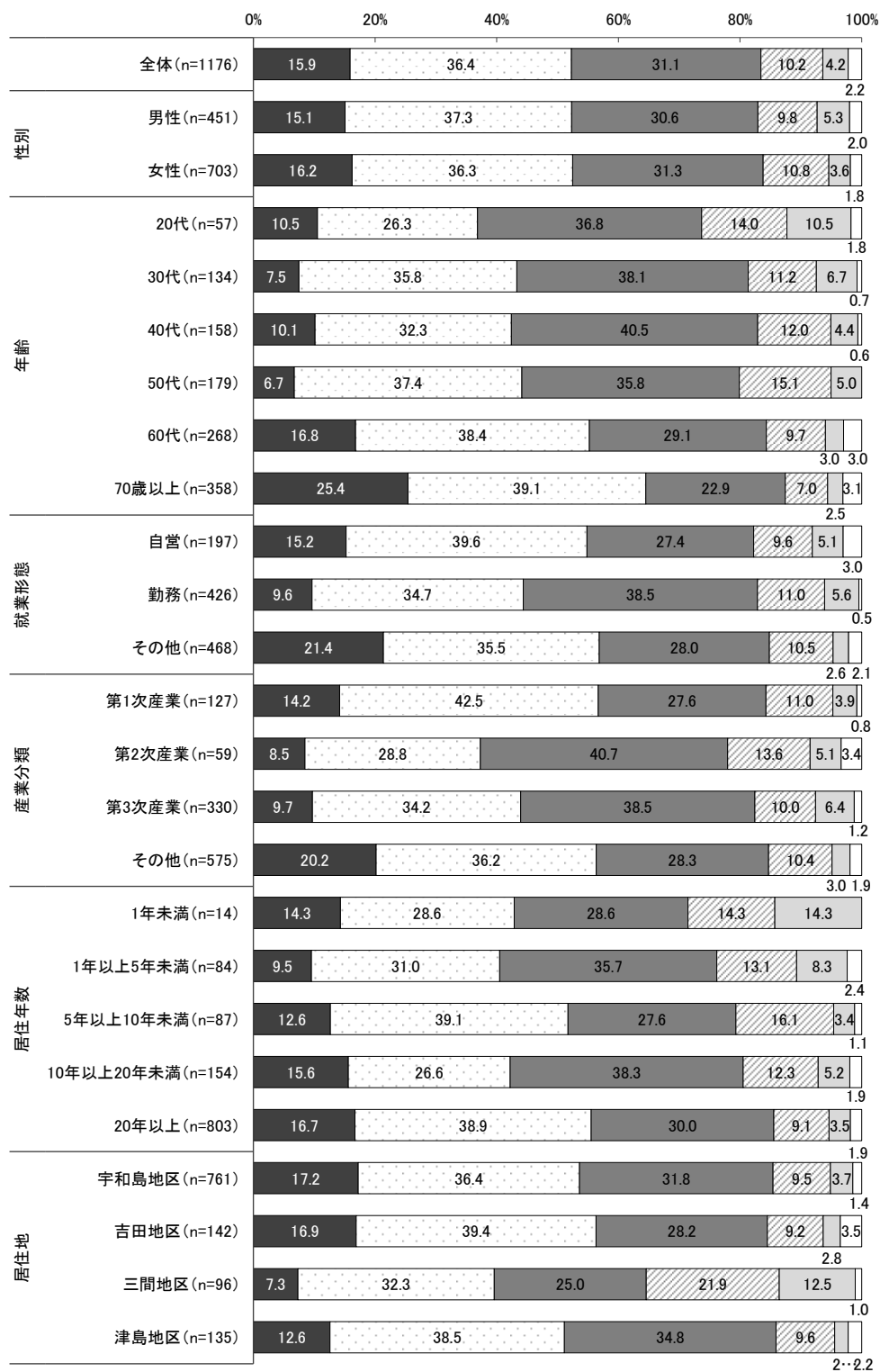
ごみ処理・リサイクルに関する取り組みの満足度について、「満足している」と「どちらかといえば満足している」を合わせた“満足している”と回答した人が52.3%となっている一方、「どちらかといえば不満である」と「不満である」を合わせた“不満である”と回答した人が14.4%となっています。

属性別に“満足している”と回答した割合をみると、年齢別ではほとんど加齢とともに割合が高くなる傾向があり、最も低い20代(36.8%)と最も高い70歳以上(64.5%)で約28ポイントの差がみられます。ただし、40代(42.4%)よりも30代(43.3%)が高くなっています。就業形態別では自営(54.8%)が勤務(44.3%)より約11ポイント高くなっています。産業分類別では第1次産業が56.7%、第2次産業が37.3%、第3次産業が43.9%と分類によって大きな差がみられます。居住地別では宇和島地区が53.6%、吉田地区が56.3%、三間地区が39.6%、津島地区が51.1%となっており、三間地区はとても低いことがわかります。

【ごみ処理・リサイクルに関する取り組みの満足度（全体）】



【ごみ処理・リサイクルに関する取り組みの満足度（属性別）】

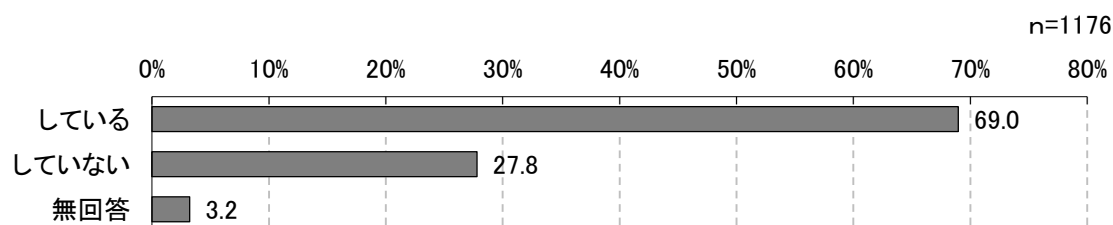


■満足している □どちらかといえば満足している ■どちらともいえない □どちらかといえば不満である □不満である □無回答

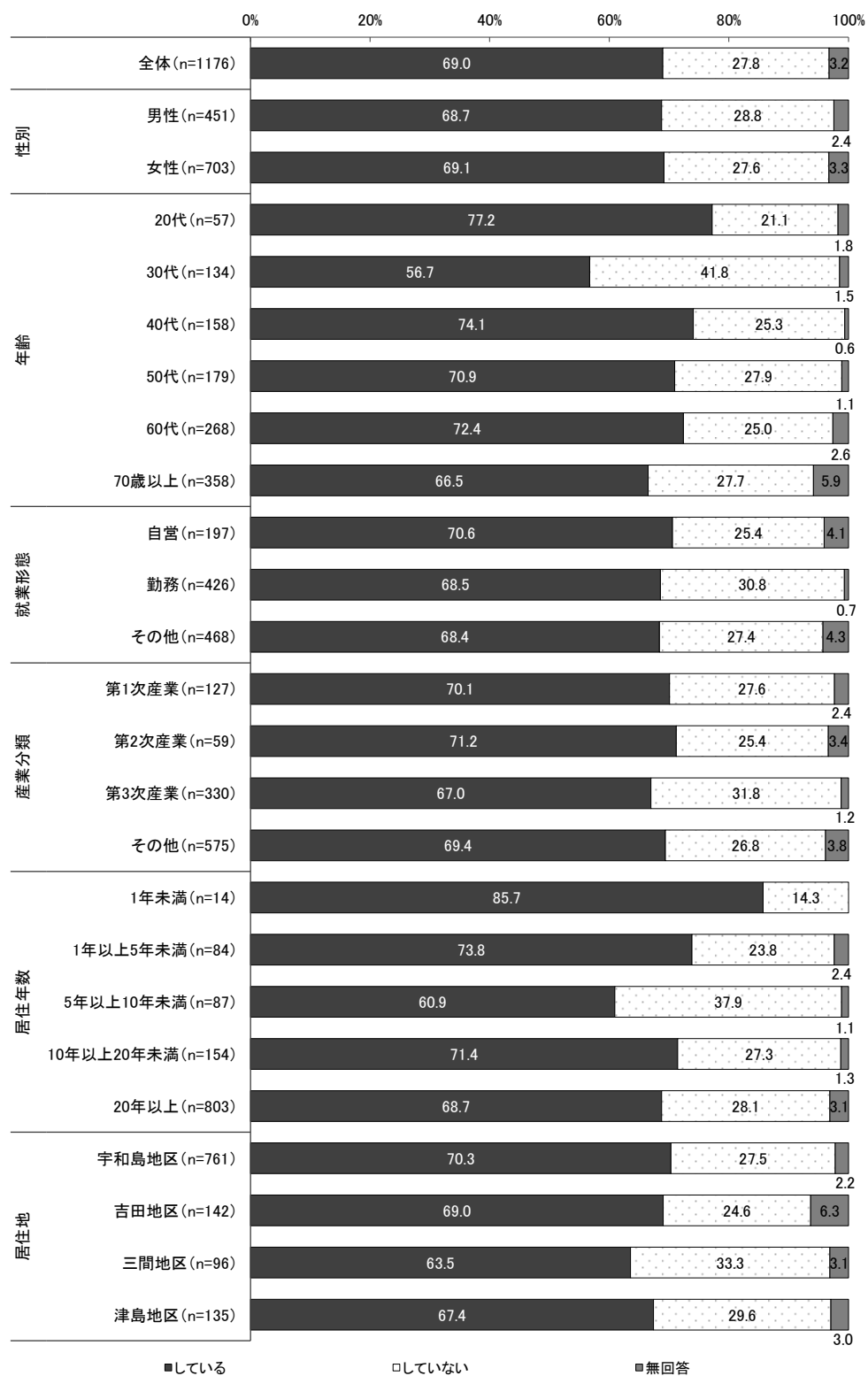
(2) あなたは、ごみの減量化のため、3 R運動（リデュース：発生抑制、リユース：再使用、リサイクル：再生使用）をしていますか。（1つに○印）

3 R運動の有無について、「している」が69.0%、「していない」が27.8%となっています。属性別に「している」と回答した割合をみると、性別、就業形態別、産業分類別で大きな差はみられません。年齢別では30代（56.7%）のみが5割台となっていますが、その他の層は約7割となっています。居住年数別では最も高い1年未満（85.7%）と最も低い5年以上10年未満（60.9%）の差は約25ポイントとなっています。居住地別では宇和島地区が70.3%、吉田地区が69.0%、三間地区が63.5%、津島地区が67.4%となっており、三間地区がやや低い割合となっています。

【3 R運動の有無（全体）】



【3 R運動の有無（属性別）】



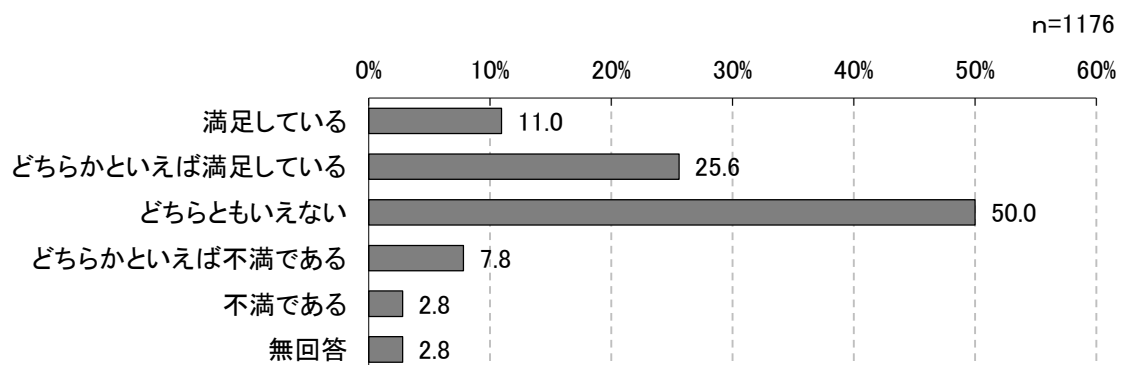
問 27 墓地・斎場についておたずねします。

(1) あなたは、宇和島市の墓地・斎場の整備状況について満足していますか。(1つに○印)

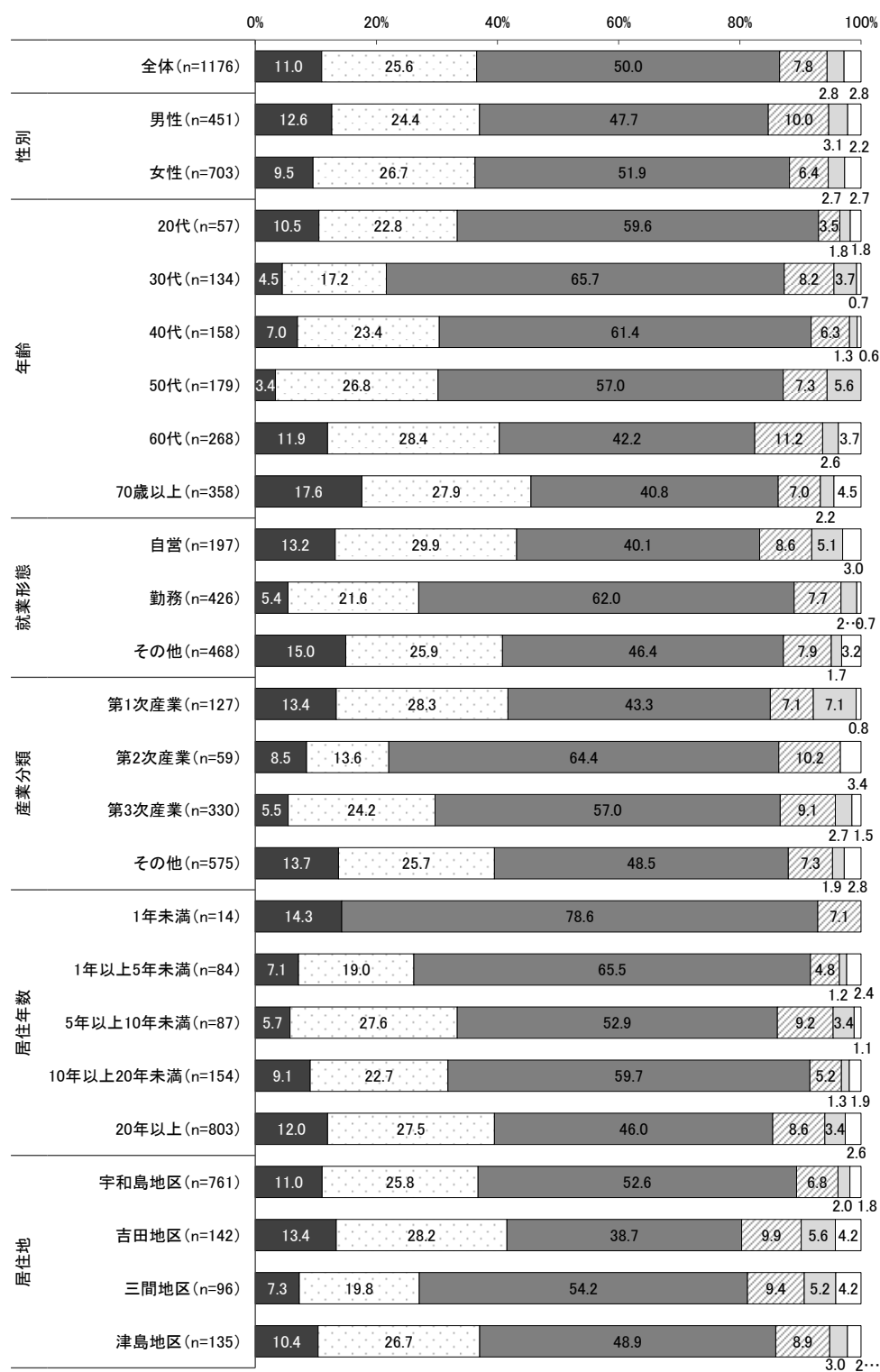
墓地・斎場の整備状況の満足度について、「満足している」と「どちらかといえば満足している」を合わせた“満足している”と回答した人が 36.6%となっている一方、「どちらかといえば不満である」と「不満である」を合わせた“不満である”と回答した人が 10.6%となっています。

属性別に“満足している”と回答した割合をみると、性別による大きな差はみられません。年齢別では最も低い 30 代 (21.7%) と最も高い 70 歳以上 (45.5%) で約 24 ポイントの差がみられます。居住年数別ではほとんど年数の長さとともに割合が高くなる傾向がみられ、最も低い 1 年未満 (14.3%) と最も高い 20 年以上 (39.5%) で約 25 ポイントの差がみられます。ただし、10 年以上 20 年未満 (31.8%) よりも 5 年以上 10 年未満 (33.3%) が高くなっています。居住地別では宇和島地区が 36.8%、吉田地区が 41.6%、三間地区が 27.1%、津島地区が 37.1%と、三間地区は満足度が低い傾向がみられます。

【墓地・斎場の整備状況の満足度（全体）】



【墓地・斎場の整備状況の満足度（属性別）】



■満足している □どちらかといえば満足している ■どちらともいえない □どちらかといえば不満である □不満である □無回答

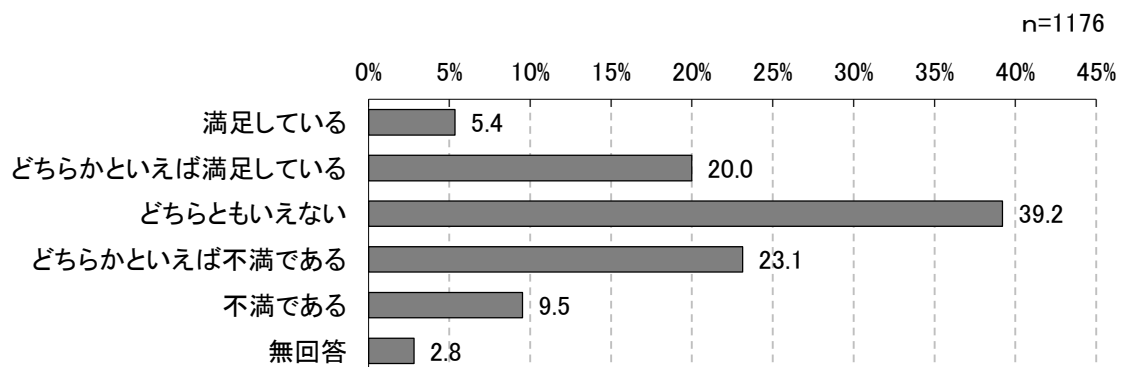
問 28 公園・緑地についておたずねします。

(1) あなたは、宇和島市の公園・緑地の整備状況について満足していますか。(1つに○印)

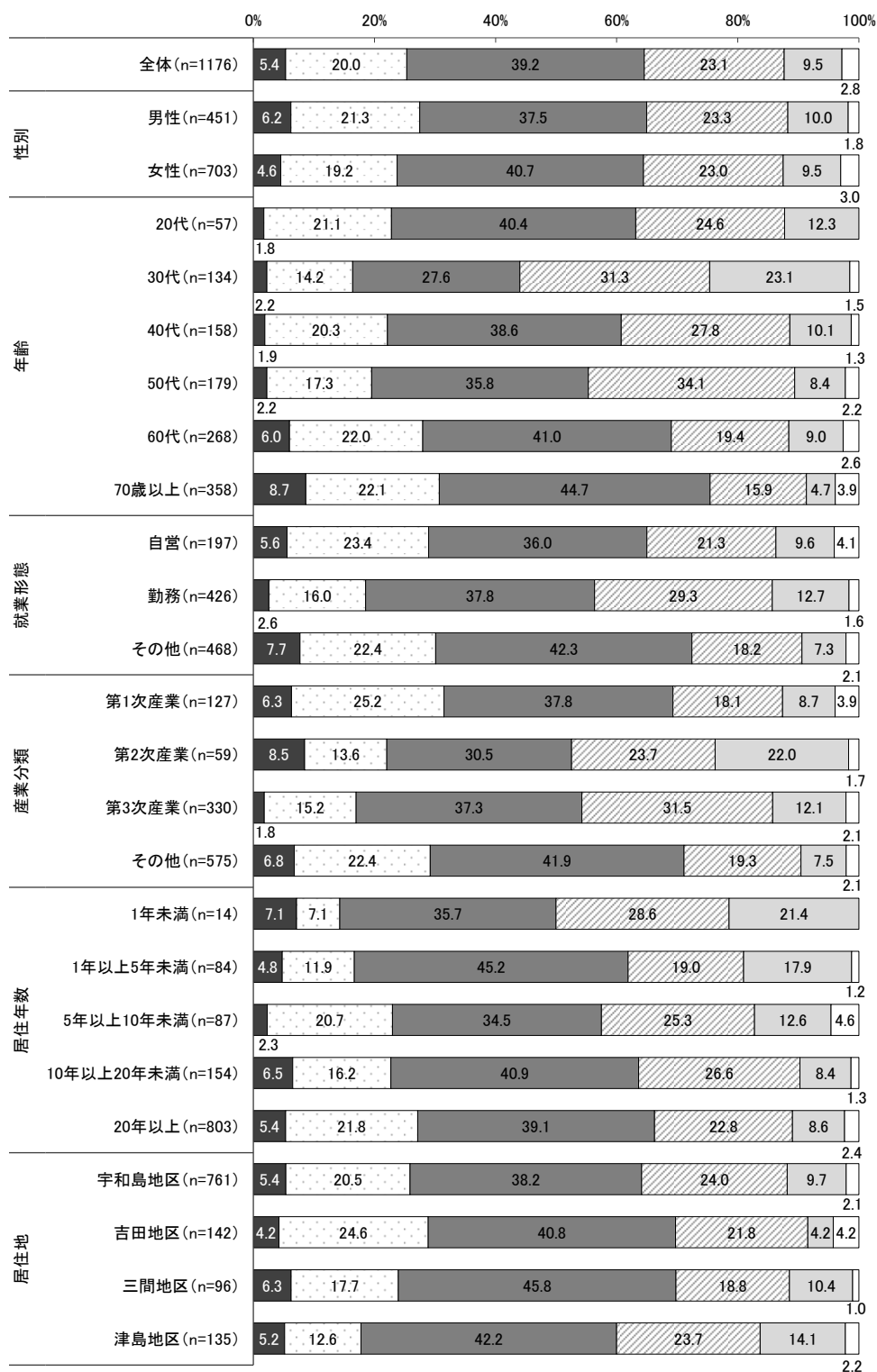
公園・緑地の整備状況の満足度について、「満足している」と「どちらかといえば満足している」を合わせた“満足している”と回答した人が 25.4%となっている一方、「どちらかといえば不満である」と「不満である」を合わせ“不満である”と回答した人が 32.6%となっています。

属性別に“不満である”と回答した割合をみると、年齢別では最も高い 30 代 (54.4%) と最も低い 70 歳以上 (20.6%) で約 34 ポイントの差がみられます。居住年数別ではほとんど年数の長さとともに割合が低くなる傾向があり、最も高い 1 年未満 (50.0%) と最も低い 20 年以上 (31.4%) で約 19 ポイントの差がみられます。ただし、5 年以上 10 年未満 (37.9%) よりも 1 年以上 5 年未満 (36.9%) が低くなっています。居住地別では宇和島地区が 33.7%、吉田地区が 26.0%、三間地区が 29.2%、津島地区が 37.8%となっており、居住地によって回答の傾向に違いがみられます。

【公園・緑地の整備状況の満足度（全体）】



【公園・緑地の整備状況の満足度（属性別）】



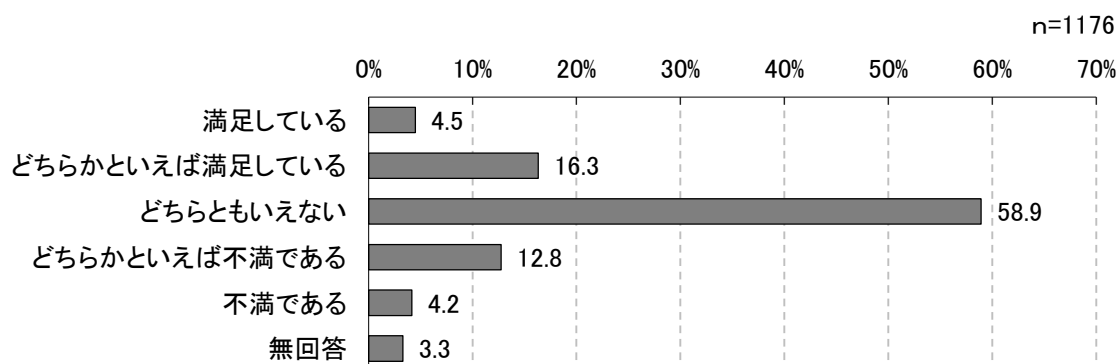
■満足している □どちらかといえば満足している ■どちらともいえない □どちらかといえば不満である □不満である □無回答

(2) あなたは、宇和島市の緑化の推進に関わる取り組みについて満足していますか。(1つに○印)

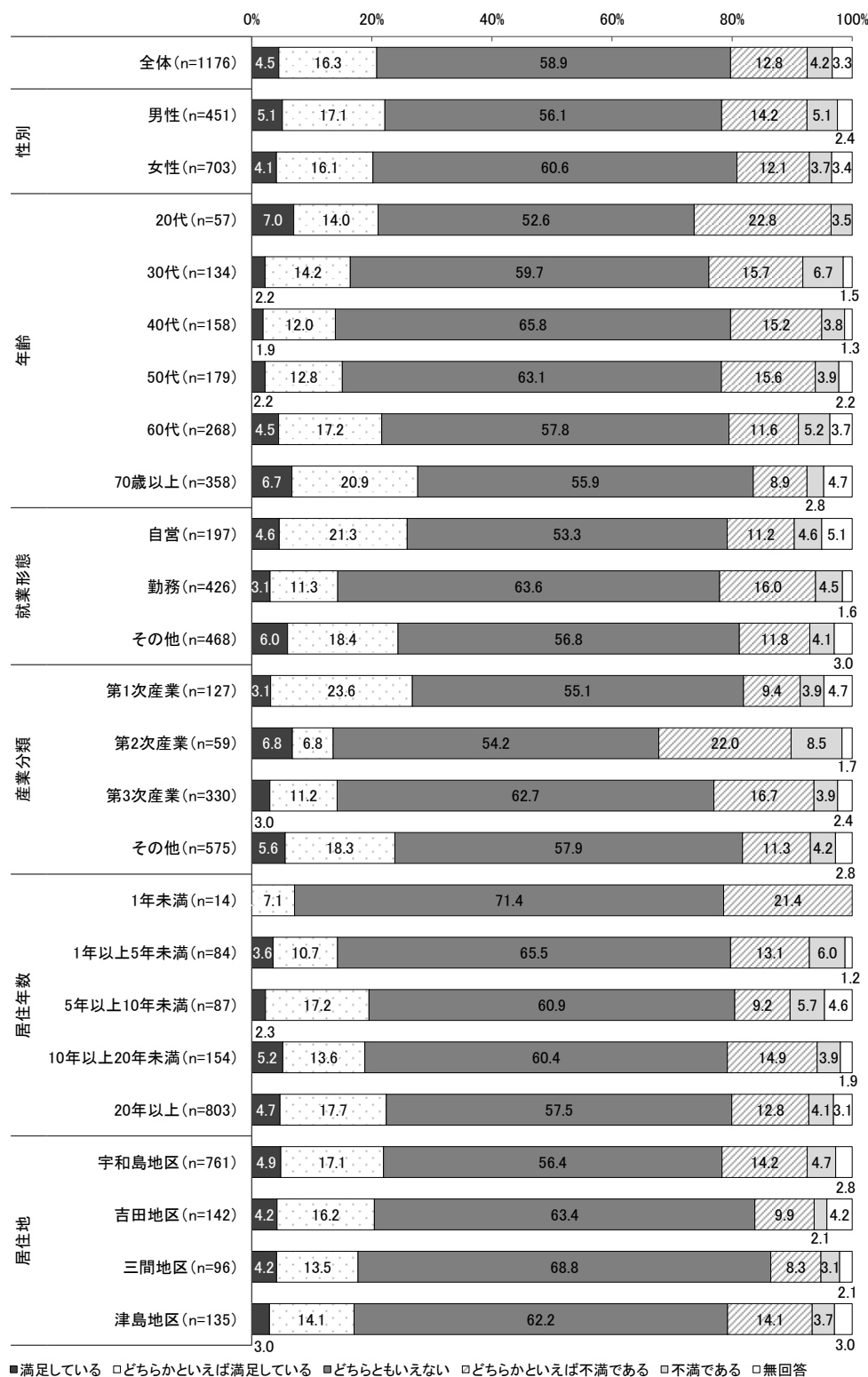
緑化の推進に関わる取り組みの満足度について、「満足している」と「どちらかといえば満足している」を合わせた“満足している”と回答した人が20.8%となっている一方、「どちらかといえば不満である」と「不満である」を合わせた“不満である”と回答した人が17.0%となっています。

属性別に“満足である”と回答した割合をみると、産業分類別では第1次産業が26.7%、第2次産業が13.6%、第3次産業が14.2%となっており、第1次産業が高い傾向となっています。居住年数別ではほとんど年数の長さとともに割合が高くなる傾向があり、最も低い1年未満(7.1%)と最も高い20年以上(22.4%)で約15ポイントの差がみられます。ただし、10年以上20年未満(18.8%)よりも5年以上10年未満(19.5%)が高くなっています。

【緑化の推進に関わる取り組みの満足度（全体）】



【緑化の推進に関わる取り組みの満足度（属性別）】

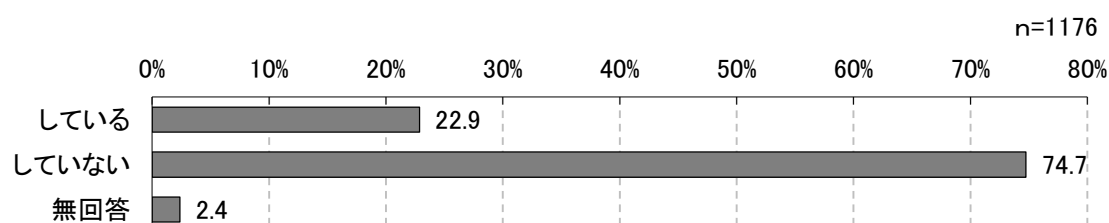


(3) あなたは、緑化運動や花づくり運動をしていますか。(1つに○印)

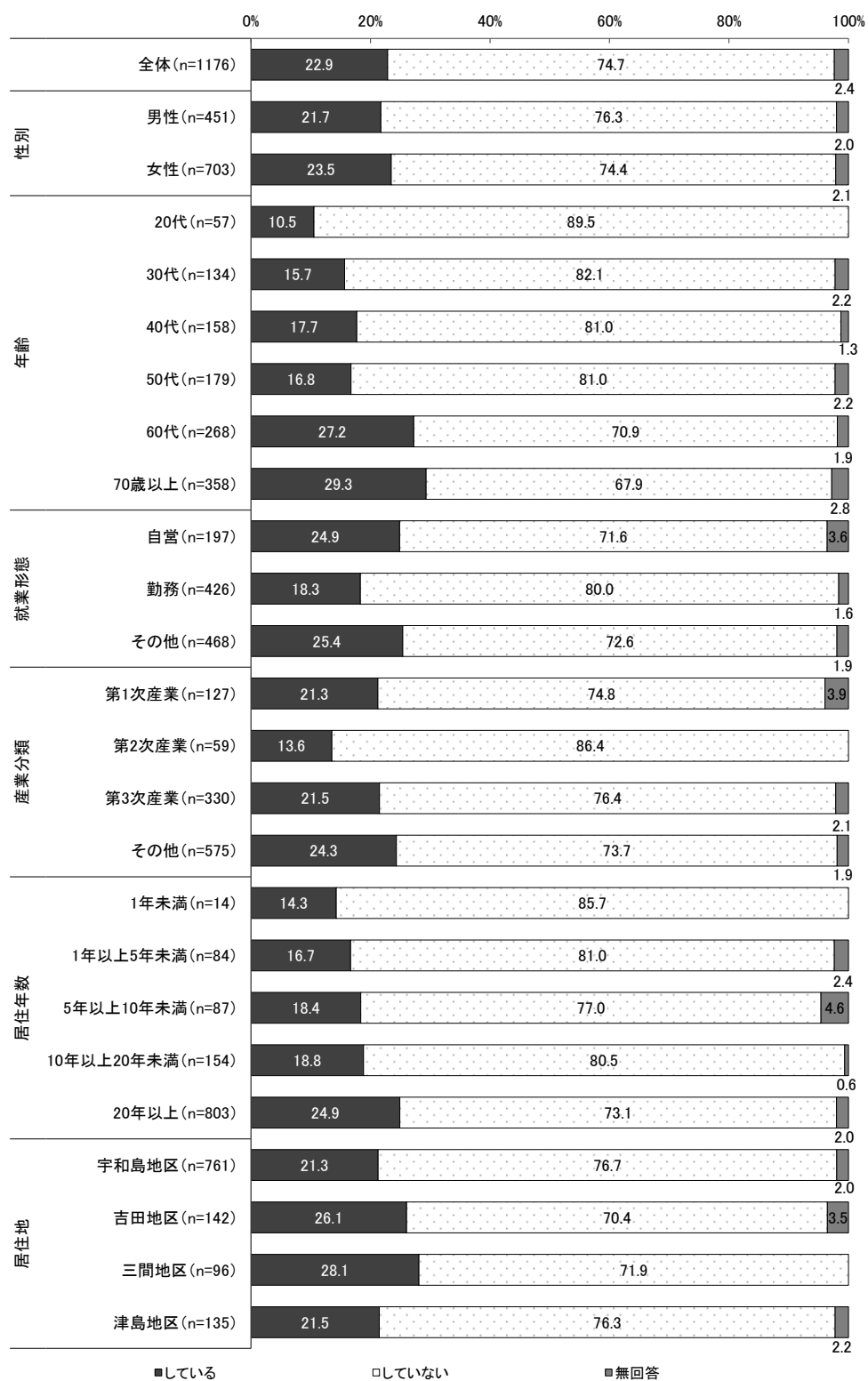
緑化運動や花づくり運動の有無について、「している」が22.9%、「していない」が74.7%となっています。

属性別に「していない」と回答した割合をみると、年齢別ではほとんど加齢とともに割合が低くなる傾向があり、最も高い20代(89.5%)と最も低い70歳以上(67.9%)で約22ポイントの差がみられます。ただし、40代と50代はともに81.0%となっています。就業形態別では勤務(80.0%)が自営(71.6%)より約8ポイント高くなっています。居住年数別では年数の長さとともに割合が低くなる傾向があり、最も高い1年未満(85.7%)と最も低い20年以上(73.1%)で約13ポイントの差がみられます。居住地別では宇和島地区が76.7%、吉田地区が70.4%、三間地区が71.9%、津島地区が76.3%となっており、居住地区によって回答の傾向に違いがみられます。

【緑化運動や花づくり運動の有無(全体)】



【緑化運動や花づくり運動の有無（属性別）】



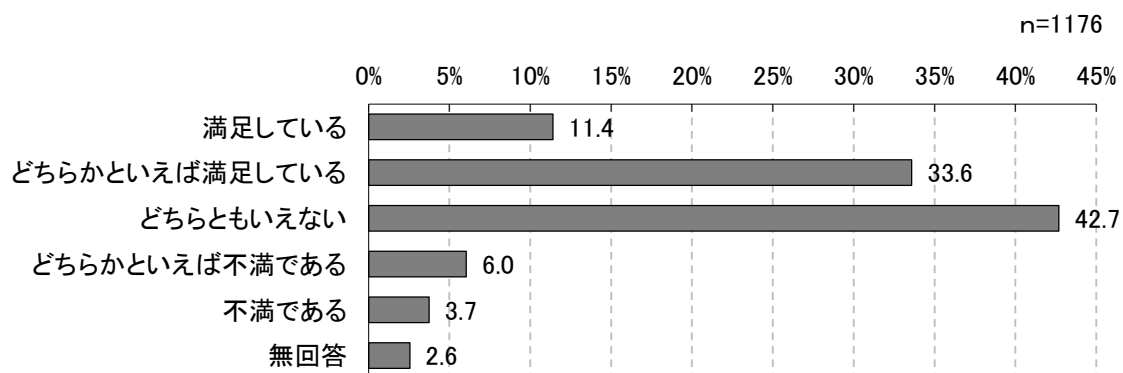
問 29 消防・防災についておたずねします。

(1) あなたは、宇和島市の消防・防災体制に満足していますか。(1つに○印)

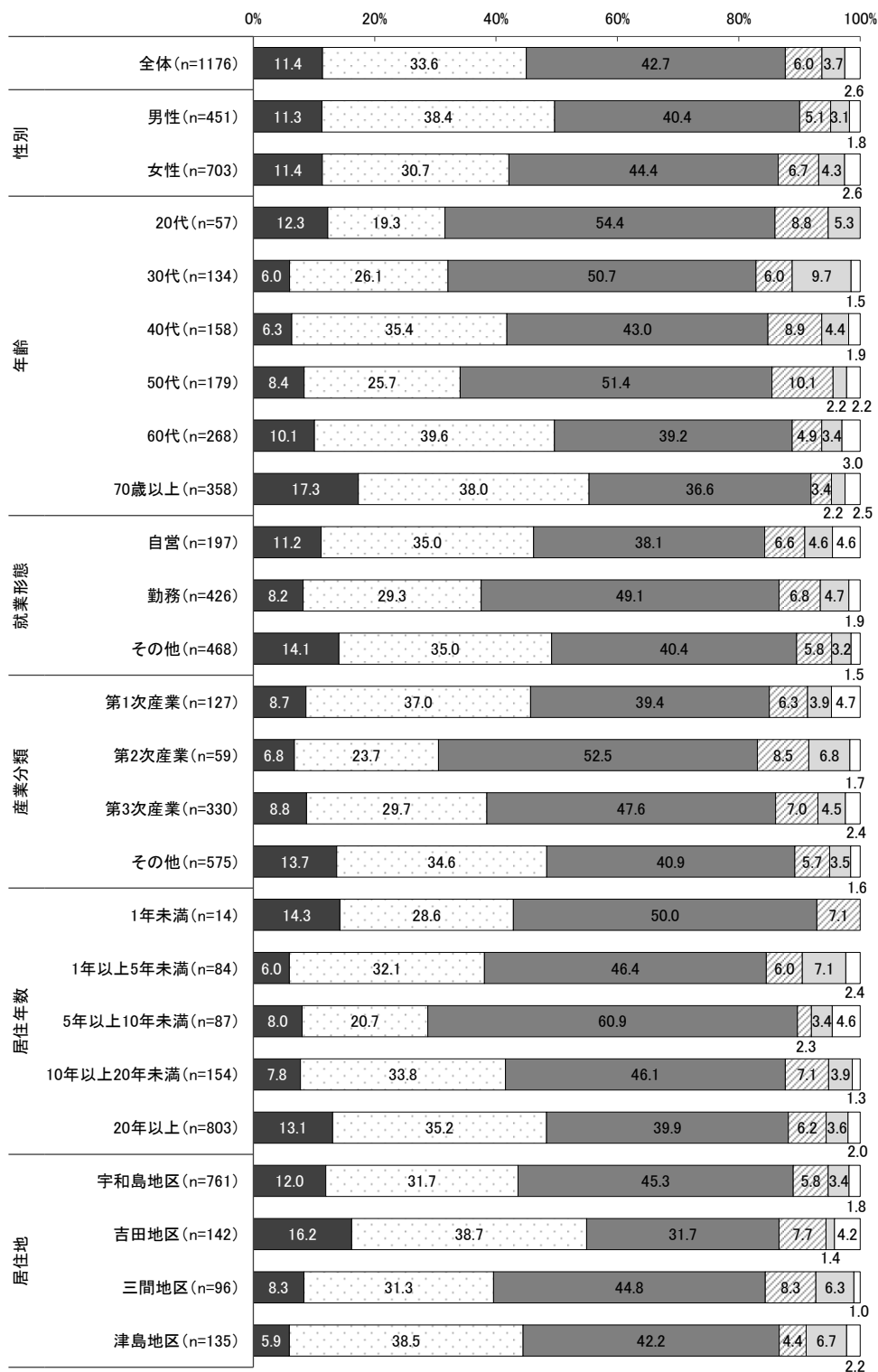
消防・防災体制の満足度について、「満足している」と「どちらかといえば満足している」を合わせた“満足している”と回答した人が 45.0%となっている一方、「どちらかといえば不満である」と「不満である」を合わせた“不満である”と回答した人が 9.7%となっています。

属性別に“満足している”と回答した割合をみると、性別では男性(49.7%)が女性(42.1%)よりも高く、約8ポイントの差がみられます。就業形態別では自営(46.2%)が勤務(37.5%)を約9ポイント上回っています。産業分類別では第1次産業が45.7%、第2次産業が30.5%、第3次産業が38.5%となっており、産業分類によって大きな差がみられます。居住地別では吉田地区(54.9%)のみ全体(45.0%)よりも割合が高くなっています。

【消防・防災体制の満足度（全体）】



【消防・防災体制の満足度（属性別）】



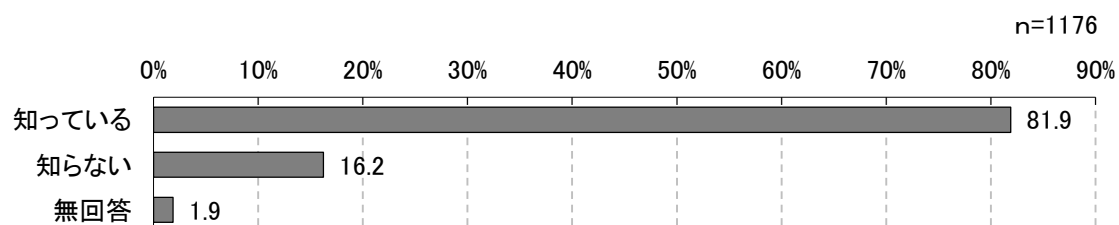
■満足している □どちらかといえば満足している ■どちらともいえない □どちらかといえば不満である □不満である □無回答

(2) あなたは、避難路・避難場所を知っていますか。(1つに○印)

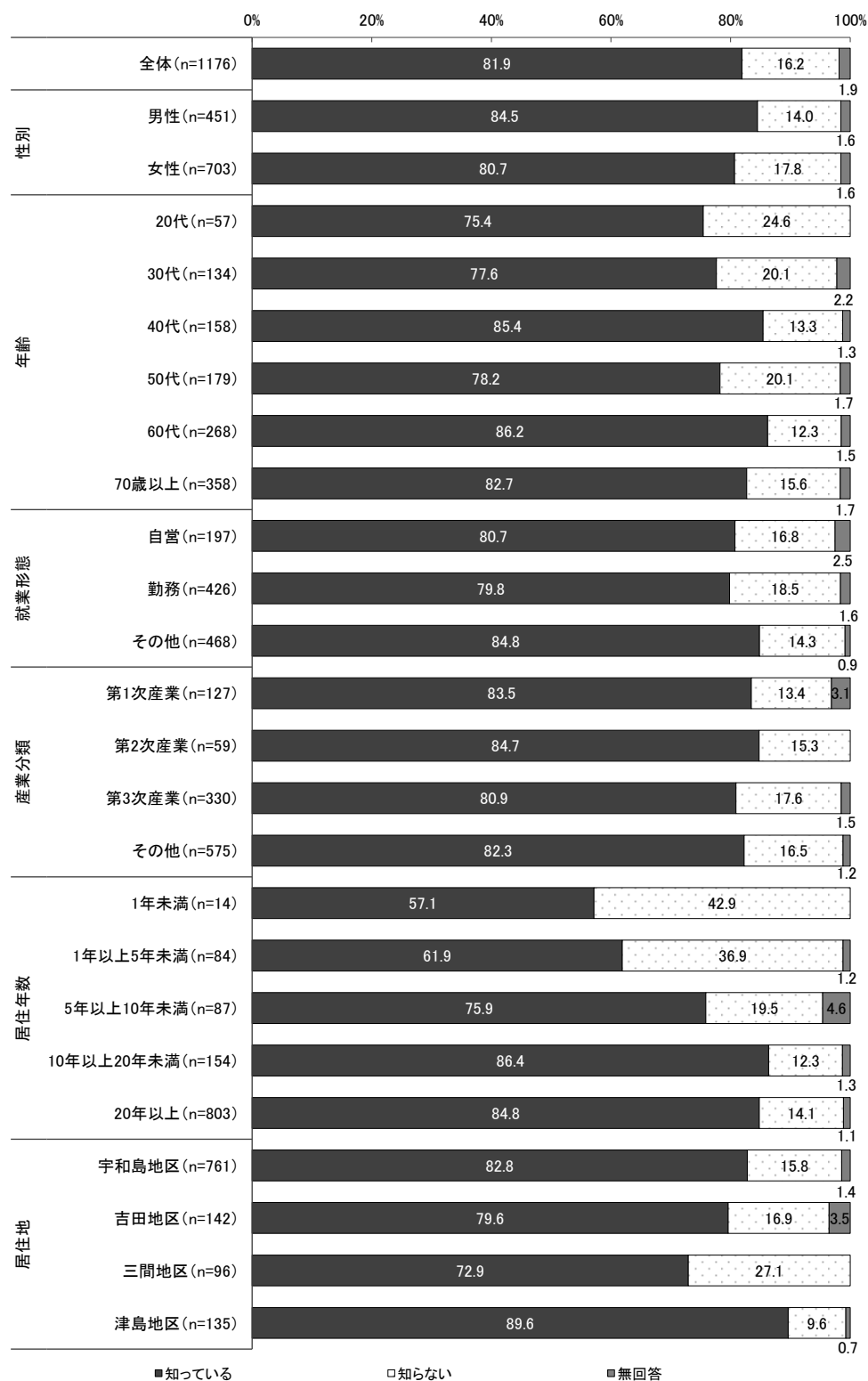
避難路・避難場所の認知度について、「知っている」が81.9%、「知らない」が16.2%となっています。

属性別に「知っている」と回答した割合をみると、居住年数別ではほとんど年数の長さとともに割合が高くなる傾向があり、最も低い1年未満(57.1%)と最も高い20年以上(84.8%)で約28ポイントの差がみられます。ただし、20年以上(84.8%)よりも10年以上20年未満(86.4%)が高くなっています。居住地別では宇和島地区が82.8%、吉田地区が79.6%、三間地区が72.9%、津島地区が89.6%となっており、居住地によって回答の傾向に違いがみられます。

【避難路・避難場所の認知度（全体）】



【避難路・避難場所の認知度（属性別）】

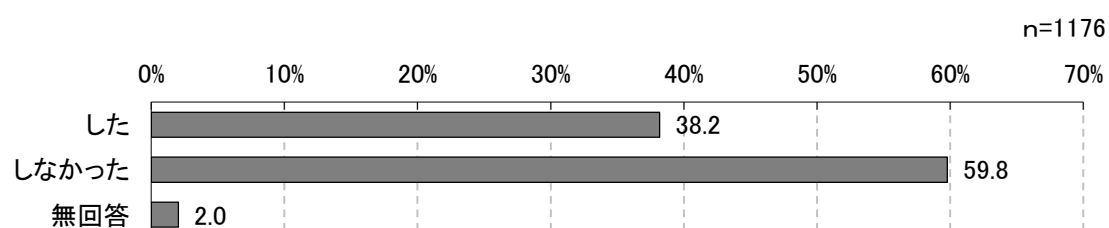


(3) あなたは、この1年間に、防火・防災訓練に参加しましたか。(1つに○印)

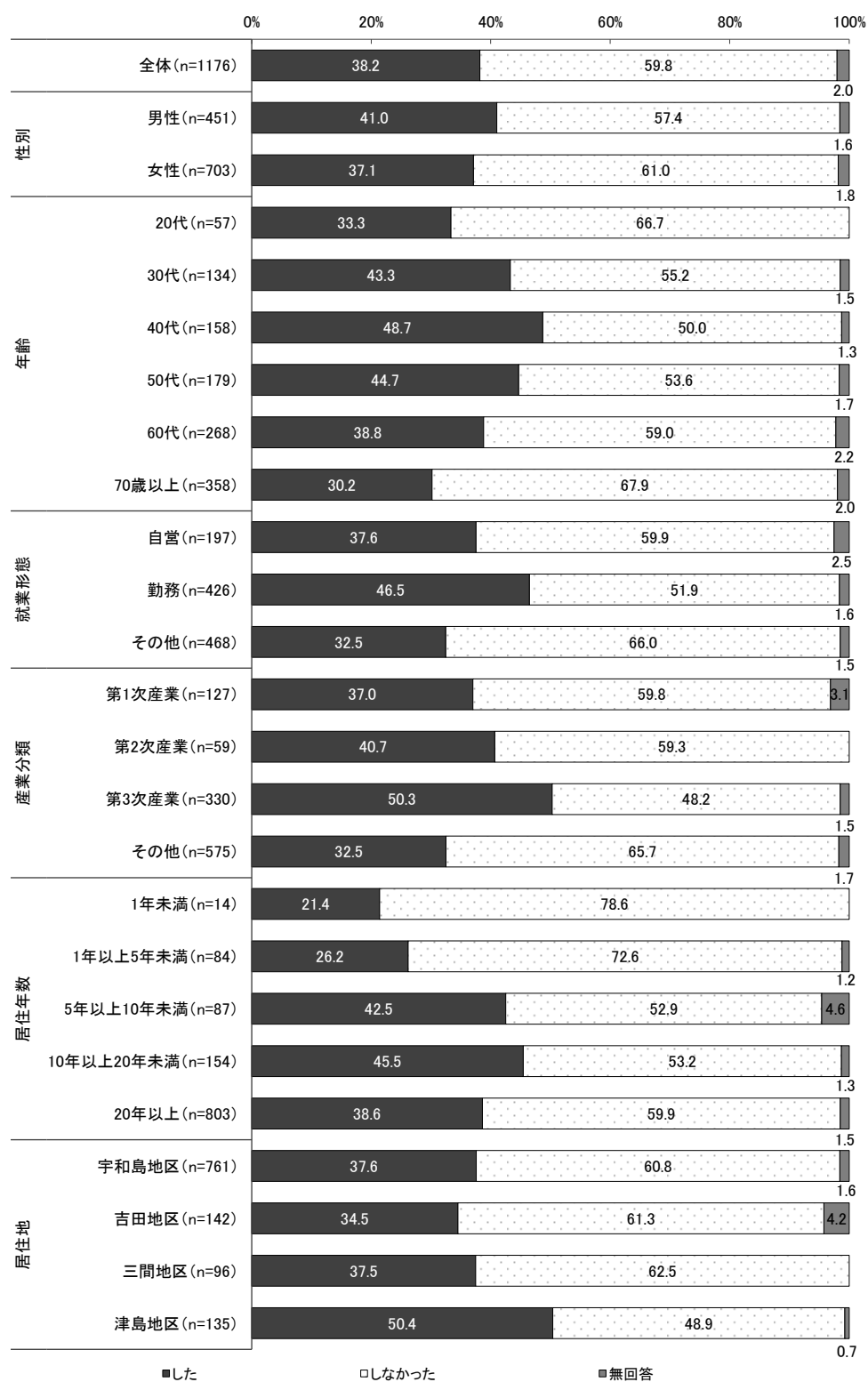
防火・防災訓練への参加の有無について、「した」が38.2%、「しなかった」が59.8%となっています。

属性別に「した」と回答した割合をみると、年齢別では最も低い70歳以上(30.2%)と最も高い40代(48.7%)で約19ポイントの差がみられます。産業分類別では第1次産業(37.0%)のみ全体(38.2%)を下回っています。居住年数別では最も低い1年未満(21.4%)と最も高い10年以上20年未満(45.5%)で約24ポイントの差がみられます。居住地別では津島地区(50.4%)のみ5割となり、宇和島地区(37.6%)、吉田地区(34.5%)、三間地区(37.5%)では3割台となっています。

【防火・防災訓練への参加の有無（全体）】



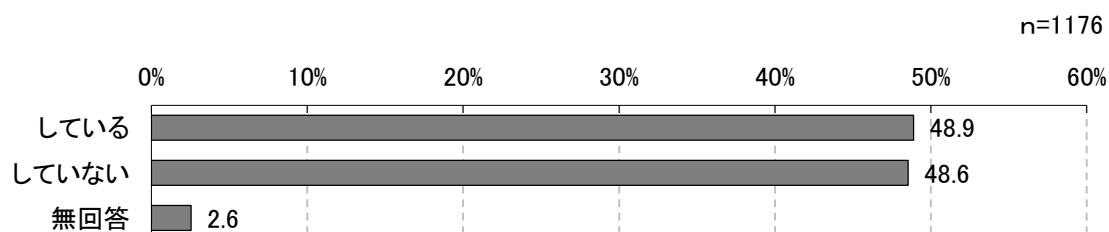
【防火・防災訓練への参加の有無（属性別）】



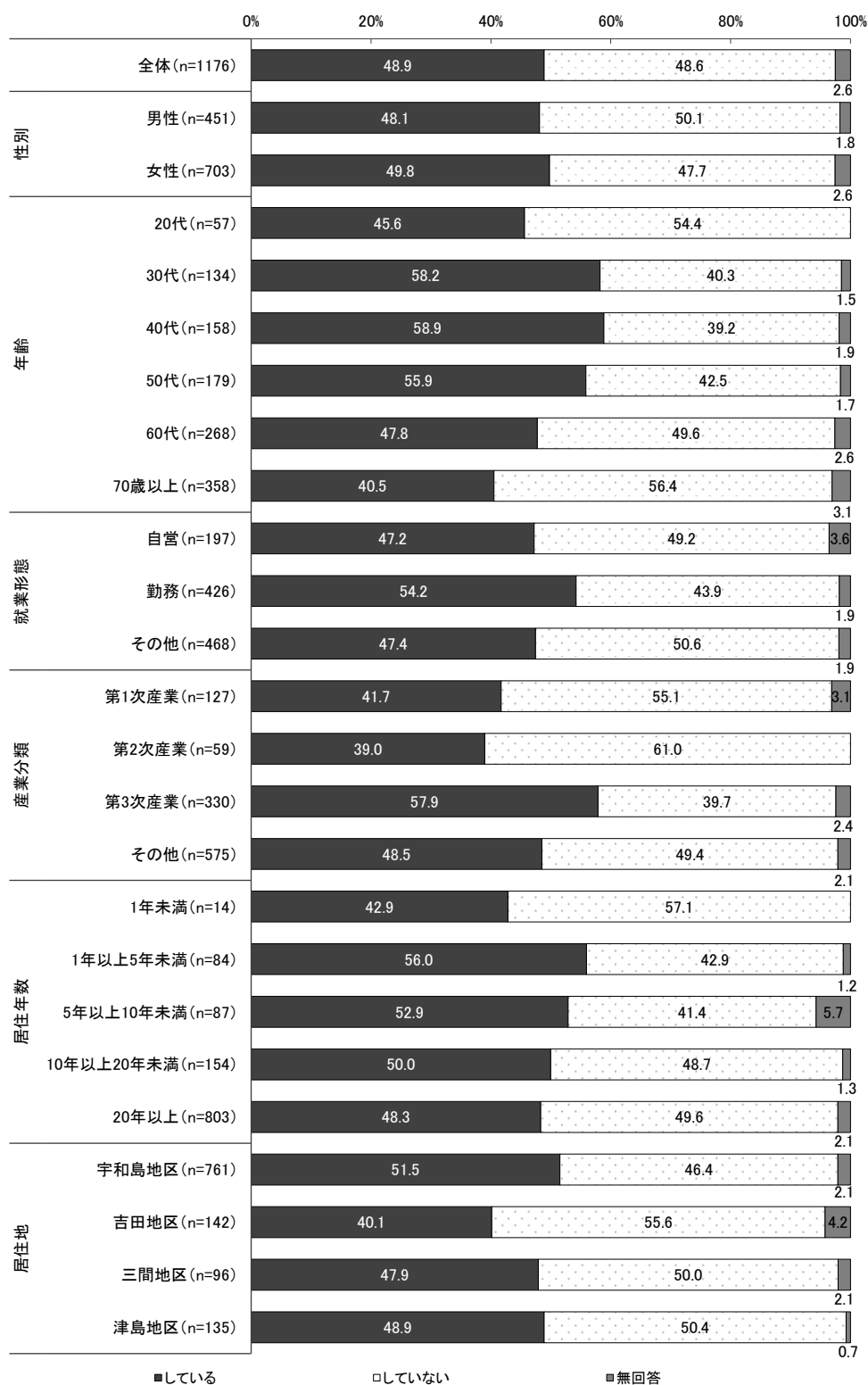
(4) あなたは、食料・飲料の備蓄や家具の転倒防止など災害対策をしていますか。(1つに○印)

災害対策の有無について、「している」が48.9%、「していない」が48.6%となっています。属性別に「している」と回答した割合をみると、年齢別では最も低い70歳以上(40.5%)と最も高い40代(58.9%)で約18ポイントの差がみられます。産業別の第1次産業(41.7%)と第2次産業(39.0%)は全体(48.9%)を下回っていますが、第3次産業(57.9%)は全体を上回っています。居住地別では最も低い吉田地区(40.1%)と最も高い宇和島地区(51.5%)で約11ポイントの差がみられます。

【災害対策の有無（全体）】

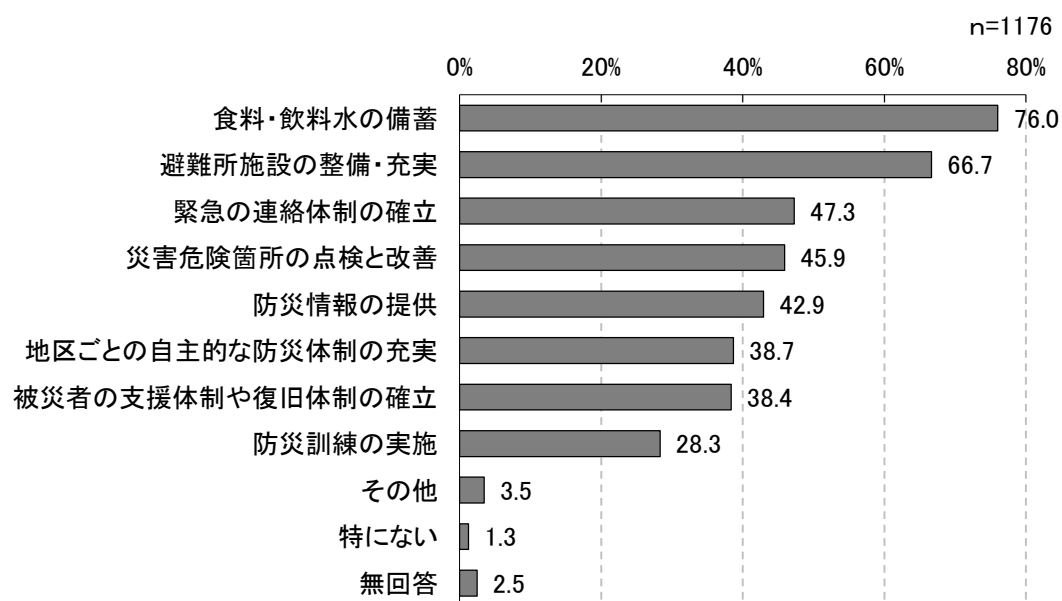


【災害対策の有無（属性別）】



(5) あなたは、災害への備えにはどんなことが必要だと思いますか。(あてはまるものすべてに○印)

災害への備えに必要なことについて、「食料・飲料水の備蓄」が76.0%で最も多く、次いで「避難所施設の整備・充実」が66.7%、「緊急の連絡体制の確立」が47.3%、「災害危険箇所の点検と改善」が45.9%、「防災情報の提供」が42.9%となっています。

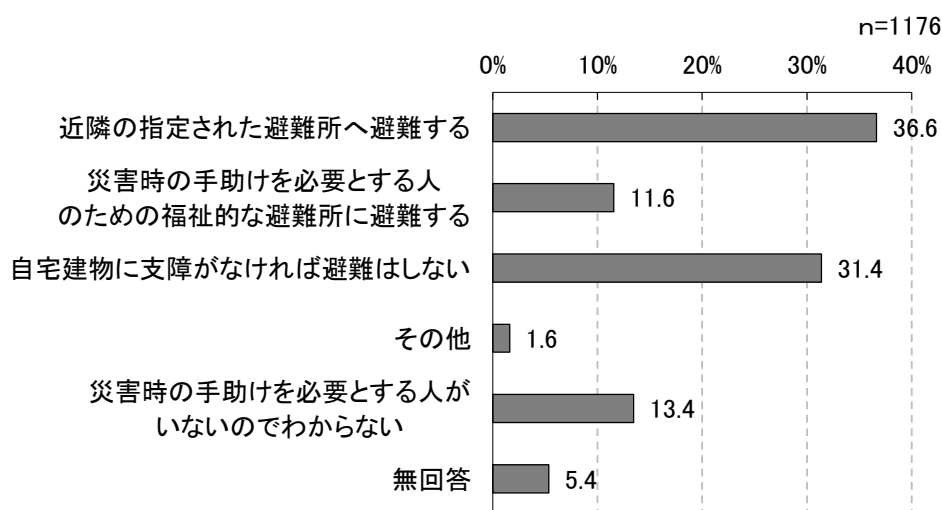


(6) あなた自身や同居している家族が、災害時の手助けを必要とする人である場合、避難所についてどうお考えですか。(1つに○印)

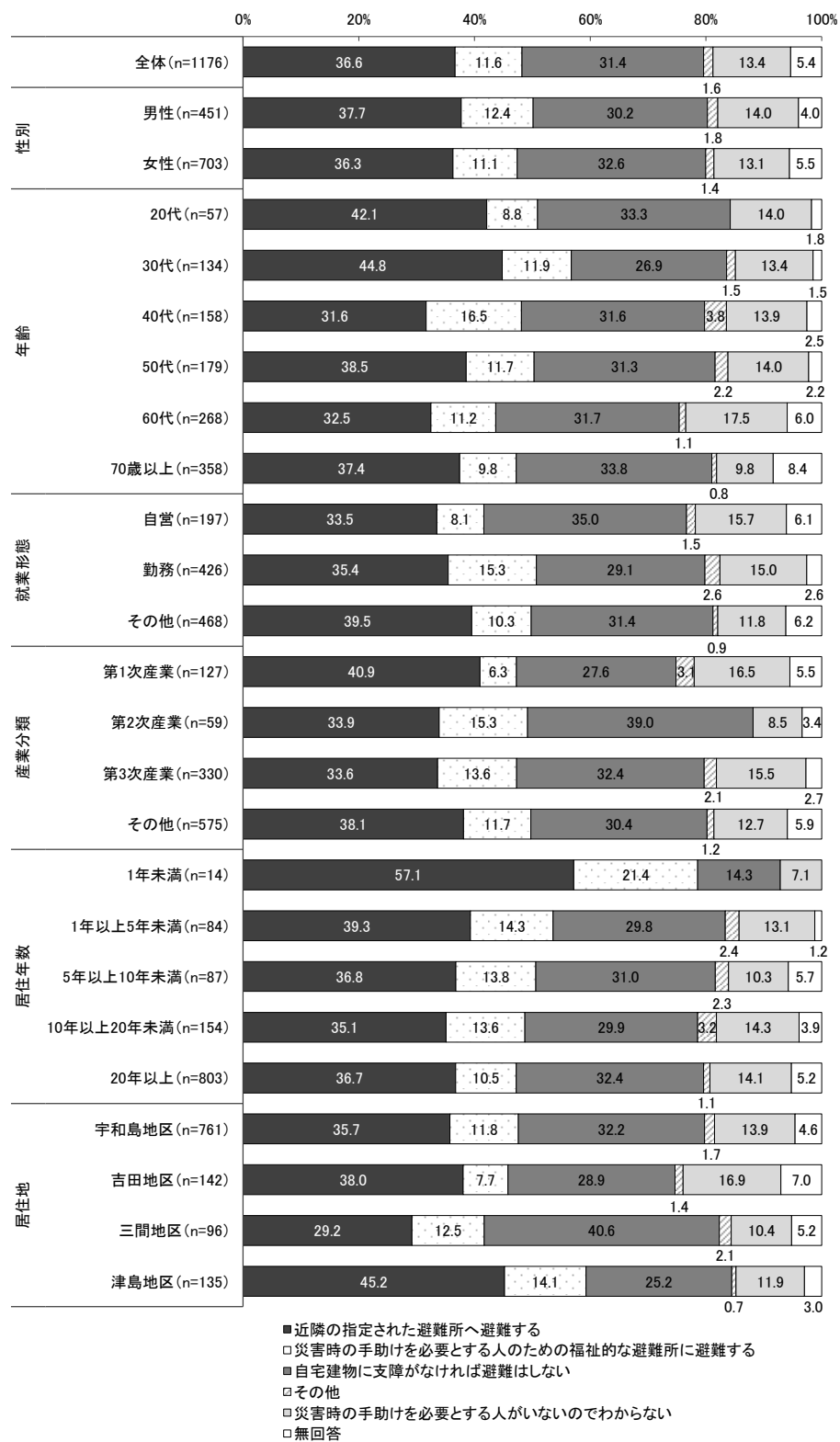
あなた自身や同居している家族が、災害時の手助けを必要とする人である場合の避難所について、「近隣の指定された避難所へ避難する」が 36.6%で最も多く、次いで「自宅建物に支障がなければ避難はしない」が 31.4%、「災害時の手助けを必要とする人がいないのでわからない」が 13.4%、「災害時の手助けを必要とする人のための福祉的な避難所に避難する」が 11.6%、「その他」が 1.6%となっています。

属性別に「近隣の指定された避難所へ避難する」という回答の割合をみると、年齢別では20代(42.1%)と30代(44.8%)が4割台なのに対し、その他の層では3割台と、若年層の割合が高いことがわかります。居住年数別では1年未満(57.1%)が5割台と最も高く、その他の層は3割台となっています。居住地別では最も低い三間地区(29.2%)と最も高い津島地区(45.2%)で16ポイントの差がみられます。

【あなた自身や同居している家族が、災害時の手助けを必要とする人である場合の避難所について（全体）】

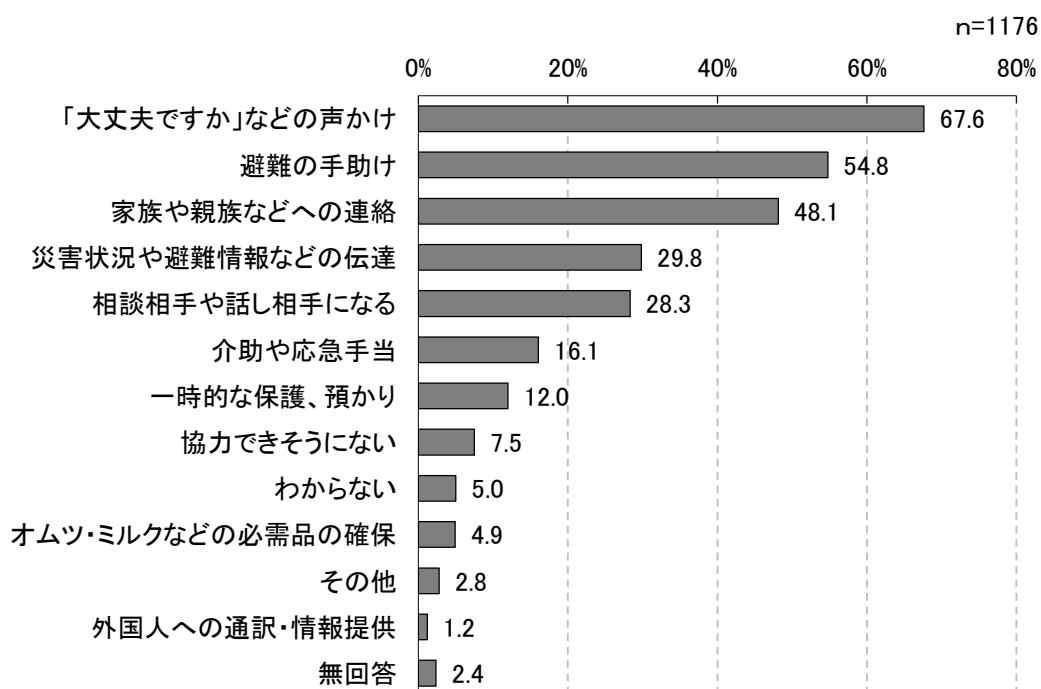


【あなた自身や同居している家族が、災害時の手助けを必要とする人である場合の避難所について（属性別）】



(7) あなたは、避難時に家族以外の手助けが必要な人に対して、どのような協力ができるかだと思いますか。(あてはまるものすべてに○印)

避難時に家族以外の手助けが必要な人に対して、できそうな協力について、「大丈夫ですか」などの声かけ」が 67.6%で最も多く、次いで「避難の手助け」が 54.8%、「家族や親族などへの連絡」が 48.1%、「災害状況や避難情報などの伝達」が 29.8%、「相談相手や話し相手になる」が 28.3%となっています。



問 30 交通安全・防犯についておたずねします。

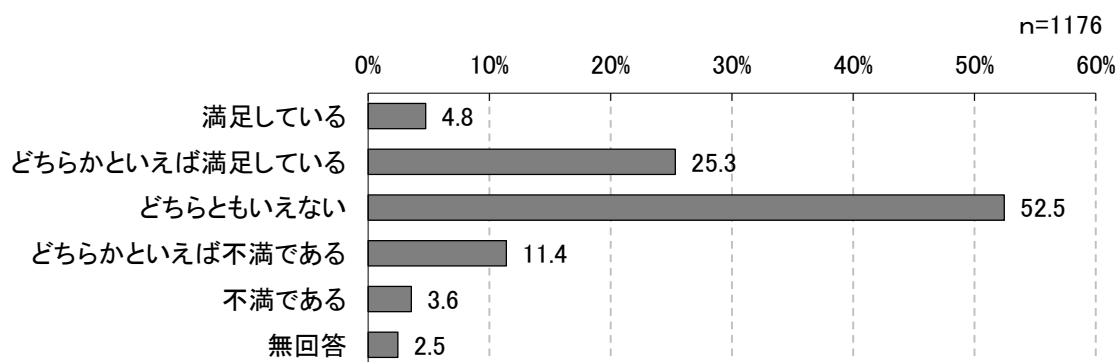
(1) あなたは、宇和島市の交通安全・防犯体制について満足していますか。(1つに○印)

交通安全・防犯体制の満足度について、「満足している」と「どちらかといえば満足している」を合わせた“満足している”と回答した人が 30.1%となっている一方、「どちらかといえば不満である」と「不満である」を合わせた“不満である”と回答した人が 15.0%となっています。

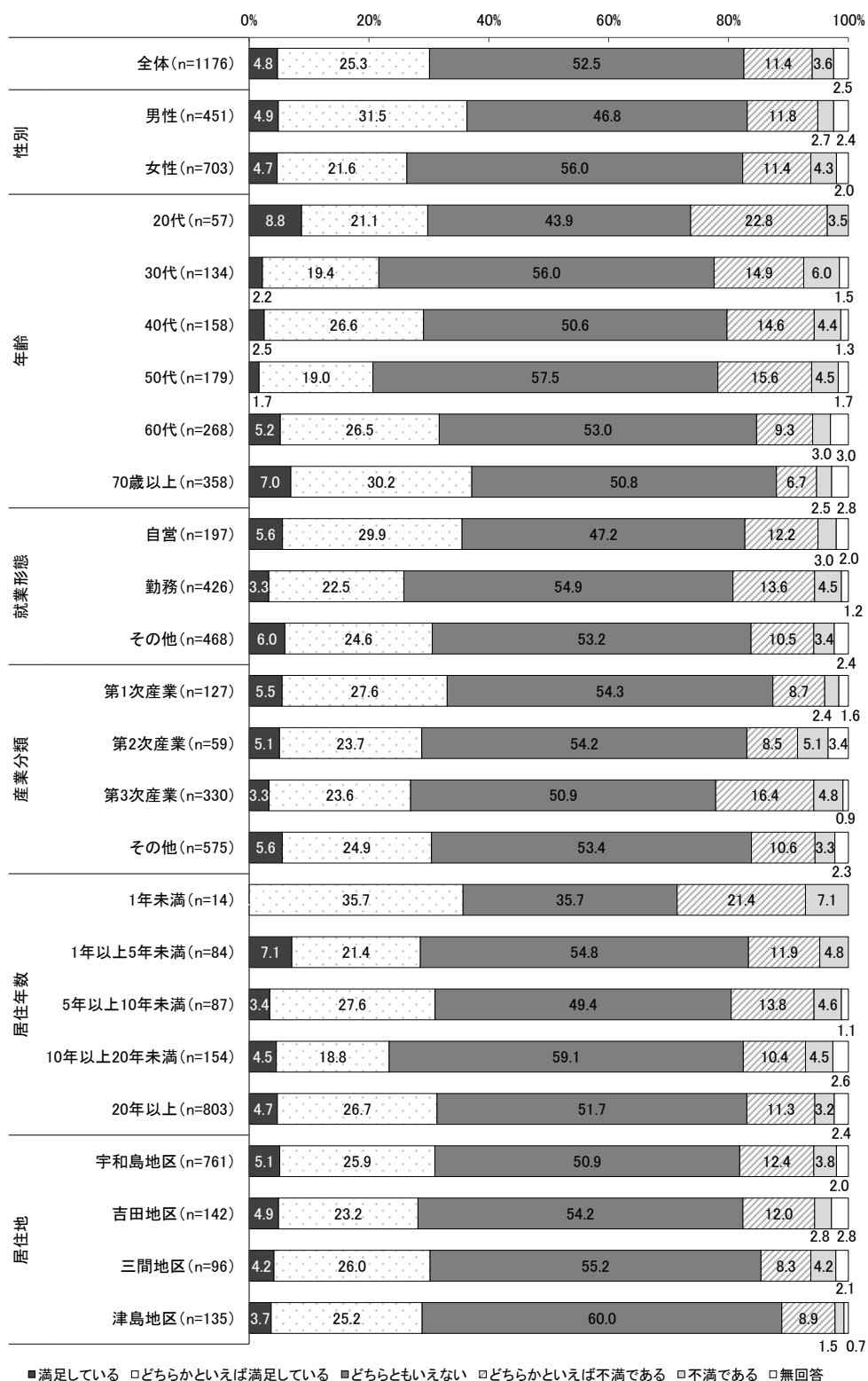
属性別に“満足している”と回答した割合をみると、性別では男性(36.4%)が女性(26.3%)よりも約 10 ポイント高くなっています。就業形態別では自営(35.5%)が勤務(25.8%)よりも約 10 ポイント高くなっています。居住年数別では最も低い 10 年以上 20 年未満(23.3%)と最も高い 1 年未満(35.7%)で約 12 ポイントの差がみられます。

また、「満足している」と明確に回答した割合を属性別にみると、居住年数別の 1 年未満では回答者がいません。

【交通安全・防犯体制の満足度（全体）】



【交通安全・防犯体制の満足度（属性別）】

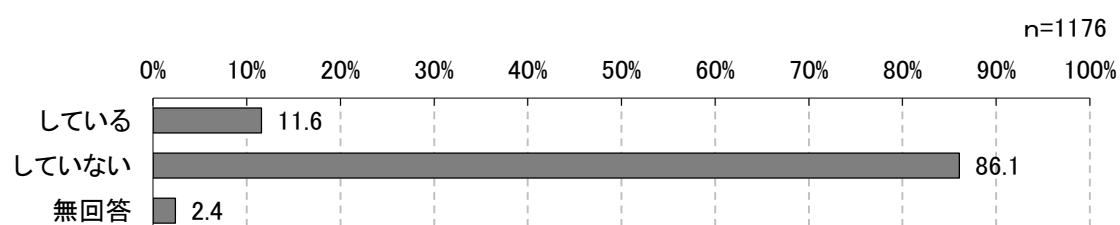


(2) あなたは、身近な地域での防犯活動に参加していますか。(1つに○印)

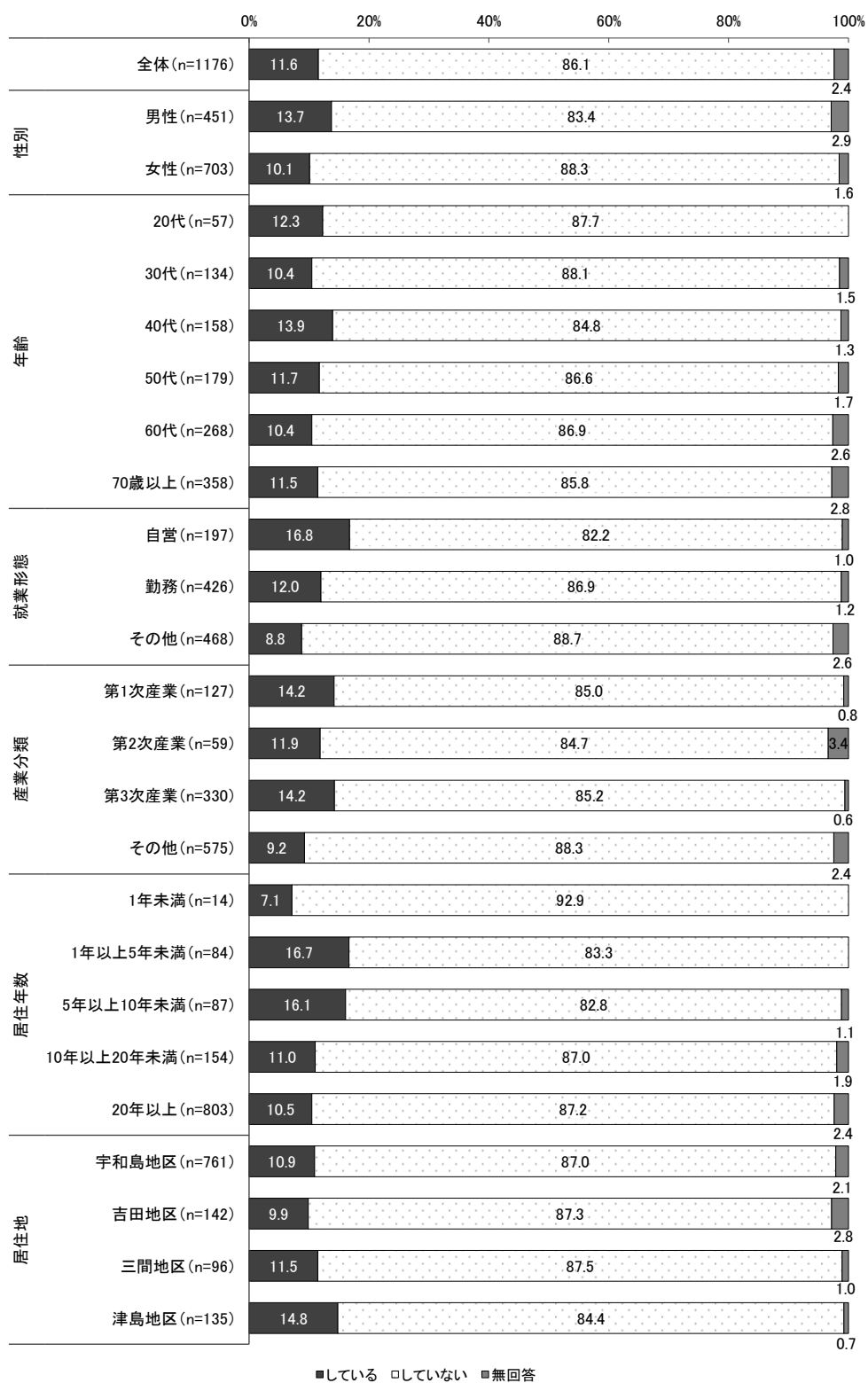
身近な地域での防犯活動への参加の有無について、「している」が11.6%、「していない」が86.1%となっています。

属性別に「していない」と回答した割合をみると、居住年数別の1年未満(92.9%)のみが9割を超え、その他の層はすべて8割台となっています。居住地別では宇和島地区が87.0%、吉田地区が87.3%、三間地区が87.5%と全体の(86.1%)を上回っていますが、津島地区(84.4%)のみ全体を下回っています。

【身近な地域での防犯活動への参加の有無(全体)】



【身近な地域での防犯活動への参加の有無（属性別）】



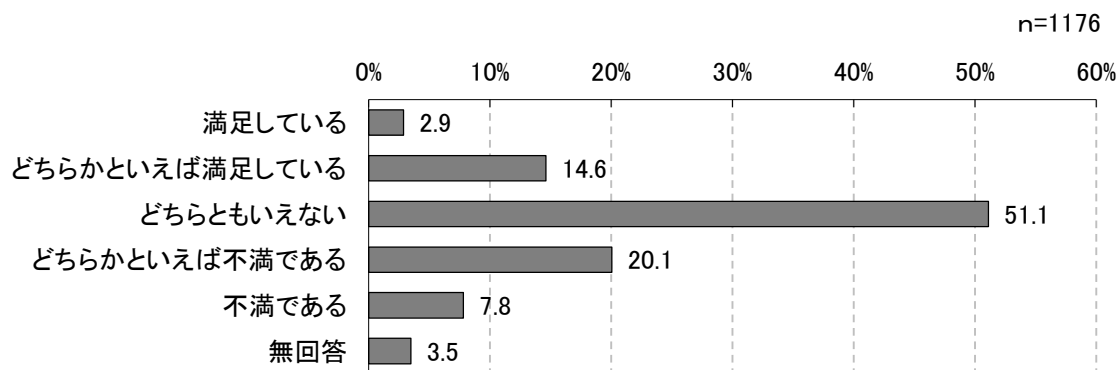
問 31 市街地整備についておたずねします。

(1) あなたは、宇和島市の中心市街地の整備状況について満足していますか。(1つに○印)

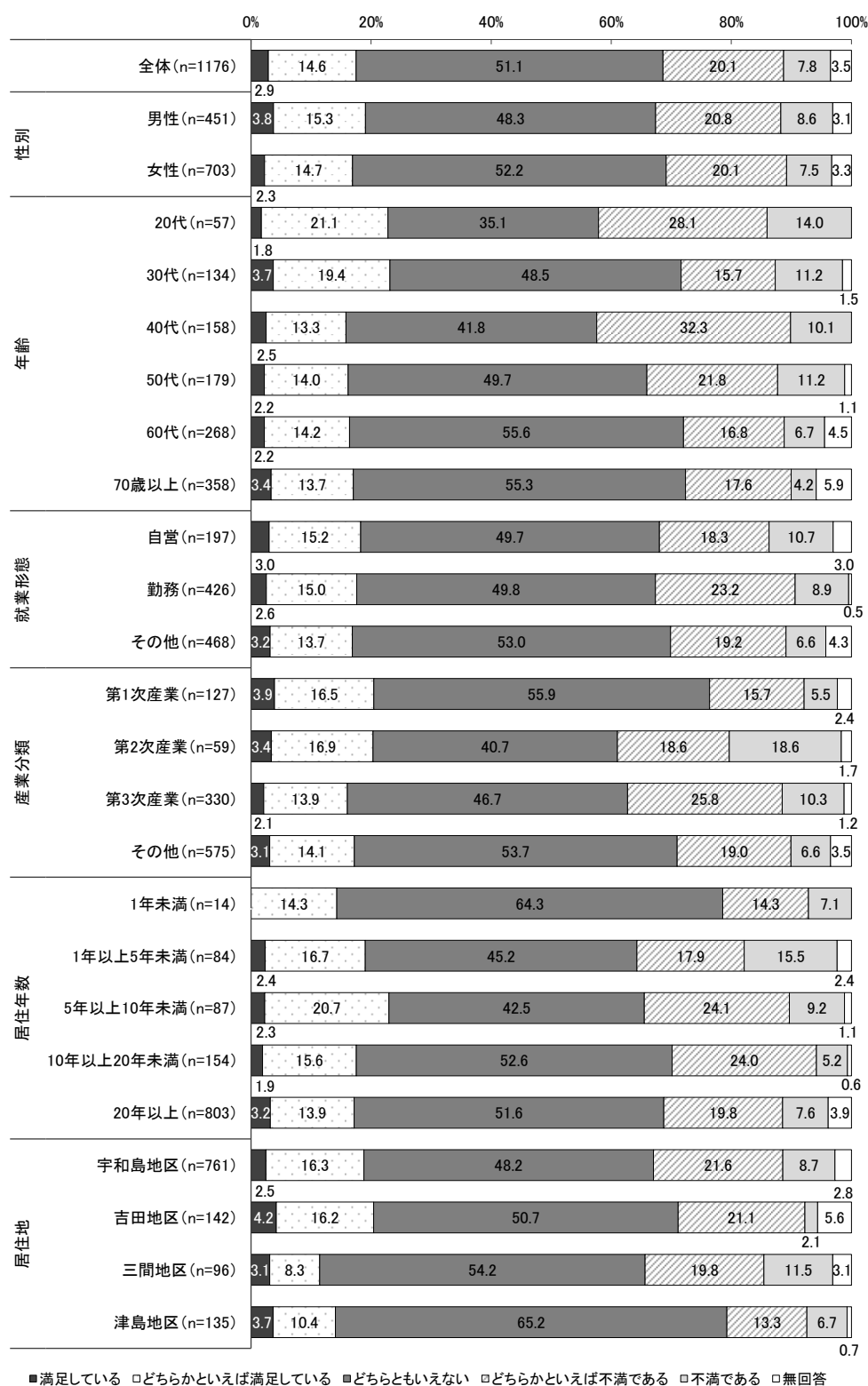
中心市街地の整備状況の満足度について、「満足している」と「どちらかといえば満足している」を合わせた“満足している”回答した人が 17.5%となっている一方、「どちらかといえば不満である」と「不満である」を合わせた“不満である”と回答した人が 27.9%となっています。

属性別に“不満である”と回答した割合をみると、産業分類別では第2次産業が 37.2%、第3次産業が 36.1%であるのに対し、第1次産業は 21.2%と 15 ポイント前後低くなっています。居住年数別では最も低い1年未満が 21.4%、最も高い1年以上5年未満が 33.4%で、12 ポイントの差となっています。居住地別では宇和島地区(30.3%)と三間地区(31.3%)が3割台、吉田地区(23.2%)と津島地区(20.0%)が2割台となっており、居住地によって回答の傾向に違いがみられます。

【中心市街地の整備状況の満足度（全体）】



【中心市街地の整備状況の満足度（属性別）】



問 32 景観形成についておたずねします。

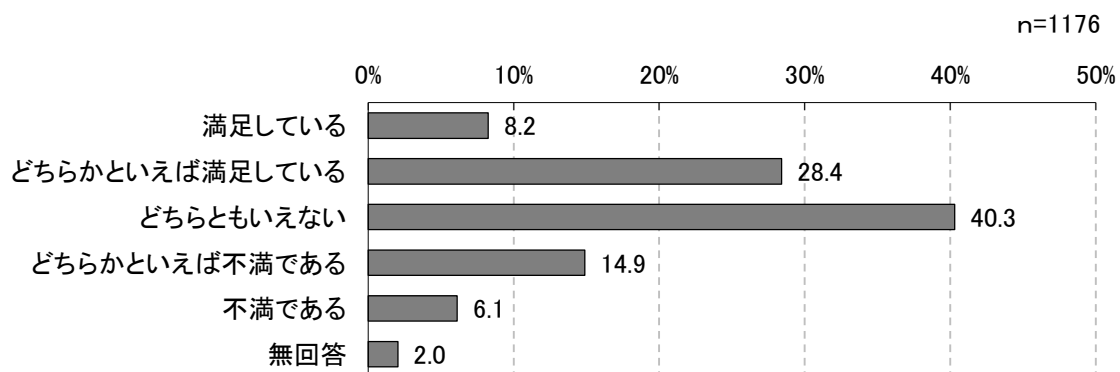
(1) あなたは、お住まいの周りの街並み景観について満足していますか。(1つに○印)

お住まいの周りの街並み景観の満足度について、「満足している」と「どちらかといえば満足している」を合わせた“満足している”と回答した人が 36.6%となっている一方、「どちらかといえば不満である」と「不満である」を合わせた“不満である”と回答した人が 21.0%となっています。

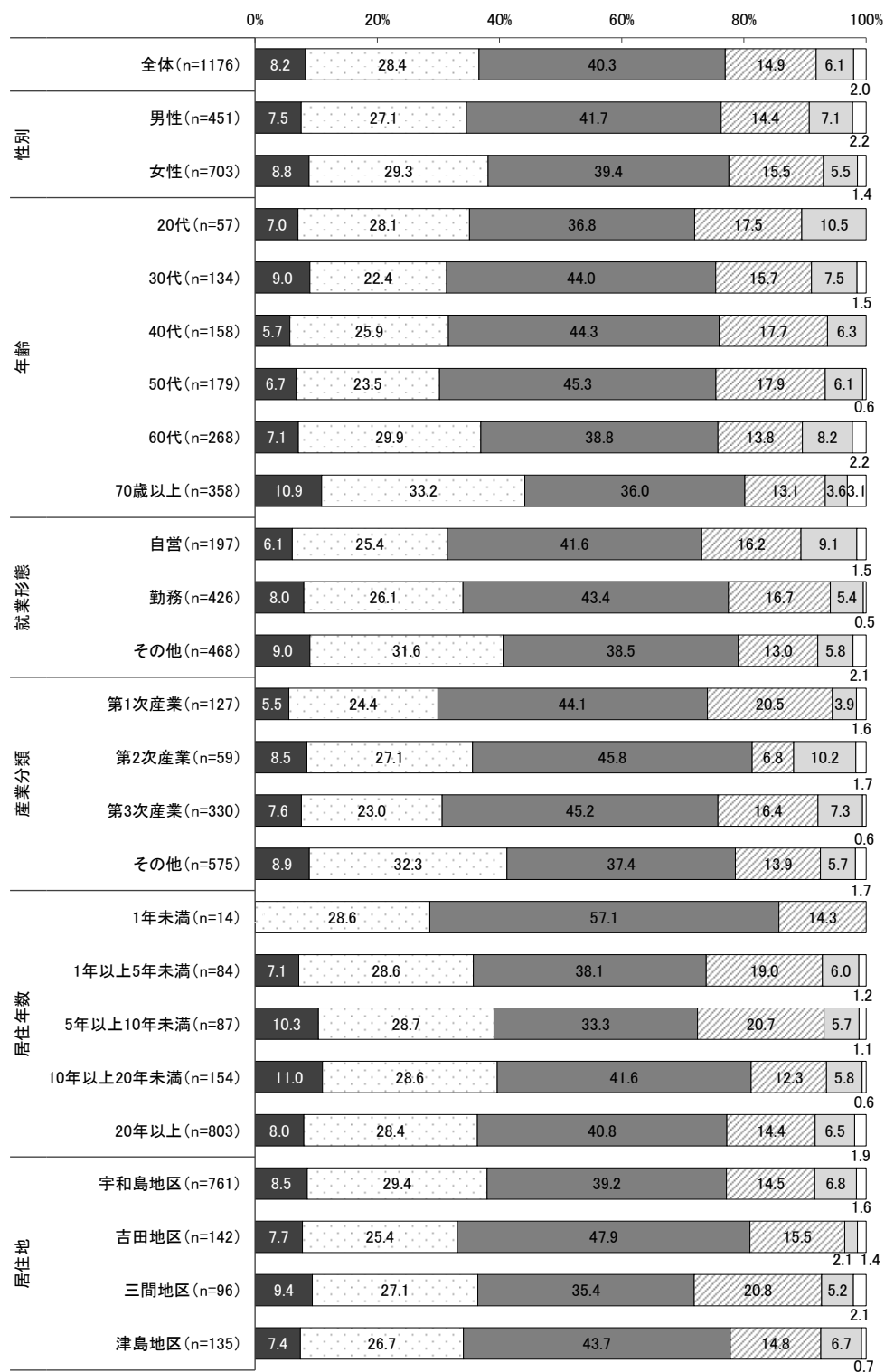
属性別に“満足している”と回答した割合をみると、年齢別では 20 代～60 代の各層は 3 割台となっていますが、70 歳以上 (44.1%) は 4 割台となっています。産業分類別の第 1 次産業 (29.9%)、居住年数別の 1 年未満 (28.6%) は 3 割を下回っています。

また、「満足している」と明確に回答した割合を属性別にみると、居住年数別の 1 年未満では回答者がいません。

【お住まいの周りの街並み景観の満足度（全体）】



【お住まいの周りの街並み景観の満足度（属性別）】



■満足している □どちらかといえば満足している ■どちらともいえない □どちらかといえば不満である □不満である □無回答

問 33 住宅・宅地についておたずねします。

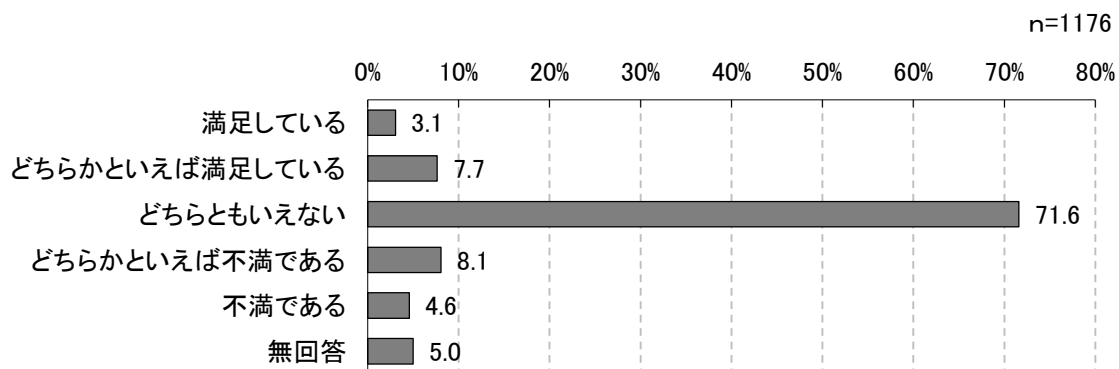
(1) あなたは、宇和島市の公営住宅の整備状況について満足していますか。(1つに○印)

公営住宅の整備状況の満足度について、「満足している」と「どちらかといえば満足している」を合わせた“満足している”と回答した人が 10.8%となっている一方、「どちらかといえば不満である」と「不満である」を合わせた“不満である”と回答した人が 12.7%となっています。

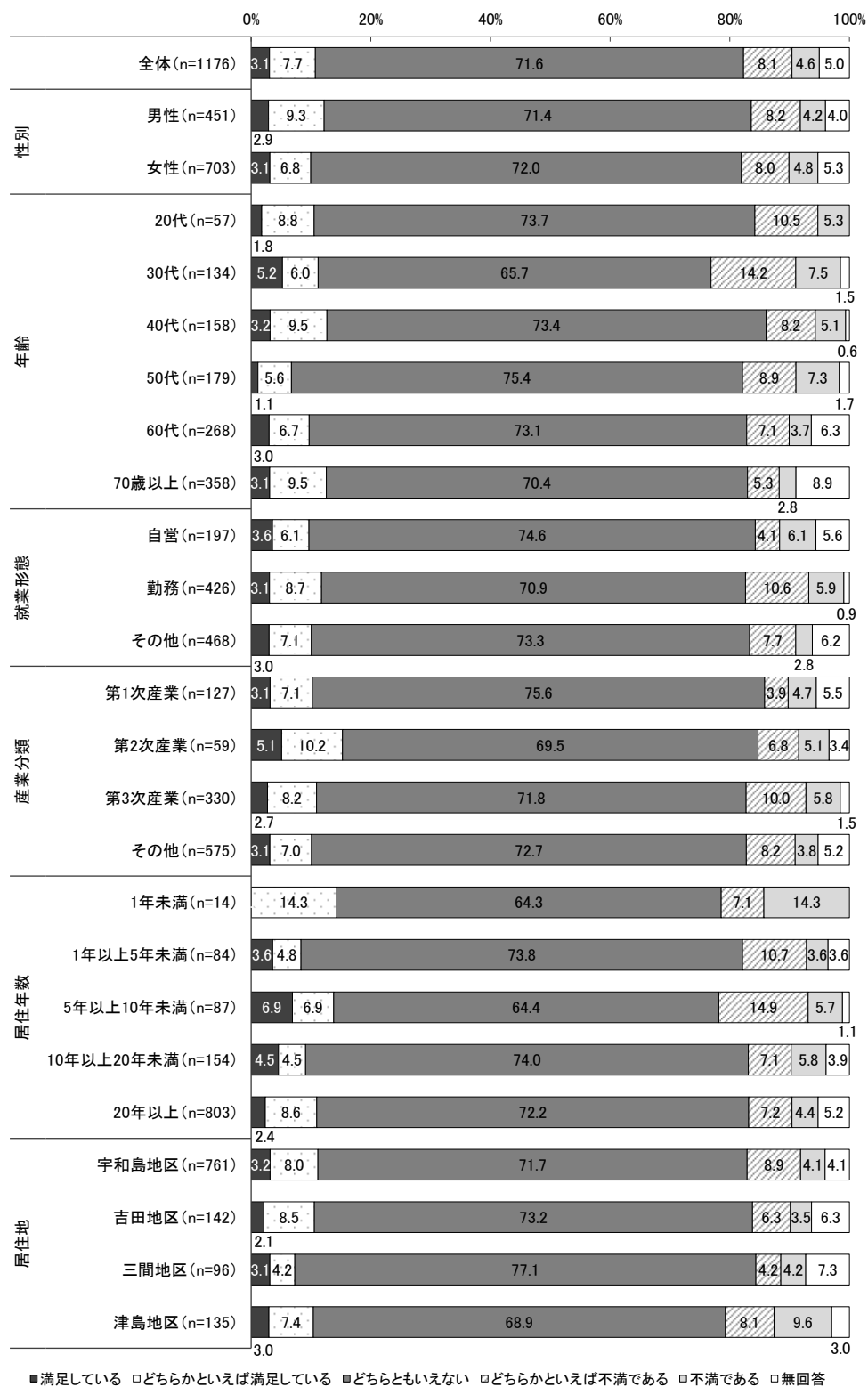
属性別に“不満である”と回答した割合をみると、年齢別では最も低い 60 代 (10.8%) と最も高い 30 代 (21.7%) で約 11 ポイントの差となっています。居住年数別の 1 年未満 (21.4%) が高いのに対し、居住地別の三間地区 (8.4%) は低い割合となっています。居住地別では宇和島地区が 13.0%、吉田地区が 9.8%、三間地区が 8.4%、津島地区が 17.7%と居住地区によって差がみられます。

また、「不満である」と明確に回答した割合を属性別にみると、他属性含め居住年数別の 1 年未満 (14.3%) のみが 10%を超える割合となっています。

【公営住宅の整備状況の満足度（全体）】



【公営住宅の整備状況の満足度（属性別）】



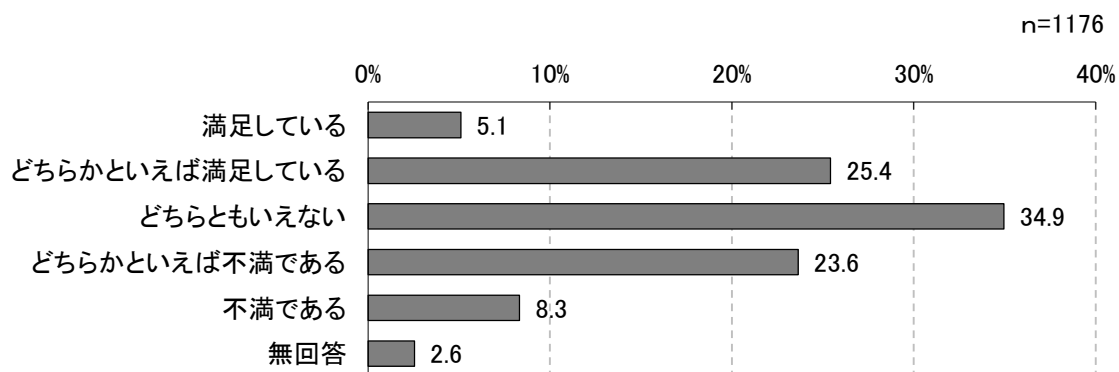
問 34 道路・交通網についておたずねします。

(1) あなたは、宇和島市の道路の整備状況について満足していますか。(1つに○印)

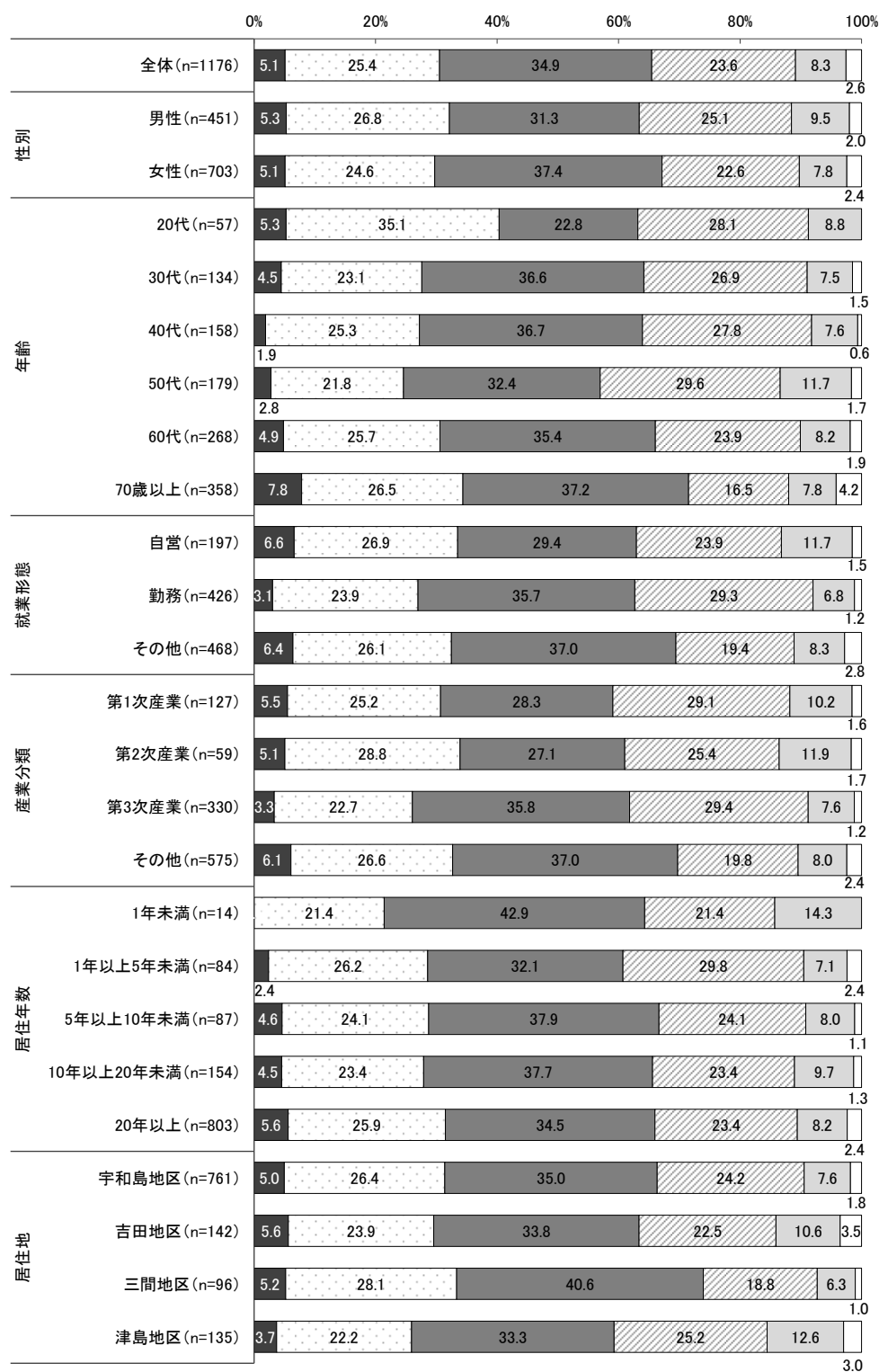
道路の整備状況の満足度について、「満足している」と「どちらかといえば満足している」を合わせた“満足している”と回答した人が 30.5%となっている一方、「どちらかといえば不満である」と「不満である」を合わせた“不満である”と回答した人が 31.9%となっています。

属性別に“不満である”と回答した割合をみると、年齢別では最も低い 70 歳以上 (24.3%) と最も高い 50 代 (41.3%) で 17 ポイントの差となっています。居住地別では宇和島地区が 31.8%、吉田地区が 33.1%、三間地区が 25.1%、津島地区が 37.8%となっており、居住地による差がみられます。

【道路の整備状況の満足度（全体）】



【道路の整備状況の満足度（属性別）】



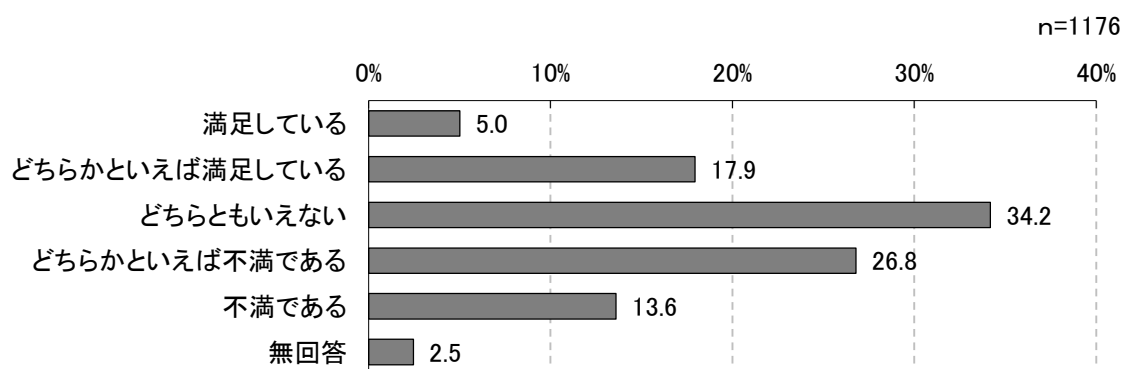
■満足している □どちらかといえば満足している ■どちらともいえない □どちらかといえば不満である □不満である □無回答

(2) あなたは、宇和島市の公共交通機関（鉄道、バス、フェリー、高速艇など）の便利さについて満足していますか。（1つに○印）

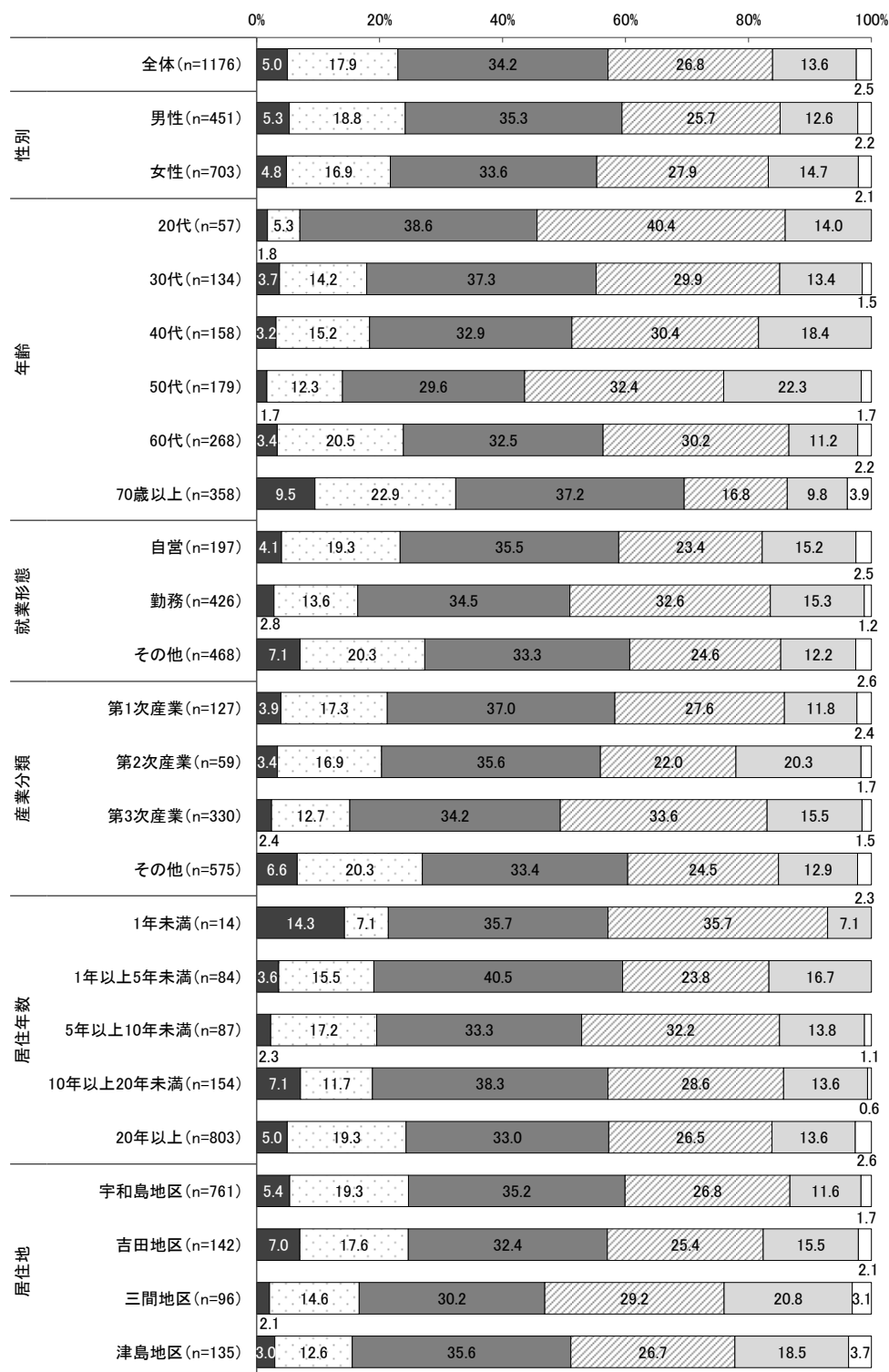
公共交通機関の便利さの満足度について、「満足している」と「どちらかといえば満足している」を合わせた“満足している”と回答した人が22.9%となっている一方、「どちらかといえば不満である」と「不満である」を合わせた“不満である”と回答した人が40.4%となっています。

属性別に“不満である”と回答した割合をみると、年齢別では最も低い70歳以上（26.6%）と最も高い50代（54.7%）で約28ポイントの差となっています。就業形態別では勤務（47.9%）が自営（38.6%）よりも約9ポイント高くなっています。居住地別では宇和島地区が38.4%、吉田地区が40.9%、三間地区が50.0%、津島地区が45.2%となっており、居住地によって差がみられます。

【公共交通機関の便利さの満足度（全体）】



【公共交通機関の便利さの満足度（属性別）】



■満足している □どちらかといえば満足している ■どちらともいえない □どちらかといえば不満である □不満である □無回答

問 35 情報通信網についておたずねします。

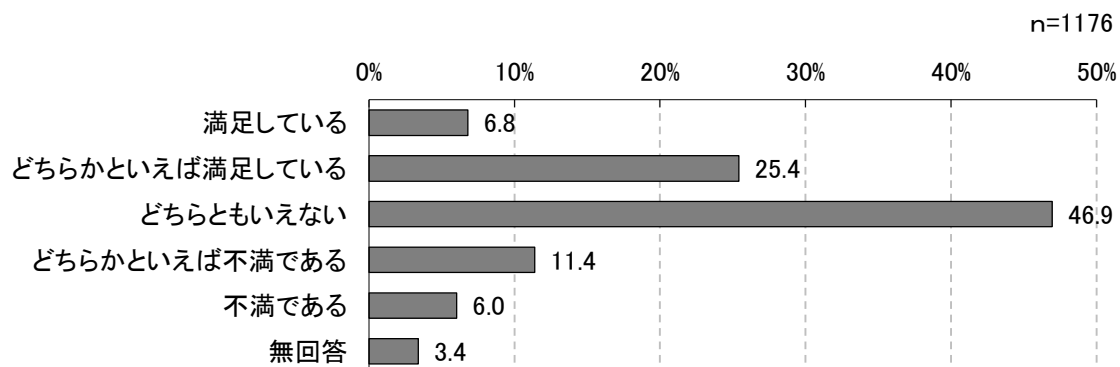
(1) あなたは、宇和島市の情報通信網（インターネット、ケーブルテレビなど）の整備状況について満足していますか。（1つに○印）

情報通信網の整備状況の満足度について「満足している」と「どちらかといえば満足している」を合わせた“満足している”と回答した人が 32.2%となっている一方、「どちらかといえば不満である」と「不満である」を合わせた“不満である”と回答した人が 17.4%となっています。

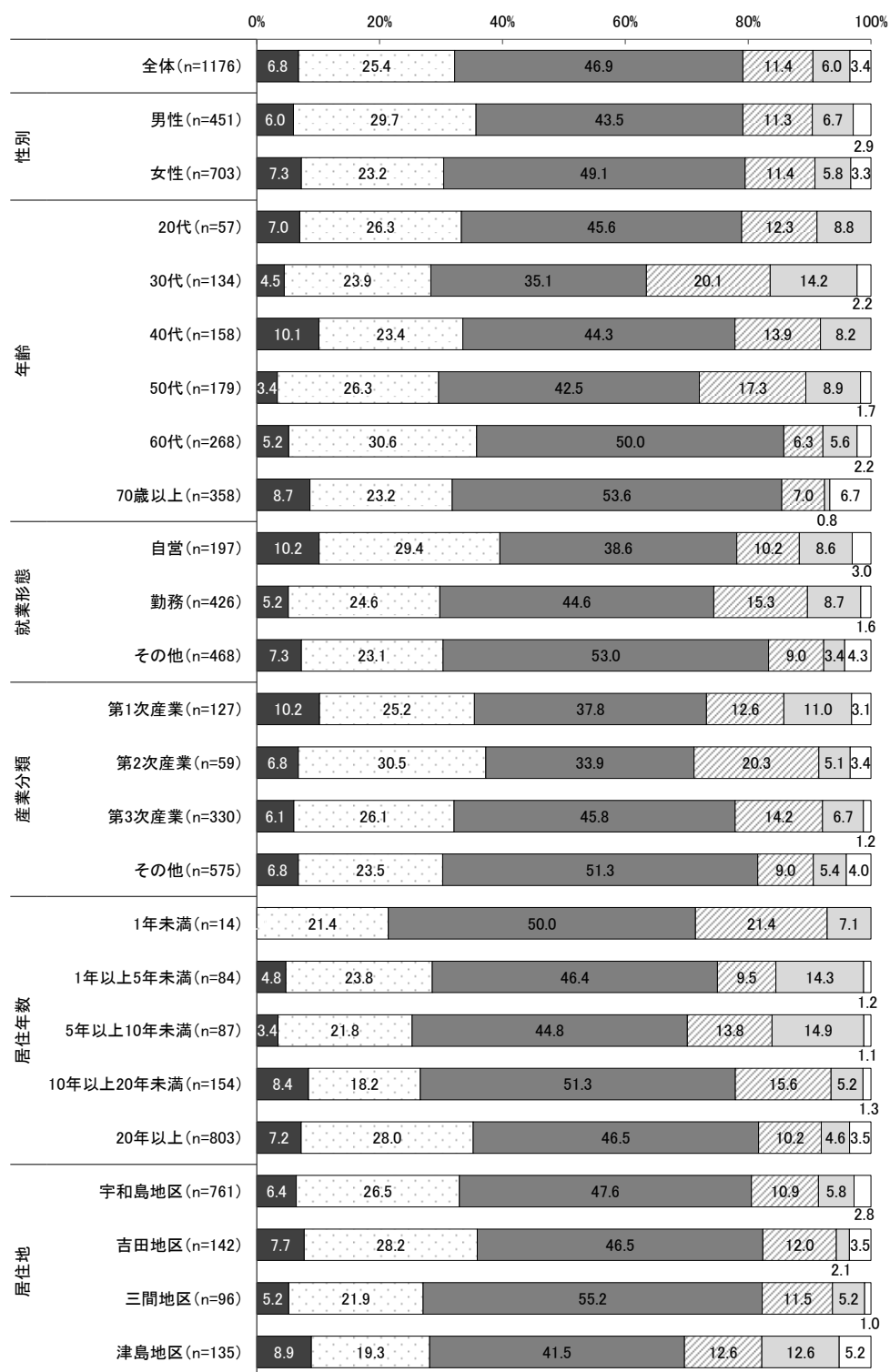
属性別に“満足している”と回答した割合をみると、性別では男性（35.7%）が女性（30.5%）よりも高く、約 5 ポイントの差となっています。就業形態別では自営（39.6%）が勤務（29.8%）より約 10 ポイント高くなっています。居住地別では宇和島地区が 32.9%、吉田地区が 35.9%、三間地区が 27.1%、津島地区が 28.2%と居住地によって若干の差がみられます。

また、「満足している」と明確に回答した割合を属性別にみると、就業形態別では自営（10.2%）が勤務（5.2%）より 5 ポイント高くなっています。居住年数別の 1 年未満では回答者がいません。

【情報通信網の整備状況の満足度（全体）】



【情報通信網の整備状況の満足度（属性別）】



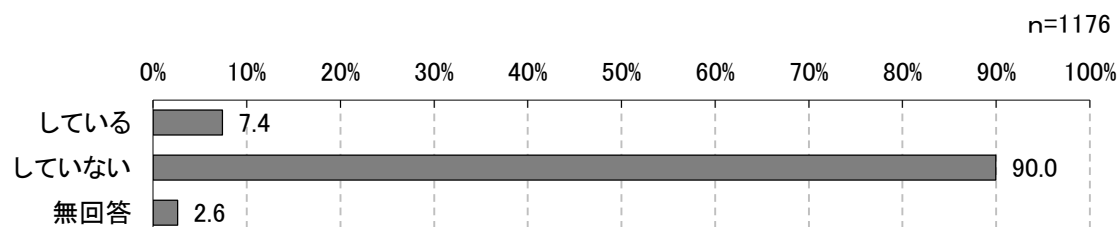
■満足している □どちらかといえば満足している ■どちらともいえない □どちらかといえば不満である □不満である □無回答

(2) あなたは、市のホームページを利用して行政手続（住民票写しなどの交付申請、印鑑登録証明書交付申請などの電子申請）をしていますか。（1つに○印）

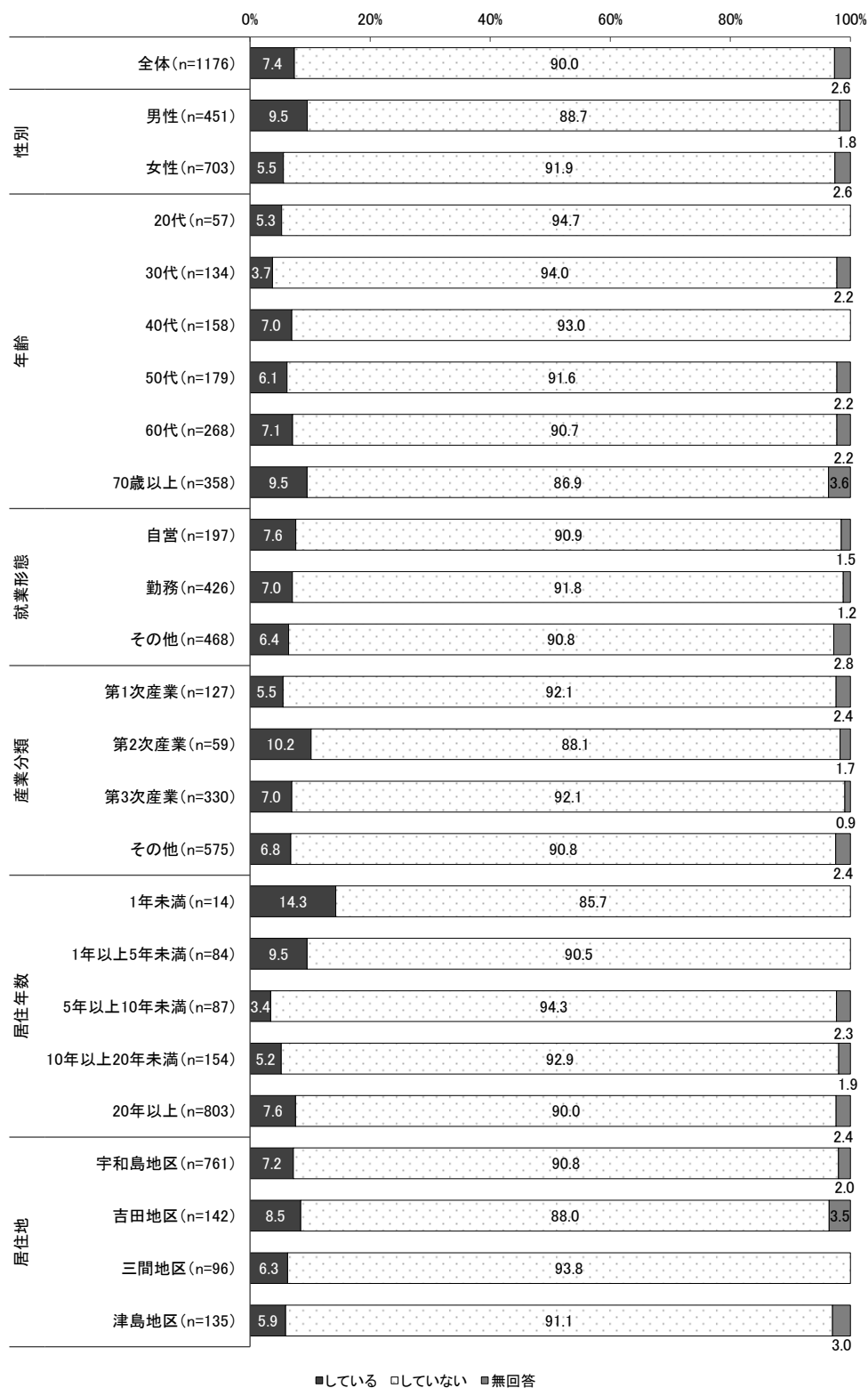
市のホームページを利用しての行政手続の有無について、「している」が7.4%、「していない」が90.0%となっています。

属性別に「していない」と回答した割合をみると、すべての層が9割前後の割合となっています。年齢別では加齢とともに割合が低くなる傾向があり、最も高い20代（94.7%）と最も低い70歳以上（86.9%）で約8ポイントの差となっています。居住年数別では最も低い1年未満（85.7%）と最も高い5年以上10年未満（94.3%）で約9ポイントの差がみられます。

【市のホームページを利用しての行政手続の有無（全体）】



【市のホームページを利用しての行政手続の有無（属性別）】



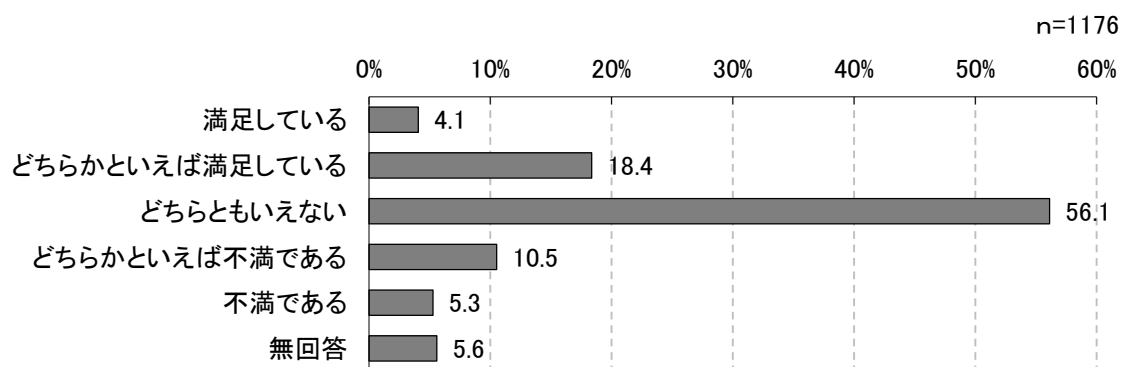
問 36 就学前教育・学校教育についておたずねします。

(1) あなたは、宇和島市の幼稚園・小中学校などの学校教育環境（教育内容、学校施設など）に関する取り組みについて満足していますか。（1つに○印）

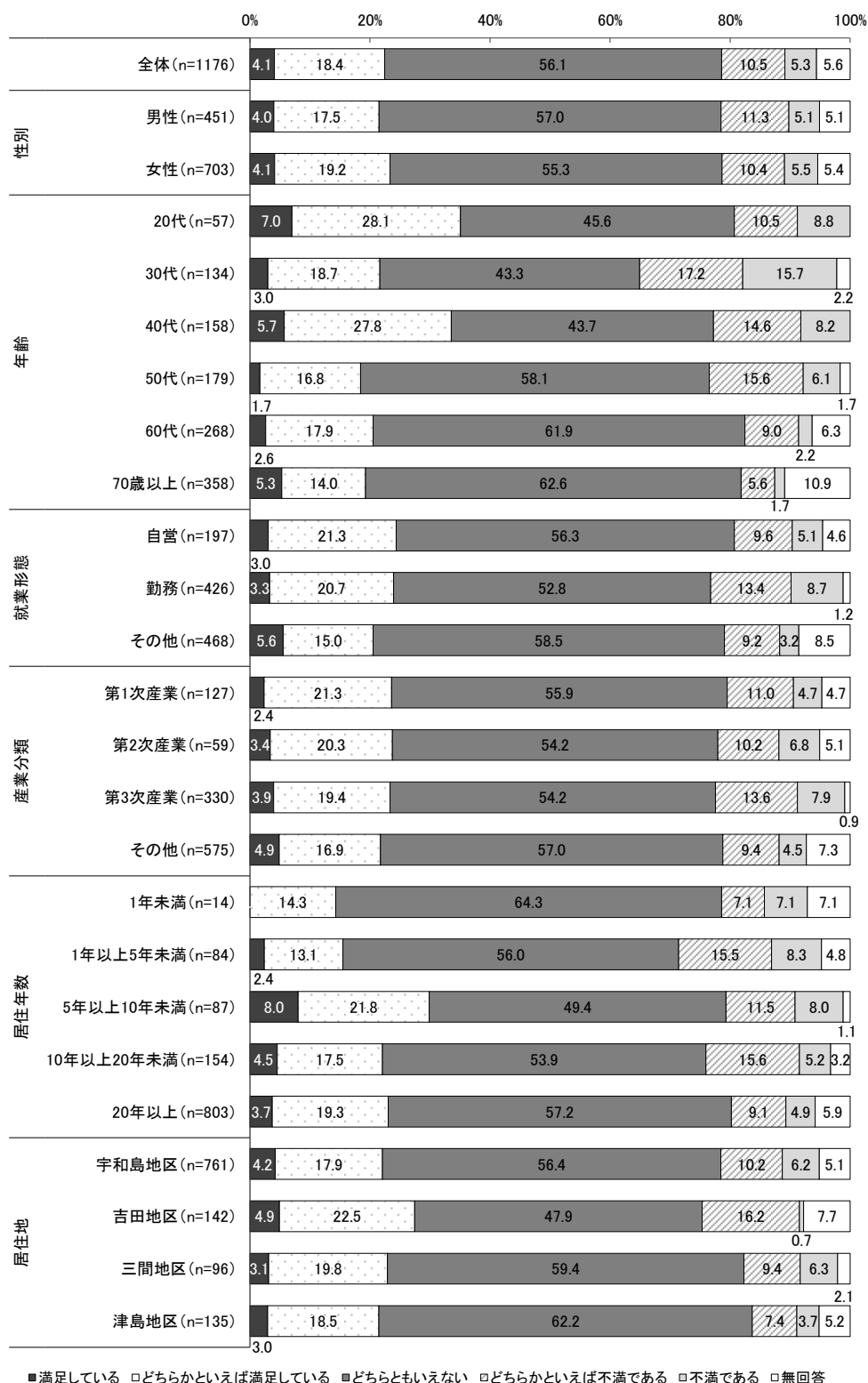
学校教育環境に関する取り組みの満足度について、「満足している」と「どちらかといえば満足している」を合わせた“満足している”と回答した人が22.5%となっている一方、「どちらかといえば不満である」と「不満である」を合わせた“不満である”と回答した人が15.8%となっています。

属性別に“満足している”と回答した割合をみると、年齢別では20代（35.1%）と40代（33.5%）が3割台であるのに対し、その他の層は1～2割台となっています。居住年数別では1年未満（14.3%）と1年以上5年未満（15.5%）が1割台であるのに対し、その他の層では2割台となっており、居住年数が短い層と比較的長い層で回答の傾向に違いがみられます。

【学校教育環境に関する取り組みの満足度（全体）】



【学校教育環境に関する取り組みの満足度（属性別）】



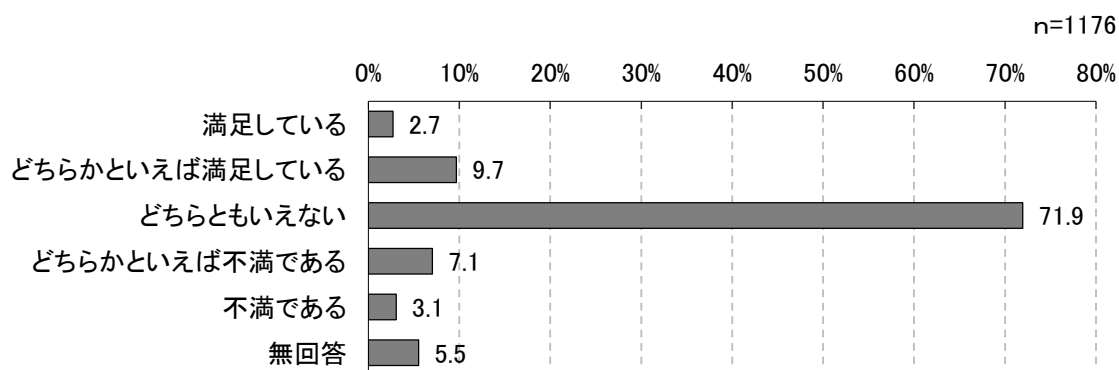
問 37 生涯学習についておたずねします。

- (1) あなたは、宇和島市の生涯学習活動に関する取り組み（外国語講座、歴史講座などの各種講座・教室の実施、学習施設の整備・充実など）について満足していますか。（1つに○印）

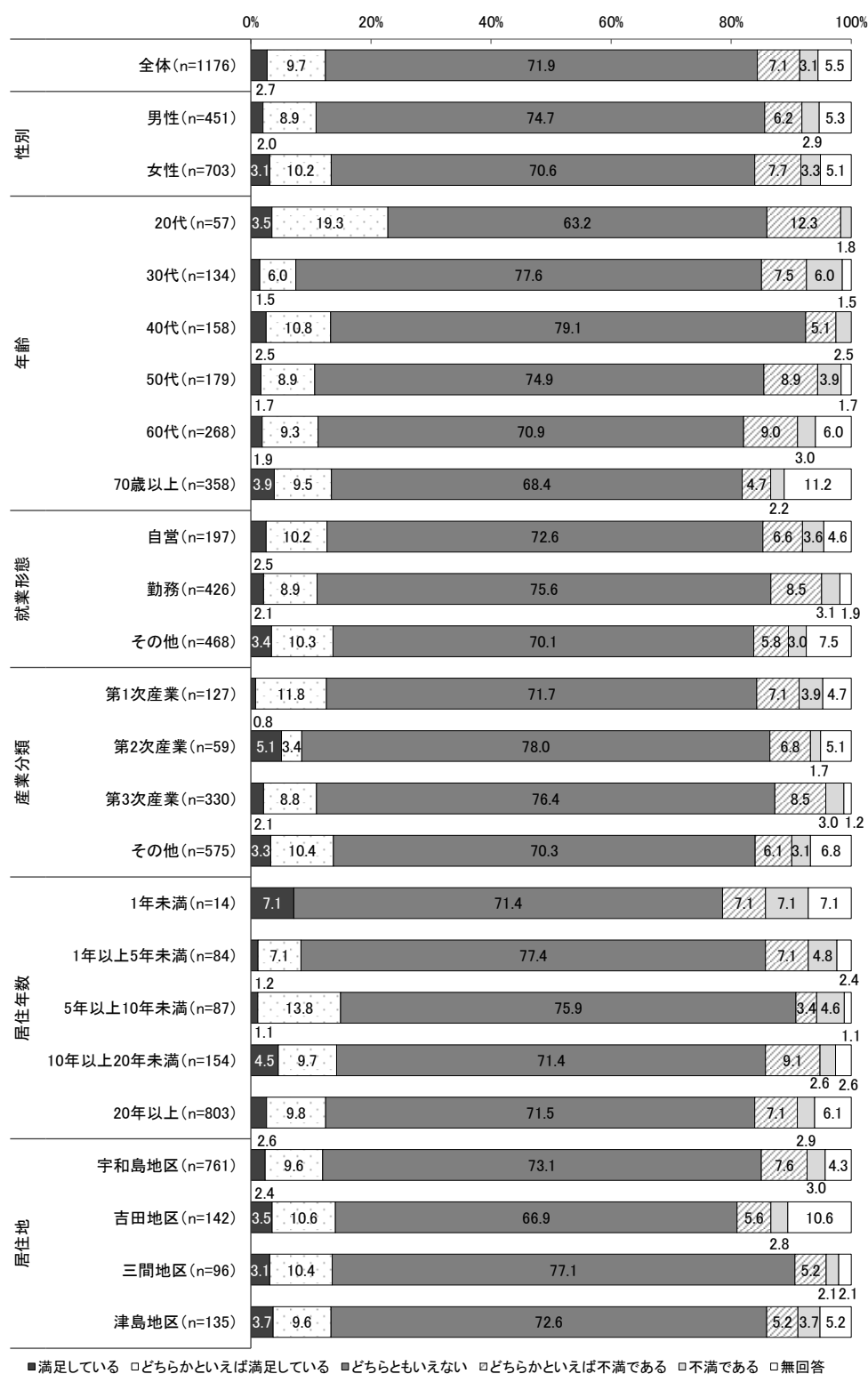
生涯学習活動に関する取り組みの満足度について、「満足している」と「どちらかといえば満足している」を合わせた“満足している”と回答した人が12.4%となっている一方、「どちらかといえば不満である」と「不満である」を合わせた“不満である”と回答した人が10.2%となっています。

属性別に“満足している”と回答した割合をみると、年齢別では20代が22.8%となっている一方、その他の層では10%前後となっています。居住年数別の1年未満（7.1%）は他属性含め最も低い割合ですが、「満足している」と明確に回答した割合を属性別にみると、居住年数別の1年未満（7.1%）が他属性含め最も高い割合となっています。

【生涯学習活動に関する取り組みの満足度（全体）】



【生涯学習活動に関する取り組みの満足度（属性別）】

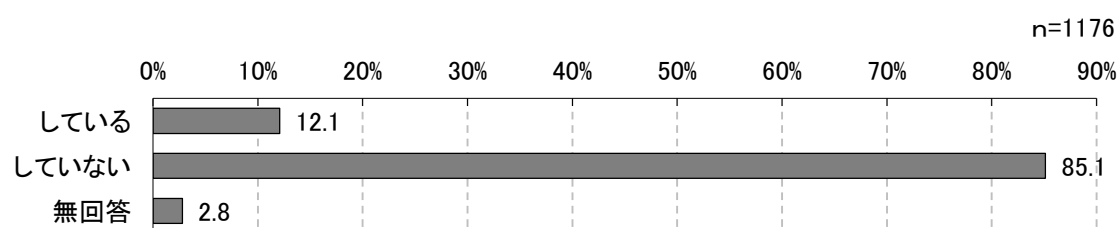


(2) あなたは、日頃、生涯学習活動をしていますか。(1つに○印)

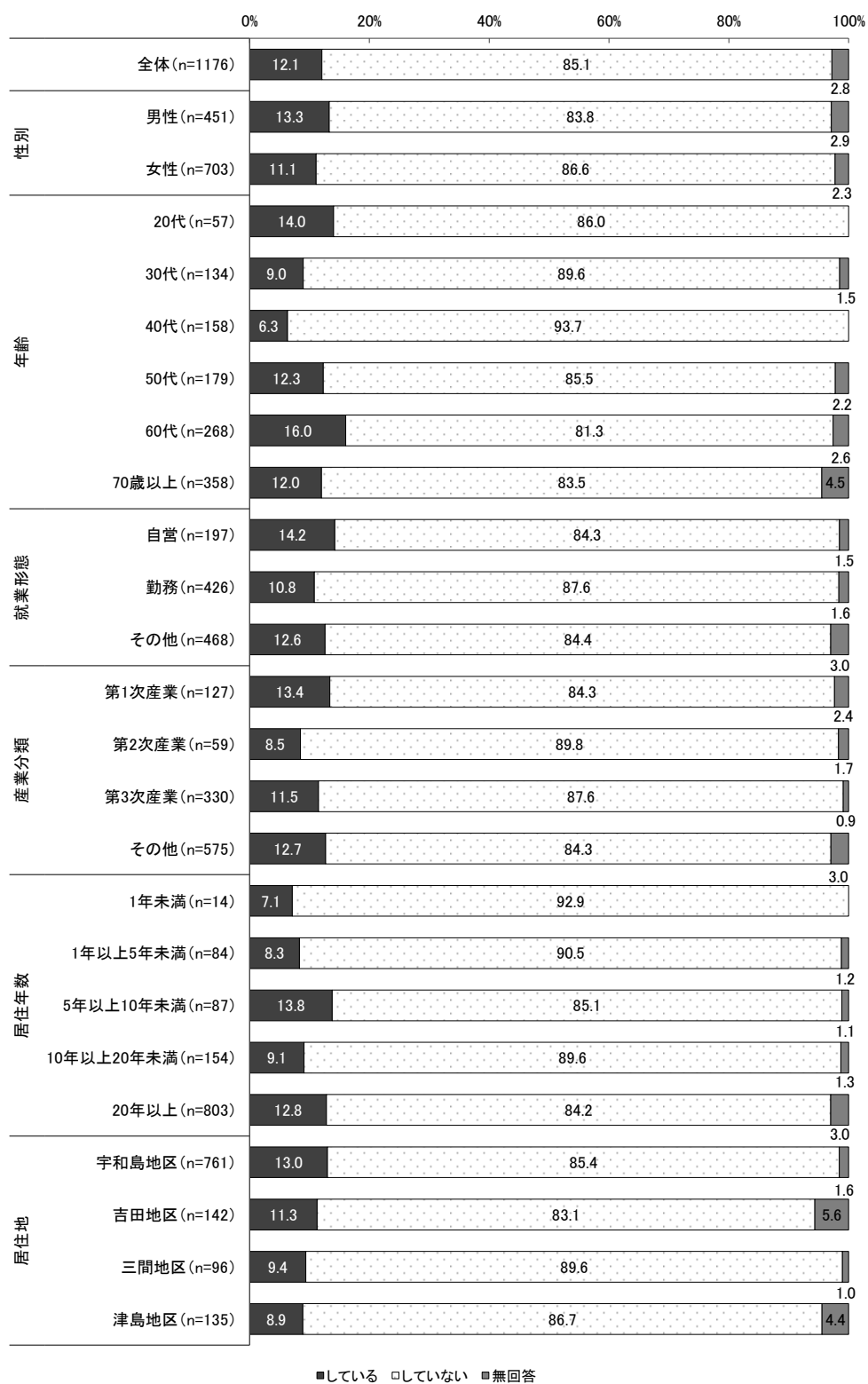
生涯学習活動の有無について、「している」が12.1%、「していない」が85.1%となっています。

属性別に「していない」と回答した割合をみると、すべての層が8～9割台となっています。年齢別では最も低い60代(81.3%)と最も高い40代(93.7%)で約12ポイントの差となっています。居住年数別では最も低い20年以上(84.2%)と最も高い1年未満(92.9%)で約9ポイントの差がみられます。

【生涯学習活動の有無（全体）】



【生涯学習活動の有無（属性別）】



問 38 スポーツについておたずねします。

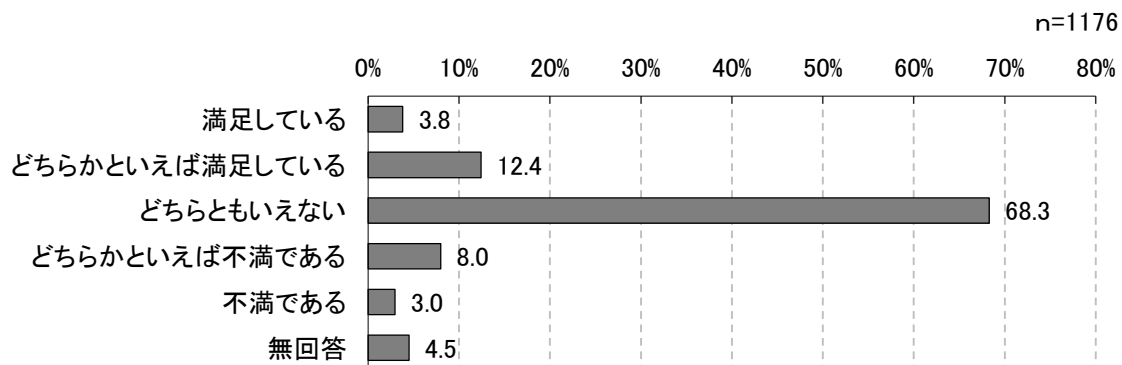
(1) あなたは、宇和島市のスポーツ振興に関する取り組み（スポーツの啓発普及、指導者や活動団体などの育成、施設の整備など）について満足していますか。（1つに○印）

スポーツ振興に関する取り組みの満足度について、「満足している」と「どちらかといえば満足している」を合わせた“満足している”と回答した人が16.2%となっている一方、「どちらかといえば不満である」と「不満である」を合わせた“不満である”と回答した人が11.0%となっています。

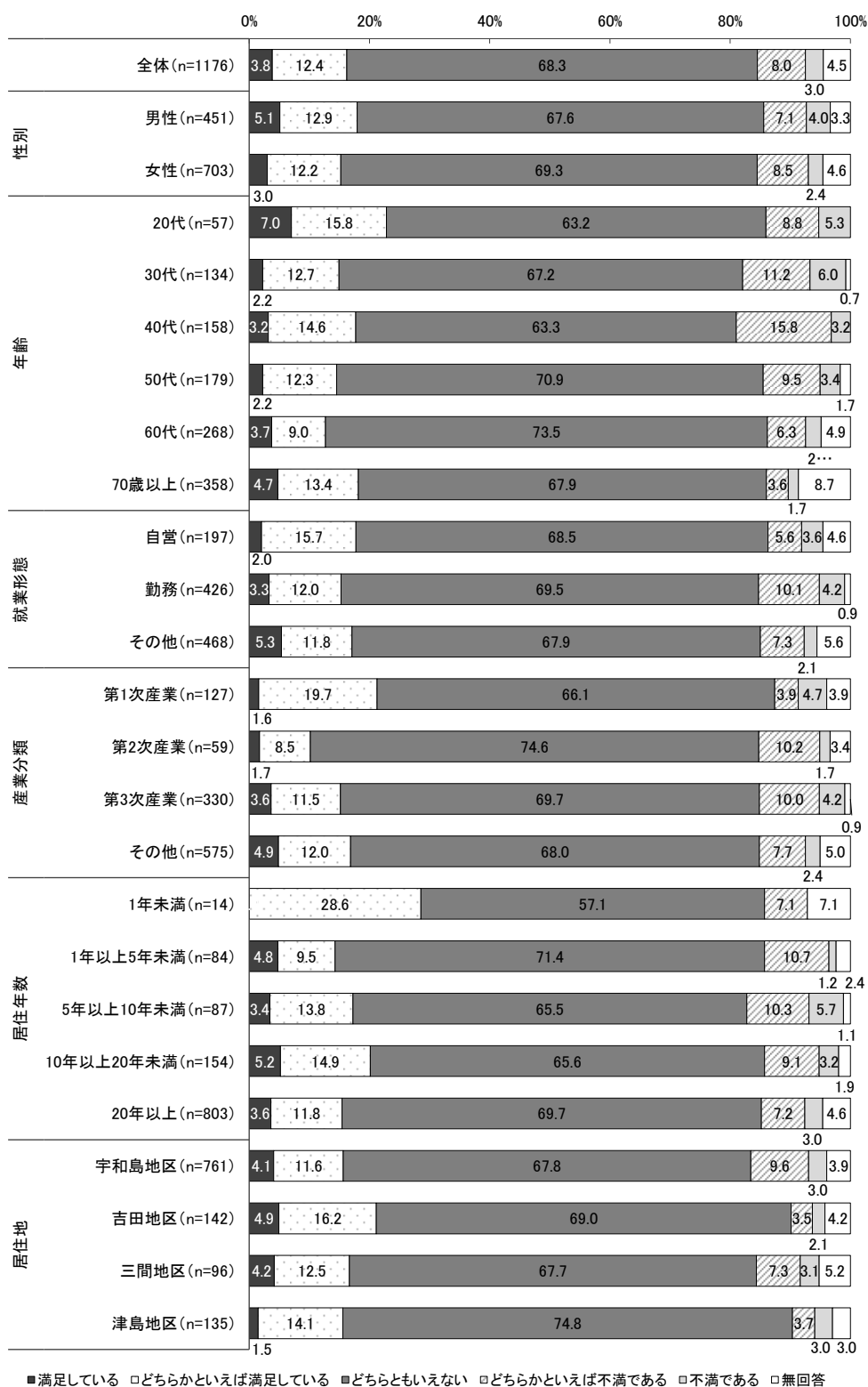
属性別に“満足している”と回答した割合をみると、年齢別では最も低い60代（12.7%）と最も高い20代（22.8%）で約10ポイントの差となっています。産業分類別では第1次産業が21.3%、第2次産業が10.2%、第3次産業が15.1%となっており、産業分類による差がみられます。居住年数別では最も低い1年以上5年未満（14.3%）と最も高い1年未満（28.6%）で約14ポイントの差となっています。

また、「満足している」と明確に回答した割合を属性別にみると、居住年数別の1年未満は回答者がいません。

【スポーツ振興に関する取り組みの満足度（全体）】



【スポーツ振興に関する取り組みの満足度（属性別）】



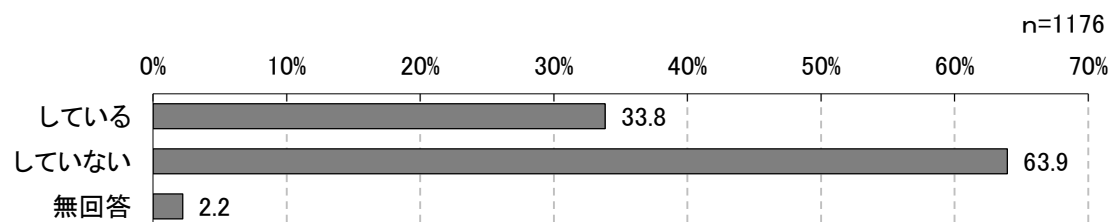
(2) あなたは、定期的（週1回以上）にスポーツや運動をしていますか。

（1つに○印）

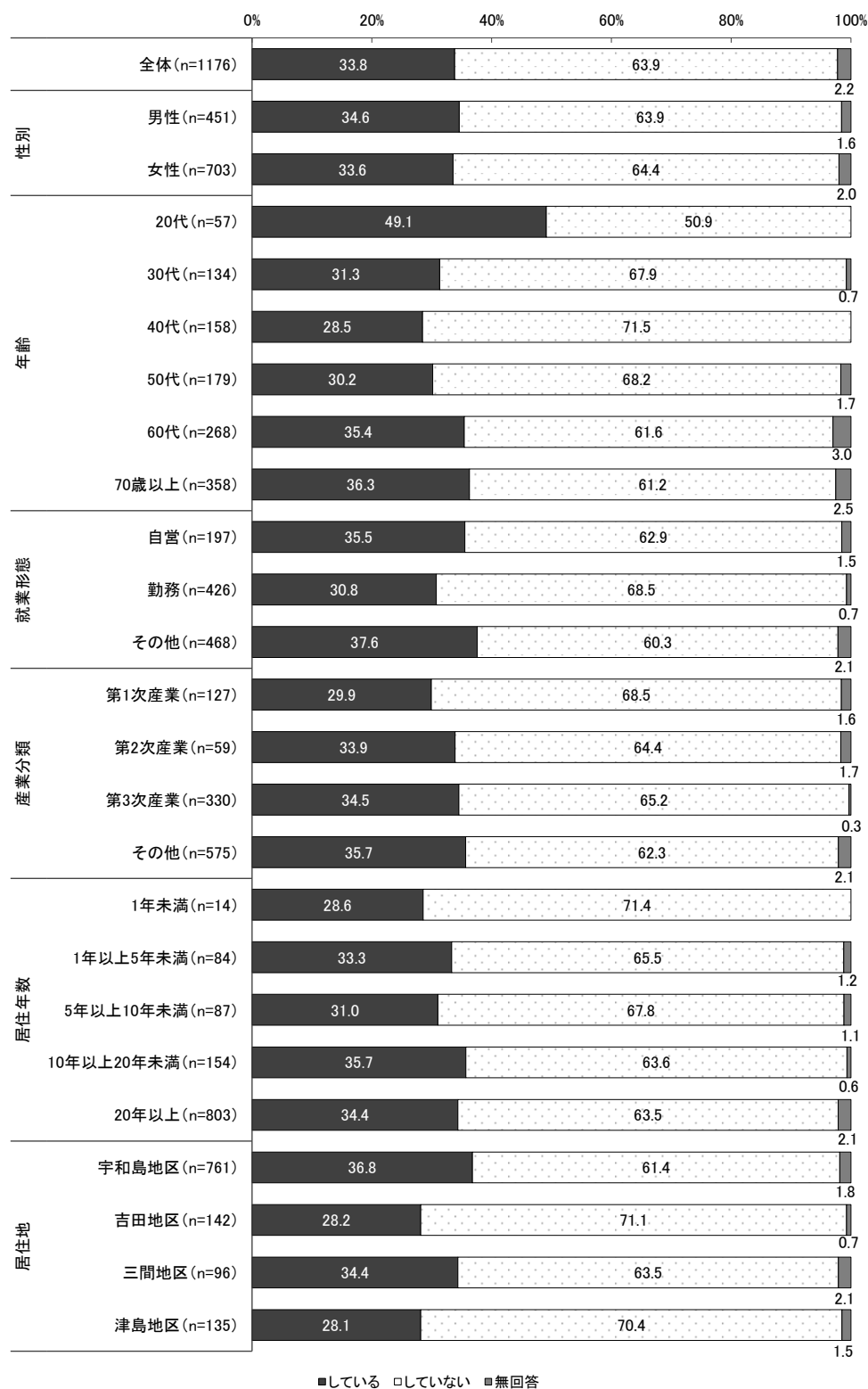
定期的（週1回以上）なスポーツや運動の有無について、「している」が33.8%、「していない」が63.9%となっています。

属性別に「していない」と回答した割合をみると、年齢別の20代（50.9%）を除き、その他の層では60%～70%台となっています。就業形態別では自営が62.9%、勤務が68.5%となっており、約6ポイントの差がみられます。居住地別では宇和島地区が61.4%、吉田地区が71.1%、三間地区が63.5%、津島地区が70.4%となっており、居住地によって回答の傾向に若干の違いがみられます。

【定期的（週1回以上）なスポーツや運動の有無（全体）】



【定期的（週１回以上）なスポーツや運動の有無（属性別）】



問 39 芸術・文化についておたずねします。

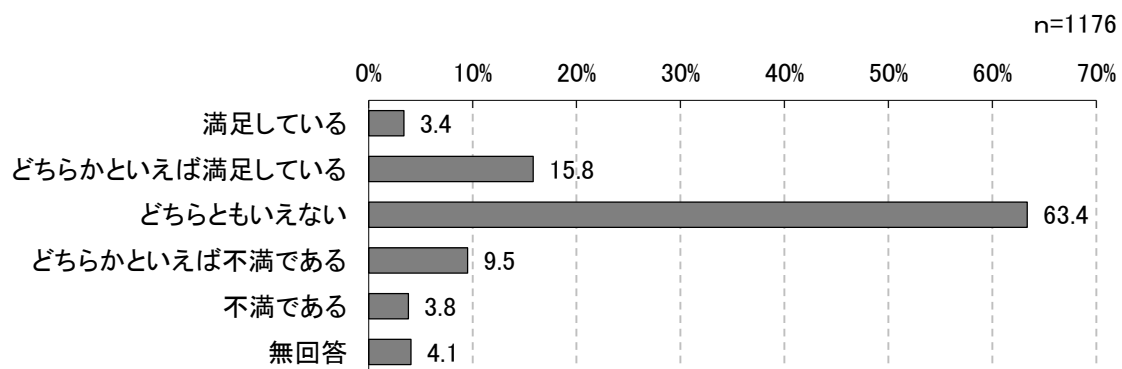
- (1) あなたは、宇和島市の芸術・文化振興に関する取り組み（歴史・文化財などの保存・活用、芸術活動の支援、新たな芸術・文化を創出できる環境や施設の整備など）について満足していますか。（1つに○印）

芸術・文化振興に関する取り組みの満足度について、「満足している」と「どちらかといえば満足している」を合わせた“満足している”と回答した人が19.2%となっている一方、「どちらかといえば不満である」と「不満である」を合わせた“不満である”と回答した人が13.3%となっています。

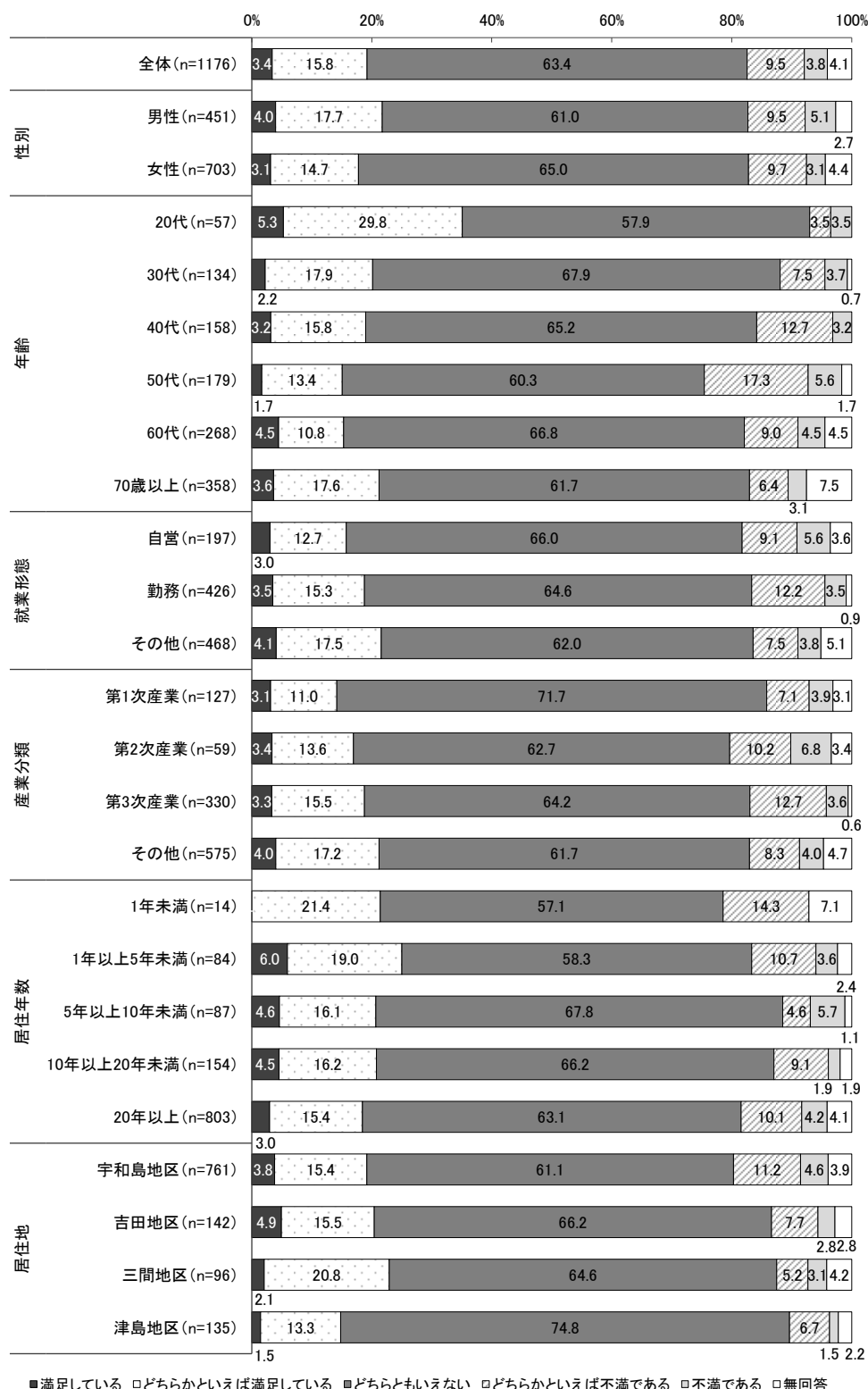
属性別に“満足している”と回答した割合をみると、年齢別では最も低い50代（15.1%）と最も高い20代（35.1%）で20ポイントの差となっています。居住地別では宇和島地区が19.2%、吉田地区が20.4%、三間地区が22.9%、津島地区が14.8%となっており、津島地区が若干低い傾向があります。

また、「満足している」と明確に回答した割合を属性別にみると、居住年数別の1年未満では回答者がいません。

【芸術・文化振興に関する取り組みの満足度（全体）】



【芸術・文化振興に関する取り組みの満足度（属性別）】

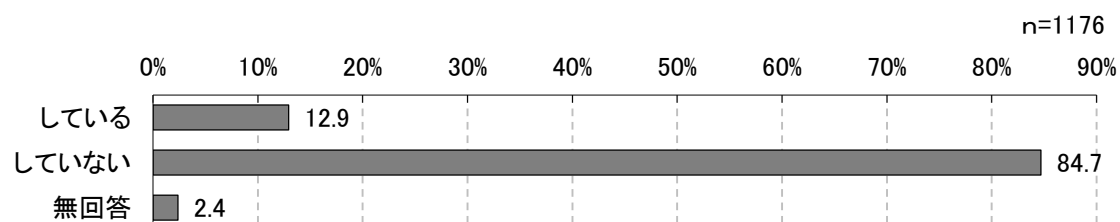


(2) あなたは、日頃、芸術・文化活動に参加していますか。(1つに○印)

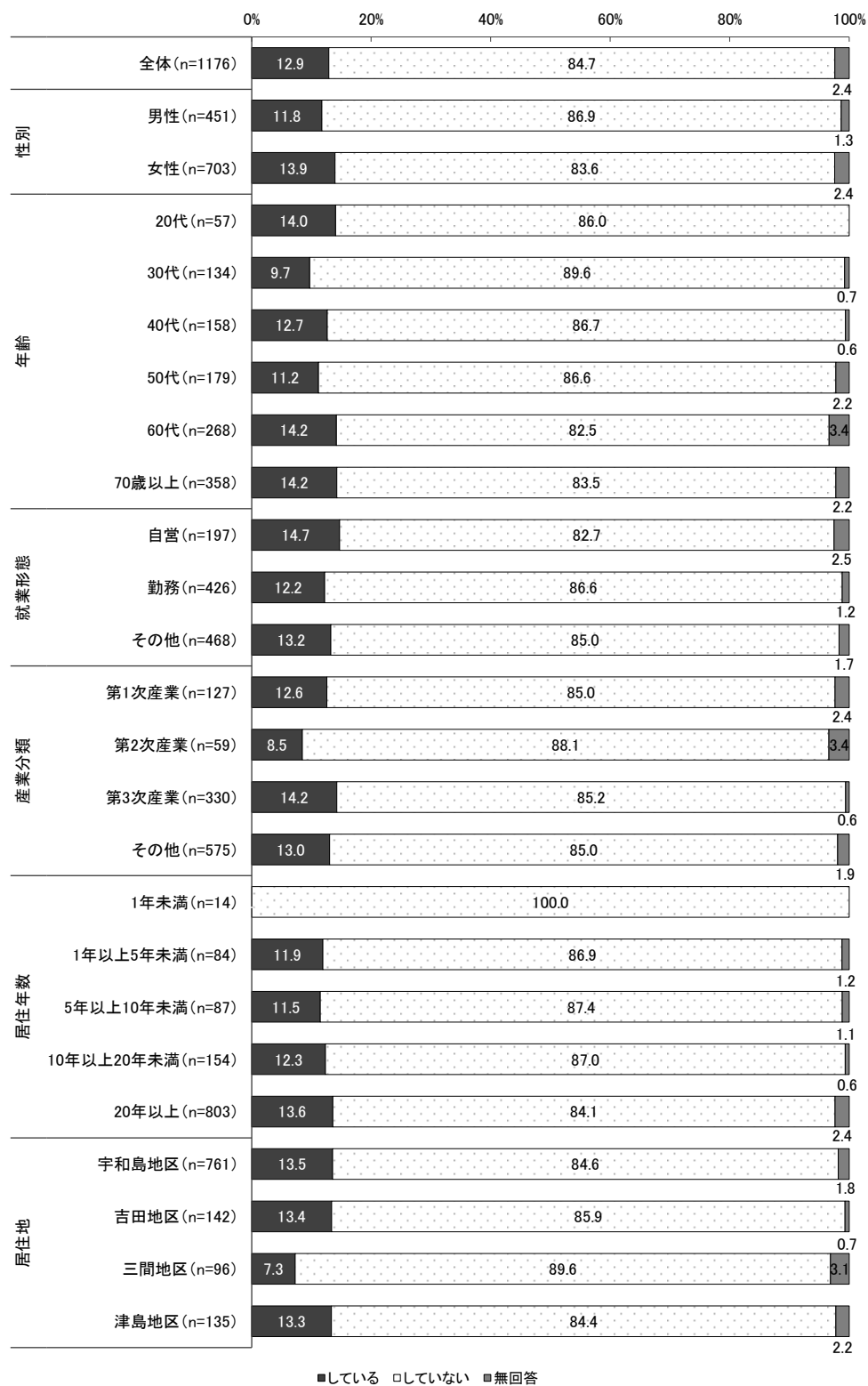
芸術・文化活動への参加の有無について、「している」が12.9%、「していない」が84.7%となっています。

属性別に「していない」と回答した割合をみると、居住年数別の1年未満(100.0%)を除き、その他の層は8割台となっています。居住地別では宇和島地区が84.6%、吉田地区が85.9%、三間地区が89.6%、津島地区が84.4%となっており、三間地区が若干高い傾向があります。

【芸術・文化活動への参加の有無(全体)】



【芸術・文化活動への参加の有無（属性別）】



問 40 青少年の健全育成についておたずねします。

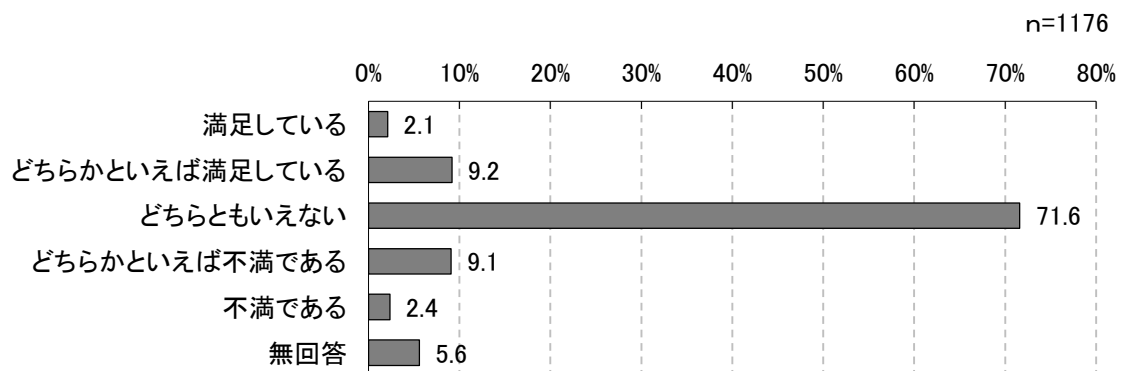
- (1) あなたは、宇和島市の青少年の健全育成に関する取り組み（非行防止活動・有害環境の浄化活動の推進、体験・交流活動などへの参加促進など）について満足していますか。（1つに○印）

青少年の健全育成に関する取り組みの満足度について、「満足している」と「どちらかといえば満足している」を合わせた“満足している”と回答した人が11.3%となっている一方、「どちらかといえば不満である」と「不満である」を合わせた“不満である”と回答した人が11.5%となっています。

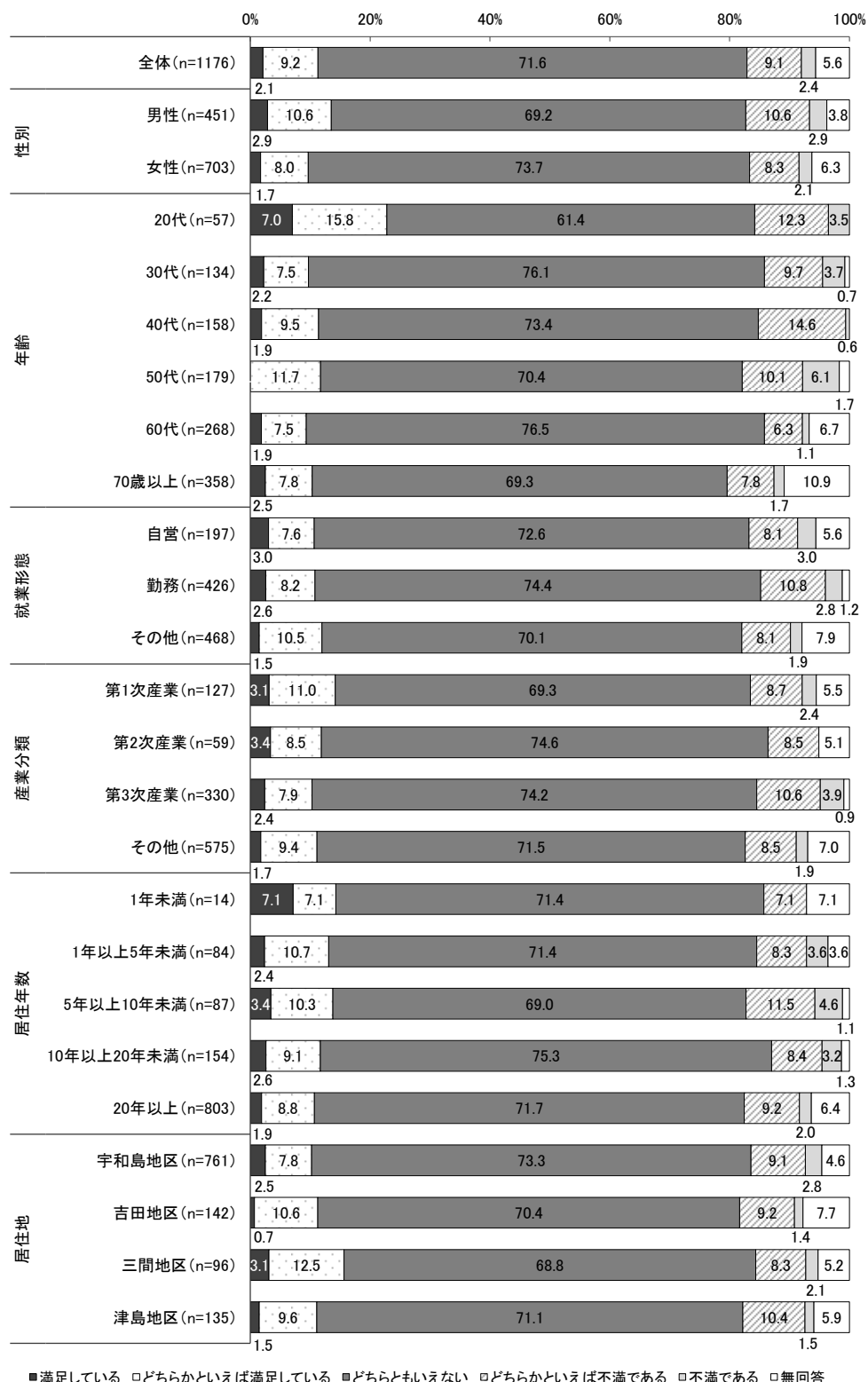
属性別に“不満である”と回答した割合をみると、すべての層が10%前後となっています。

また、「不満である」と明確に回答した割合を属性別にみると、産業分類別の第2次産業と居住年数別の1年未満では回答者がいません。

【青少年の健全育成に関する取り組みの満足度（全体）】



【青少年の健全育成に関する取り組みの満足度（属性別）】



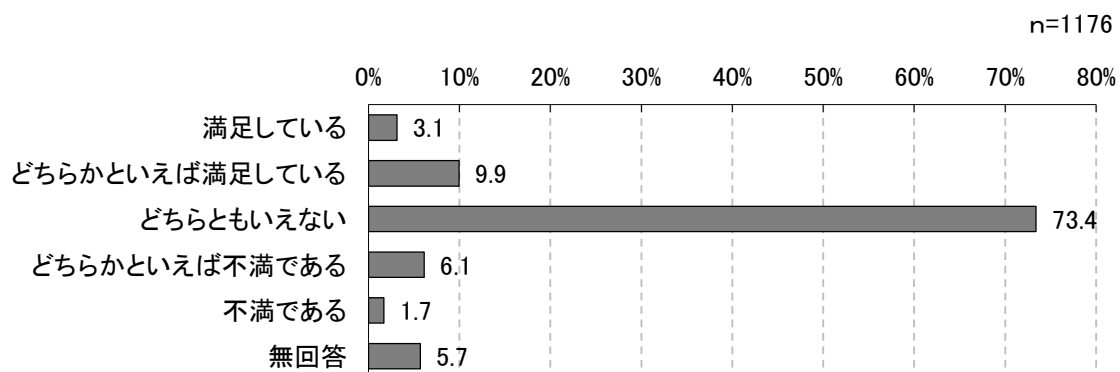
問 41 国際交流・地域間交流についておたずねします。

(1) あなたは、宇和島市の国内外との交流活動（姉妹都市交流など）について満足していますか。（1つに○印）

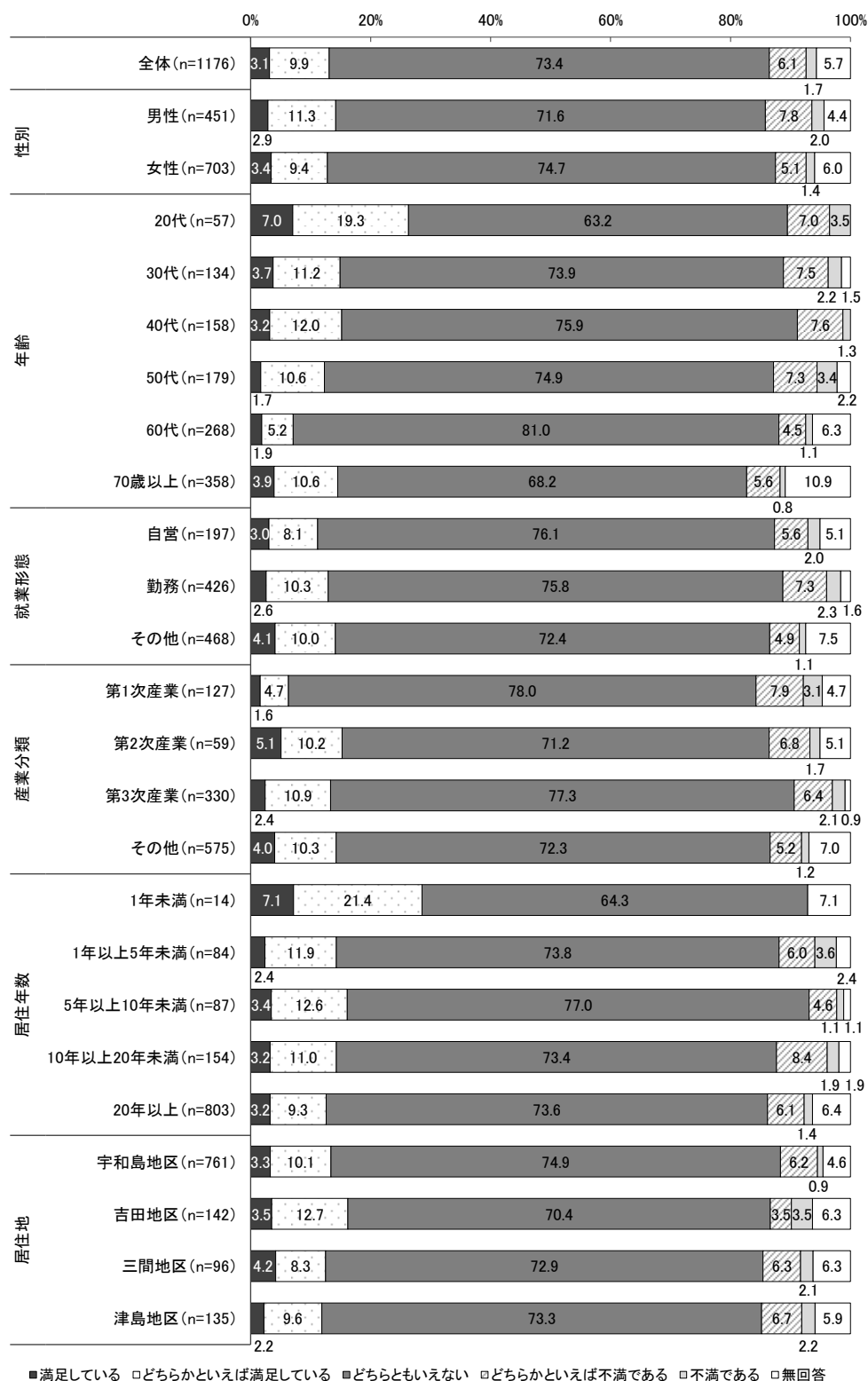
国内外との交流活動の満足度について、「満足している」と「どちらかといえば満足している」を合わせた“満足している”と回答した人が 13.0%となっている一方、「どちらかといえば不満である」と「不満である」を合わせた“不満である”と回答した人が 7.8%となっています。

属性別に“満足している”と回答した割合をみると、年齢別では最も低い 60 代（7.1%）と最も高い 20 代（26.3%）で約 19 ポイントの差となっています。居住年数別の 1 年未満（28.5%）は高いのに対し、産業分類別では第 1 次産業が 6.3%、第 2 次産業が 15.3%、第 3 次産業が 13.3%となっており、第 1 次産業が低い傾向となっています。居住年数別では 1 年未満が 28.5%となっていますが、その他の層では 15%前後となっています。

【国内外との交流活動の満足度（全体）】



【国内外との交流活動の満足度（属性別）】

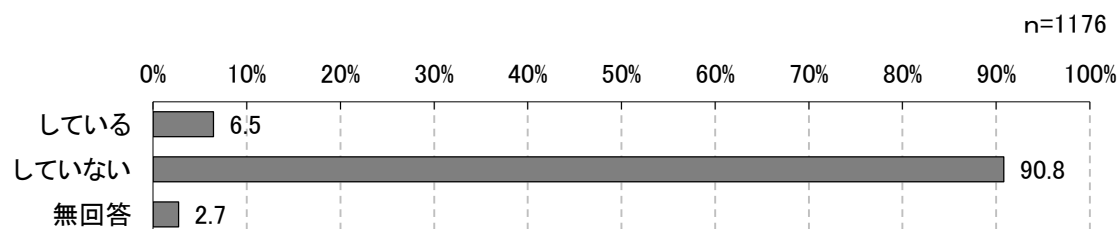


(2) あなたは、国内外の地域や居住外国人との交流活動をしていますか。(1つに○印)

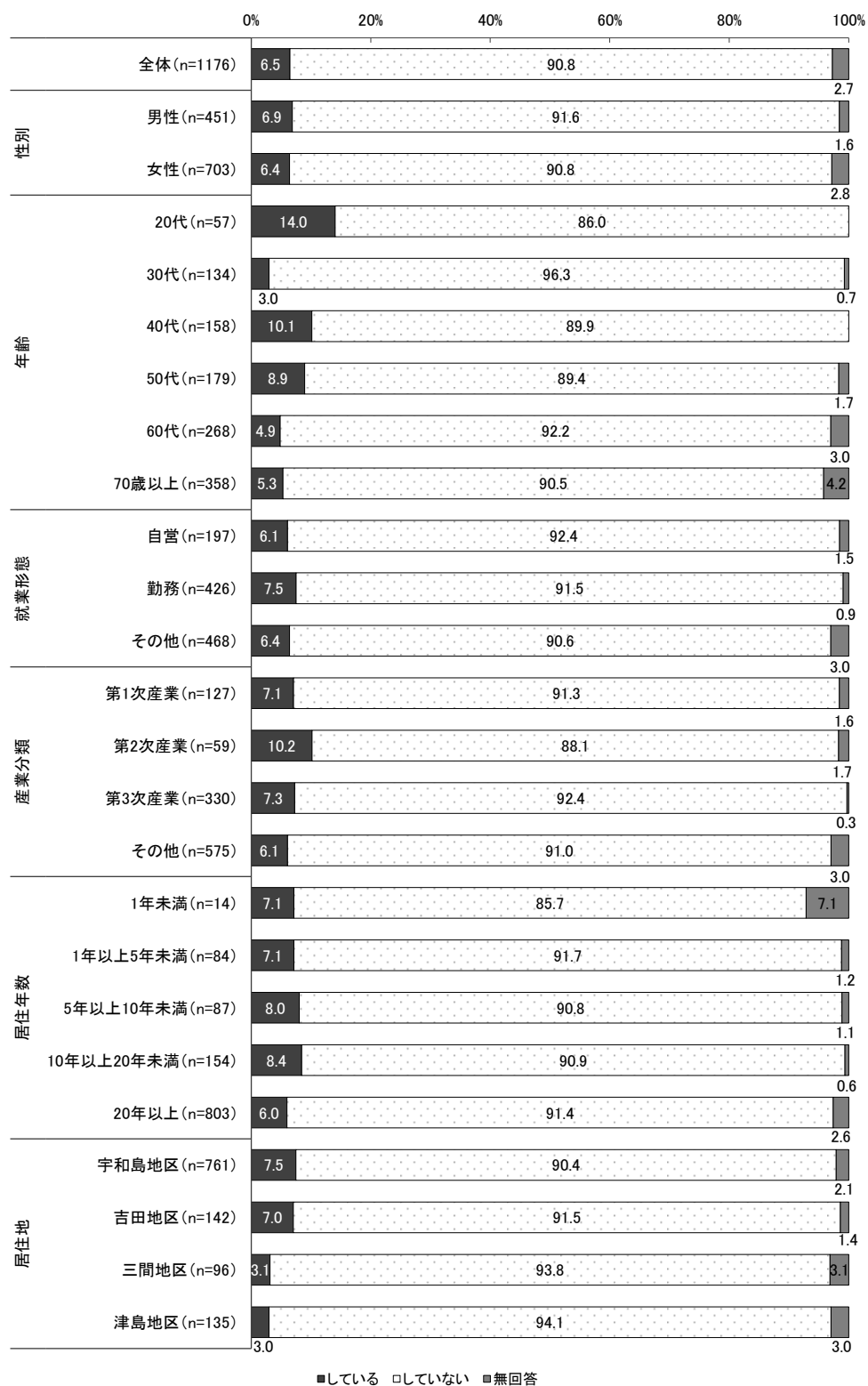
国内外の地域や居住外国人との交流活動の有無について、「している」が6.5%、「していない」が90.8%となっています。

属性別に「していない」と回答した割合をみると、すべての層が8~9割台となっています。年齢別では最も低い20代(86.0%)と最も高い30代(96.3%)で約10ポイントの差がみられます。

【国内外の地域や居住外国人との交流活動（全体）】



【国内外の地域や居住外国人との交流活動（属性別）】



問 42 人権教育・啓発についておたずねします。

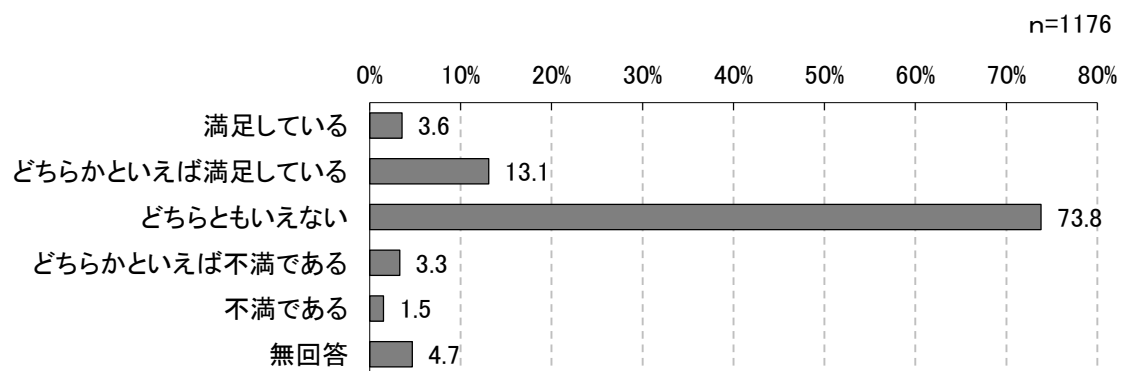
(1) あなたは、宇和島市の人権教育・啓発に関する取り組みについて満足していますか。

(1つに○印)

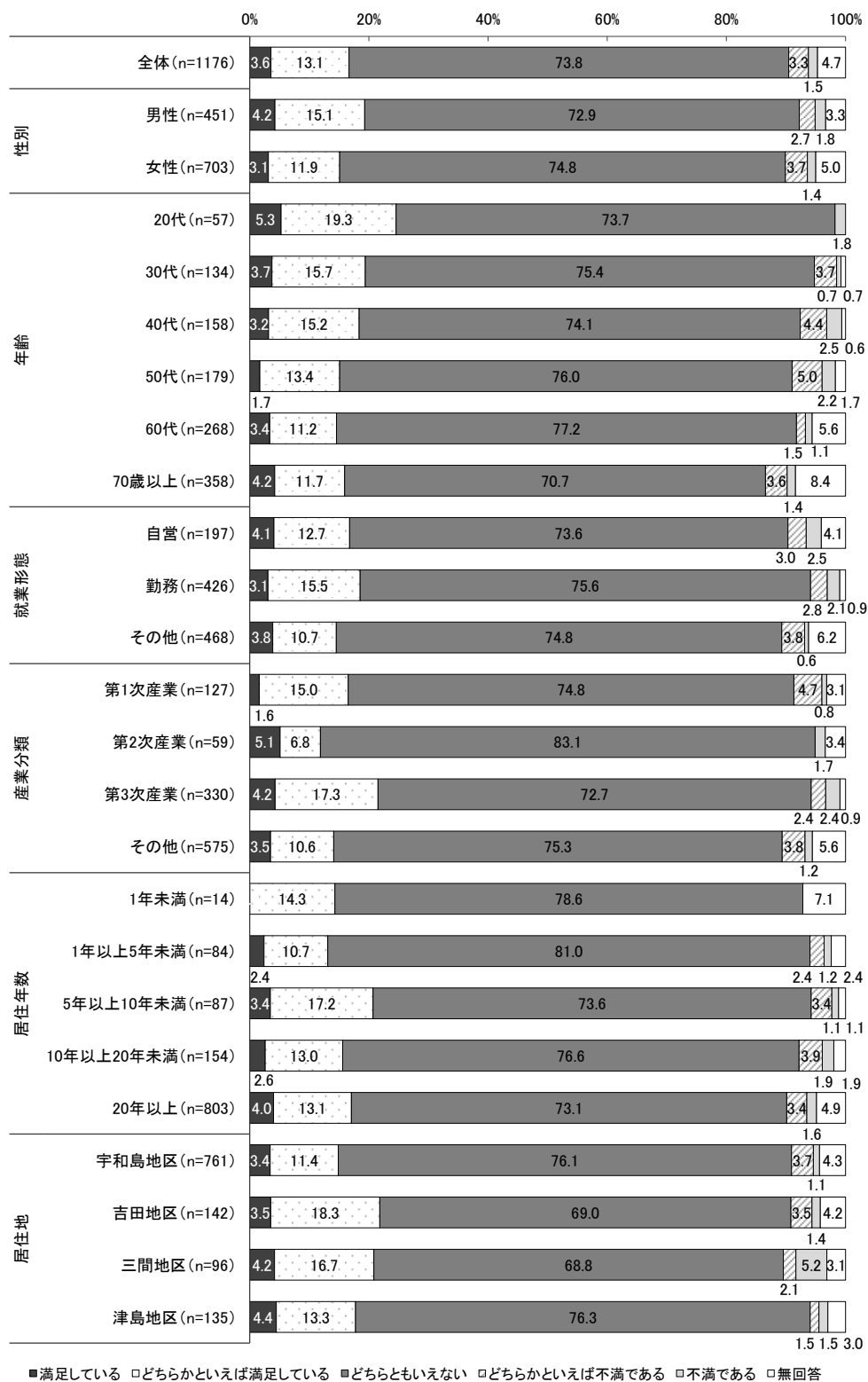
人権教育・啓発に関する取り組みの満足度について、「満足している」と「どちらかといえば満足している」を合わせた“満足している”と回答した人が16.7%となっている一方、「どちらかといえば不満である」と「不満である」を合わせた“不満である”と回答した人が4.8%となっています。

属性別に“満足している”と回答した割合をみると、すべての層は1～2割台となっています。性別では男性(19.3%)が女性(15.0%)を上回り、約4ポイントの差となっています。産業分類別では第1次産業が16.6%、第2次産業が11.9%、第3次産業が21.5%となっており、産業分類によって回答の傾向に違いがみられます。居住年数別では5年以上10年未満(20.6%)が2割台ですが、その他の層は1割台となっています。

【人権教育・啓発に関する取り組みの満足度（全体）】



【人権教育・啓発に関する取り組みの満足度（属性別）】

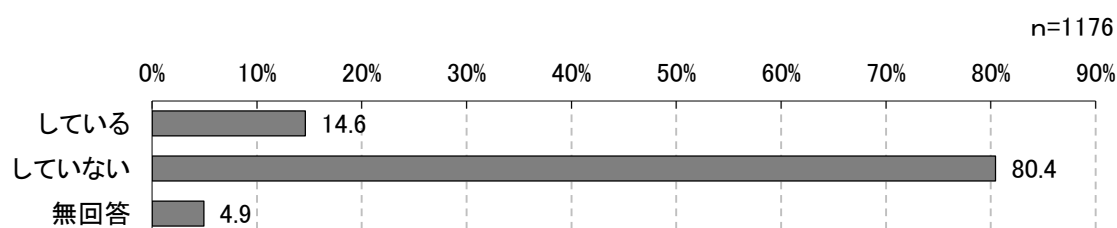


(2) あなたは、地域・職場などでの人権教育・啓発活動などに参加していますか。(1つに○印)

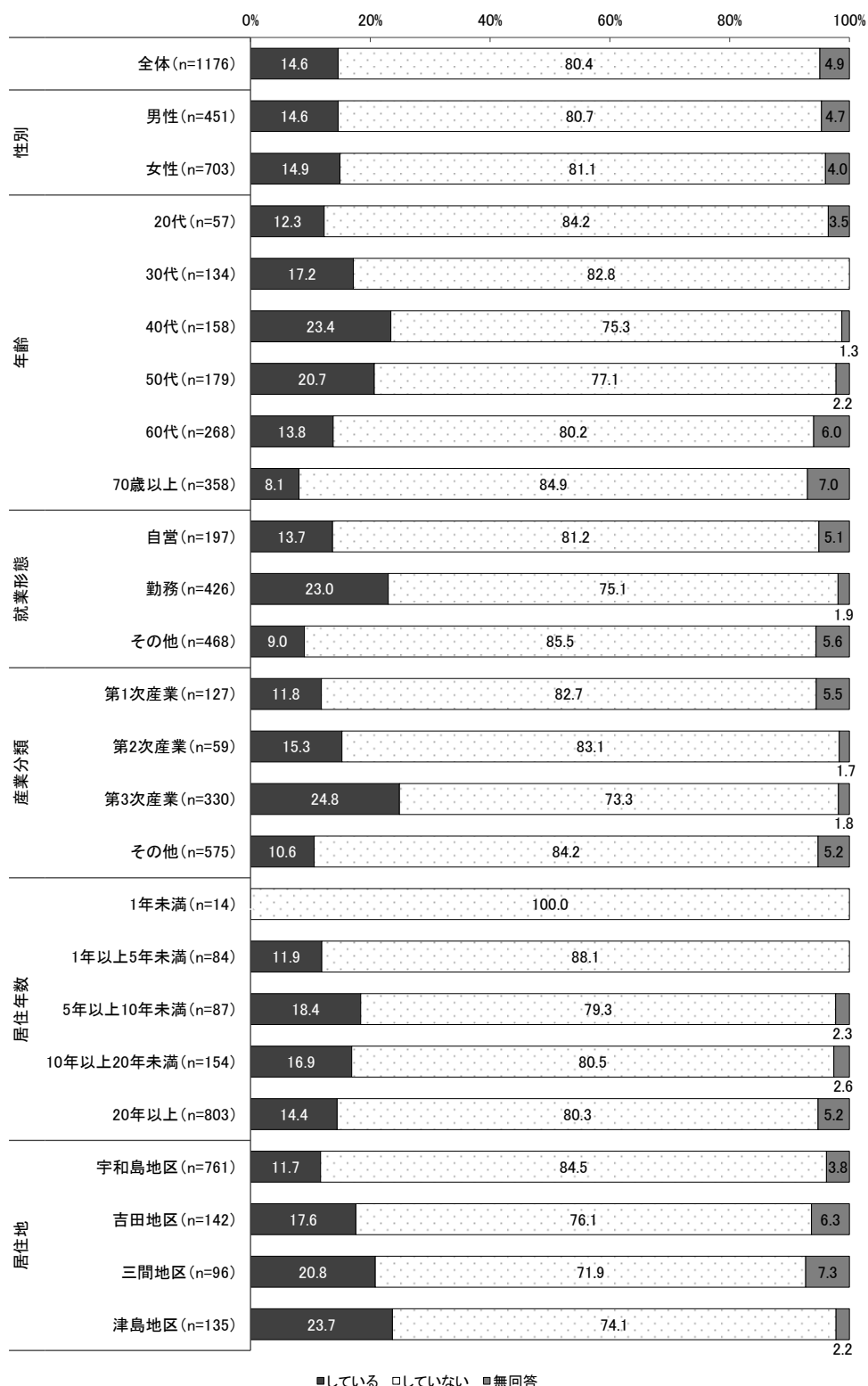
人権教育・啓発活動などへの参加の有無について、「している」が14.6%、「していない」が80.4%となっています。

属性別に「していない」と回答した割合をみると、居住年数別の1年未満(100.0%)を除き、その他の層は7~8割台となっています。年齢別では最も低い40代(75.3%)と最も高い70歳以上(84.9%)で約10ポイントの差がみられます。就業形態別では自営(81.2%)が勤務(75.1%)を約6ポイント上回っています。産業分類別では第1次産業が82.7%、第2次産業が83.1%、第3次産業が73.3%となっており、第3次産業が低い傾向となっています。居住地別では宇和島地区が84.5%、吉田地区が76.1%、三間地区が71.9%、津島地区が74.1%となっており、居住地によって回答の違いがみられます。

【人権教育・啓発活動などへの参加の有無（全体）】



【人権教育・啓発活動などへの参加の有無（属性別）】



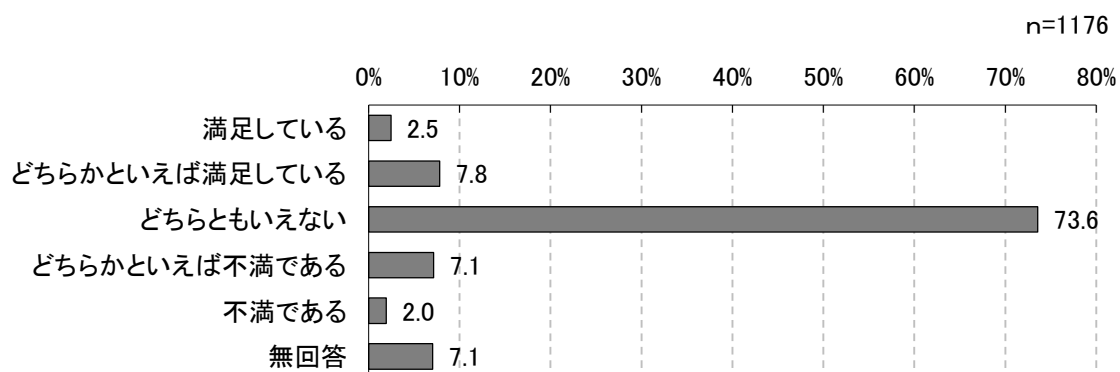
問 43 男女共同参画についておたずねします。

(1) あなたは、宇和島市の男女共同参画の推進に関する取り組み（男女平等意識の啓発、委員会などへの女性の登用など）について満足していますか。（1つに○印）

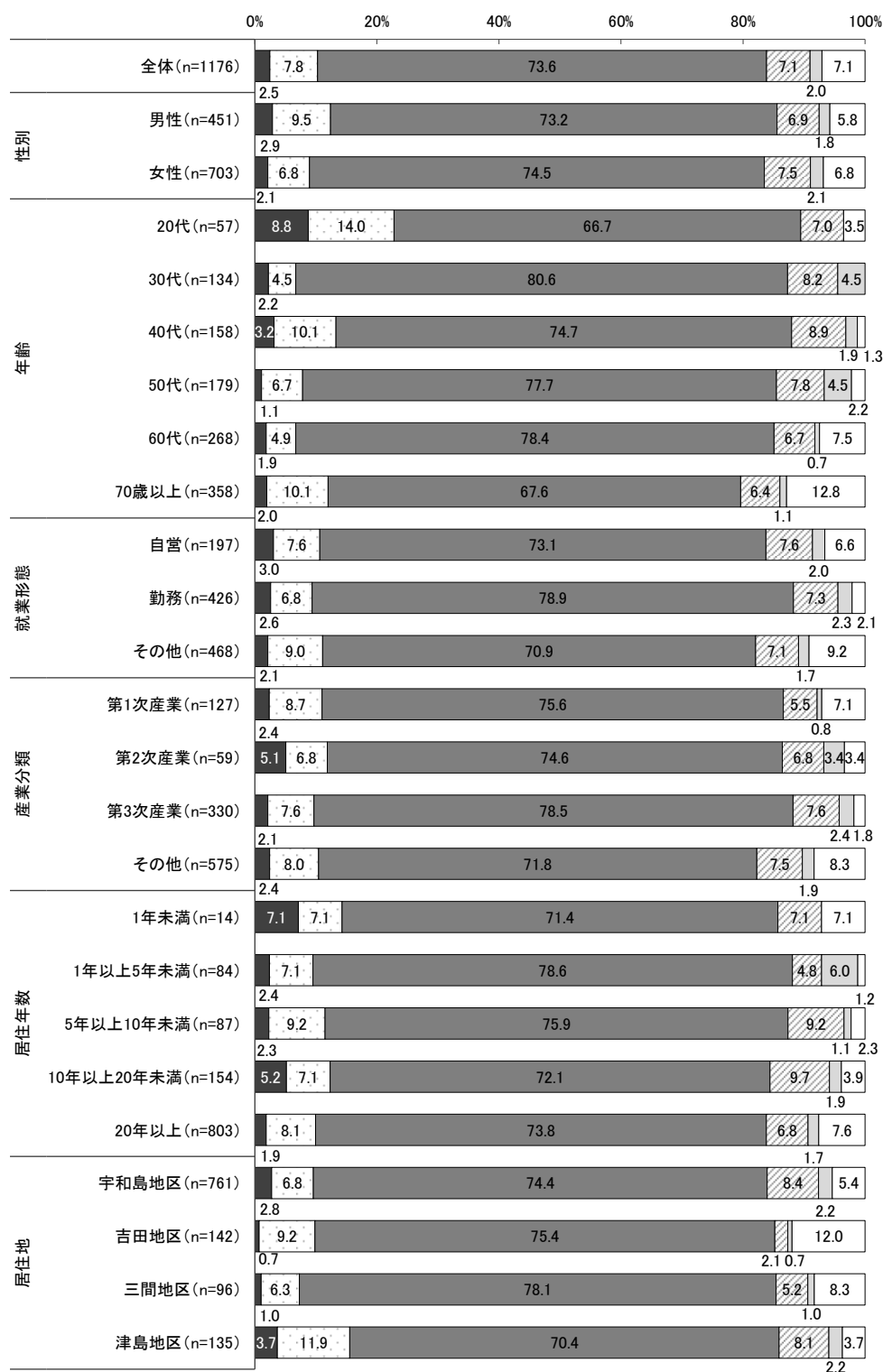
男女共同参画の推進に関する取り組みの満足度について、「満足している」と「どちらかといえば満足している」を合わせた“満足している”と回答した人が10.3%となっている一方、「どちらかといえば不満である」と「不満である」を合わせた“不満である”と回答した人が9.1%となっています。

属性別に“満足している”と回答した割合をみると、年齢別の20代（22.8%）を除き、その他の層は10%前後となっています。年齢別では最も低い30代（6.7%）と最も高い20代（22.8%）で約16ポイントの差がみられます。居住地別では宇和島地区が9.6%、吉田地区が9.9%、三間地区が7.3%、津島地区が15.6%となっており、津島地区が高い傾向となっています。

【男女共同参画の推進に関する取り組みの満足度（全体）】



【男女共同参画の推進に関する取り組みの満足度（属性別）】



■満足している □どちらかといえば満足している ■どちらともいえない □どちらかといえば不満である □不満である □無回答

問 44 コミュニティについておたずねします。

(1) あなたは、地域のコミュニティ活動（自治会の活動など）について満足していますか。

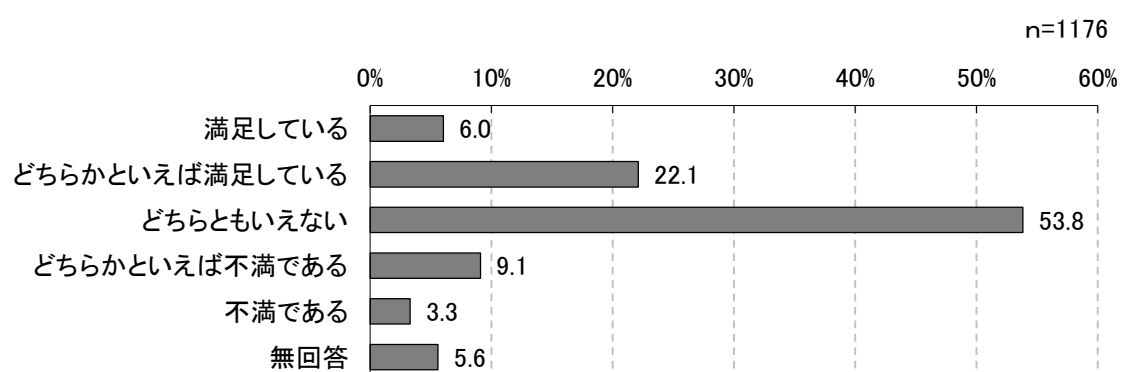
(1 つに○印)

地域のコミュニティ活動の満足度について、「満足している」と「どちらかといえば満足している」を合わせた“満足している”と回答した人が 28.1%となっている一方、「どちらかといえば不満である」と「不満である」を合わせた“不満である”と回答した人が 12.4%となっています。

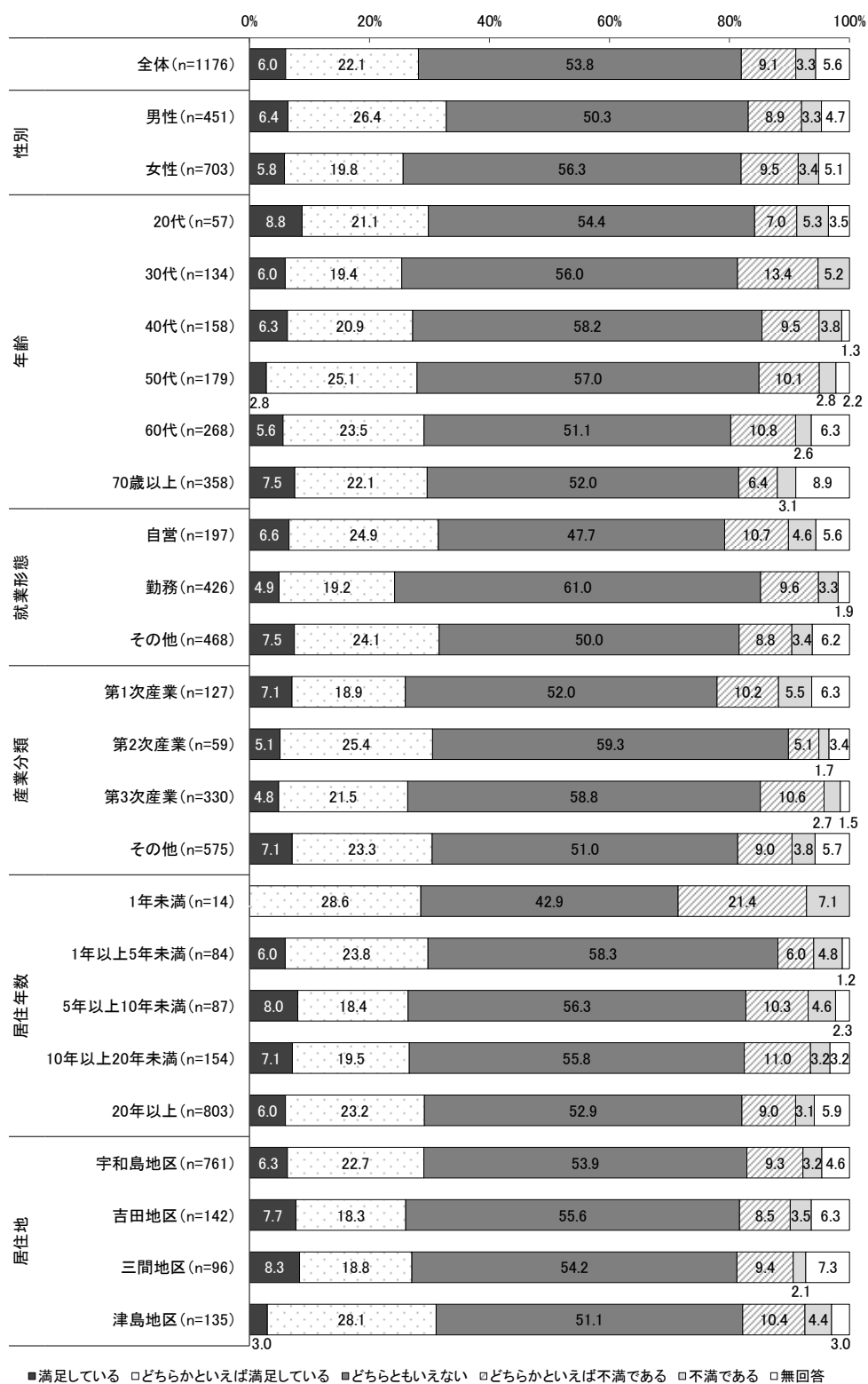
属性別に“満足している”と回答した割合をみると、性別の男性(32.8%)、就業形態別の自営(31.5%)、産業分類別の第2次産業(30.5%)、居住地別の津島地区(31.1%)を除き、その他の層は 20%台となっています。

また、「満足している」と明確に回答した割合を属性別にみると、居住年数別の1年未満では回答者がいません。

【地域のコミュニティ活動の満足度（全体）】



【地域のコミュニティ活動の満足度（属性別）】

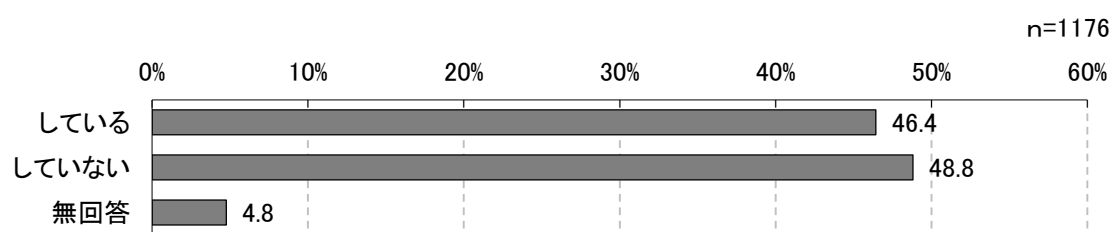


(2) あなたは、日頃、コミュニティ活動（自治会の活動など）に参加していますか。（1つに○印）

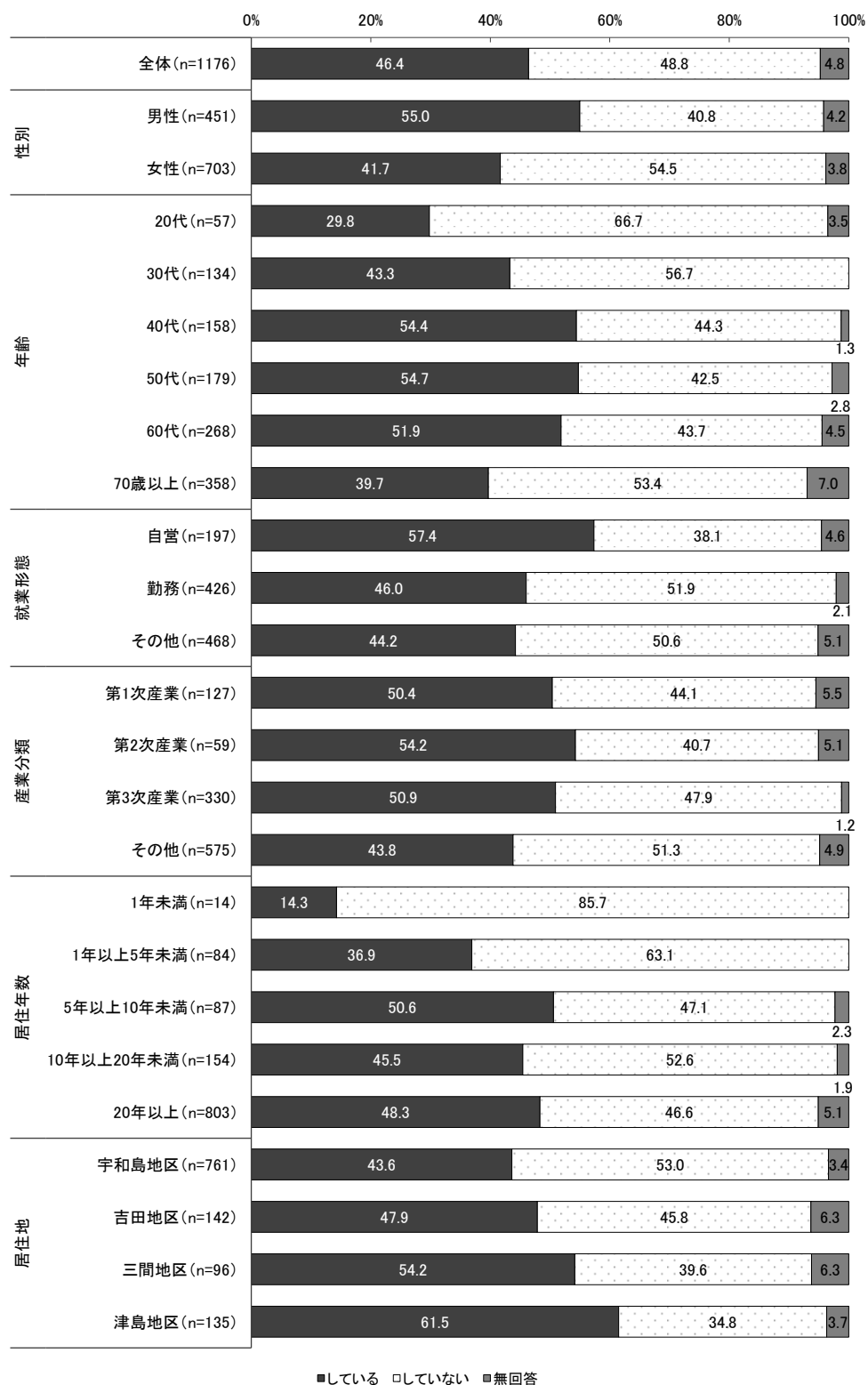
コミュニティ活動への参加の有無について、「している」が46.4%、「していない」が48.8%となっています。

属性別に「していない」と回答した割合をみると、性別では男性（40.8%）より女性（54.5%）が高く、約14ポイントの差がみられます。就業形態別では勤務（51.9%）が自営（38.1%）を約14ポイント上回っています。居住年数別では最も低い5年以上10年未満（47.1%）と最も高い1年未満（85.7%）で約39ポイントの差があります。居住地別では宇和島地区が53.0%、吉田地区が45.8%、三間地区が39.6%、津島地区が34.8%となっており、居住地によって回答の傾向に違いがみられます。

【コミュニティ活動への参加の有無（全体）】



【コミュニティ活動への参加の有無（属性別）】



問 45 市民参画についておたずねします。

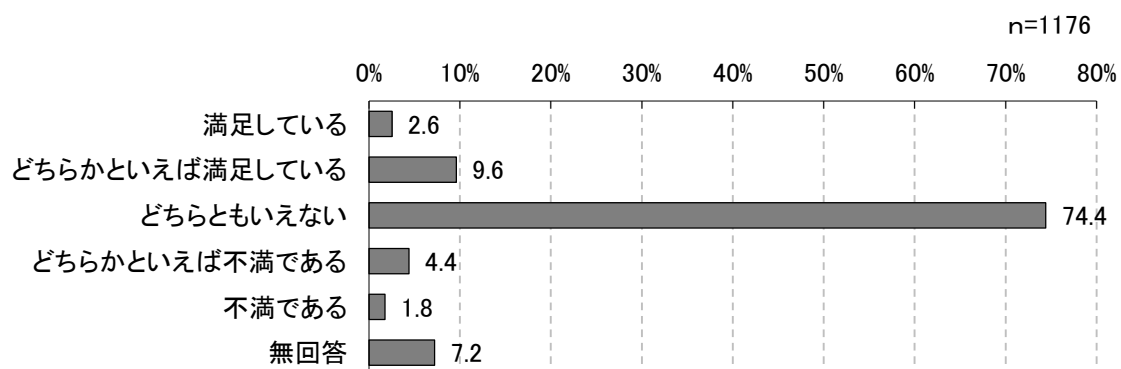
- (1) あなたは、宇和島市の市民参画に関する取り組み（各種委員の一般公募、市政情報の公開、ボランティア・NPO活動の活性化支援など）について満足していますか。（1つに○印）

市民参画に関する取り組みの満足度について、「満足している」と「どちらかといえば満足している」を合わせた“満足している”と回答した人が 12.2%となっている一方、「どちらかといえば不満である」と「不満である」を合わせた“不満である”と回答した人が 6.2%となっています。

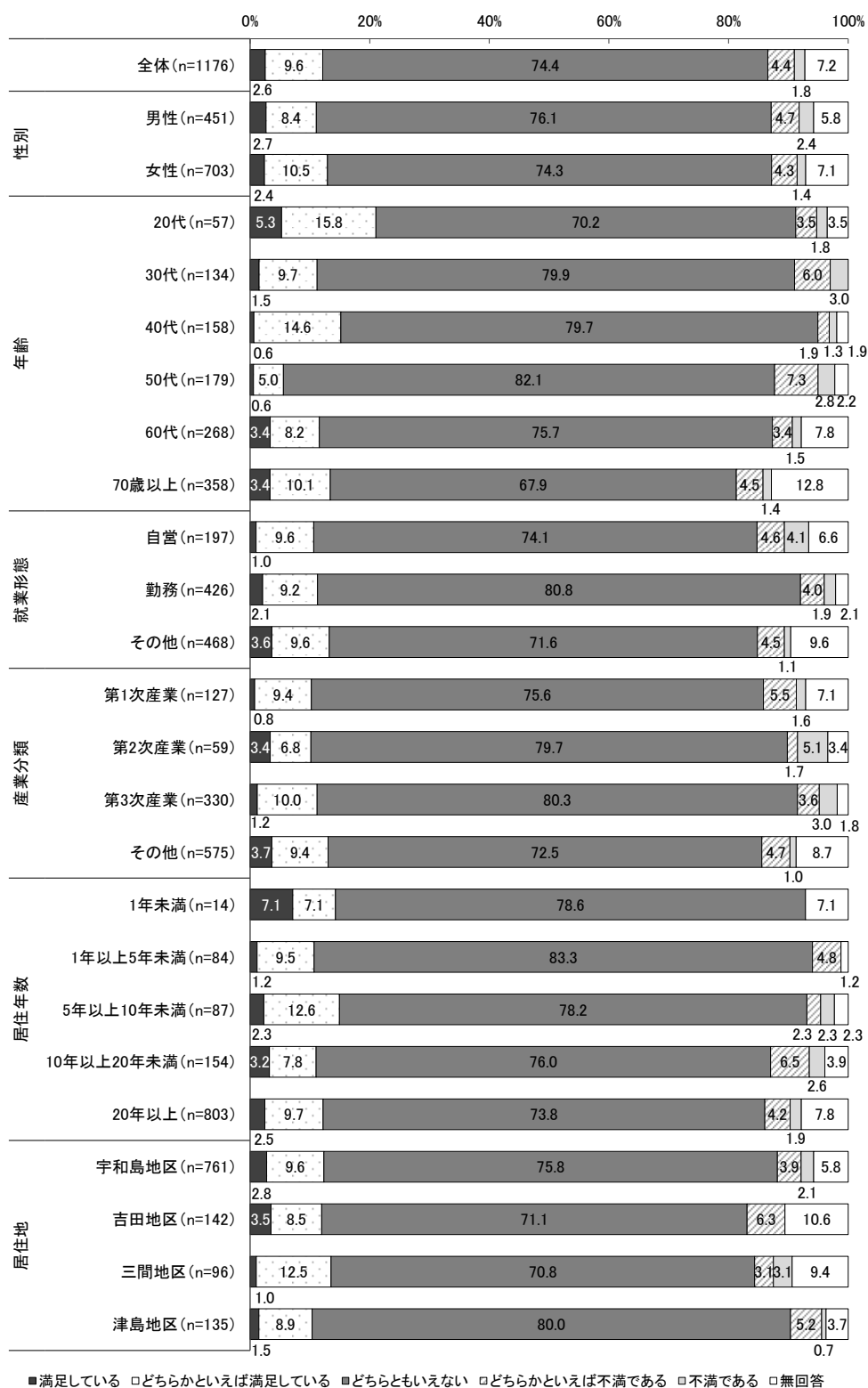
属性別に“満足している”と回答した割合をみると、年齢別の 20 代 (21.1%) を除き、その他の層は 10% 前後となっています。年齢別では最も低い 50 代 (5.6%) と最も高い 20 代 (21.1%) で約 16 ポイントの差がみられます。

また、「満足している」と明確に回答した割合を属性別にみると、居住年数別では最も低い 1 年以上 5 年未満 (1.2%) と最も高い 1 年未満 (7.1%) で約 6 ポイントの差となっています。

【市民参画に関する取り組みの満足度（全体）】



【市民参画に関する取り組みの満足度（属性別）】



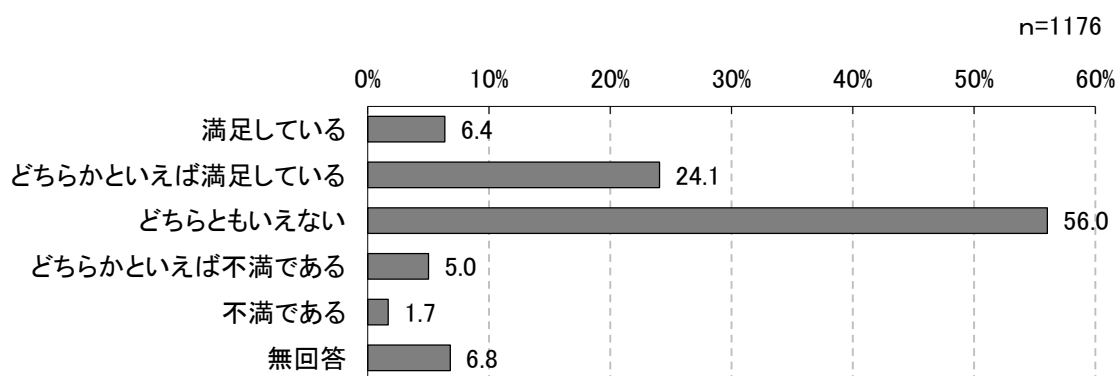
(2) あなたは、宇和島市の広報・広聴活動に関する取り組み（広報紙やホームページ、タウンミーティングなど）について満足していますか。（1つに○印）

広報・広聴活動に関する取り組みの満足度について、「満足している」と「どちらかといえば満足している」を合わせた“満足している”と回答した人が30.5%となっている一方、「どちらかといえば不満である」と「不満である」を合わせた“不満である”と回答した人が6.7%となっています。

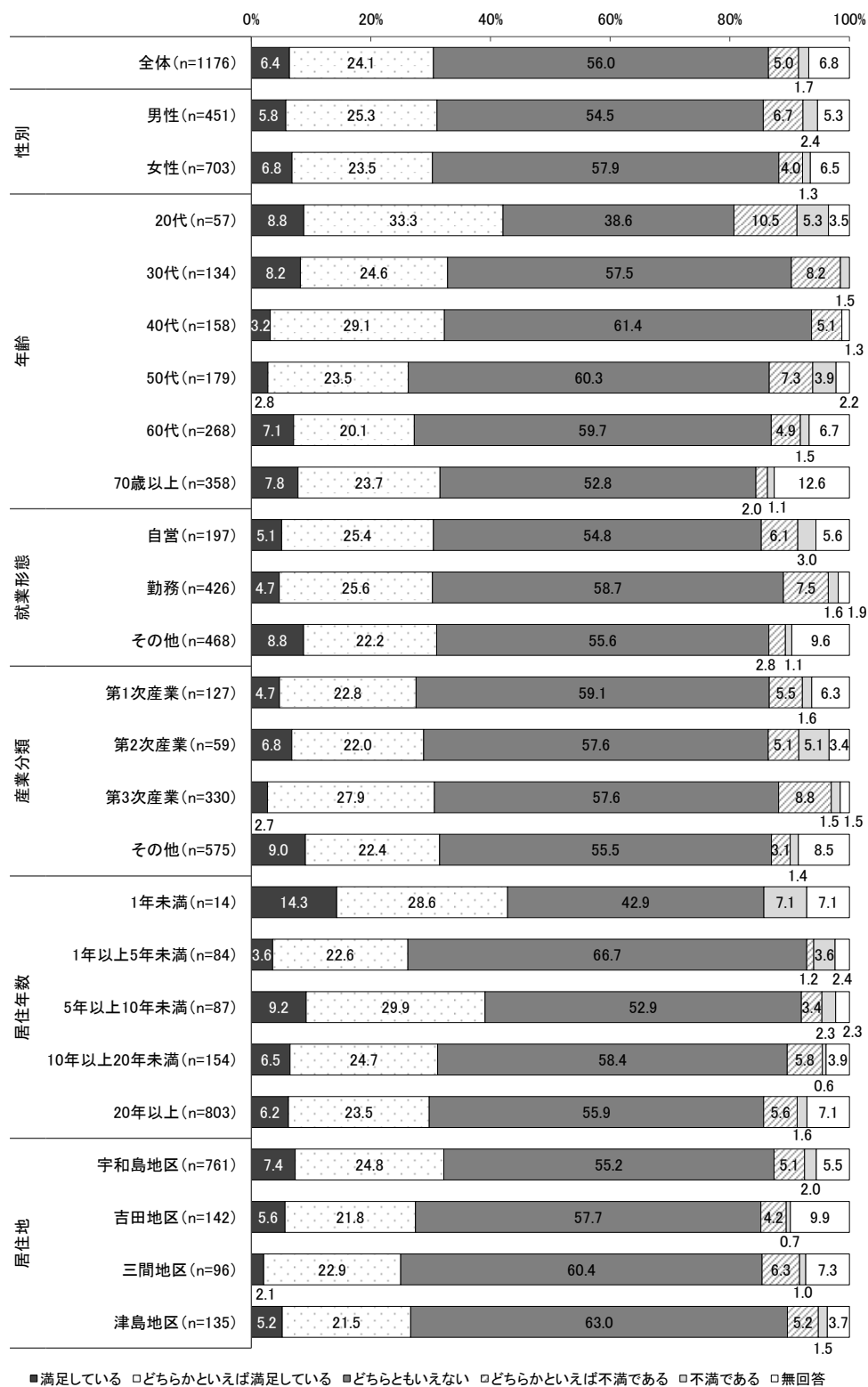
属性別に“満足している”と回答した割合をみると、年齢別の20代（42.1%）と居住年数別の1年未満（42.9%）を除き、すべての層で2～3割台となっています。性別、就業形態別、産業分類別、居住地別による大きな差はみられません。年齢別では最も低い50代（26.3%）と最も高い20代（42.1%）で約16ポイントの差がみられます。

また、「満足している」と明確に回答した割合を属性別にみると、最も低い1年以上5年未満（3.6%）と最も高い1年未満（14.3%）で約11ポイントの差があります。

【広報・広聴活動に関する取り組みの満足度（全体）】

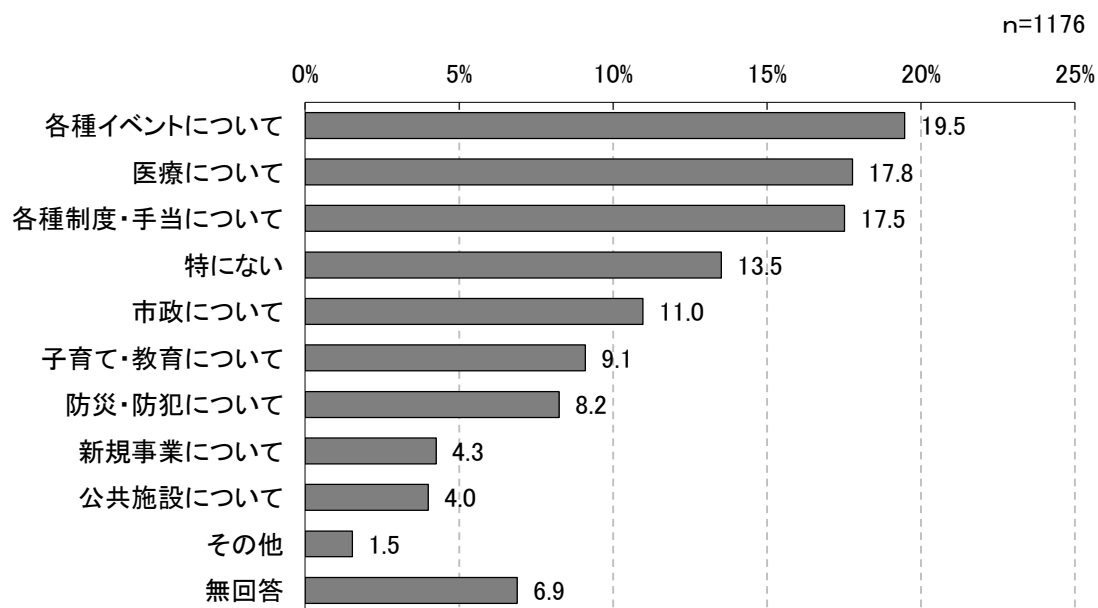


【広報・広聴活動に関する取り組みの満足度（属性別）】



(3) あなたは、宇和島市の広報紙やホームページから、どのような情報がほしいと思いますか。(1つに○印)⇒複数回答の方が多かったため、集計は複数で行った。

広報紙やホームページから、ほしい情報について、「各種イベントについて」が19.5%で最も多く、次いで「医療について」が17.8%、「各種制度・手当について」が17.5%、「特にない」が13.5%、「市政について」が11.0%となっています。



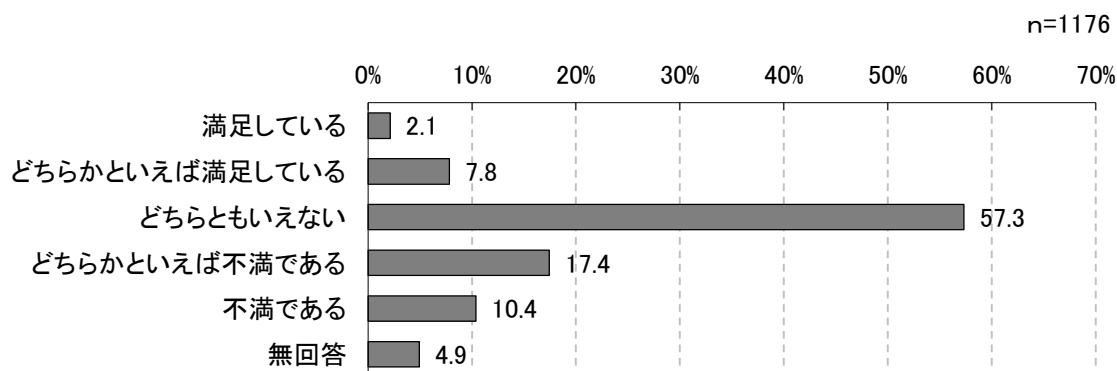
問 46 行財政の運営についておたずねします。

(1) あなたは、宇和島市の行政改革に関する進捗状況（組織機構の見直し、職員定数・給与の適正管理、行政サービスの向上など）について満足していますか。（1つに○印）

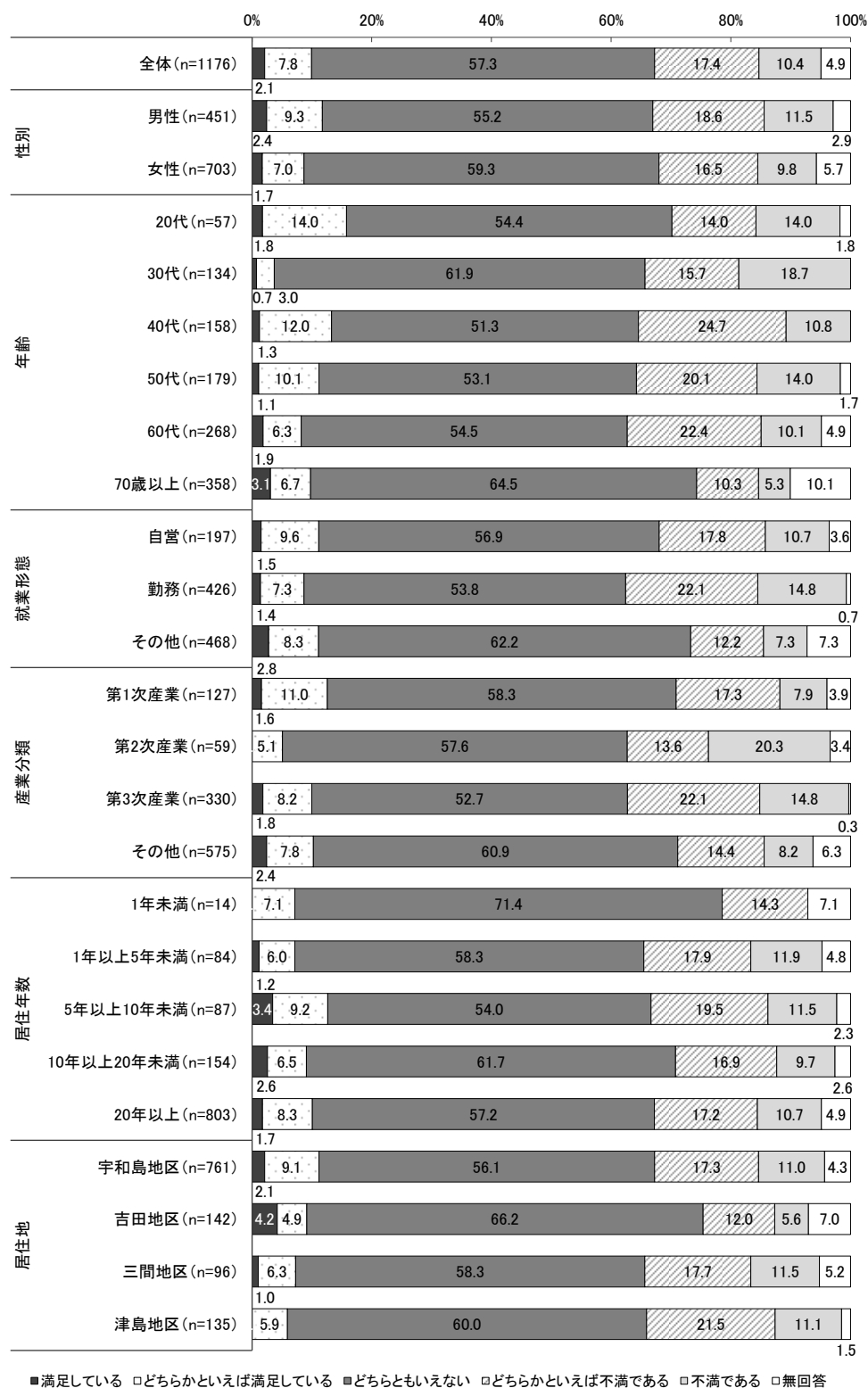
行政改革に関する進捗状況の満足度について、「満足している」と「どちらかといえば満足している」を合わせた“満足している”と回答した人が9.9%となっている一方、「どちらかといえば不満である」と「不満である」を合わせた“不満である”と回答した人が27.8%となっています。

属性別に“不満である”と回答した割合をみると、性別による大きな差はみられません。年齢別では最も低い70歳以上（15.6%）と最も高い40代（35.5%）で約20ポイントの差となっています。就業形態別では勤務（36.9%）が自営（28.5%）を約8ポイント上回っています。産業分類別では第1次産業が25.2%、第2次産業が33.9%、第3次産業が36.9%となっており、第1次産業が低い傾向となっています。居住地別では宇和島地区が28.3%、吉田地区が17.6%、三間地区が29.2%、津島地区が32.6%となっており、吉田地区が低い傾向となっています。

【行政改革に関する進捗状況の満足度（全体）】



【行政改革に関する進捗状況の満足度（属性別）】

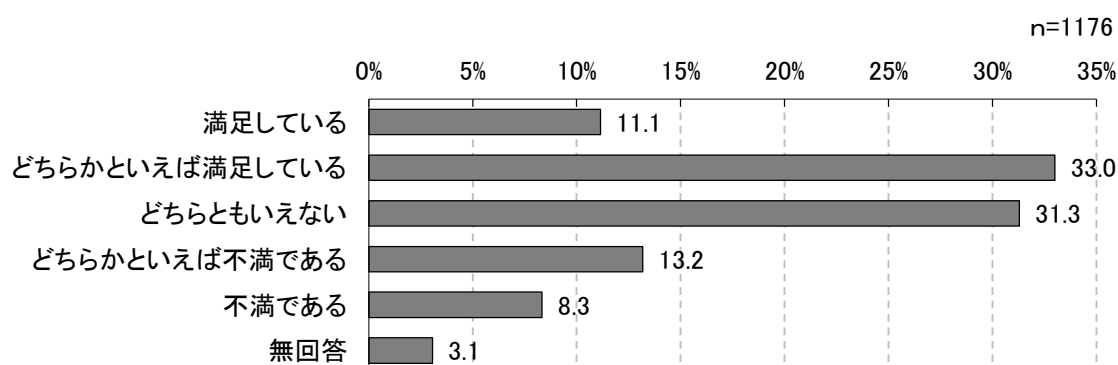


(2) あなたは、市職員の対応（窓口サービス、電話対応など）について満足していますか。
(1つに○印)

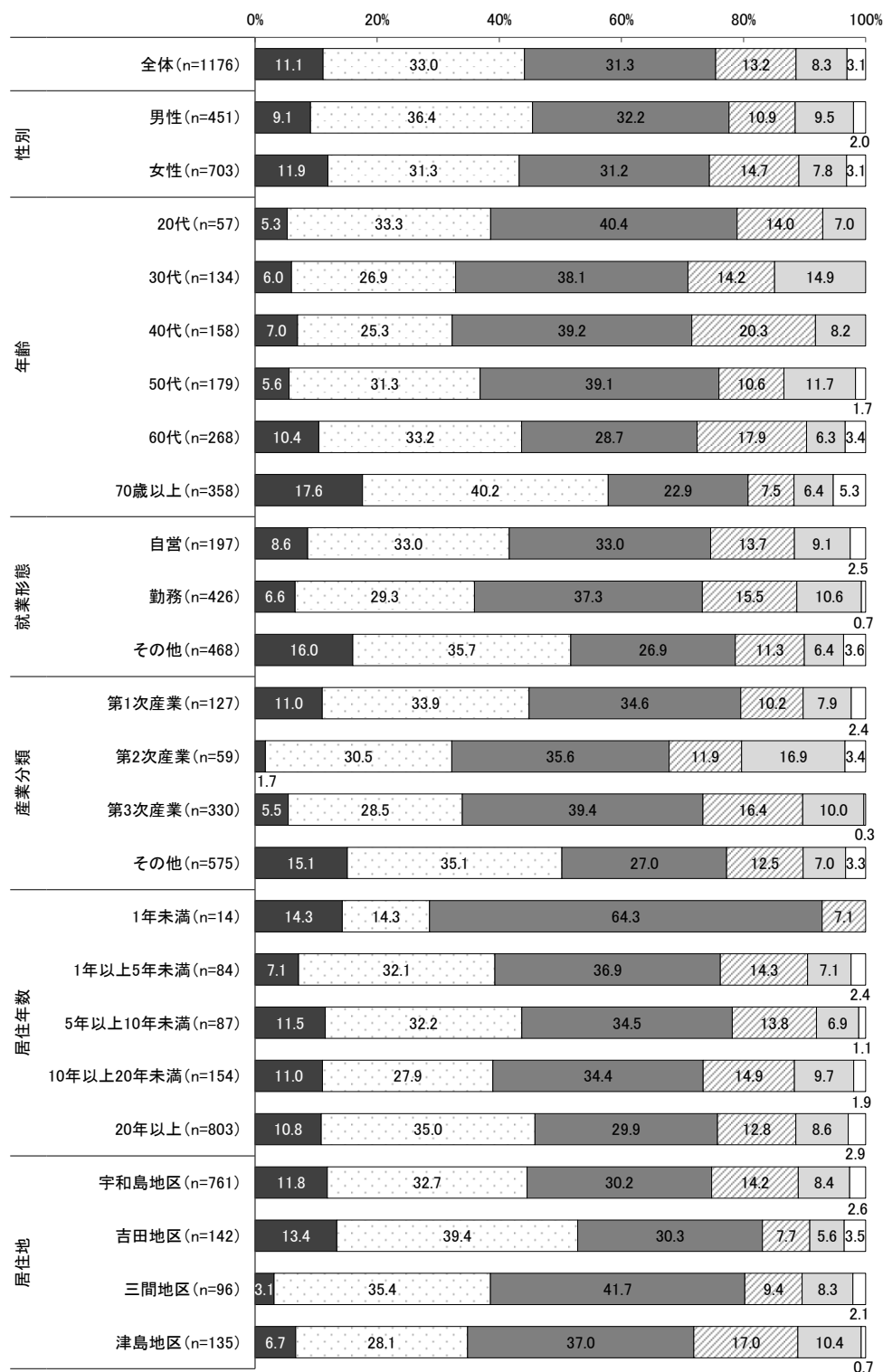
市職員の対応の満足度について、「満足している」と「どちらかといえば満足している」を合わせた“満足している”と回答した人が 44.1%となっている一方、「どちらかといえば不満である」と「不満である」を合わせた“不満である”と回答した人が 21.5%となっています。

属性別に“満足している”と回答した割合をみると、年齢別では最も低い 40 代 (32.3%) と最も高い 70 歳以上 (57.8%) で約 26 ポイントの差がみられます。産業分類別では第 1 次産業が 44.9%、第 2 次産業が 32.2%、第 3 次産業が 34.0%となっており、第 1 次産業が高い傾向となっています。居住地別では宇和島地区が 44.5%、吉田地区が 52.8%、三間地区が 38.5%、津島地区が 34.8%となっており、居住地区によって回答の傾向に違いがみられます。

【市職員の対応の満足度（全体）】



【市職員の対応の満足度（属性別）】



■満足している □どちらかといえば満足している ■どちらともいえない □どちらかといえば不満である □不満である □無回答

問 47 あなたの幸福度についておたずねします。

◆市民の皆様の現在の「幸福度」を数値に直して見える化し、第二次宇和島市総合計画の新たな数値目標としていかすためにおうかがいします。

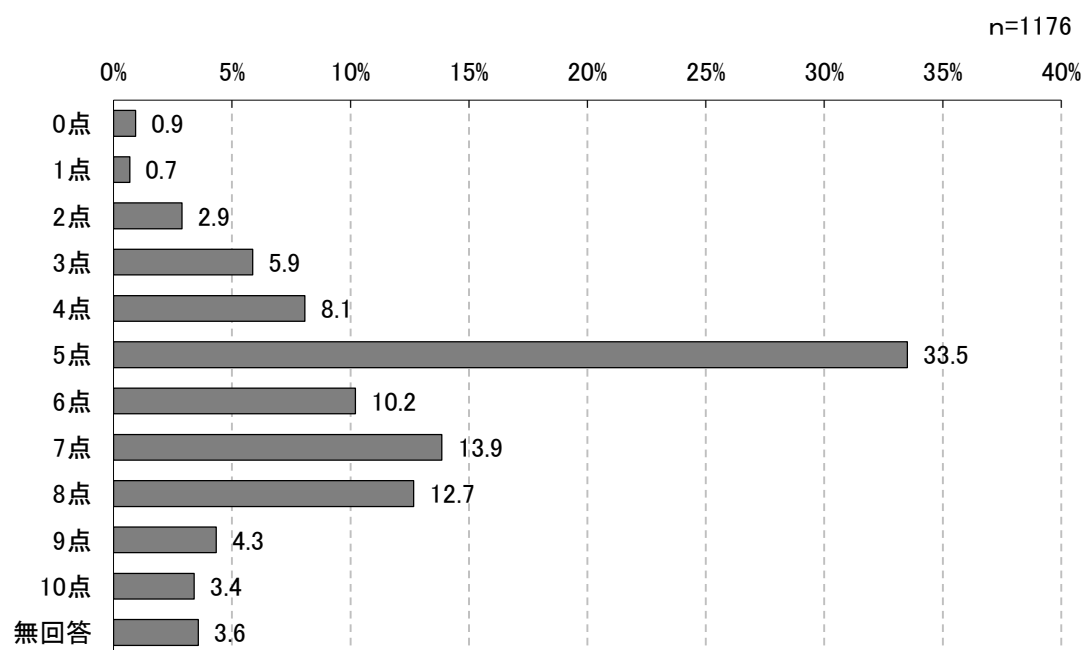
(1) あなたは、現在どの程度幸せだと感じていますか。「とても幸せ」を10点、「とても不幸」を0点とすると、何点ぐらいになると思いますか。(1つに○印)

幸福度について、「5点」が33.5%で最も多く、次いで「7点」が13.9%、「8点」が12.7%、「6点」が10.2%と続きます。平均は5.77点となっています。

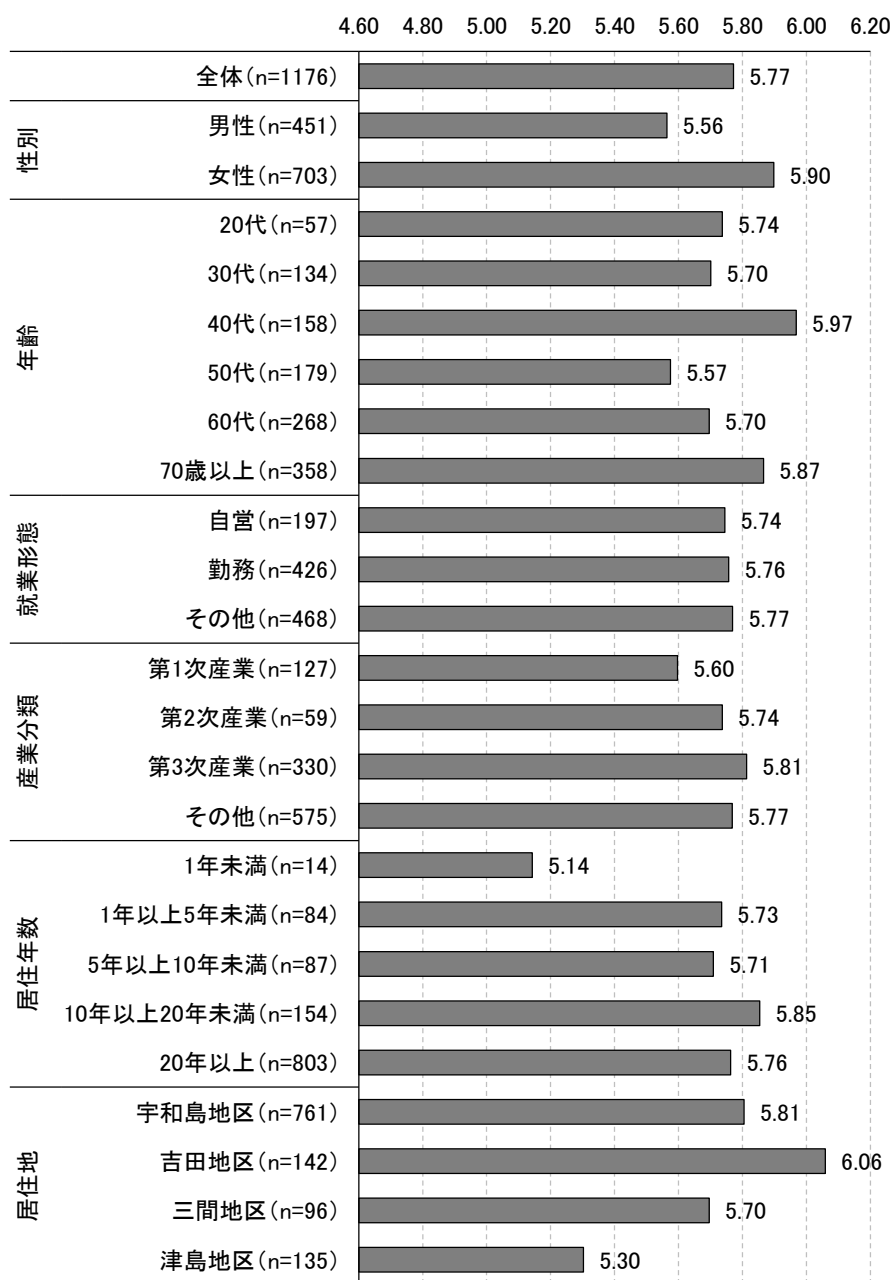
平均点以上の「6点」～「10点」と回答した人は合わせて44.5%となり、幸せと感じている割合は高くなっています。

属性別に幸福度をみると、性別では男性(5.56点)よりも女性(5.90点)が高く、0.34点の差がみられます。年齢別では最も低い50代(5.57点)と最も高い40代(5.97点)で0.40点の差となっています。就業形態別による大きな差はありません。居住年数別では1年未満が5.14点と最も低く、その他の層では全体(5.77点)と同程度の点数となっています。居住地別では宇和島地区が5.81点、吉田地区が6.06点、三間地区が5.70点、津島地区が5.30点となっており、居住地区によって回答の傾向に違いがみられます。

【幸福度（全体）】

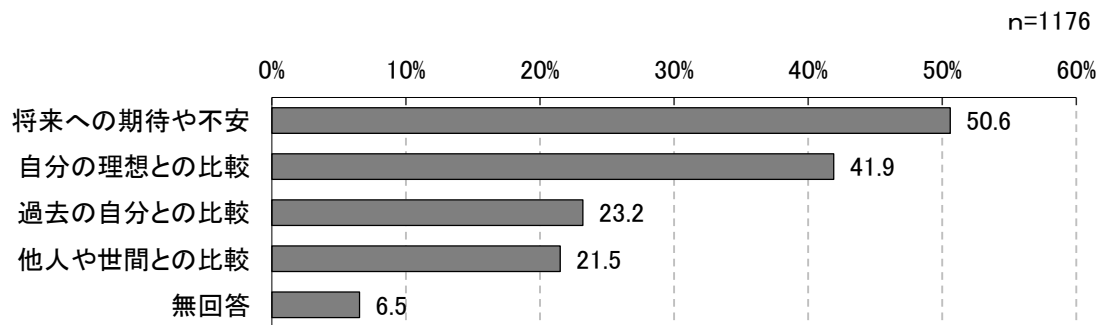


【幸福度（属性別）】



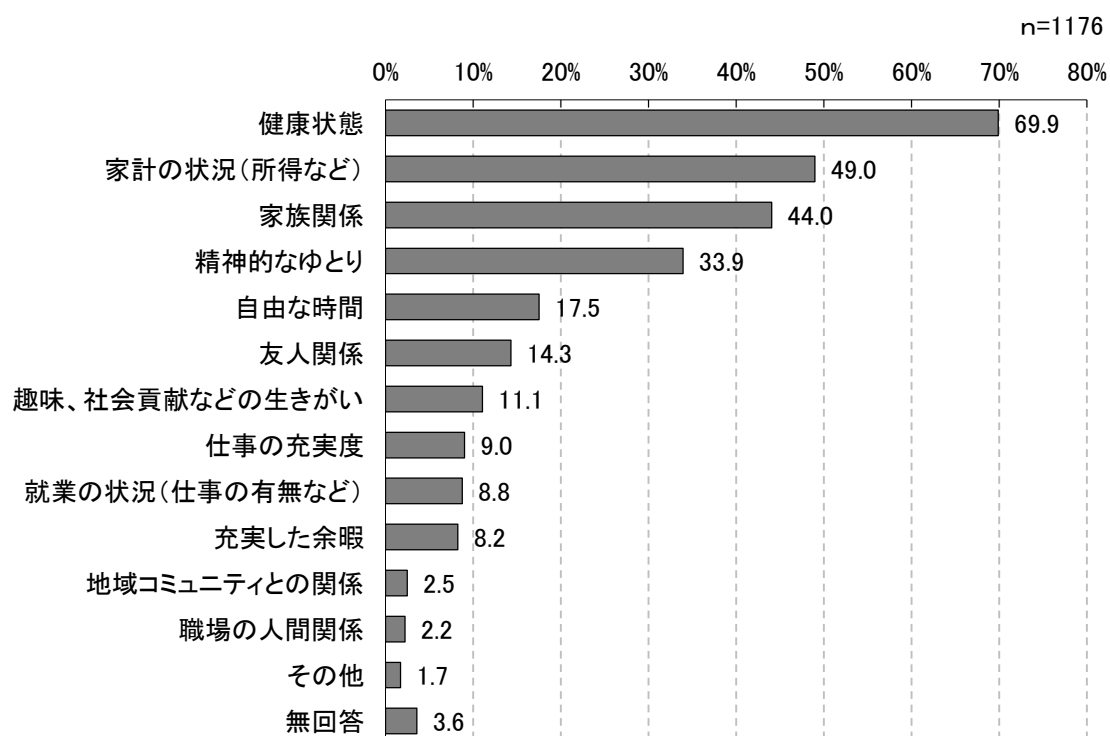
(2) あなたが幸せだと判断する際に、重視する基準はどれですか。(2つまで○印)

幸せだと判断する際に、重視する基準について、「将来への期待や不安」が50.6%で最も多く、次いで「自分の理想との比較」が41.9%、「過去の自分との比較」が23.2%、「他人や世間との比較」が21.5%となっています。



(3) あなたが、幸せだと判断する際に、重視することはどれですか。(3つまで○印)

幸せだと判断する際に、重視する基準について、「健康状態」が69.9%で最も多く、次いで「家計の状況(所得など)」が49.0%、「家族関係」が44.0%、「精神的なゆとり」が33.9%、「自由な時間」が17.5%となっています。



最後に、まちづくりについてご意見などがありましたら、お聞かせください。

市の満足度評価

- 満足度を問う設問では、「満足である」に+2点、「まあ満足」に+1点、「やや不満」に-1点、「不満である」に-2点、「わからない」に0点の得点を付け回答構成から加重平均による評価点を算出しています。

《計算式》

$$\frac{\text{「満足」} \times 2 + \text{「まあ満足」} \times 1 + \text{「やや不満」} \times -1 + \text{「不満」} \times -2 + \text{「わからない」} \times 0}{\text{回答総数から無回答を除いた数}}$$

【全体】

満足度評価の高い項目は「水道の整備状況（3.36点）」、次いで「自然環境の豊かさ（3.29点）」となっています。それに対して、満足度評価の低い項目は「商業環境（-4.60点）」、次いで「雇用・就労対策（-2.82点）」となっています。

前回比較では、満足度評価の高い項目のうち「自然環境の豊かさ」は前回の2.53点から0.76点上げ、3.29点となっていますが、「水道の整備状況」は前回の3.61点から0.25点下げ、3.36点となっています。それに対して、満足度評価の低い項目のうち、「雇用・就労対策」は前回の-3.40点から0.58点上げ、-2.82点となり改善がみられるものの、「商業環境」は前回の-4.33点から0.27点下げ、-4.60点となっています。

居住地区別に満足度評価をみると、以下のとおりになります。

【宇和島地区】

宇和島地区と宇和島市全体との満足度評価の比較では、プラス評価の項目のうち「水道の整備状況」は全体よりも満足度評価が上回っているものの、「自然環境の豊かさ」は下回っています。それに対して、マイナス評価の項目のうち、「商業環境」や「雇用・就労対策」は全体より満足度評価が下回っています。

宇和島地区における前回との満足度評価の比較では、プラス評価の項目のうち「自然環境の豊かさ」は前回の2.35点から0.78点上げ、3.13点となっていますが、「医療体制」は前回の1.18点から0.6点下げ、0.58点となっています。それに対して、マイナス評価の項目のうち、「雇用・就労対策」は前回の-3.37点から0.48点上げ、-2.89点となり改善がみられるものの、「商業環境」は前回の-4.56点から0.49点下げ、-5.05点となっています。

【吉田地区】

吉田地区と宇和島市全体との満足度評価の比較では、プラス評価の項目のうち「自然環境の豊かさ」や「水道の整備状況」は全体よりも満足度評価が上回っているものの、「医療体制」は下回っています。それに対して、マイナス評価の項目のうち、「商業環境」や「雇用・就労対策」は全体より満足度評価が上回っているものの、「道路の整備状況」は下回っています。

吉田地区における前回との満足度評価の比較では、プラス評価の項目のうち「自然環境の豊かさ」は前回の 2.29 点から 1.7 点上げ、3.99 点となっていますが、「情報通信網の整備状況」は前回の 1.77 点から 0.35 点下げ、1.42 点となっています。それに対して、マイナス評価の項目のうち、「雇用・就労対策」は前回の -3.10 点から 0.98 点上げ、-2.12 点となり改善がみられるものの、「商業環境」は前回の -3.46 点から 0.24 点下げ、-3.70 点となっています。

【三間地区】

三間地区と宇和島市全体との満足度評価の比較では、プラス評価の項目のうち「自然環境の豊かさ」や「保健サービス」は全体よりも満足度評価が上回っているものの、「水道の整備状況」は下回っています。それに対して、マイナス評価の項目のうち、「商業環境」や「雇用・就労対策」は全体より満足度評価が上回っているものの、「公共交通機関の便利さ」は下回っています。

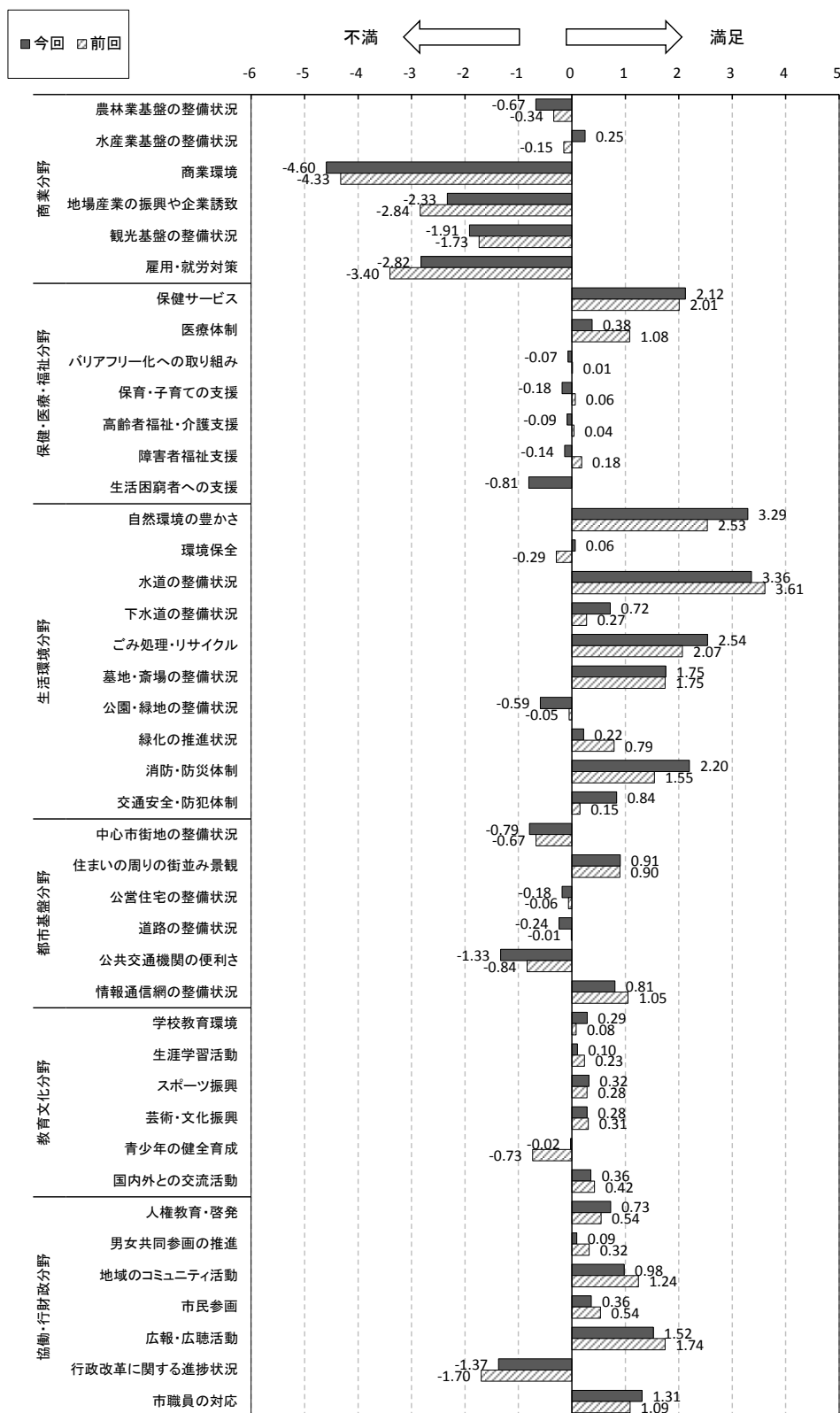
三間地区における前回との満足度評価の比較では、プラス評価の項目のうち「自然環境の豊かさ」は前回の 2.82 点から 0.97 点上げ、3.79 点となっていますが、「水道の整備状況」は前回の 3.97 点から 1.86 点下げ、2.11 点となっています。それに対して、マイナス評価の項目のうち、「雇用・就労対策」は前回の -3.14 点から 0.61 点上げ、-2.53 点となり改善がみられるものの、「公共交通機関の便利さ」は前回の -0.87 点から 1.82 点下げ、-2.69 点となっています。

【津島地区】

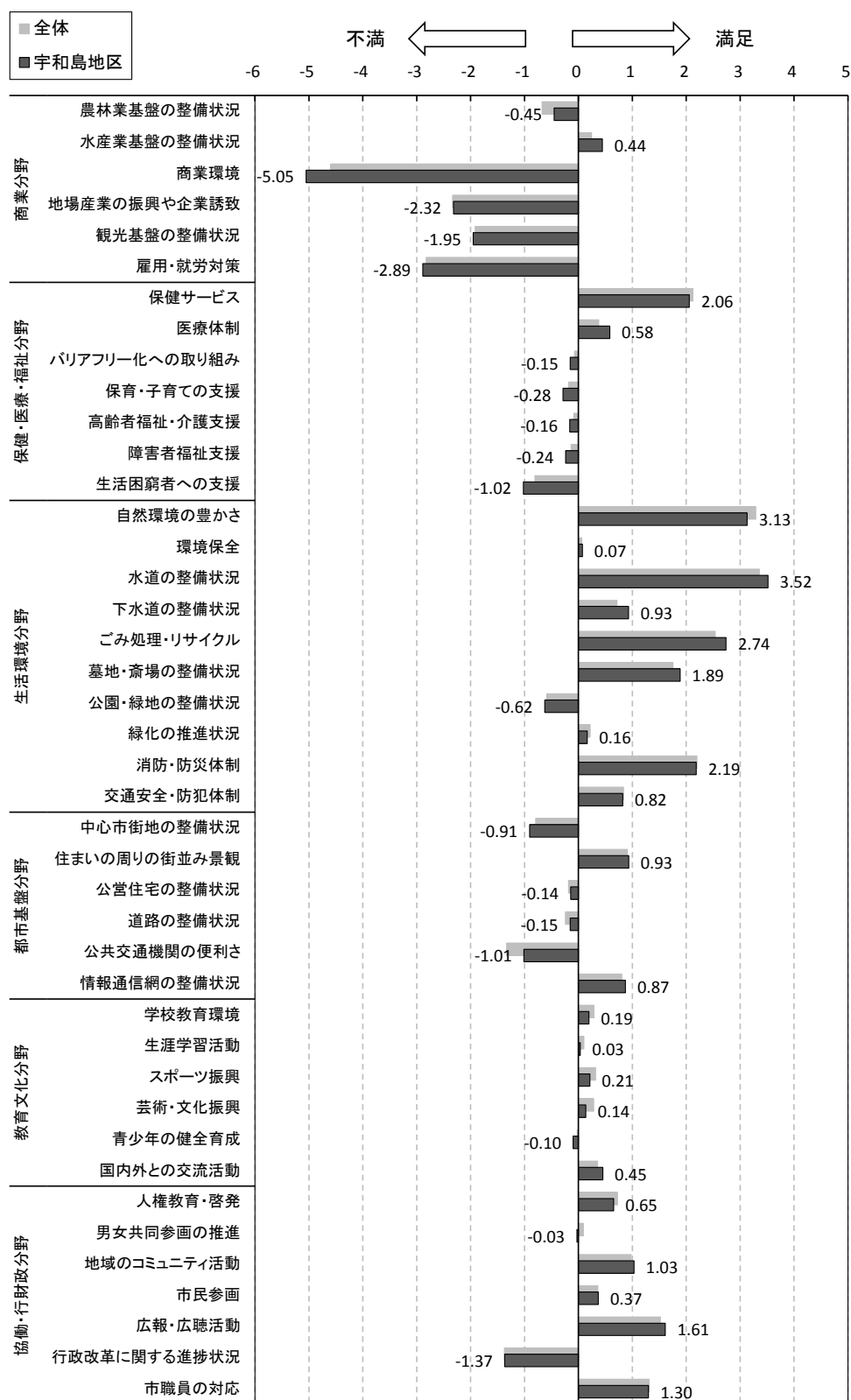
津島地区と宇和島市全体との満足度評価の比較では、プラス評価の項目のうち「自然環境の豊かさ」は全体よりも満足度評価が上回っているものの、「水道の整備状況」や「消防・防災対策」は下回っています。それに対して、マイナス評価の項目のうち、「商業環境」は全体より満足度評価が上回っているものの、「雇用・就労対策」や「公共交通機関の便利さ」は下回っています。

津島地区における前回との満足度評価の比較では、プラス評価の項目のうち「自然環境の豊かさ」は前回の 3.43 点から 0.15 点上げ、3.58 点となっていますが、「水道の整備状況」は前回の 3.95 点から 1.07 点下げ、2.88 点となっています。それに対して、マイナス評価の項目のうち、「地場産業の振興や企業誘致」は前回の -3.47 点から 0.78 点上げ、-2.69 点となり改善がみられるものの、「公共交通機関の便利さ」は前回の -1.39 点から 0.96 点下げ、-2.35 点となっています。

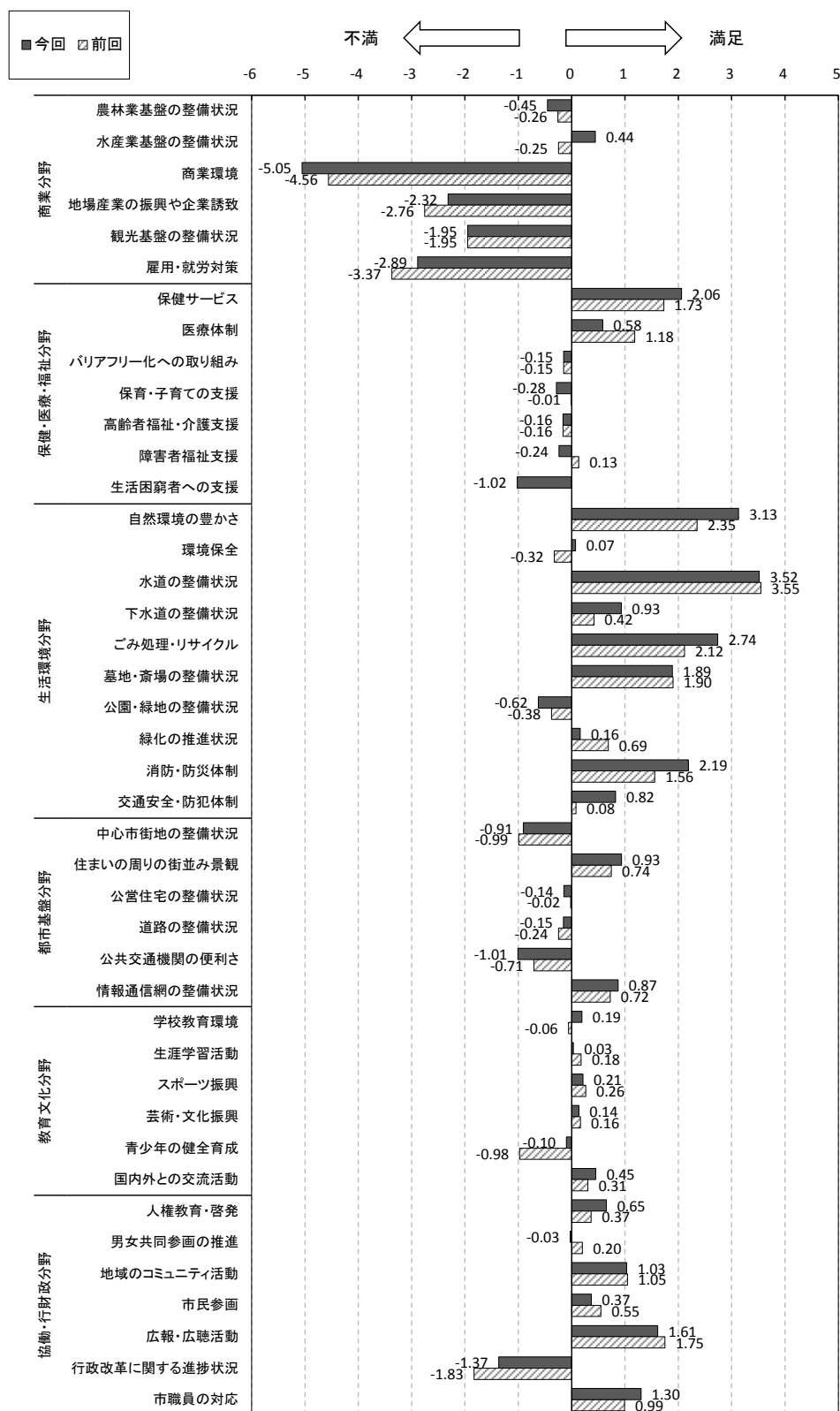
【市の満足度評価（全体・前回比較）】



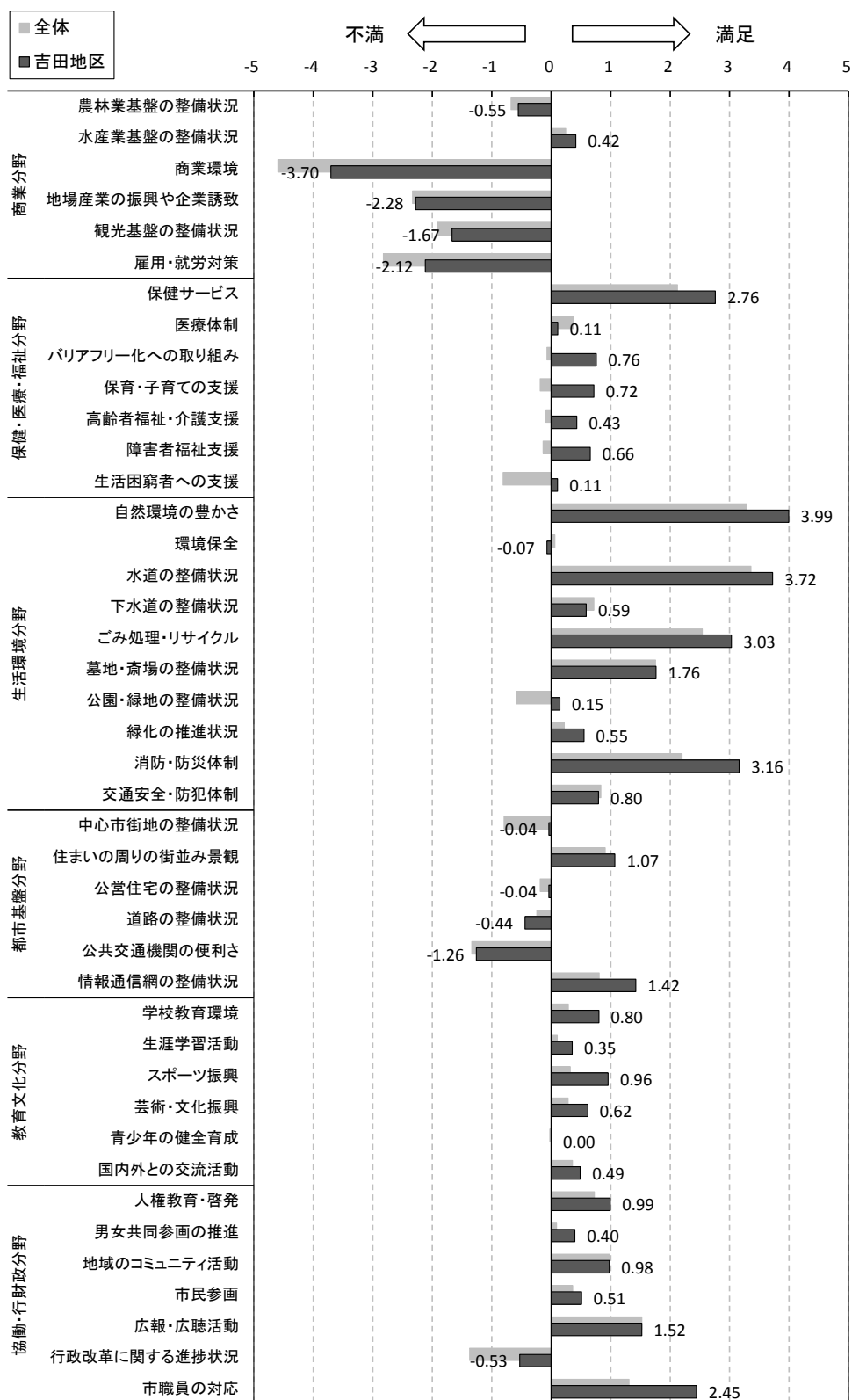
【市の満足度評価（全体比較・宇和島地区）】



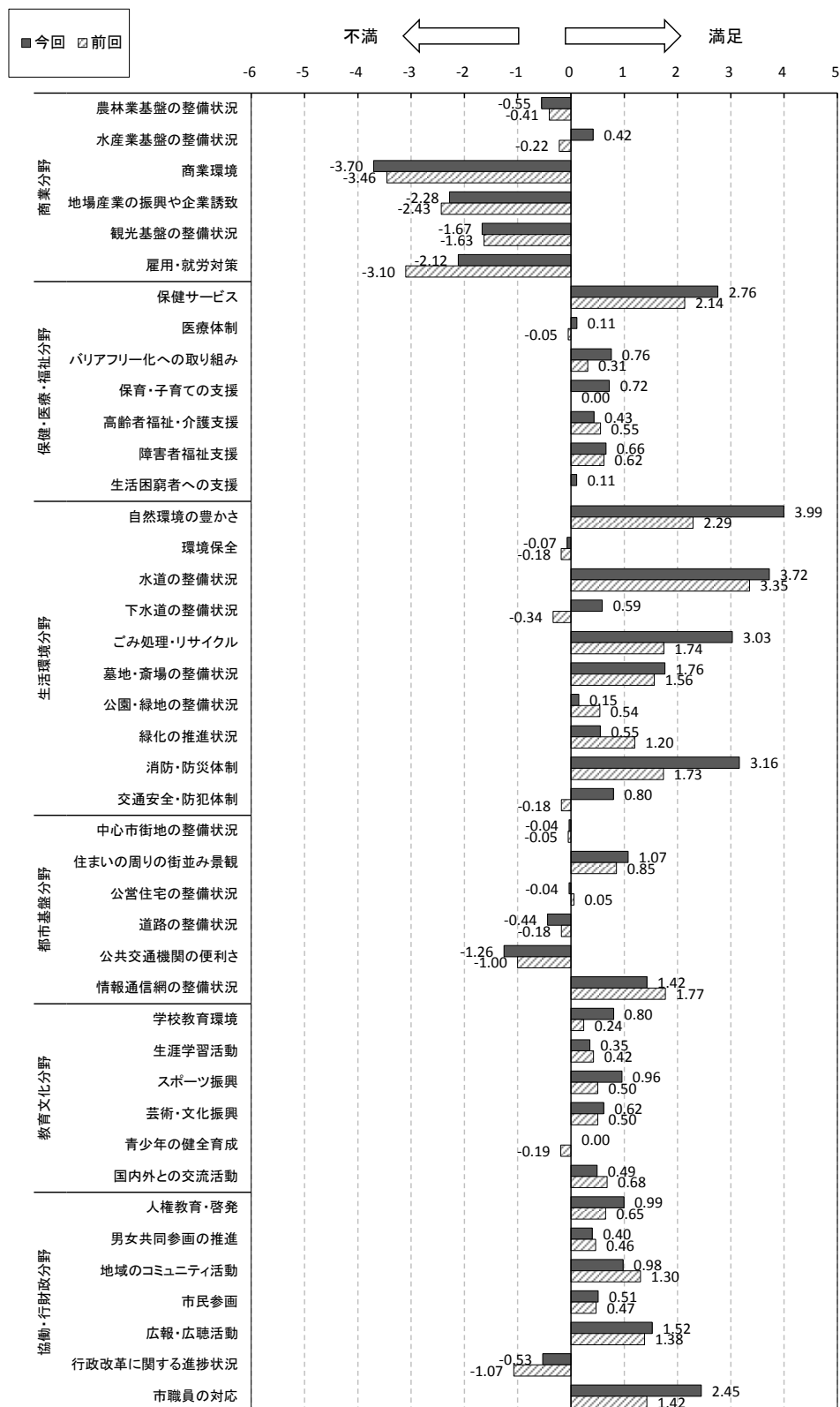
【市の満足度評価（宇和島地区・前回比較）】



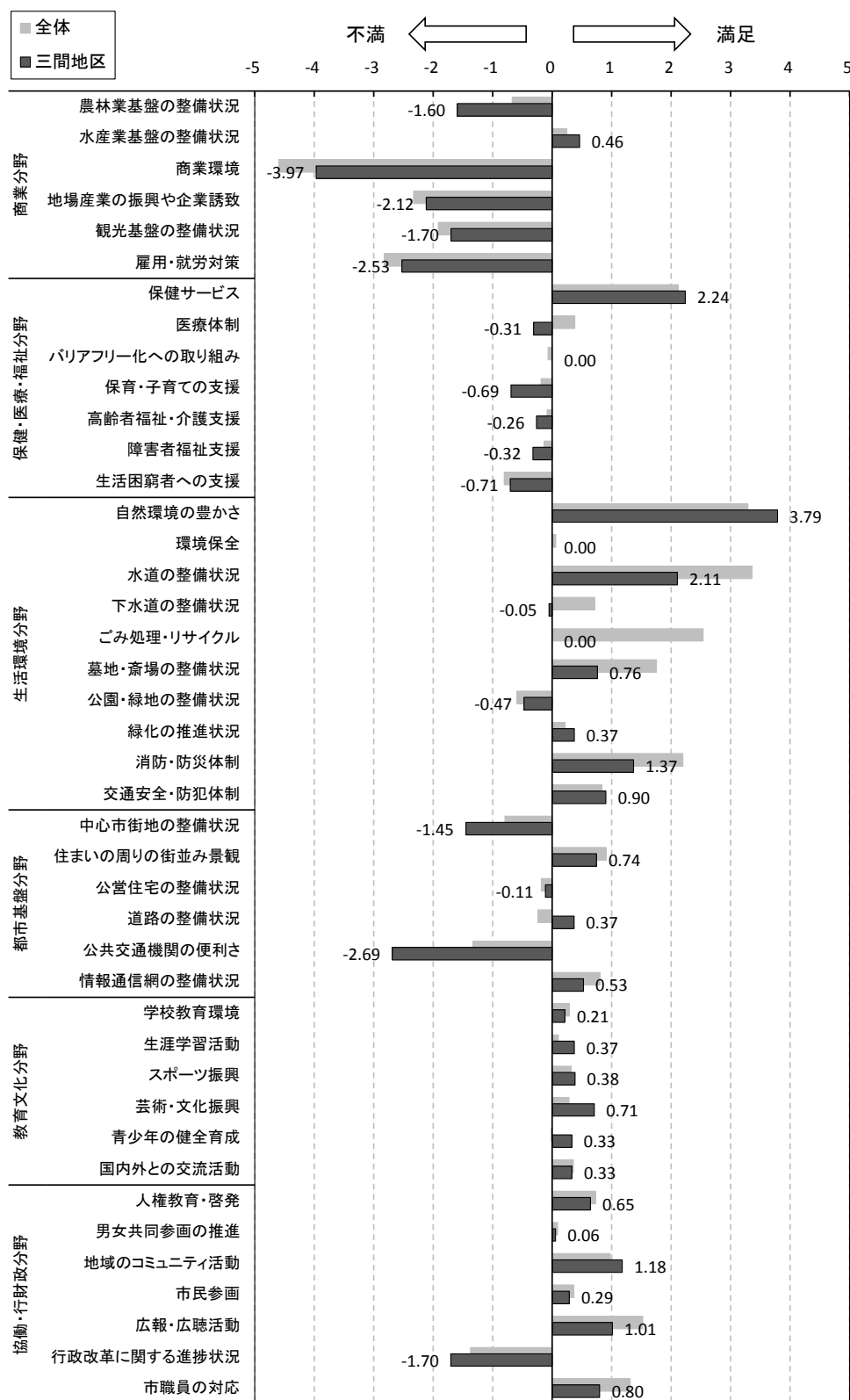
【市の満足度評価（全体比較・吉田地区）】



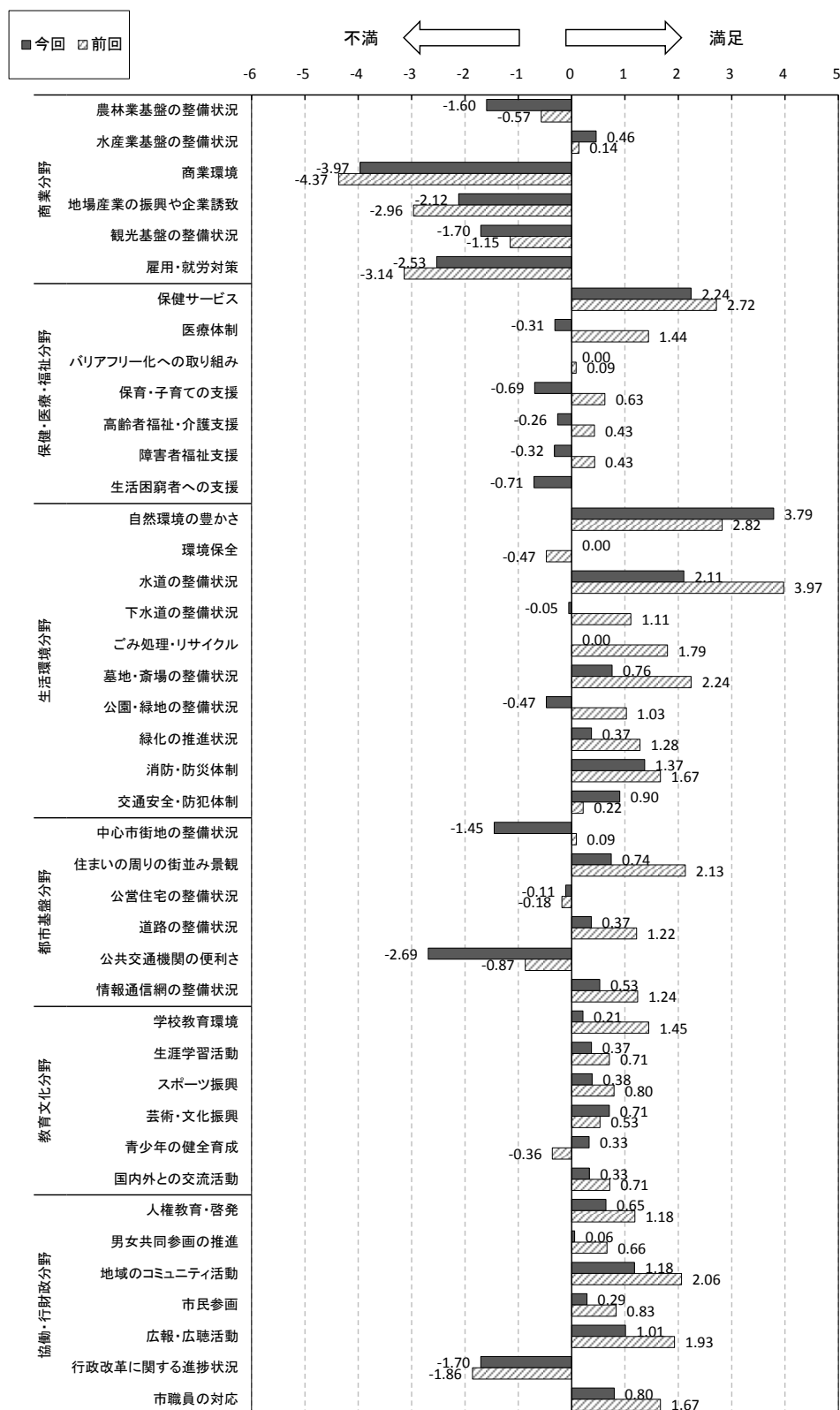
【市の満足度評価（吉田地区・前回比較）】



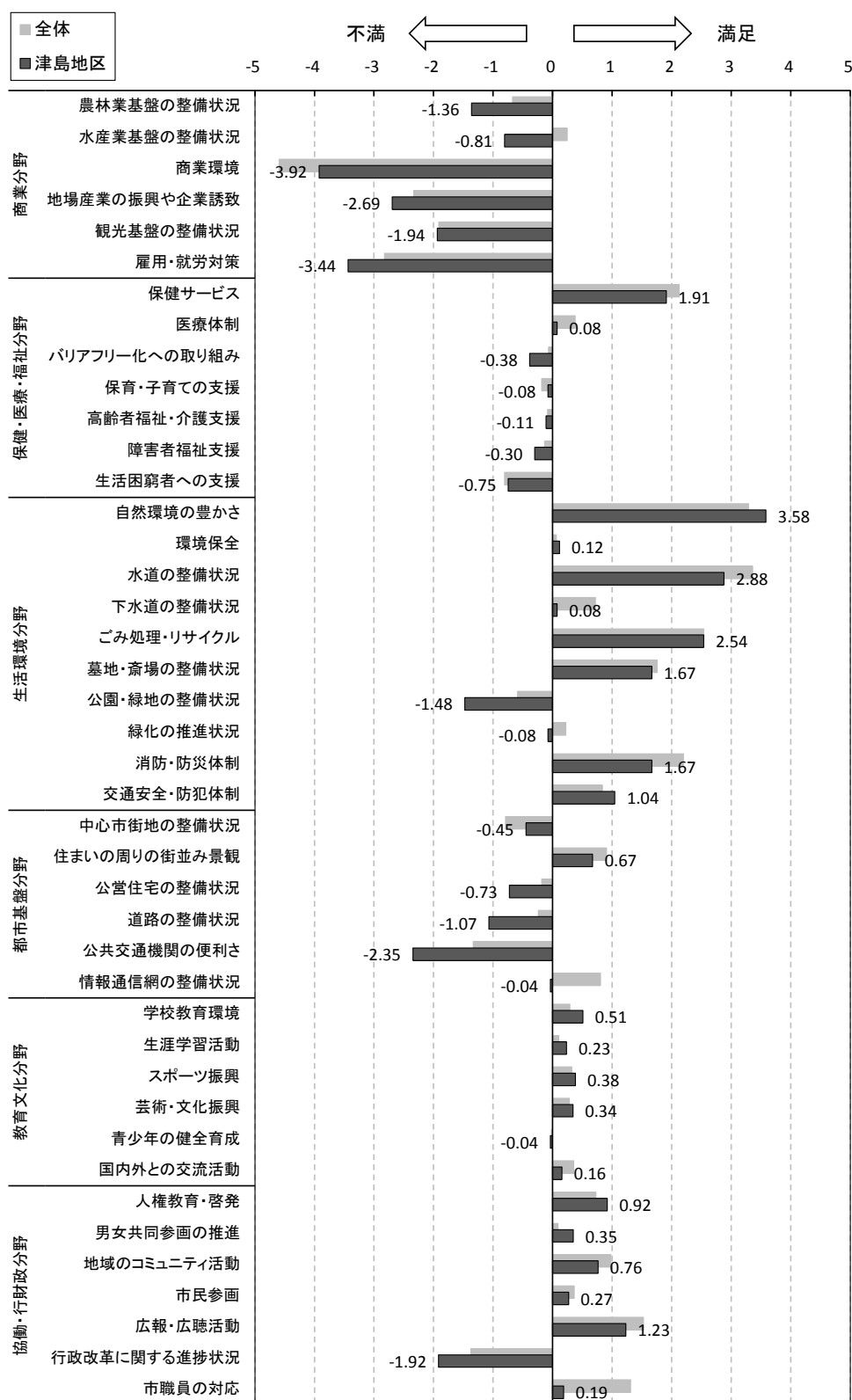
【市の満足度評価（全体比較・三間地区）】



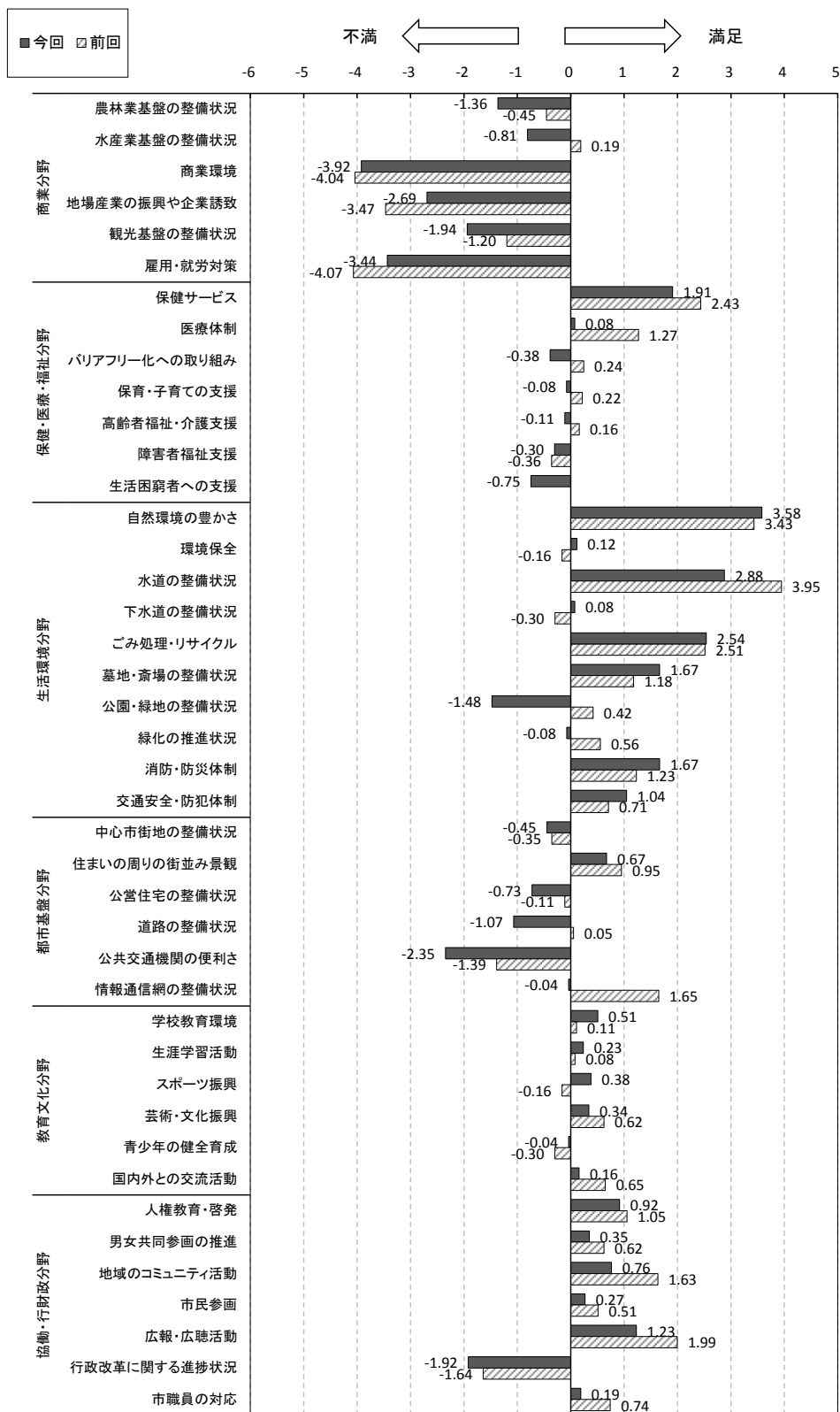
【市の満足度評価（三間地区・前回比較）】



【市の満足度評価（全体比較・津島地区）】



【市の満足度評価（津島地区・前回比較）】



**第二次宇和島市総合計画策定のための住民アンケート調査
報告書**

発行年月：平成 29 年 2 月

発 行：宇和島市

編 集：宇和島市役所 総務部 企画情報課

住 所：〒798-8601 愛媛県宇和島市曙町 1 番地

電 話：0895-49-7003

F A X：0895-20-1905